

第1編 パッケージエアコン〈標準〉

の機種がこの編で紹介する標準パッケージエアコンです。

機種一覧表〈パッケージエアコン全機種〉

形式	容量	形名	電動機容量〈kW〉																		掲載頁								
			0.6	0.75	1.1	1.2	1.5	1.8	2.2	2.7	3.75	4.5	5.5	7.5	11	15	18	22	30	36		44	60	72	90				
標準	水冷式	天井埋込形	MB		◎	◎								○												5			
		床置形	MGL MGL-L	○	◎	◎	◎																						
			PW					○		○		◎		◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
標準	空冷式	天井吊形 コーナータイプ	PC				◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎													87		
		天井埋込形	PE							○																			
		天井吊形 センタータイプ	PL							◎	◎	◎	◎	◎															
		壁掛形	PK				◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎															
		床置形	PS					○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎														
			PF-PA							○		◎		◎	◎	○	○												
		床置形	PF-PA							○		◎		◎	◎	○	○												
標準	水熱源式	床置形	PWH						○		◎		◎	◎	○	○		○	○							153			
		天井吊形 コーナータイプ	PCH PCHB			◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎												
	天井吊形 センタータイプ	PLH PLHX			◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎													
	天井埋込形	PEH				◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎													
	空気 熱源式	壁掛形	PKH				◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎													177		
		床置形	PSH				◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎												
			PSD PFH PAH							○		◎		◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		天井吊形 マルチ式 カセットタイプ	PLHF PLHP PLHS									○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		399	
	標準	水冷式	天井埋込形	MBH		○	○	○				○															421		
			床置形	MGH MGH-L		◎		◎																					
PWH PWH-M										○		◎		◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
特殊	産業 空調用	床置形	水冷	PWT GT-M					○		○		○	○	○	○										453			
			空冷	PFT-GAT						○		○		○	○														
	電算室	床置形 〈下吹 出し形〉	水冷	GT-D PWC										○	○	○	○										495		
			空冷	GAT-D											○	○													
	クリーン ルーム	床置形	PFC											○	○	○										519			
	スポット	床置形	MD-F		○		○	○																		531			
	用途	オール フレッシュ用	床置形	水冷	PWT-F GT-F PW-F					○		○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	539	
				空冷	PW-V PF-V PA-V					○		○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		異電圧用	床置形	ヒート ポンプ	PFH-V PAH-V					○		○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	576		
				遠方操作用						○		○		◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	597
※1 低温用	床置形	GT-L PW-L									○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		611			
船用	床置形	PW-S					○		○		○		○												613				

※1. 冷熱ハンドブックⅢ冷凍編をご参照ください。〈仕様のみ掲載〉
 ※2. ◎印は二機種あります。
 ※3. 1.6kWです。
 ※4. 2.0kWです。

※5. 3.5kWです。
 ※6. 4.1kWです。
 ※7. 3.2kWと3.5kWです。
 ※8. 1.9kWと2.0kWと2.4kWです。

目次

1.1.1 仕様..... **6**

 (1) 天井埋込形<MB形>..... 6

 (2) 床置形<MGL形>..... 8

 (3) 床置形<PW形>.....10

 (4) 床置形<PW形>ダクト専用形..... 12

1.1.2 外形寸法図..... **14**

 (1) 天井埋込形<MB形>.....14

 (2) 床置形<MGL形>.....16

 (3) 床置形<PW形>.....17

 (4) 床置形<PW形>ダクト専用形..... 24

1.1.3 電気系統図..... **27**

 (1) 天井埋込形<MB形>.....27

 (2) 床置形<MGL形>.....29

 (3) 床置形<PW形>.....30

 (4) 床置形<PW形>ダクト専用形..... 34

1.1.4 能力線図..... **38**

 (1) 天井埋込形<MB形>.....43

 (2) 床置形<MGL形>..... 49

 (3) 床置形<PW形>..... 57

 (4) 床置形<PW形>ダクト専用形..... 73

 注意事項
 騒音
 電気特性
 取付可能部品
 冷媒配管系統図

 } 第5編<P614>を参照ください。

水冷式パッケージエアコン

1.1.1 仕様

(1)天井埋込形<MB形>

項目		形名	MB-25SB	MB-25TB	MB-40SB	MB-40TB
標準性能※1	定格冷房能力	kcal/h	2,240/2,500		3,550/4,000	
	定格電源		単相200V 50/60Hz	三相200V 50/60Hz	単相200V 50/60Hz	三相200V 50/60Hz
	定格消費電力	kW	0.8/1.0		1.39/1.63	1.25/1.58
	運転電流	A	4.5/5.2	2.5/3.0	8.2/8.3	3.9/4.7
	運転力率	%	89/96	92/96	85/98	93/97
	始動電流	A	27/25	22/21	39/36	25/22
	外装		溶亜鋼板			
外形寸法	高さ	mm	370		417	
	幅	mm	867		918	
	奥行	mm	428		512	
	分割可能寸法	mm	—			
圧縮機	形式×台数		全密閉ロータリー式×1			
	始動方式		直入			
	称呼出力	kW	0.75		1.1	
	容量制御	%	—			
	1日の冷凍能力	法定トン	0.31/0.37		0.47/0.56	
冷凍機油	電熱器<クランクケース>	W	—			
	進相コンデンサ	μF	—	30	—	30
冷媒	種類×封入量	kg	ダイヤモンドMS-32 0.3		出光ダフニハーメティックSPR0.7 R22×0.85	
	制御方式		毛細管			
凝縮器	形式×個数		二重管×1			
	冷却水回路数		1			
送風機	冷却器形式		クロスフィン			
	形式×個数		シロッコファン×1			
送風機	標準風量	m ³ /min	8.5-7/10-7.5<強-弱>		12.5-9.5/14-9.5<強-弱>	
	標準機外静圧	mmAq	2.0/3.0		2.0/3.0-2.0<強-弱>	
	標準電動機出力	kW	0.025		0.03	
防音断熱材<機械・送風機室>		ウレタンフォーム・ガラスウール				
エアフィルタ		サランハニカム織				
運転装置	温度調節器・圧力計		—			
	操作スイッチ		付			
冷却水※2	32℃入口	水量	m ³ /h		0.58/0.67	0.95/1.08
		水頭損失	mAq		2.30/3.00	2.70/3.35
	18℃入口	水量	m ³ /h		0.17/0.20	0.28/0.33
		水頭損失	mAq		0.30/0.39	0.30/0.36
配管寸法	冷却水出入口	B<A>	¾<20>			
	機械室ドレン管	B<A>	—			
	冷却器ドレン管	B<A>	¾<20>			
保護装置	圧力開閉器	kg/cm ²	高圧側28カットアウト			
	溶融温度	℃	—			
	圧縮機保護		熱動過電流継電器			
送風機保護		—				
高圧ガス取締法区分		不要				
冷凍保安責任者の選任		不要				
製品重量/運転重量	kg	46/46.5		56.5/57		
梱包寸法<高さ×幅×奥行>	mm	430×990×490		460×1040×580		
梱包重量	kg	54		65		
型式認可		▽91-25888	▽91-25889	▽91-25890	▽91-25891	
掲載頁	外形寸法図	頁	14			
	電気系統図	頁	27			
	能力線図	頁	43		45	46
取付可能部品	加熱器<温水>, 吸込ダクトフランジ, 化粧パネル					

注 ※1.標準能力はJIS規格<吸込空気温度27℃DB, 19.5℃WB, 冷却水温度入口24℃, 出口35℃>に準じて運転した場合の値を示す。

※2.この冷却水温度・水量での能力は能力線図より算出してください。

新耐震基準<昭和56年6月1日施行の建築基準法施行令>に基づく仕様<機器, 据付方法等>については,別途ご相談下さい。

建設省仕様については別途ご相談下さい

電気特性・取付可能部品などは第5編<P614>に掲載。

項目		形名	MB-150TA	
標準性能※1	定格冷房能力	kcal/h	14,000/15,000	
	定格電源		三相200V 50/60Hz	
	定格消費電力	kW	4.6/5.7	
	運転電流	A	16.7/18.3	
	運転力率	%	80/90	
	始動電流	A	115/105	
外装			溶亜銅板	
外形寸法	高さ	mm	570	
	幅	mm	1,200	
	奥行	mm	610	
	分割可能寸法	mm	—	
圧縮機	形式×台数		全密閉×1	
	始動方式		直入	
	称呼出力	kW	3.75	
	容量制御	%	—	
	1日の冷凍能力	法定トン	2.29/2.68	
電熱器<クランクケース>	W		—	
冷凍機油	ℓ		スニソ3GSD2.2	
冷媒	種類×封入量	kg	R22×1.6	
	制御方式		毛細管	
凝縮器	形式×個数		二重管×2	
	冷却水回路数		2	
冷却器形式			クロスフィン	
送風機	形式×個数		シロッコファン×1	
	標準風量	m ³ /min	40	
	標準機外静圧	mmAq	10/15	
	標準電動機出力	kW	0.35	
防音断熱材<機械・送風機室>			ガラスウール	
エアフィルタ			モダアクリル・ポリエステル不織布	
運転装置	温度調節器・圧力計		—	
	操作スイッチ・表示灯		—	
冷却水	30℃入口	水量	m ³ /h	3.6/4.0
		水頭損失	mAq	3.2/4.0
配管寸法	冷却水出入口	B<A>		1¼<32>
	機械室ドレン管	B<A>		—
	冷却器ドレン管	B<A>		1<25>
保護装置	圧力開閉器	kg/cm ²		高圧側22Gカットアウト
	溶融温度	℃		—
	圧縮機保護			過電流継電器・熱動温度開閉器
	送風機保護			熱動温度開閉器
高圧ガス取締法区分				不要
冷凍保安責任者の選任				不要
製品重量/運転重量	kg			155/158
梱包重量<高さ×幅×奥行>	mm			710×1,330×710
梱包重量	kg			170
型式認可				▽91-24364
掲載頁	外形寸法図	頁		15
	電気系統図	頁		28
	能力線図	頁		47

取付可能部品	加熱器<温水・蒸気>, リモートコントローラ, ドレンパン, 高静圧電動機, 高性能エアフィルタ
--------	--

注 ※1. 標準能力はJIS規格<吸込空気温度27℃CDB, 19.5℃CWB, 冷却水温度入口30℃, 出口35℃>に準じて運転した場合の値を示す。

新耐震基準<昭和56年6月1日施行の建築基準法施行令>に基づく仕様<機器, 据付方法等>については, 別途ご相談下さい。

建設省仕様については別途ご相談下さい
電気特性・取付可能部品などは第5編<P614>に掲載。

水冷式パッケージエアコン

(2)床置形<MGL形>

<Lタイプは特注品です。>

項目		形名	MGL-18SD <MGL-18SD-L>	MGL-25SD <MGL-25SD-L>	MGL-25TD <MGL-25TD-L>	MGL-40SD <MGL-40SD-L>	
標準性能※1	定格冷房能力	kcal/h	1,600/1,800	2,240/2,500		3,550/4,000	
	定格電源		単相200V 50/60Hz		三相200V 50/60Hz	単相200V 50/60Hz	
	定格消費電力	kW	0.61/0.81	0.70/0.90		1.15/1.40	
	運転電流	A	3.5/4.1	4.0/4.6	2.3/2.7	6.7/7.1	
	運転力率	%	87/99	88/98	88/96	86/98	
	始動電流	A	19/18	25/24	24/23	33/30	
	外装<マンセル記号>			5Y ⁸ / ₁			
外形寸法	高さ	mm	650				
	幅	mm	1,000		1,360		
	奥行	mm	239				
圧縮機	形式×台数		全密閉ロータリー式×1				
	始動方式		直入				
	称呼出力	kW	0.6	0.75		1.1	
	1日の冷凍能力	法定トン	0.25/0.29	0.31/0.37	0.32/0.38	0.47/0.55	
	進相コンデンサ	μF	-		30	-	
冷凍機油	ℓ	ダイヤモンドMS-32 0.3				ダイヤモンドMS-56 0.52	
冷媒	種類×封入量	kg	R22×0.37	R22×0.45		R22×0.9	
	制御方式		毛細管				
凝縮器	形式×個数		二重管×1				
	冷却水回路数		1				
冷却器形式		クロスフィン					
送風機	形式×個数		シロッコファン×1			シロッコファン×2	
	標準風量	m ³ /min	7-6			12-9	
	標準機外静圧	mmAq	0				
	標準電動機出力	kW	0.02			0.03	
防音断熱材<機械/送風機室>		ガラスウール10t					
エアフィルタ		サランハニカム織					
温度調節器・圧力計		温度調節器のみ付					
操作スイッチ		ロータリースイッチ付					
冷却水※2	32℃入口	水量	m ³ /h	0.44/0.59	0.58/0.70		0.95/1.10
		水頭損失	mAq	0.83/1.39	1.75/2.25		1.75/2.40
	18℃入口	水量	m ³ /h	0.13/0.17	0.17/0.20		0.28/0.33
		水頭損失	mAq	0.08/0.15	0.23/0.30		0.40/0.45
配管法	冷却水出入口	B<A>	¾<20>				
	冷却器ドレン管	φmm	27.2				
保護装置	圧力開閉器	kg/cm ²	高圧側28カットアウト				
	圧縮機保護		熱動過電流継電器・逆相防止器<Tタイプのみ>, 温度開閉器<MGL-40SD, -50SDのみ>				
	送風機保護		ヒューズ				
高圧ガス取締法区分		不要					
冷凍保安責任者の選任		不要					
製品重量/運転重量	kg	55/55.5	57/58		71/72		
梱包寸法<高さ×幅×奥行>	mm	720×1,100×330				720×1,460×330	
梱包重量	kg	65	67		83		
型式認可		▽91-23790	▽91-23790	▽91-23789	▽91-24009		
掲載頁	外形寸法図	頁	16				
	電気系統図	頁	29				
	能力線図	頁	49	51		53	
取付可能部品		加熱器<電気>…Lタイプを除く, 加湿器<温水自然蒸発式>, 配管部品					

注※1. 標準能力はJIS規格<吸込空気温度27℃DB, 19.5℃WB, 冷却水温度入口24℃, 出口35℃>に準じて運転した場合の値を示します。

※2. この冷却水温度・水量での能力は能力線図より算出してください。

新耐震基準<昭和56年6月1日施行の建築基準法施行令>に基づく仕様<機器, 据付方法等>については, 別途ご相談下さい。

建設省仕様については別途ご相談下さい
電気特性・取付可能部品などは第5編<P614>に掲載。

MGL-40TD <MGL-40TD-L>	MGL-50SD <MGL-50SD-L>	MGL-50TD <MGL-50TD-L>
3,550/4,000	4,500/5,000	
三相200V 50/60Hz	単相200V 50/60Hz	三相200V 50/60Hz
1.1/1.3	1.6/2.0	
3.6/3.8	9.3/10.1	5.4/5.8
88/99	86/99	
25/23	35/33	29/26
5Y ⁸ / ₁		
650		
1,360		
239		
全密閉ロータリー式×1		
直入		
1.1	1.2	
0.46/0.55	0.50/0.59	
40	—	40
ダイヤモンドMS-56 0.52		
R22×0.9		
毛細管		
二重管×1		
1		
クロスフィン		
シロッコファン×2		
12-9	18-15	
0		
0.03	0.04	
ガラスウール10t		
サランハニカム織		
温度調節器のみ付		
ロータリースイッチ付		
0.93/1.06	1.25/1.40	
1.73/2.25	4.75/5.50	
0.28/0.32	0.40/0.53	
0.40/0.45	1.00/1.10	
¾<20>		
27.2		
高圧側28カットアウト		
熱動過電流継電器・逆相防止器<Tタイプのみ>, 温度開閉器<MGL-40SD,-50SDのみ>		
ヒューズ		
不要		
不要		
71/72	75/76.5	
720×1,460×330		
83	87	
▽91-24010	▽91-24011	▽91-24012
16		
29		
54	55	
加熱器<電気>…Lタイプを除く,加湿器<温水自然蒸発式>,配管部品		

水冷式パッケージエアコン

(3)床置形<PW形>

項目		形名	PW-2B	PW-3B	PW-5A ₃ <※ ³ H>	PW-8A ₃ <※ ³ H>	
標準性能※1	定格冷房能力	kcal/h	5,000/5,600	8,000/9,000	14,000/15,000	21,000/22,500	
	定格電源		三相200V 50/60Hz				
	定格消費電力	kW	1.5/1.9	2.4/3.0	4.6/5.7	7.4/8.8	
	運転電流	A	5.1/6.0	8.1/9.5	16.7/18.3	28.2/28.7	
	運転力率	%	85/91	86/91	80/90	76/89	
	始動電流	A	39/36	55/52	115/105	170/160	
外装<マンセル記号>			パールホワイト前面<N8>, オリーブグレー側面<2.5Y 6/2>				
外形寸法	高さ	mm	1,650		1,850		
	幅	mm	720		980	1,200	
	奥行	mm	400		500		
	分割可能寸法	mm	—		50		
圧縮機	形式×台数		全密閉ロータリー式×1		全密閉×1		
	始動方式		直入				
	称呼出力	kW	1.5	2.2	3.75	5.5	
	容量制御	%	—				
	1日の冷凍能力	法定トン	0.77/0.90	0.99/1.20	2.29/2.68	3.51/4.11	
	電熱器<クランクケース>	W	—				50
冷凍機油	ℓ	出光ダフニハーメティックSPR0.75	出光ダフニハーメティックSPR0.8	スニソ3GSD 2.2	スニソ3GSD 3.0		
冷媒	種類×封入量	kg	R22×0.85	R22×1.15	R22×1.6	R22×1.75	
	制御方式		毛細管				
凝縮器	形式×個数		二重管×1				
	冷却水回路		1	2	3		
冷却器形式		クロスフィン					
送風機	形式×個数		シロッコファン×1		シロッコファン×2		
	標準風量	m ³ /min	20	25	45	70	
	標準機外静圧	mmAq	0<分ダクト,全ダクト可>	0<分ダクト,全ダクト可>	0<10/15> ※ ³ 35/40	0<12/20> ※ ³ 40/45	
	標準電動機出力	kW	0.05<0.15>	0.06<0.2>	0.13<0.38>	0.64 0.3<0.75> 0.95	
防音断熱材<機械・送風機室>		ガラスウール					
エアフィルタ		サランハニカム織					
運転状態	温度調節器・圧力計		温度調節器のみ付				
	操作スイッチ・表示灯		付				
冷却水	30℃入口	水量	m ³ /h	1.2/1.3	2.0/2.3	3.6/3.9	5.5/6.0
		水頭損失	mAq	0.8/0.9	3.4/5.0	4.0/4.8	4.3/5.0
配管寸法	冷却水出入口	B<A>	1<25>		1¼<32>		
	機械室ドレン管	B<A>	¾<20>				
	冷却器ドレン管	B<A>	1<25>				
保護装置	圧力開閉器	kg/cm ²	高圧側22カットアウト			高圧側25カットアウト	
	圧縮機保護		熱動温度開閉器, 過電流継電器, 送相防止器<2B・3B形のみ>				
	送風機保護		熱動温度開閉器				
高圧ガス取締法区分		不要			届出書		
冷凍保安責任者の選任		不要					
製品重量/運転重量	kg	118/119	128/130	212/215	257/261.5		
梱包寸法<高さ×幅×奥行>	mm	1,789×812×492		1,989×1,072×592	1,989×1,292×592		
梱包重量	kg	128	138	229	276		
型式認可		▽91-24365	▽91-25116	▽91-27873	—		
掲載頁	外形寸法図	頁	17		18	19	
	電気系統図	頁	30		31		
	能力線図	頁	57	59	61	64	
取付可能部品		加熱器<温水・蒸気・電気>, 加湿器<蒸気・ペーパーパン>, 圧力開閉器<水圧保護>, 圧力計<PW-2・3のみ不可>, 吹出ダクト部品, 高静圧電動機<PW-2・3のみ>					

注 ※1.標準能力はJIS規格<吸込空気温度27℃CDB, 19.5℃WB, 冷却水温度入口30℃ 出口35℃>に準じて運転した場合の値を示します。

※2.プレナム室の寸法・重量を示します。

※3.高静圧タイプ<特注品>を示します。

新耐震基準<昭和56年6月1日施行の建築基準法施行令>に基づく仕様<機器, 据付方法等>については, 別途ご相談下さい。

建設省仕様については別途ご相談下さい

電気特性・取付可能部品などは第5編<P614>に掲載。

PW-10A3	PW-10A3-H	PW-15A3	PW-S20A3
28,000/30,000		42,000/45,000	56,000/60,000
三相 200V 50/60Hz			
10.0/11.8	10.7/12.5	16.0/18.9	20.7/24.2
38/40.6	40.6/43.3	61.0/62.5	78.5/80.3
76/84	76/83	76/87	76/87
220/200		170/160	220/200
パールホワイト前面<N8>, オリーブグレー側面<2.5Y6½>			
1,850+<300>*2	1,850	1,850+<300>*2	
1,200		1,640	1,860
650			
1,850+<300>*2	—	1,315+535+<300>*2	
全密閉×1		全密閉×2	
直入		直入<順次>	
7.5		5.5×2	7.5×2
—		100, 50, 0	
4.38/5.14		<3.51/4.11>×2	<4.83/5.14>×2
60		50×2	60×2
スニソ3GSD4.5		スニソ3GSD3.0×2	スニソ3GSD4.5×2
R22×2.7		R22×1.9×2	R22×2.6×2
毛細管			
二重管×1		二重管×2	
4		3×2	4×2
クロスフィン			
シロッコファン×2	シロッコファン×1	シロッコファン×2	
90		140	180
0<20/27>	20/30	10/20	
0.6<1.5>	2.2		3.7
ガラスウール			
サランハニカム織			
温度調節器のみ付			
付			
7.3/8.0		11.1/12.2	14.7/16.1
4.4/5.2		4.1/4.8	4.4/5.2
1¼<32>		2<50>	
1<25>		2<50>	
1<25>			
高圧側25カットアウト			
熱動温度開閉器, 過電流継電器			
熱動温度開閉器	熱動過電流継電器		
届出<運転開始20日前>			
不要			
314+25/319.5+25*2	324/329.5	506+<35>/515.5+<35>*2	587+<40>/601.5+<40>*2
2,039×1,288×768		2,039+1,728×774	2,039×1,948×774
344	354	541	622
—			
20	21	22	23
31		32	
67		69	71
加熱器<温水・蒸気・電気>, 加湿器<蒸気・ペーパーパン, 温水>, 圧力開閉器<水圧保護>, 圧力計, 吹出ダクト部品<PW-10Aのみ>, 特殊静圧部品<10A-H・15・S20>			

水冷式パッケージエアコン

(4)床置形<PW形>ダクト専用形

項目		形名	PW-25C ₂	PW-30C ₂	PW-40D	PW-50D
標準性能※1	定格冷房能力	kcal/h	67,500/75,000	81,000/90,000	108,000/120,000	135,000/150,000
	定格電源		三相200V 50/60Hz			
	定格消費電力	kW	24.5/28.4	30.1/35.5	37.5/42.4	46.7/53.3
	運転電流	A	88.4/92.1	107/118	130/138	159/173
	運転力率	%	80/89	81/87	83/89	85/89
	始動電流	A	211/201	235/228	207/188	210/194
外装<マンセル記号>			5Y7/2			
外形寸法	高さ	mm	1,880			
	幅	mm	1,720	1,920	2,020	2,220
	奥行	mm	1,250		1,350	
圧縮機	形式×台数		全密閉×3		半密閉×1	
	始動方式		直入順次始動方式		Λ-△始動方式	
	称呼出力	kW	6×3	7.5×3	28/30	34/36
	容量制御	%	100-67-0		100-50-0	
	1日の冷凍能力	法定トン	3.1×3/3.6×3	3.8×3/4.5×3	13.9/16.8	16.3/19.7
	電熱器<クランクケース>	W	62×3	72×3	180	
冷凍機油	ℓ	スニソ3GS3.0×2	スニソ3GS4.5×3	スニソ4GS 6.0		
冷媒	種類×封入量	kg	R22×3.5×3	R22×4.2×3	R22×18	R22×23
	制御方式		毛細管		温度式自動膨張弁	
凝縮器	形式×個数		シェルアンドチューブ×3		シェルアンドチューブ×1	
	冷却水回路数		2パス			
冷却器形式		プレートフィンコイル				
送風機	形式×個数		シロッコファン×1		シロッコファン×2	
	標準風量	m ³ /min	225	270	360	450
	標準機外静圧	mmAq	25		30	
	標準電動機出力	kW	5.5		7.5	11
防音断熱材<機械、送風機室>			グラスウール			
エアフィルタ			サランハニカム織			
懸錠器	温度調節器・圧力計		付属<2ステップ式>			
	操作スイッチ・表示灯		ロータリー式 電源<緑> 異常<赤>			
冷却水	32°C入口	水量	m ³ /h	17/19	20.5/22.5	27/30
	※2	水頭損失	mAq	2.7/3.3	4.3/5.1	3.6/4.2
配管寸法	冷却水出入口	B<A>	2½<65>		3<80>	
	機械室ドレン管	B<A>	1¼<32>			
	送風機室ドレン管	B<A>	1¼<32>			
保護装置	圧力開閉器 高圧側/低圧側	kg/cm ²	22<手動復帰>/2.0<自動復帰>		20<手動復帰>/2.0<自動復帰>	
	溶栓口径<溶融温度>	mm<°C>	φ7.2<75>			
	圧縮機保護		巻線保護サーモ・過電流継電器		熱動過電流継電器, 油圧開閉器, 巻線保護サーモ	
	送風機保護		熱動過電流継電器			
高圧ガス取締法区分		届出<運転開始20日前>				
冷凍保安責任者の選任		不要				
製品重量	kg	840	935	1,250	1,350	
型式認可		—				
掲載頁	外形寸法図	頁	24		25	
	電気系統図	頁	34		35	
	能力線図	頁	73	75	77	79
取付可能部品	加熱器<蒸気・温水・電気>, 加湿器<蒸気・水・電気>, Λ-△始動器<送風機用電動機7.5kW以上>, 断水開閉器, 進相コンデンサ					

注※1. 標準能力はJIS規格<吸込空気温度27°CDB, 19.5°CWB, 冷却水入口30°C, 出口35°C>に準じて運転した場合を示します。

※2. この冷却水温度・水量における能力は能力線図より算出してください。

※3. 油圧開閉器・巻線保護サーモはPW-120C₂形のものに付属します。

新耐震基準<昭和56年6月1日施行の建築基準法施行令>に基づく仕様<機器, 据付方法等>については, 別途ご相談下さい。

建設省仕様については別途ご相談下さい。電気特性・取付可能部品などは第5編<P614>に掲載。

PW-60C ₂	PW-80C ₂	PW-100C ₂	PW-120C ₂
162,000/180,000	216,000/240,000	270,000/300,000	325,000/360,000
三相200V 50/60Hz			
56/63	74/84.5	91/105	111/128
192/204	251/274	302/344	373/406
84/89	85/89	87/88	86/91
240/231	329/324	360/362	758/659
5Y7/2			
1,880		1,860	
2,780		3,610	3,960
1,530		1,545	1,565
半密閉×2			半密閉×1
△-△始動方式			
20.5×2/22×2	28×2/30×2	34×2/36×2	84/90
100-50-0		100,75,50,25,0	100,67,50,33,0
10.4×2/12.6×2	13.9×2/16.8×2	16.2×2/19.6×2	44/53.1
200×2			400
スニソ4GS5.5×2			スニソ4GS28
R22×15×2	R22×18×2	R22×30×2	R22×70
温度式自動膨張弁			
シェルアンドチューブ×2			シェルアンドチューブ×1
2パス			
プレートフィン式			
シロッコファン×3			
540	720	900	1,040
30			
11	15	18.5	22
グラスウール			
サラシハニカム織			
付属<2ステップ式>			
ロータリー式 電源<緑> 異常<赤>			
40.5/45	54/60	67.5/75	81.5/90
3.4/4.2	3.7/4.6	4.0/4.8	3.5/4.1
4<100>			
1¼<32>		1<25>×4	1<25>×3
1¼<32>			
20<手動復帰>/2.0<自動復帰>		20<手動復帰>/3.2<自動復帰>	
φ7.2<75>			
熱動過電流継電器<油圧開閉器, 巻線保護サーモ ※3>			
熱動過電流継電器			
許可申請			
不要			
2,100	2,350	3,700	3,850
-			
26		当社営業所にご照会下さい。	
37		当社営業所にご照会下さい。	
81	84	当社営業所にご照会下さい。	

加熱器<蒸気・温水>, 加湿器<蒸気・水>, △-△始動器<送風機用電動機7.5kW以上>, 断水開閉器, 進相コンデンサ

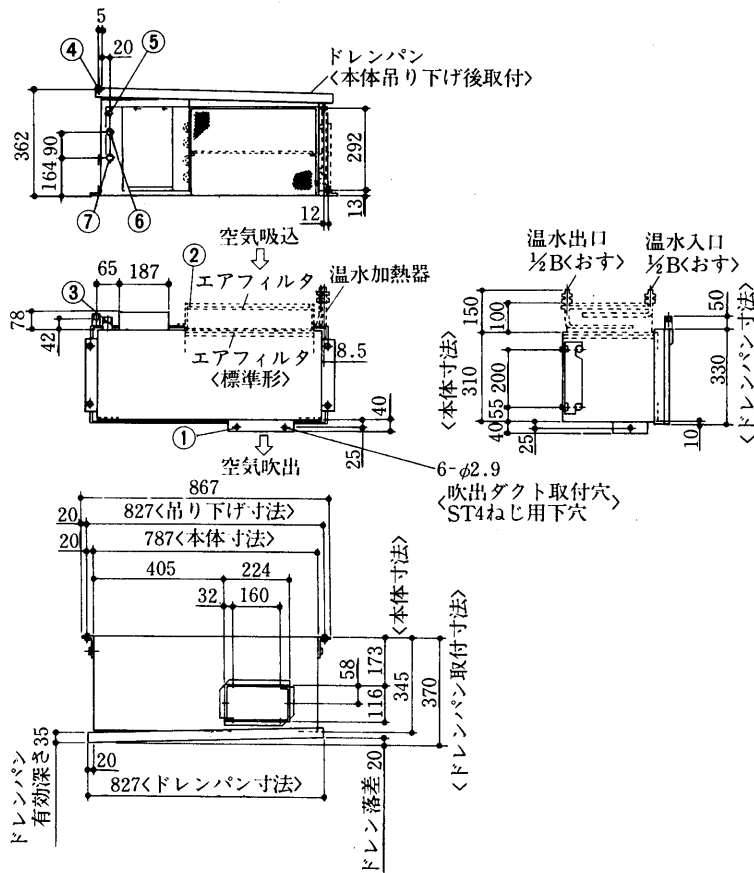
PW-60C₂~120C₂形は受注生産品です

MB-25・40

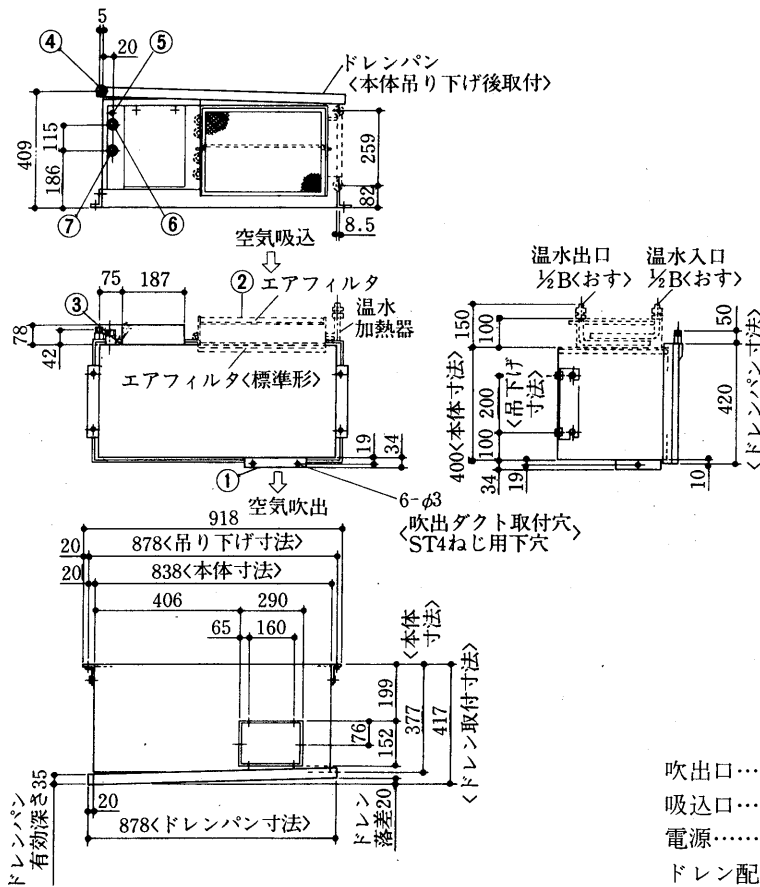
1.1.2外形寸法図

(1)天井埋込形<MB形>

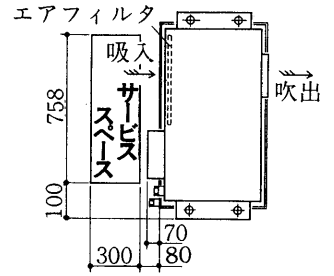
MB-25SB・TB形



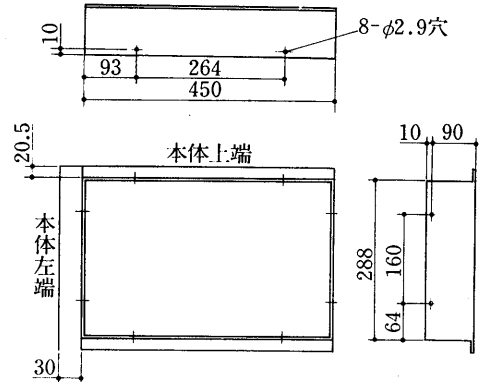
MB-40SB・TB形



サービススペース<MB-25・40形>

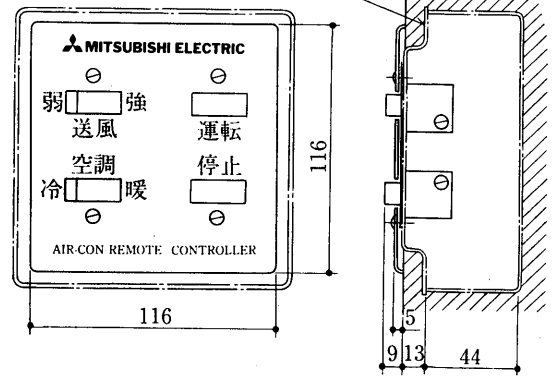


MB-25形用吸込ダクトフランジ

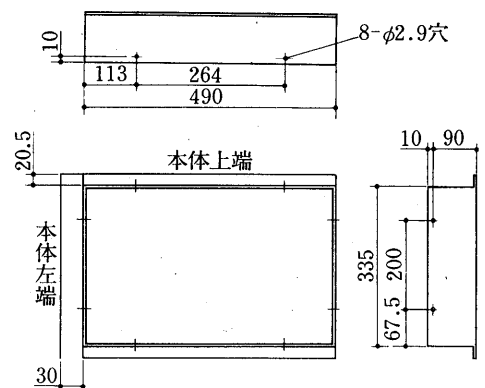


MB形用リモートコントローラ

2個用スイッチボックスカバー付
JIS-C8337<客先手配>



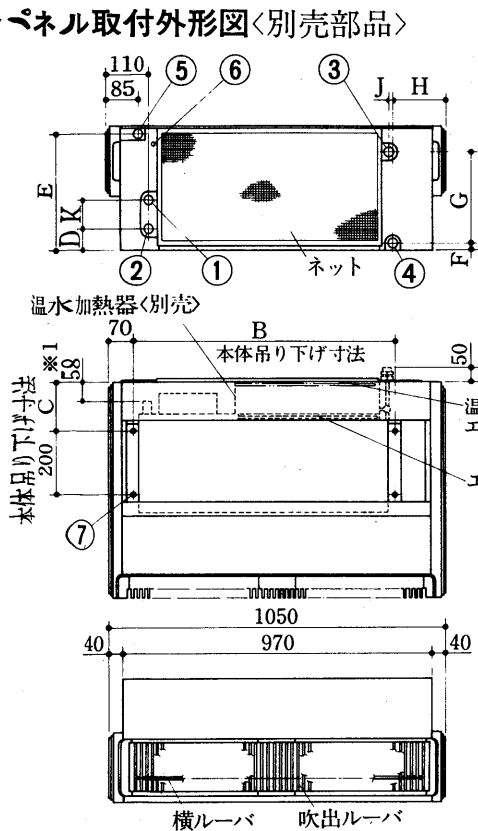
MB-40形用吸込ダクトフランジ



- 吹出口.....① アース 5ねじ...⑤
- 吸入口.....② 冷却水入口 ¾B.....⑥
- 電源.....③ 冷却水出口 ¾B.....⑦
- ドレン配管 ¾B...④

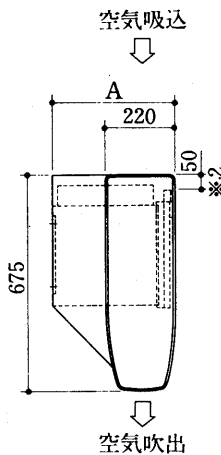
水
冷
式

MB形化粧パネル取付外形図<別売部品>



冷却水入口
冷却水出口
温水入口
温水出口

$\frac{3}{4}B<おす>\dots$ ① ドレン
 $\frac{3}{4}B<おす>\dots$ ② 電源配線穴
 $\frac{1}{2}B<おす>\dots$ ③ 吊りボルト径
 $\frac{1}{2}B<おす>\dots$ ④
 $\frac{3}{4}B<おす>\dots$ ⑤
⑥
⑦ $\phi 10$

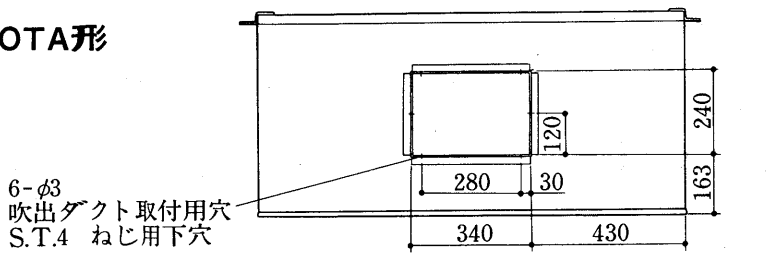


注1. ※1,2範囲内の配管は直管のこと。

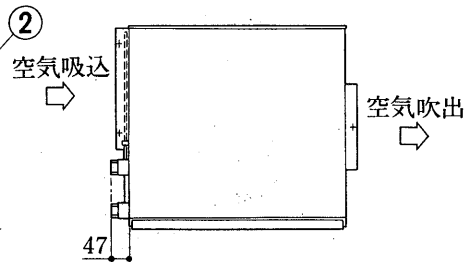
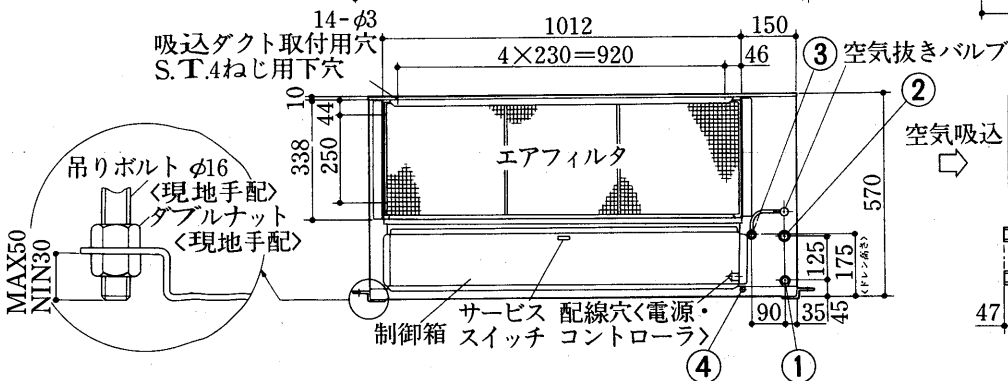
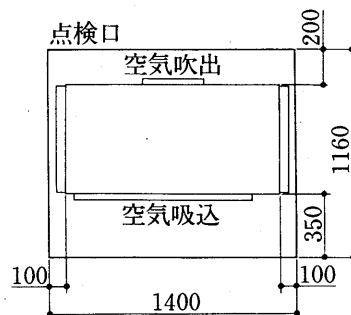
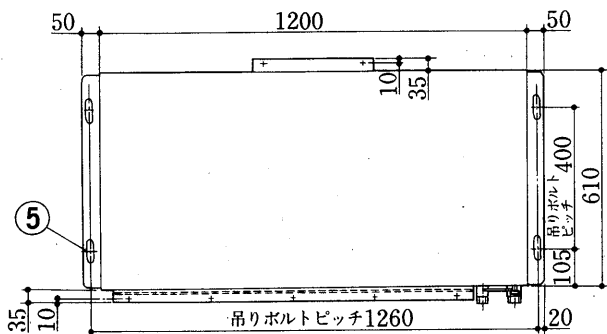
変化寸法表

形名	記号	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K
MB-25		389	827	155	165	362	13	292	165	12	90
MB-40		436	878	200	187	409	82	259	114	0	115

MB-150TA形



冷却水入口 $1\frac{1}{4}B<おす>\dots$ ①
冷却水出口 $1\frac{1}{4}B<おす>\dots$ ②
ドレン $1B<おす>\dots$ ③
アース端子 M5ねじ……………④
吊りボルト穴 4-18×50長穴…⑤



MB MGL PW

外
形

(2)床置形<MGL形>

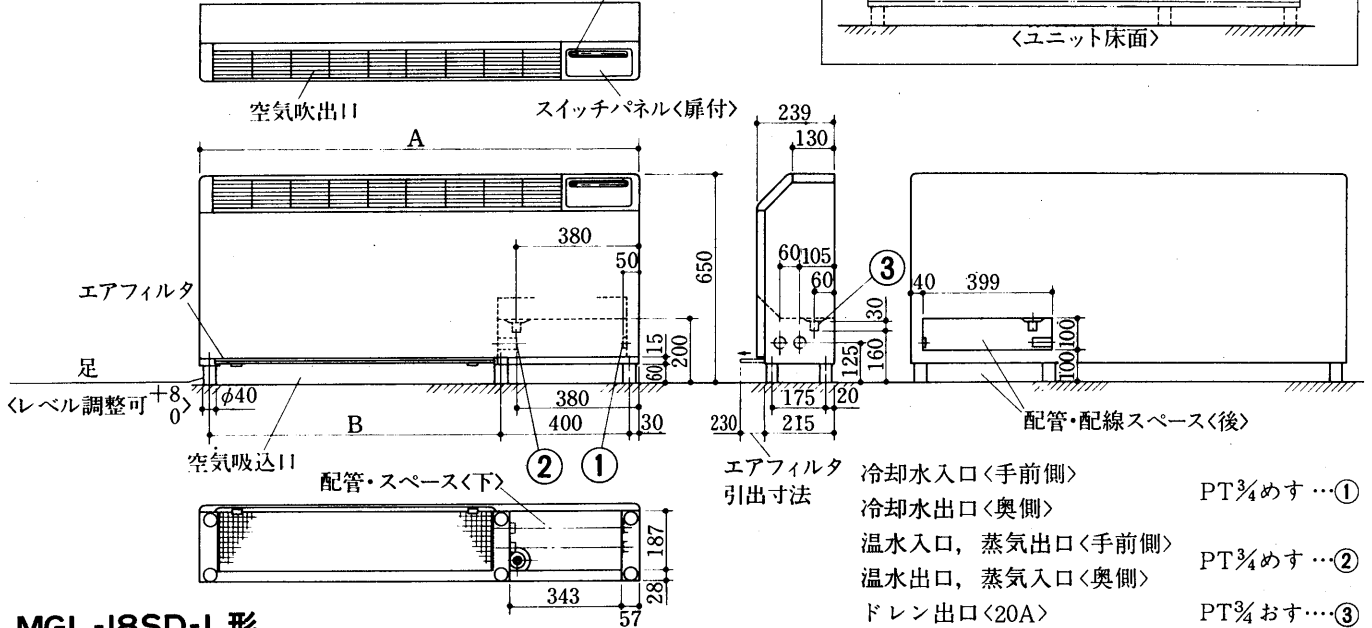
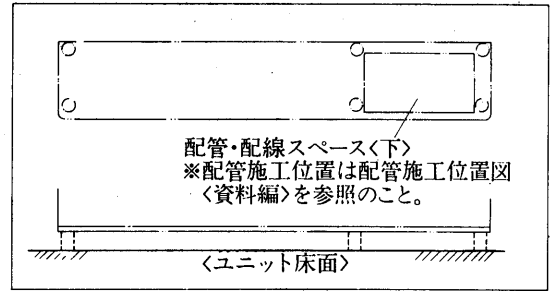
MGL-18SD形
MGL-25SD・25TD形
MGL-40SD・40TD形
MGL-50SD・50TD形

変化寸法表

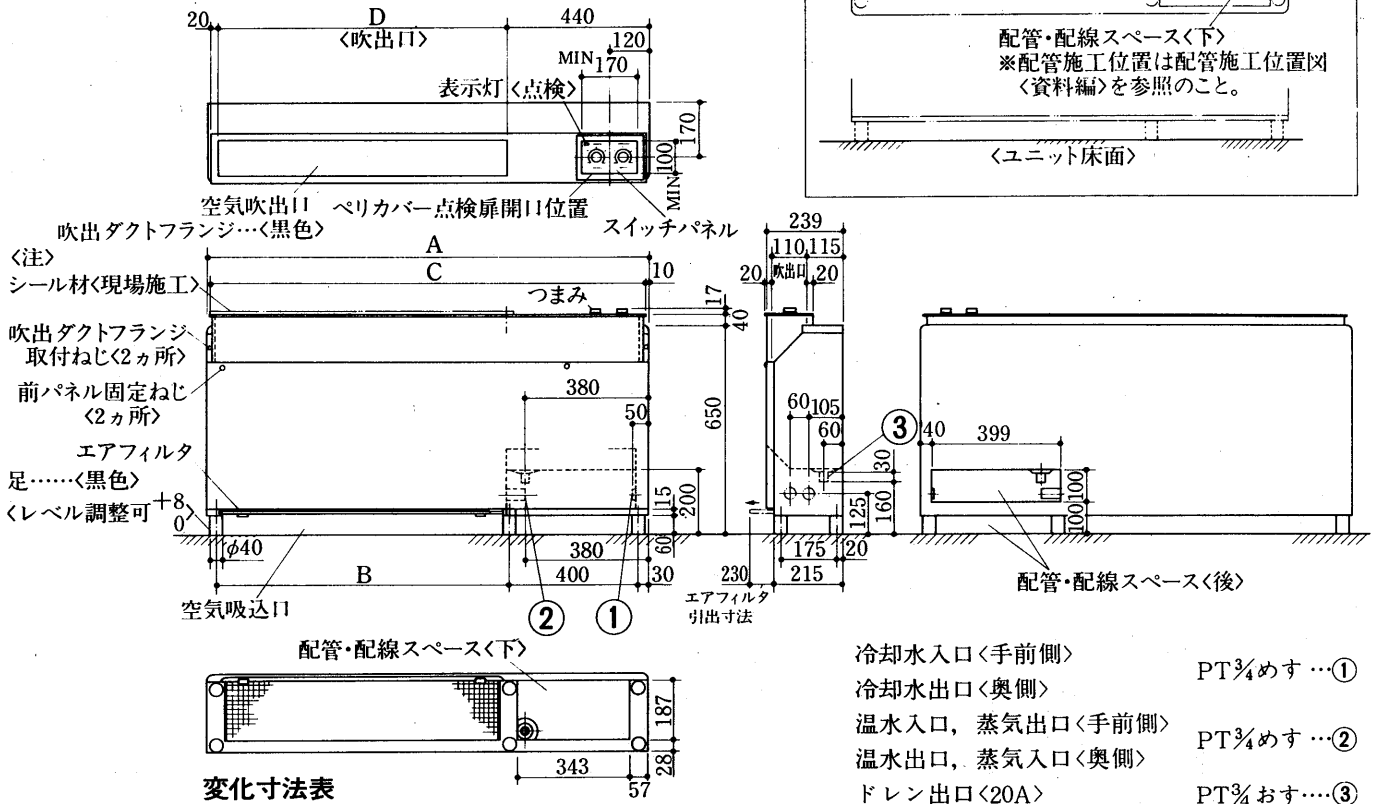
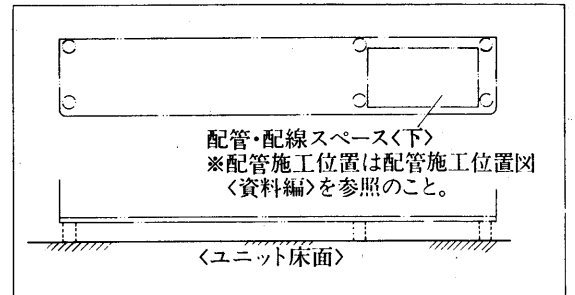
形名	A	B
MGL-18・25D	1000	540
MGL-40・50D	1360	900

吹出ルーバ
MGL-18・25D形……6枚
MGL-40・50D形……9枚

表示灯<点検>



MGL-18SD-L形
MGL-25SD-L・25TD-L形
MGL-40SD-L・40TD-L形
MGL-50SD-L・50TD-L形



変化寸法表

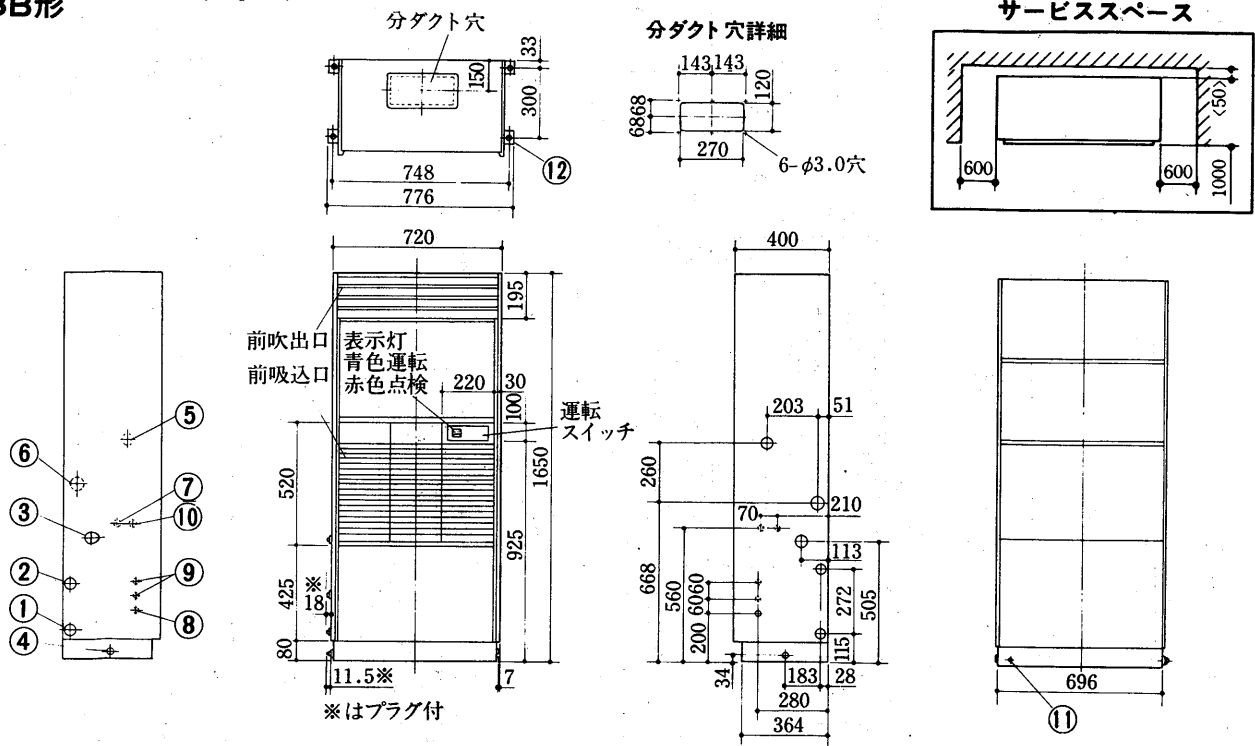
形名	A	B	C	D
MGL-18・25D-L	1,000	540	980	530
MGL-40・50D-L	1,360	900	1,340	890

注1.吹出ダクトフランジは別梱包ですので現地にて本体に取付けてください。

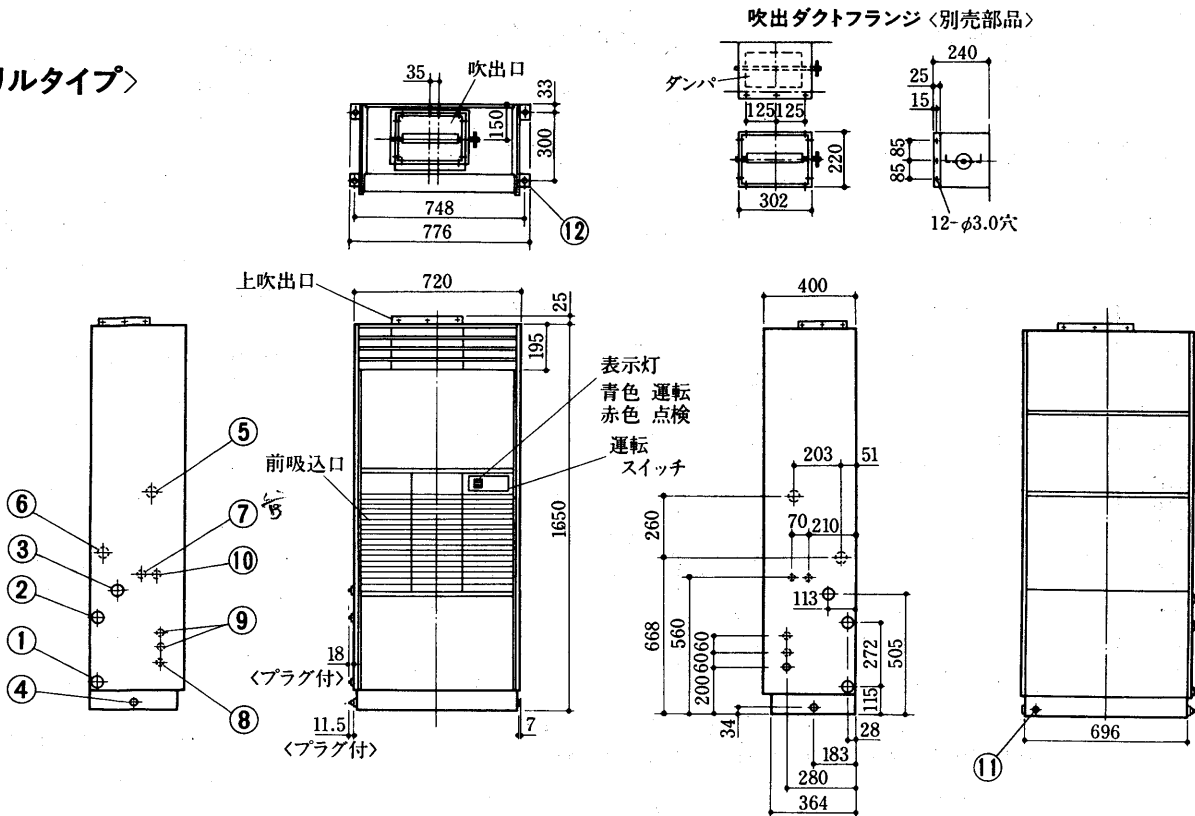
注2.ペリカバーと吹出ダクトフランジとのシール<シール材:現場手配>は、吹出口の周囲にのみ施工し、スイッチパネルの周囲には施工しないでください。……スイッチパネル上に水が落ちてもしないようにはしてください。

(3)床置形<PW形>

PW-2B形
PW-3B形 <プレナムタイプ>

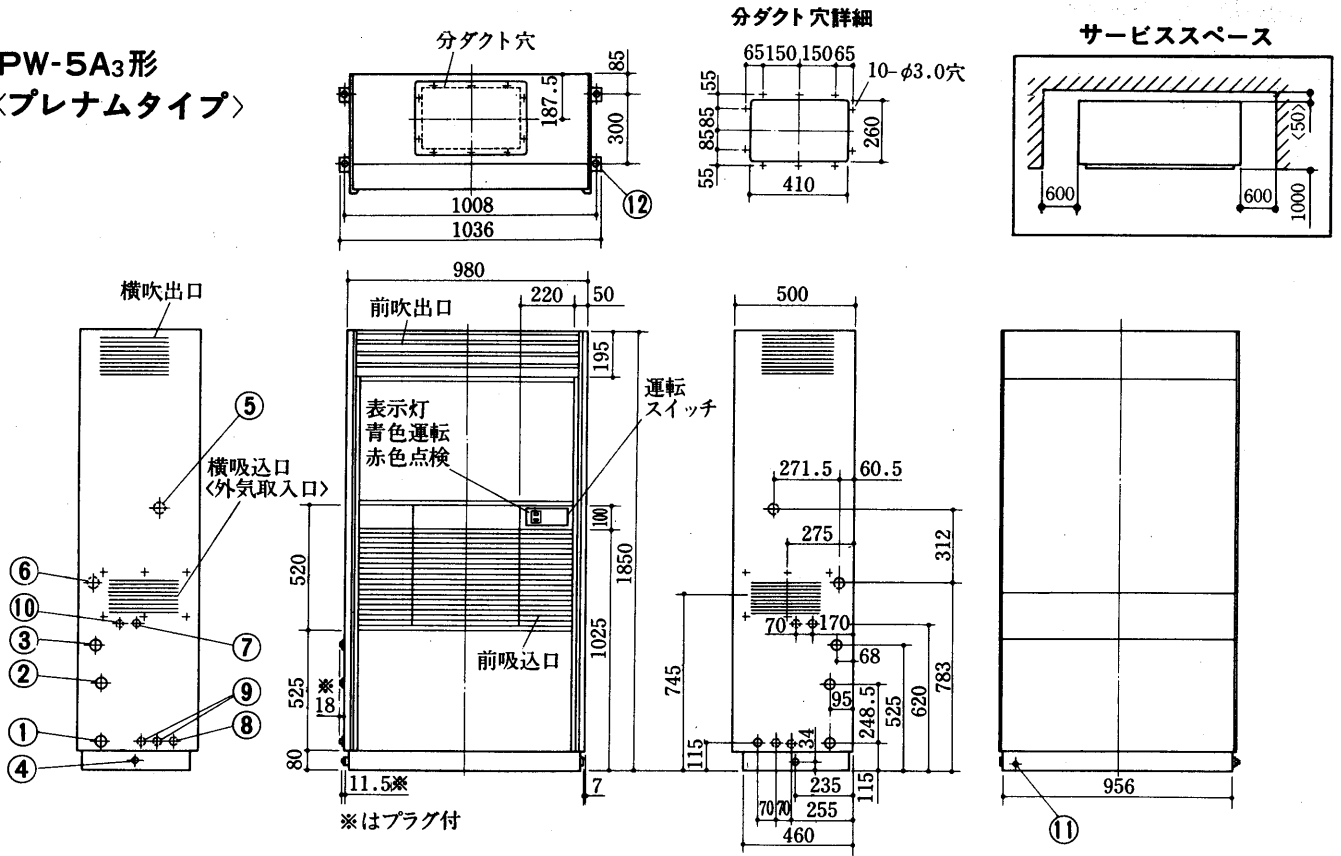


<グリルタイプ>

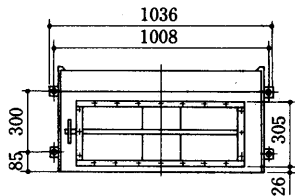


- | | | | |
|----------------------|--------|--------------|-----------|
| 冷却水入口 | 1B...① | 加湿器 <ペーパーパン> | ½Bおす...⑦ |
| 冷却水出口 | 1B...② | <蒸気> | ½B |
| 冷却器ドレン | 1B...③ | 装置電源穴 | φ22.....⑧ |
| 機械室ドレン | ½B...④ | 別売部品制御回路電源穴 | φ22.....⑨ |
| 電熱器電源穴φ43・加熱器 <蒸気入口> | ¾B...⑤ | ペーパーパン電源穴 | φ27.....⑩ |
| <温水入口> | | アース端子 | 5ねじ.....⑪ |
| 加熱器 <蒸気出口> | ¾B...⑥ | 基礎ボルト穴 | φ12.....⑫ |
| <温水入口> | | | |

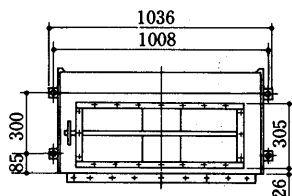
PW-5A₃形
〈プレナムタイプ〉



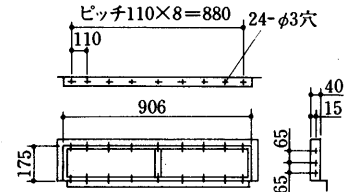
〈グリルタイプ〉



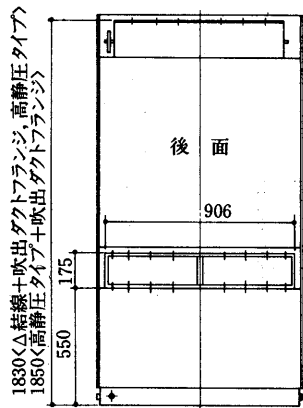
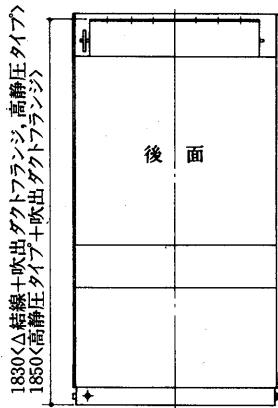
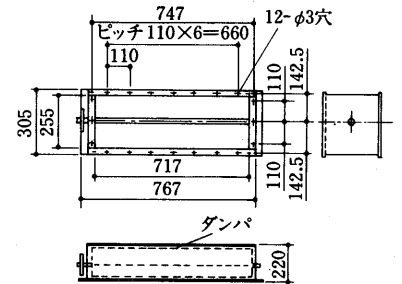
〈ダクトタイプ〉



後吸込ダクトフランジ
〈別売部品〉



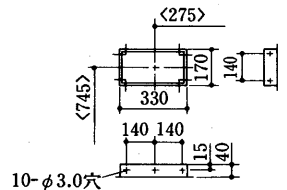
吹出ダクトフランジ
〈別売部品〉



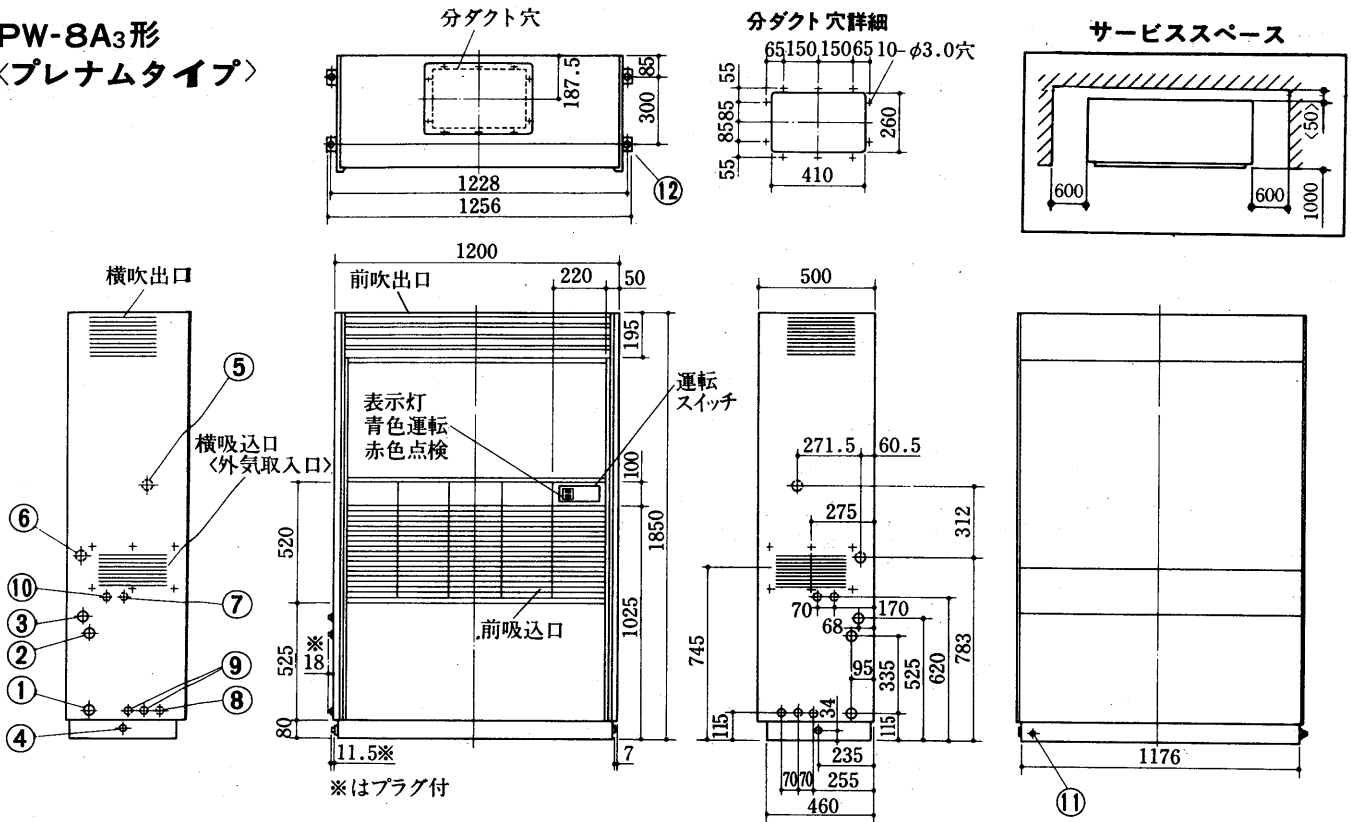
〈グリル・ダクトタイプとも前面・側面はプレナムタイプと同じ〉
高静圧タイプは吹出ダクトフランジ〈ダンパなし〉付です。

- | | | | | | | |
|-----------------------|------|-------|---|--------------|--------|--------|
| 冷却水入口 | 1B | | ① | 加湿器 〈ベーパーパン〉 | 1/2Bおす | ...⑦ |
| 冷却水出口 | 1B | | ② | 加湿器 〈蒸気〉 | 1/2B | |
| 冷却器ドレン | 1B | | ③ | 装置電源穴 | φ27 |⑧ |
| 機械室ドレン | 3/4B | | ④ | 別売部品制御回路電源穴 | φ27 |⑨ |
| 電熱器電源穴 φ43・加熱器 〈蒸気入口〉 | 1B | | ⑤ | ベーパーパン電源穴 | φ27 |⑩ |
| 加熱器 〈蒸気出口〉 | 1B | | ⑥ | アース端子 | 5ねじ |⑪ |
| 加熱器 〈温水入口〉 | | | | 基礎ボルト穴 | φ12 |⑫ |

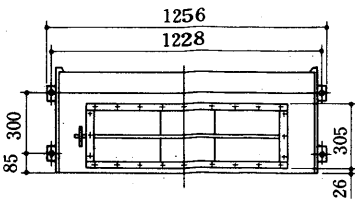
ダクトフランジ〈外気取入〉
〈別売部品〉



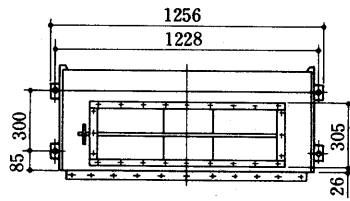
PW-8A₃形
〈プレナムタイプ〉



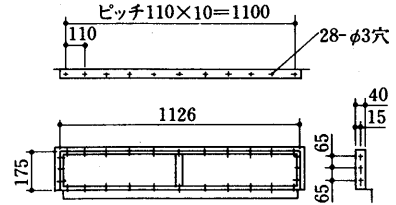
〈グリルタイプ〉



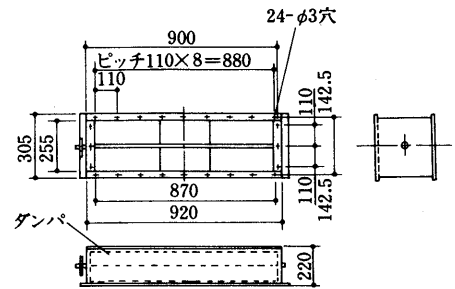
〈ダクトタイプ〉



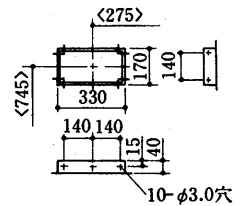
後吸込ダクトフランジ
〈別売部品〉



吹出ダクトフランジ
〈別売部品〉



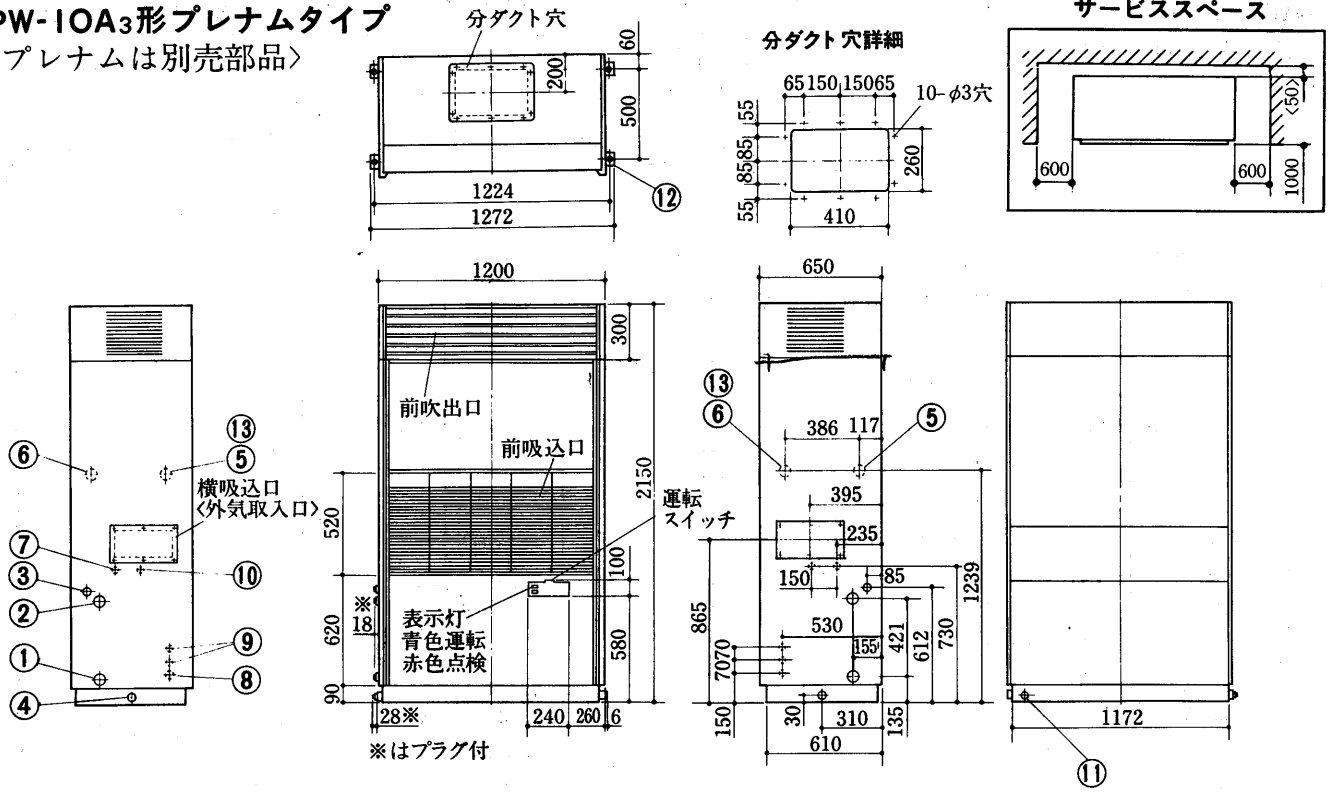
ダクトフランジ〈外気取入〉
〈別売部品〉



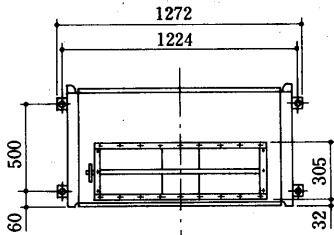
〈グリル・ダクトタイプとも前面・側面はプレナムタイプと同じ〉
高静圧タイプは吹出ダクトフランジ〈ダンパなし〉付です。

- | | | | | | |
|----------------------|-----|---|-------------|------|---|
| 冷却水入口 | 1¼B | ① | 加湿器〈ペーパーパン〉 | ½Bおす | ⑦ |
| 冷却水出口 | 1¼B | ② | 加湿器〈蒸気〉 | ½B | |
| 冷却器ドレン | 1B | ③ | 装置電源穴 | φ27 | ⑧ |
| 機械室ドレン | ¾B | ④ | 別売部品制御回路電源穴 | φ27 | ⑨ |
| 電热器電源穴 φ43・加熱器〈蒸気入口〉 | 1B | ⑤ | ペーパーパン電源穴 | φ27 | ⑩ |
| 加熱器〈蒸気出口〉 | 1B | ⑥ | アース端子 | 5ねじ | ⑪ |
| 加熱器〈温水入口〉 | | | 基礎ボルト穴 | φ12 | ⑫ |

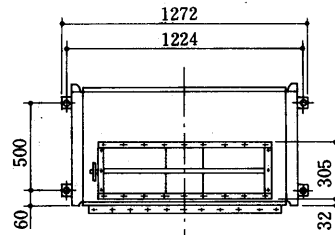
PW-10A₃形プレナムタイプ
 <プレナムは別売部品>



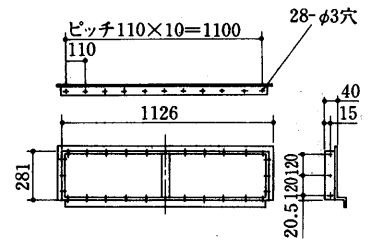
<グリルタイプ>



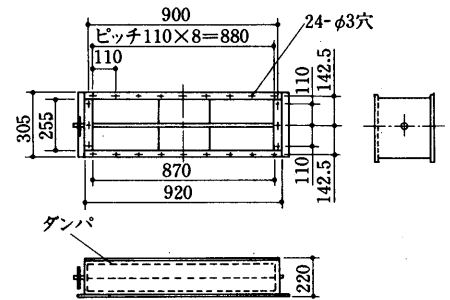
<ダクトタイプ>



後吸込ダクトフランジ
 <別売部品>



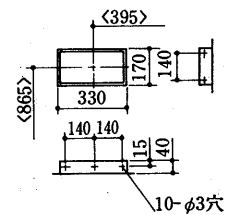
吹出ダクトフランジ
 <別売部品>



<グリル・ダクトタイプとも前面・側面はプレナムタイプと同じ>

- | | | | |
|-----------|-------|---------------|----------|
| 冷却水入口 | 1¼B…① | 加湿器<ペーパーパン> | ½B<おす>…⑦ |
| 冷却水出口 | 1¼B…② | 加湿器<蒸気> | ½B |
| ドレン<冷却器> | 1B…③ | 電線穴<装置> | φ37…⑧ |
| ドレン<機械室> | 1B…④ | 電線穴<別売部品制御回路> | φ27…⑨ |
| 加熱器<蒸気出口> | 1¼B…⑤ | 電線穴<ペーパーパン> | φ27…⑩ |
| 加熱器<温水出口> | 1¼B…⑤ | アース端子 | 6ねじ…⑪ |
| 加熱器<蒸気入口> | 1¼B…⑥ | 基礎ボルト穴 | φ15…⑫ |
| 加熱器<温水入口> | 1¼B…⑥ | 電線穴<電熱器> | φ52…⑬ |

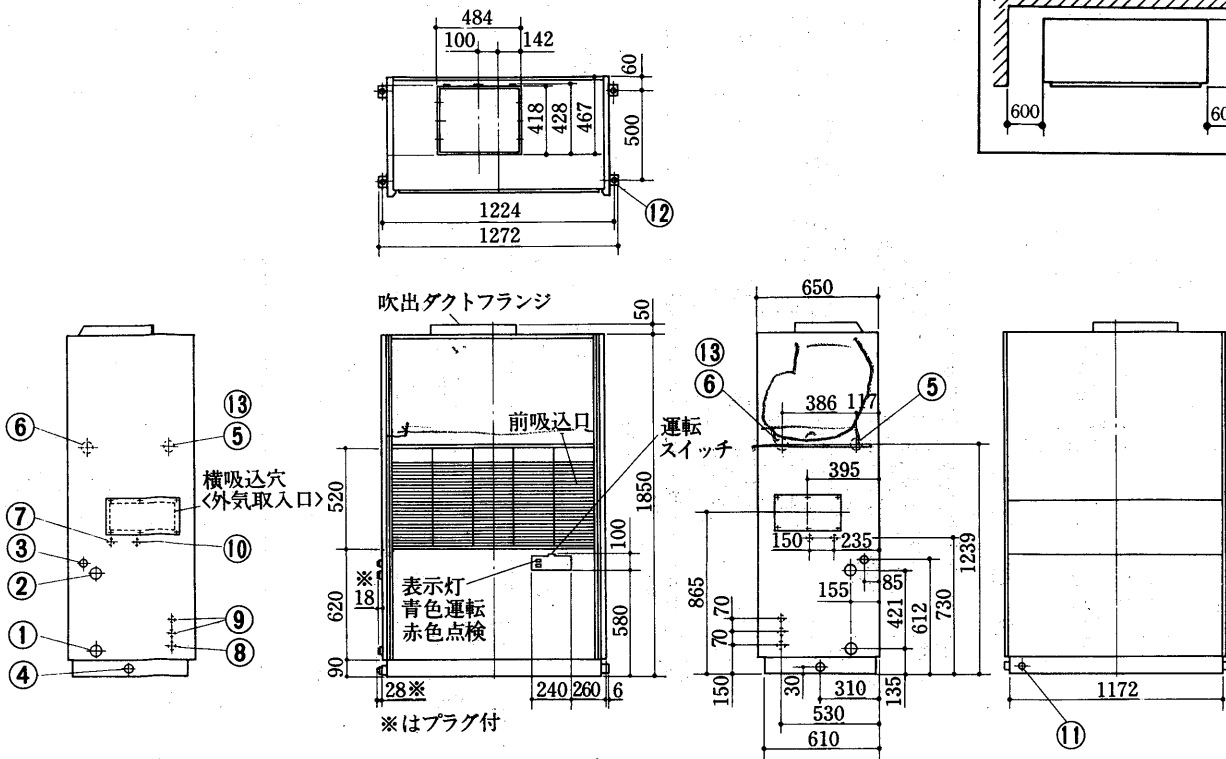
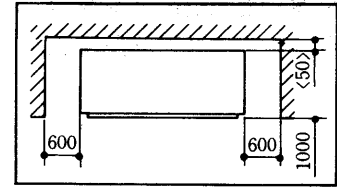
ダクトフランジ<外気取入>
 <別売部品>



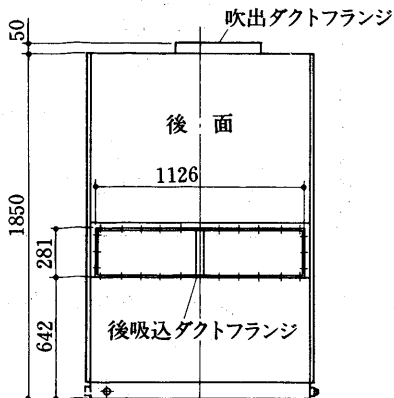
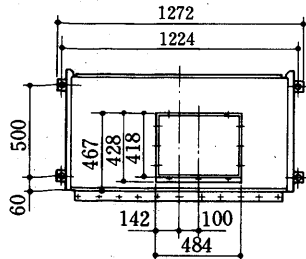
水
冷
式

PW-10A3-H形<グリルタイプ>

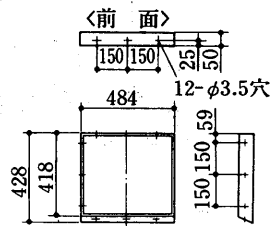
サービススペース



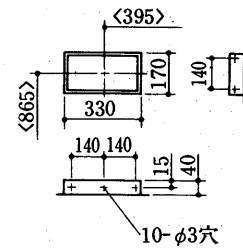
<ダクトタイプ>



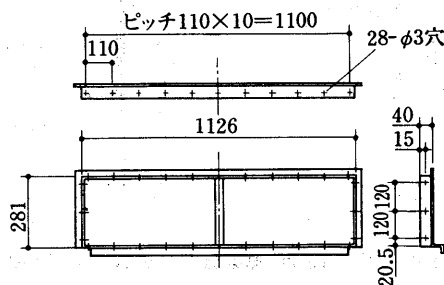
吹出ダクトフランジ



ダクトフランジ<外気取入>
<別売部品>



後吸込ダクトフランジ
<別売部品>



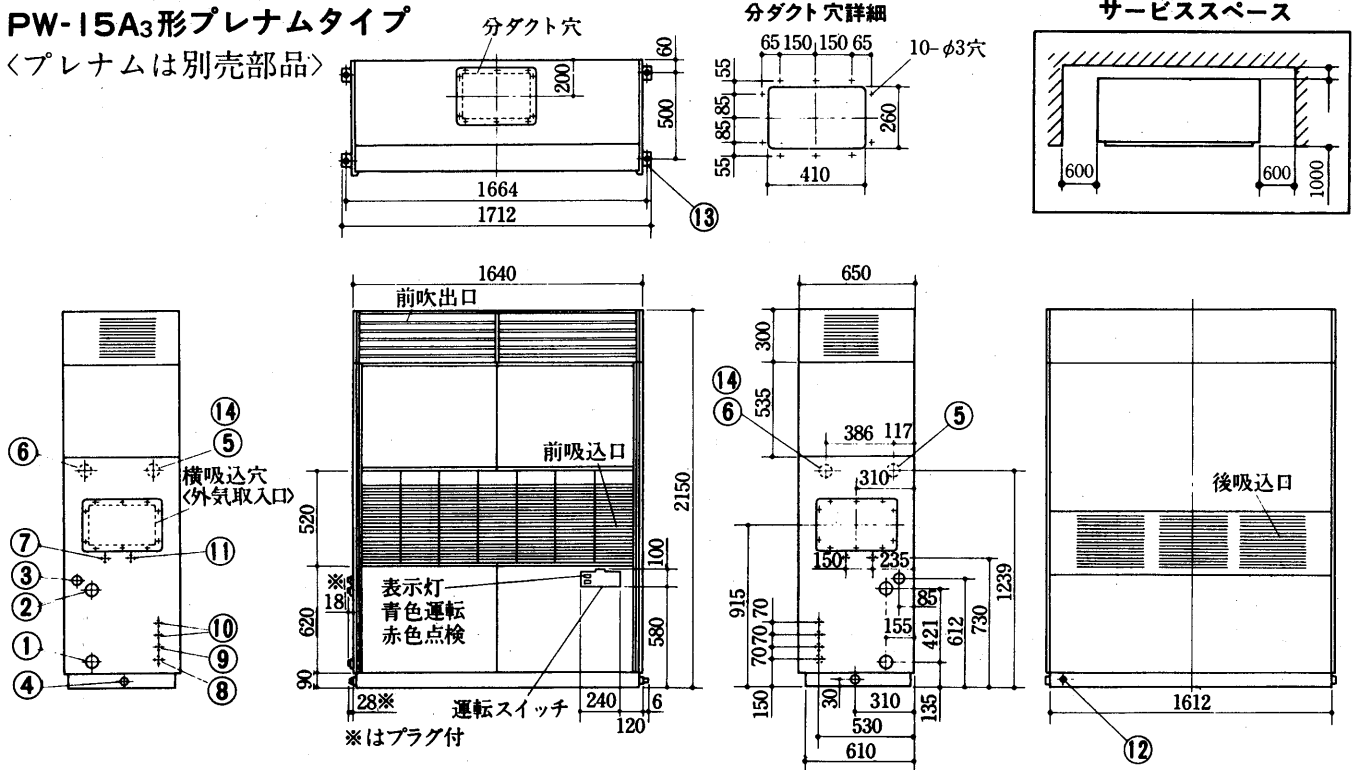
<前面・側面・吹出ダクトフランジはグリルタイプと同じ>

- | | | | |
|-----------|---------|---------------|------------|
| 冷却水入口 | 1¼B...① | 加湿器<ペーパーパン> | ½B<おす>...⑦ |
| 冷却水出口 | 1¼B...② | 加湿器<蒸気> | ½B |
| ドレン<冷却器> | 1B...③ | 電線穴<装置> | φ37.....⑧ |
| ドレン<機械室> | 1B...④ | 電線穴<別売部品制御回路> | φ27.....⑨ |
| 加熱器<蒸気出口> | 1¼B...⑤ | 電線穴<ペーパーパン> | φ27.....⑩ |
| 加熱器<温水出口> | 1¼B...⑤ | アース端子 | 6ねじ.....⑪ |
| 加熱器<蒸気入口> | 1¼B...⑥ | 基礎ボルト穴 | φ15.....⑫ |
| 加熱器<温水入口> | 1¼B...⑥ | 電線穴<電熱器> | φ52.....⑬ |

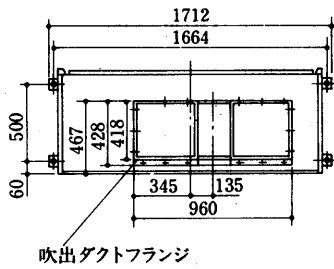
外
形

PW-15A₃形プレナムタイプ

〈プレナムは別売部品〉

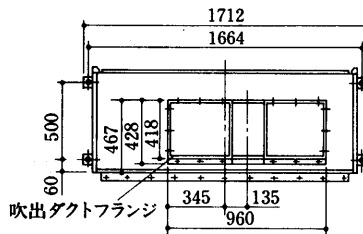


〈グリルタイプ〉



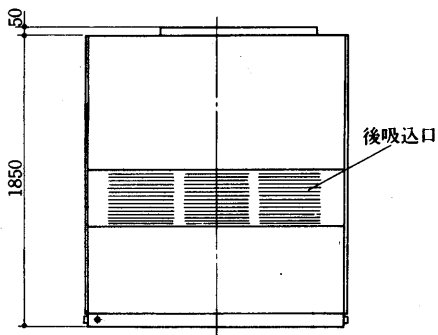
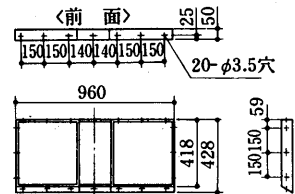
吹出ダクトフランジ

〈ダクトタイプ〉

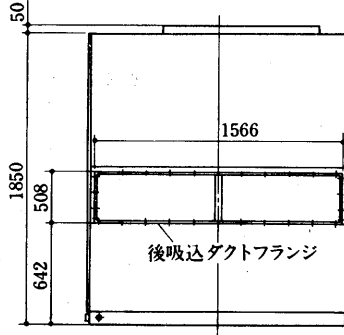


吹出ダクトフランジ

吹出ダクトフランジ

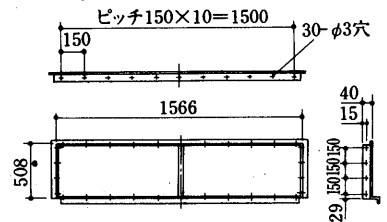


後吸込口

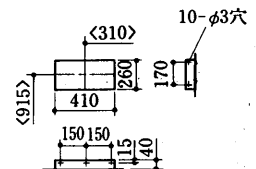


後吸込ダクトフランジ

後吸込ダクトフランジ
〈別売部品〉



ダクトフランジ〈外気取入〉
〈別売部品〉



〈グリル・ダクトタイプとも前面・側面はプレナムタイプと同じ〉

冷却水入口	1½B.....①	電線穴〈装置〉	φ52.....⑧
冷却水出口	1½B.....②	電線穴	φ37.....⑨
ドレン〈冷却器〉	1B.....③	電線穴〈別売部品制御回路〉	φ27.....⑩
ドレン〈機械室〉	1B.....④	電線穴〈ペーパーパン〉	φ27.....⑪
加熱器〈蒸気出口・温水出口〉	1½B.....⑤	アース端子	6ねじ.....⑫
加熱器〈蒸気入口・温水入口〉	1½B.....⑥	基礎ボルト穴	φ15.....⑬
加湿器〈ペーパーパン〉	½B〈おす〉...⑦	電線穴〈電熱器〉	φ52.....⑭
加湿器〈蒸気〉	½B		

水
冷
式

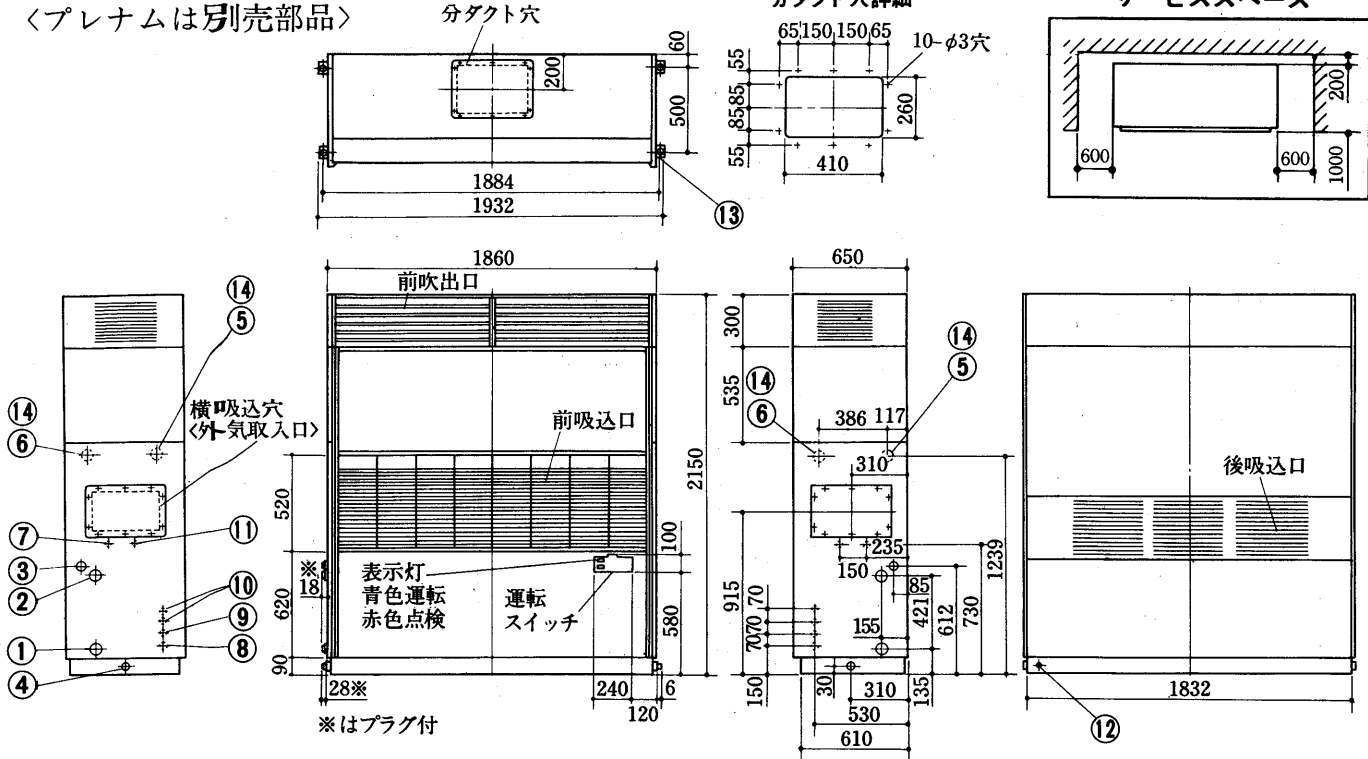
PW-S20A₃形 プレナムタイプ

〈プレナムは別売部品〉

分ダクト穴

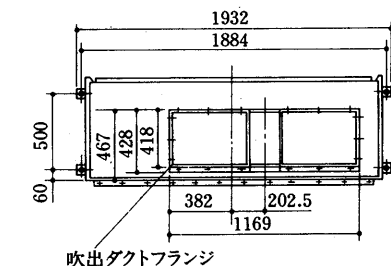
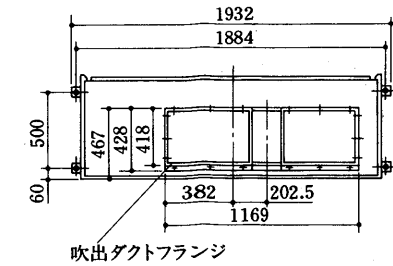
分ダクト穴詳細

サービススペース

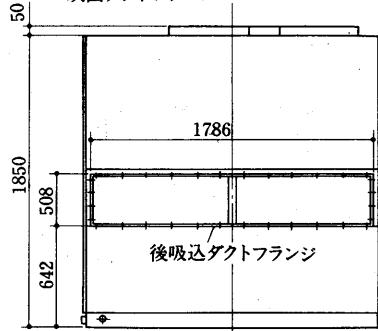
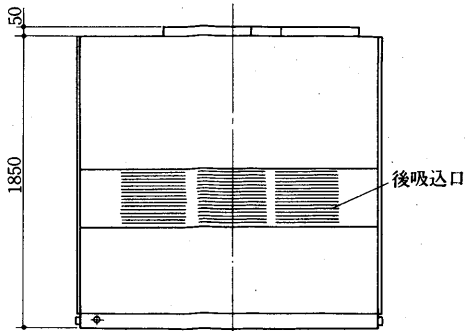
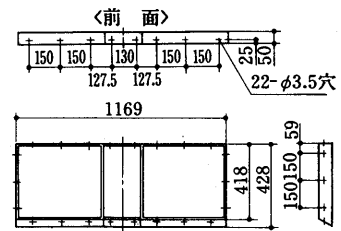


〈グリルタイプ〉

〈ダクトタイプ〉

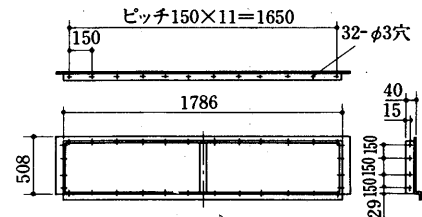


吹出ダクトフランジ



後吸込ダクトフランジ

〈別売部品〉

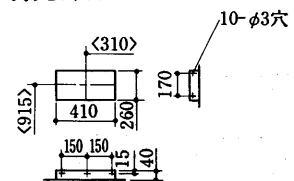


〈グリル・ダクトタイプとも前面・側面はプレナムタイプと同じ〉

- | | | | |
|----------------|-----------|---------------|-----------|
| 冷却水入口 | 2B.....① | 電線穴〈装置〉 | φ52.....⑧ |
| 冷却水出口 | 2B.....② | 電線穴 | φ37.....⑨ |
| ドレン〈冷却器〉 | 1B.....③ | 電線穴〈別売部品制御回路〉 | φ27.....⑩ |
| ドレン〈機械室〉 | 1B.....④ | 電線穴〈ペーパーパン〉 | φ27.....⑪ |
| 加熱器〈蒸気出口・温水出口〉 | 1½B.....⑤ | アース端子 | 6ねじ...⑫ |
| 加熱器〈蒸気入口・温水入口〉 | 1½B.....⑥ | 基礎ボルト穴 | φ15.....⑬ |
| 加湿器〈ペーパーパン〉 | ½B〈おす〉..⑦ | 電源穴〈電熱器〉 | φ52.....⑭ |
| 加湿器〈蒸気〉 | ½B | | |

ダクトフランジ〈外気取入〉

〈別売部品〉

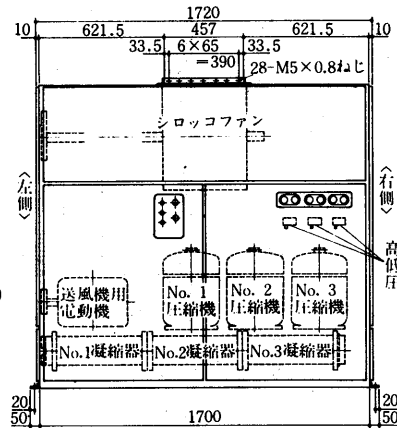
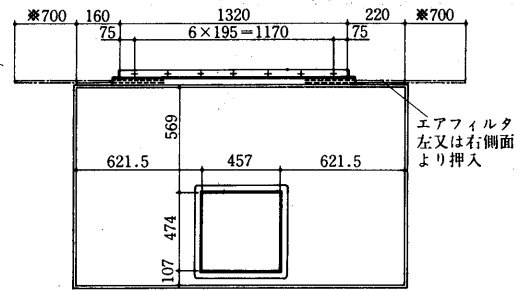
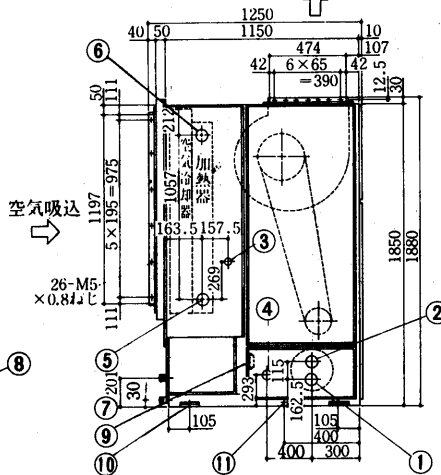
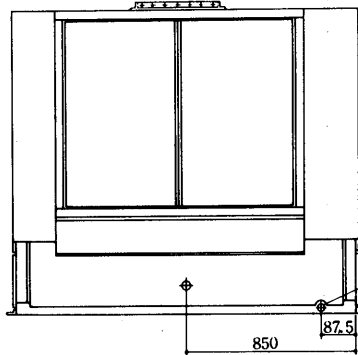


外
形

(4)床置形<PW形>ダクト専用形

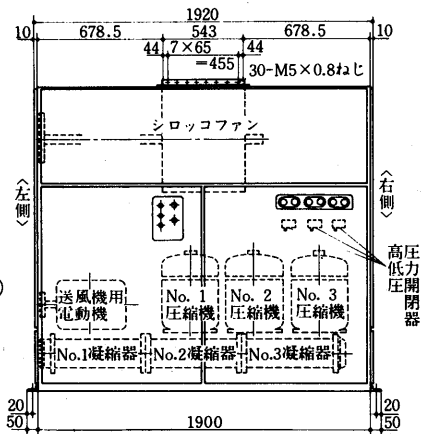
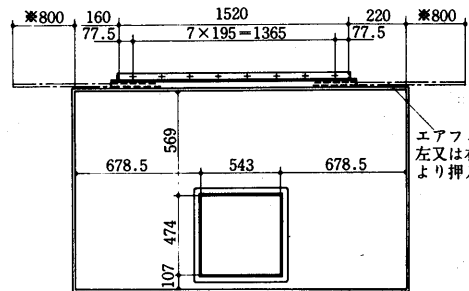
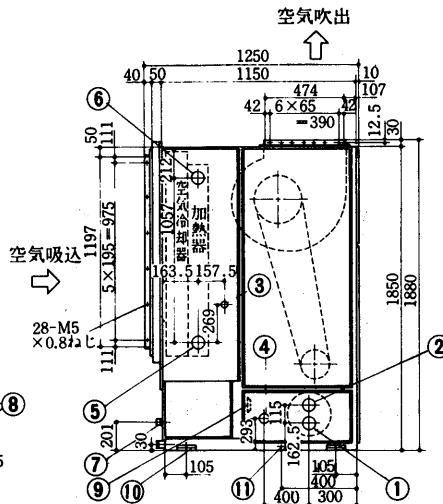
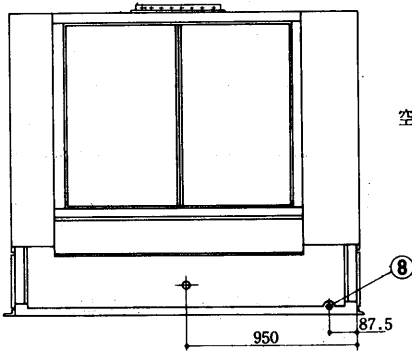
PW-25C₂形

- | | | | |
|-------|-----------|-----------|---------------|
| 冷却水入口 | PT2½めねじ…① | 冷却室ドレン | PT1¼めねじ…⑦ |
| 冷却水出口 | PT2½めねじ…② | 機械室ドレン | PT1¼めねじ…⑧ |
| 加湿器 | PT1めねじ…③ | 端子台 | TE-K60…⑨ |
| 電源穴 | φ62…④ | 基礎ボルト穴 | 4-φ20<M16用>…⑩ |
| 加熱器 | 温水入口 | PT2½めねじ…⑤ | アース端子 |
| | 蒸気出口 | | <左側面> |
| 加熱器 | 温水出口 | PT2½めねじ…⑥ | |
| | 蒸気入口 | | |

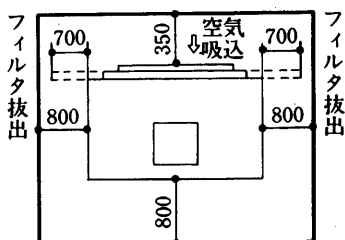


PW-30C₂形

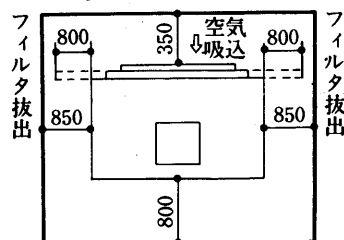
- | | | | |
|-------|-----------|-----------|---------------|
| 冷却水入口 | PT2½めねじ…① | 冷却室ドレン | PT1¼めねじ…⑦ |
| 冷却水出口 | PT2½めねじ…② | 機械室ドレン | PT1¼めねじ…⑧ |
| 加湿器 | PT1めねじ…③ | 端子台 | TE-K60…⑨ |
| 電源穴 | φ62…④ | 基礎ボルト穴 | 4-φ20<M16用>…⑩ |
| 加熱器 | 温水入口 | PT2½めねじ…⑤ | アース端子 |
| | 蒸気出口 | | <左側面> |
| 加熱器 | 温水出口 | PT2½めねじ…⑥ | |
| | 蒸気入口 | | |



PW-25C₂形 サービススペース



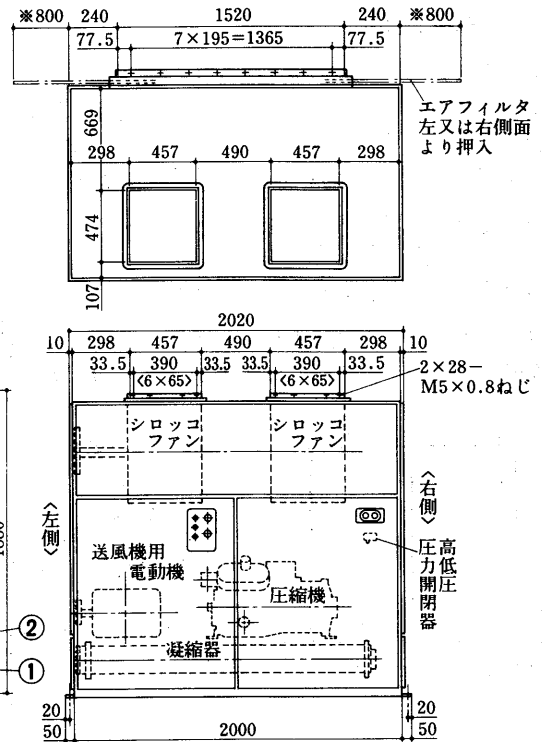
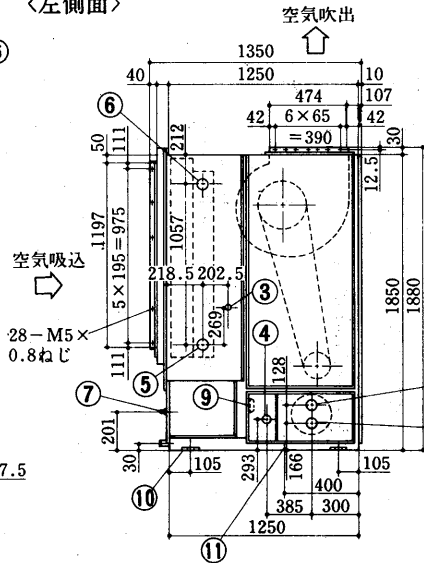
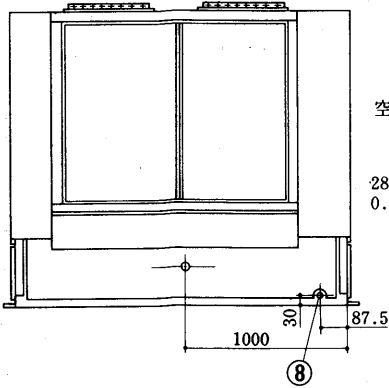
PW-30C₂形 サービススペース



- 注1. エアフィルタ取出用スペース「※印」の寸法をユニットの左側面又は右側面に必ず確保して下さい。
2. 凝縮器の冷却水用, 加湿用, 加熱用の配管接続方向はユニット左側面が標準ですが, 工場にて右側面接続に変更も可能です。
「ドレン配管」及び「電源入口」は変更できません。
3. 加熱器及び加湿器は標準外取付品です。

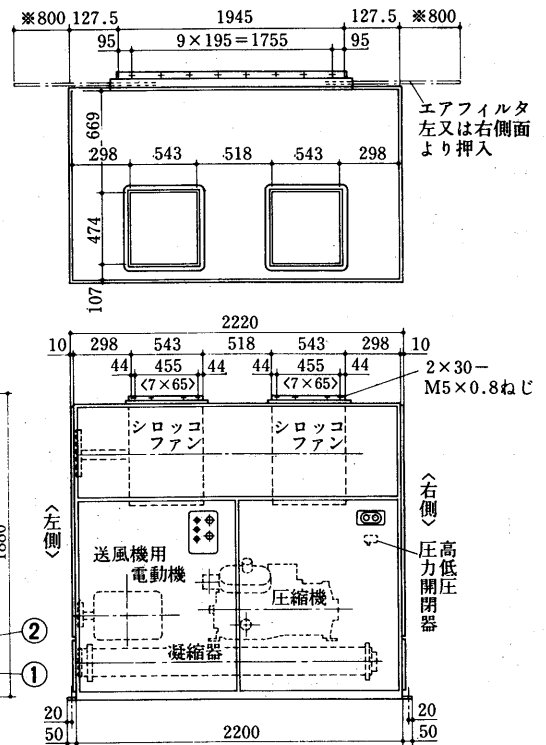
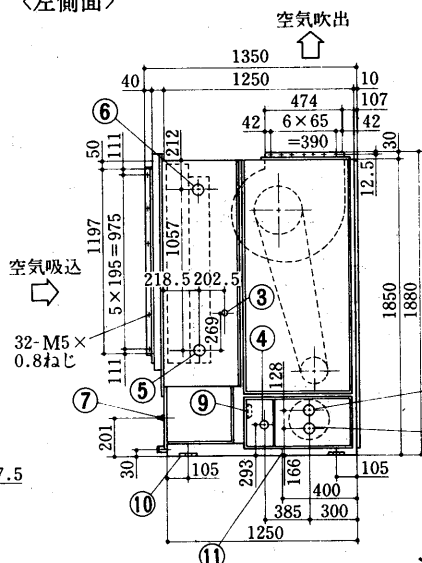
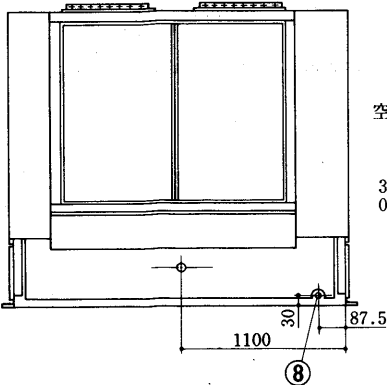
PW-40D形

- | | | | | | |
|-------|--------|----------|--------|-------------|----------|
| 冷却水入口 | PT3めねじ | ① | 冷却室ドレン | PT1¼おねじ | ⑦ |
| 冷却水出口 | PT3めねじ | ② | 機械室ドレン | PT1¼めねじ | ⑧ |
| 加湿器 | PT1めねじ | ③ | 端子台 | TE-K100 | ⑨ |
| 電源穴 | φ90 | ④ | 基礎ボルト穴 | 4-φ20<M16用> | ⑩ |
| 加熱器 | 温水入口 | >PT2½めねじ | ⑤ | アース用端子 | M5×0.8ねじ |
| | 蒸気出口 | | | <左側面> | |
| 加熱器 | 温水出口 | >PT2½めねじ | ⑥ | | |
| | 蒸気入口 | | | | |



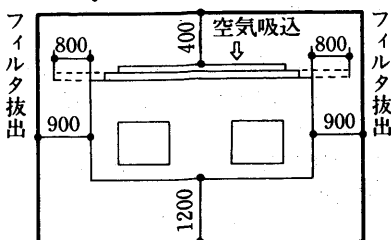
PW-50D形

- | | | | | | |
|-------|--------|----------|--------|-------------|----------|
| 冷却水入口 | PT3めねじ | ① | 冷却室ドレン | PT1¼おねじ | ⑦ |
| 冷却水出口 | PT3めねじ | ② | 機械室ドレン | PT1¼めねじ | ⑧ |
| 加湿器 | PT1めねじ | ③ | 端子台 | TE-K200 | ⑨ |
| 電源穴 | φ90 | ④ | 基礎ボルト穴 | 4-φ20<M16用> | ⑩ |
| 加熱器 | 温水入口 | >PT2½めねじ | ⑤ | アース端子 | M5×0.8ねじ |
| | 蒸気出口 | | | <左側面> | |
| 加熱器 | 温水出口 | >PT2½めねじ | ⑥ | | |
| | 蒸気入口 | | | | |



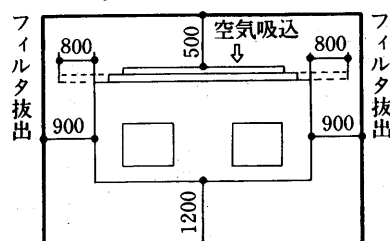
PW-40D形

サービススペース



PW-50D形

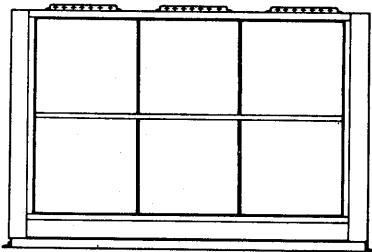
サービススペース



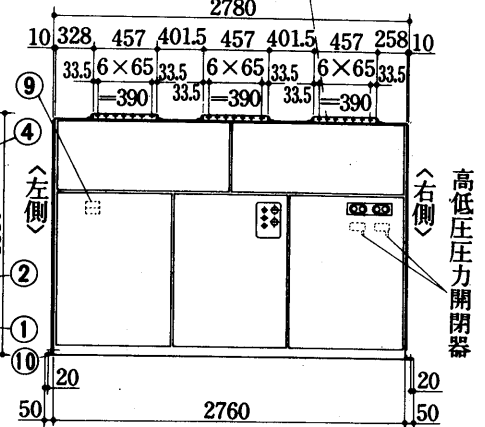
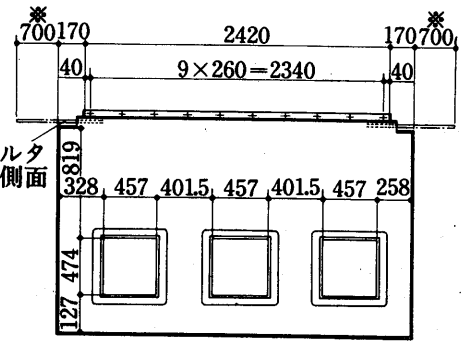
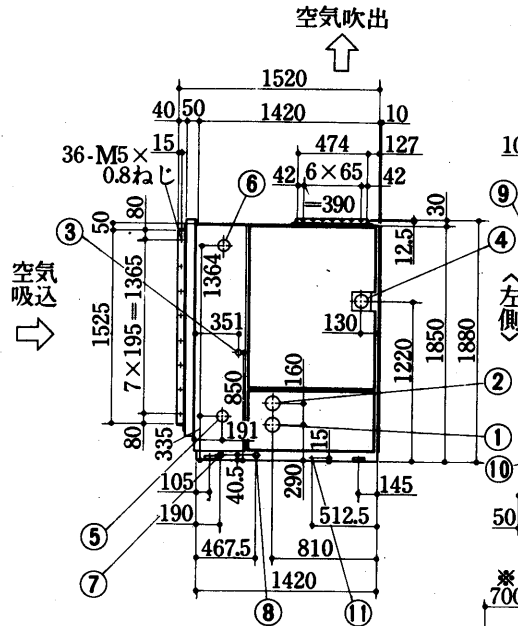
- 注1. エアフィルタ抜出用スペース「※印」の寸法をユニットの左側面又は右側面に必ず確保して下さい。
2. 凝縮器の冷却水用、加湿用、加熱用の配管接続方向はユニット左側面が標準ですが、工場にて右側面接続に変更可能です。「ドレン配管」及び「電源入口」は変更できません。
3. 加熱器及び加湿器は標準外取付品です。

PW-60C₂形

- 冷却水入口 PT4めねじ…①
- 冷却水出口 PT4めねじ…②
- 加湿器 PT1めねじ…③
- 電源穴 φ93…④
- 加熱器<温水入口> PT3めねじ…⑤
- 加熱器<蒸気出口> PT3めねじ…⑥
- 冷却室ドレン PT1¼めねじ…⑦
- 機械室ドレン PT1¼めねじ…⑧

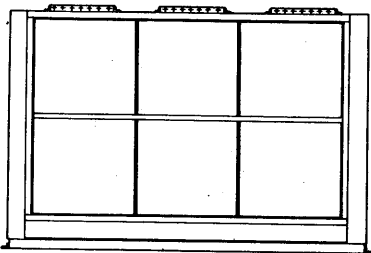


- 端子台 TE-K200…⑨
- 基礎ボルト穴 4-φ20<M16用>…⑩
- アース用端子 M5×0.8ねじ…⑪

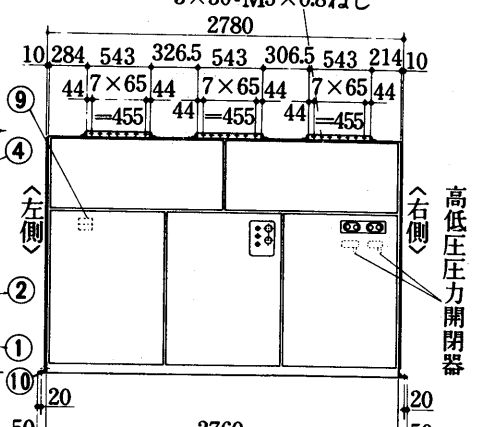
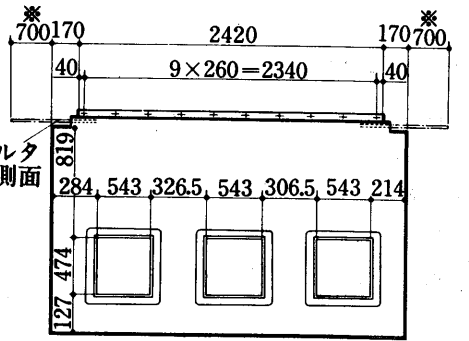
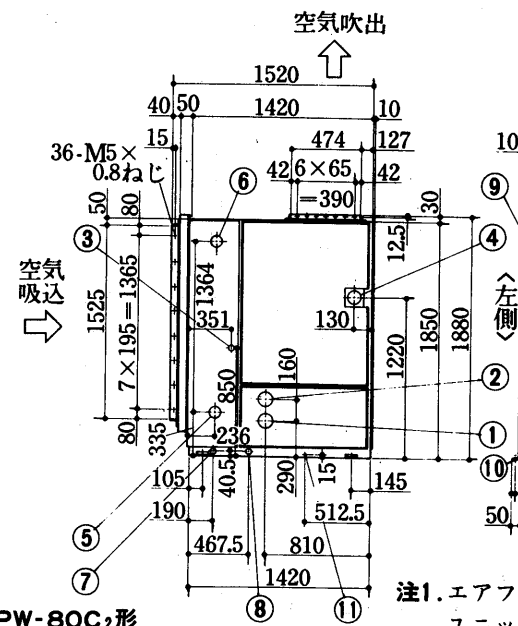


PW-80C₂形

- 冷却水入口 PT4めねじ…①
- 冷却水出口 PT4めねじ…②
- 加湿器 PT1めねじ…③
- 電源穴 φ93…④
- 加熱器<温水入口> PT3めねじ…⑤
- 加熱器<蒸気出口> PT3めねじ…⑥
- 冷却室ドレン PT1¼めねじ…⑦
- 機械室ドレン PT1¼めねじ…⑧

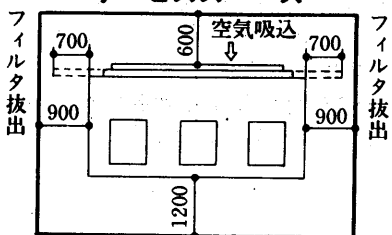


- 端子台 TE-K200…⑨
- 基礎ボルト穴 4-φ20<M16用>…⑩
- アース用端子 M5×0.8ねじ…⑪



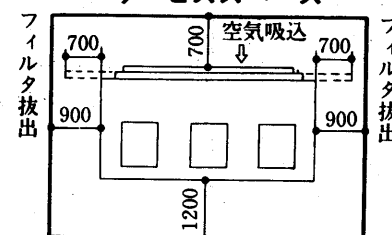
PW-60C₂形

サービススペース



PW-80C₂形

サービススペース



注1. エアフィルタ取出用スペース「※印」の寸法をユニットの左側面又は右側面に必ず確保して下さい。

2. 凝縮器の冷却水用、加湿用、加熱用の配管接続方向はユニット左側面が標準ですが、工場にて右側面接続に変更も可能です。

「ドレン配管」及び「電源入口」は変更できません。

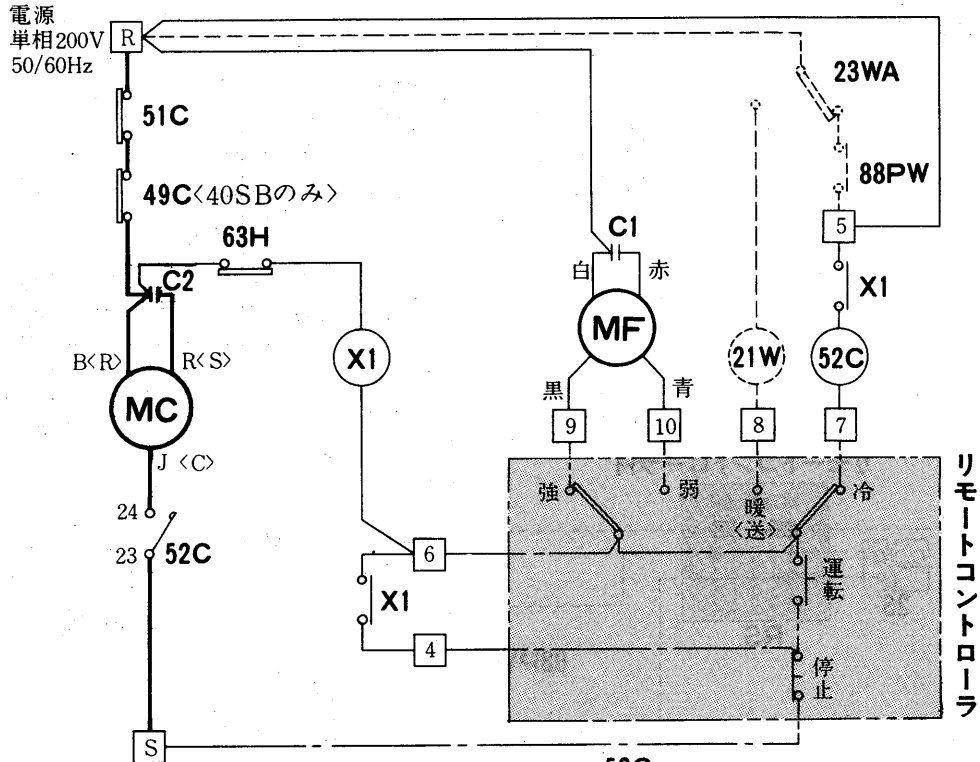
3. 加熱及び加湿器は標準外取付品です。

水
冷
式

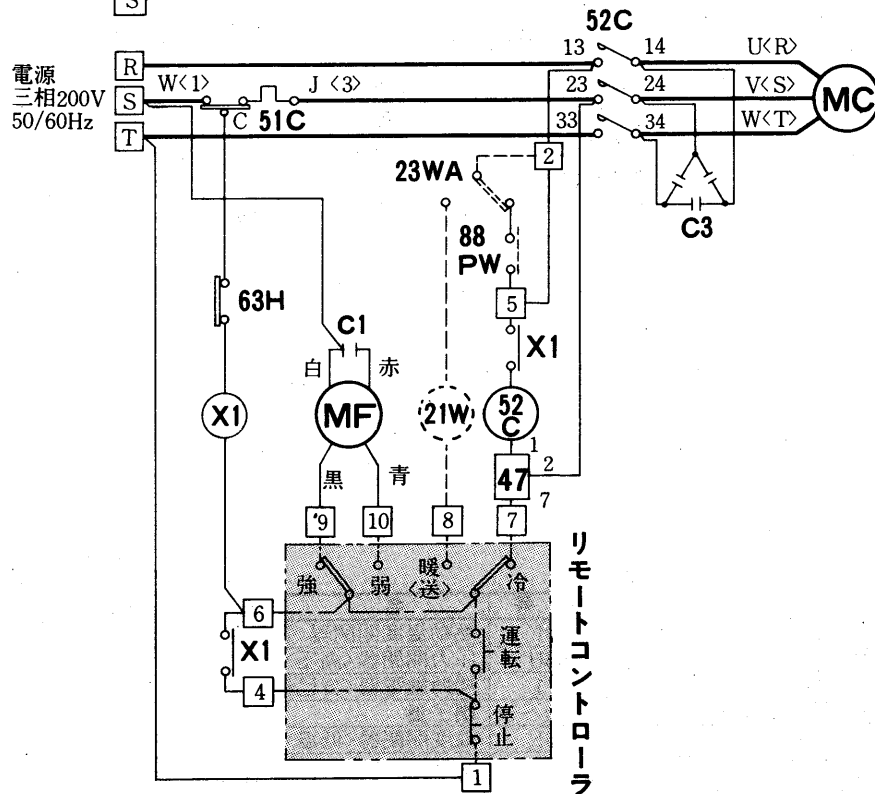
1.1.3 電気系統図

(1)天井埋込形<MB形>

MB-25SB形
MB-40SB形



MB-25TB形
MB-40TB形



記号説明

記号欄の< >は現地手配部品 < >は別売部品

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	63H	圧力開閉器<高圧>	C3	コンデンサ<進相>
MF	送風機用電動機	47	逆相防止器	<23WA>	温度調節器<自動発停>
52C	電磁接触器<圧縮機>	X1	補助継電器	<21W>	電磁弁<暖房>
51C	熱動過電流継電器<圧縮機>	C1	コンデンサ<送風機運転>	<88PW>	電磁接触器<ポンプ>
49C	温度開閉器<圧縮機>	C2	コンデンサ<圧縮機運転>		

注1. R, S, T, ①~⑩は端子盤を示します。

2. 一点鎖線はリモートコントローラ用現地配線を示します。

3. 破線は特殊配線を示します。

21Wは暖房時23WAで温水のON-OFF制御をする時、88PWはポンプインターロックする時取付けて下さい。
この時はいずれもR~⑤<MB-25・40SB>、②~⑤<MB-25・40TB>の渡り線を外して下さい。

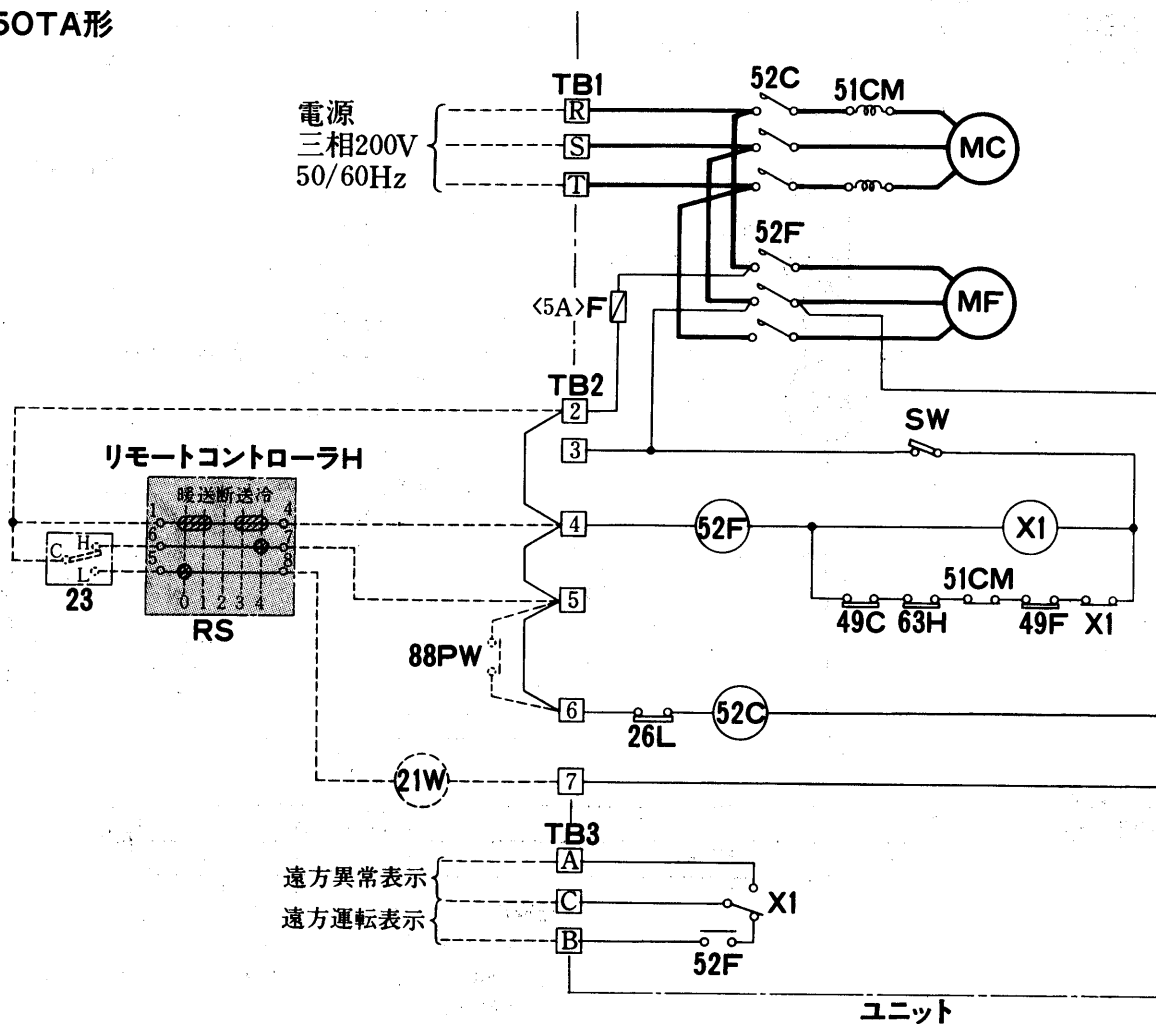
4. 端子番号< >内は40SB, 40TB形を示します。

➔電気特性は<P667>に掲載。

MB MGL PW

電
気

MB-150TA形



記号説明

記号欄の〈 〉は現地手配 〈 〉は別売部品

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	49F	熱動温度開閉器<送風機>	F	ヒューズ<5A>
MF	送風機用電動機	63H	圧力開閉器<高圧>	<RS>	ロータリースイッチ
52C	電磁接触器<圧縮機>	X1	補助継電器<自己保持>	<21W>	電磁弁<暖房>
52F	電磁接触器<送風機>	TB1~3	端子盤	<23>	ルームサーモスタット
51CM	過電流継電器<圧縮機>	26L	温度開閉器<低温>	<88PW>	ポンプインターロック
49C	熱動温度開閉器<圧縮機>	SW	サービススイッチ		

注1. RSを接続する時は、②④の短絡線と、④⑤の短絡線を取り外してください。

2. 88PW取付けの時は⑤⑥の短絡板を取り外してください。

3. 21Wは暖房時23で温水のON-OFF制御をする時取付けてください。

4. 破線は現地配線を示します。

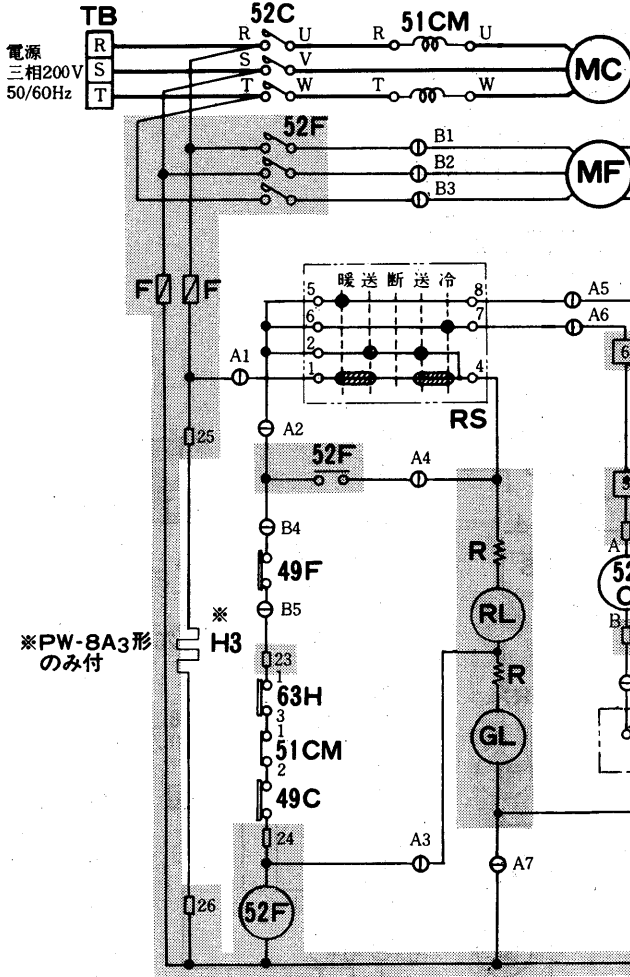
5. <23>は例えば山武ハネウェル製の2段サーモスタットT6052Bを使用してください。

6. リモートコントローラの外形図はP360に掲載。

7. グレー部分は別売部品を示します。

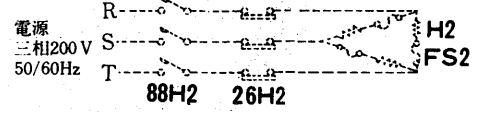
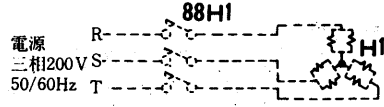
➡電気特性は<P667>に掲載。

PW-5A₃形
PW-8A₃形

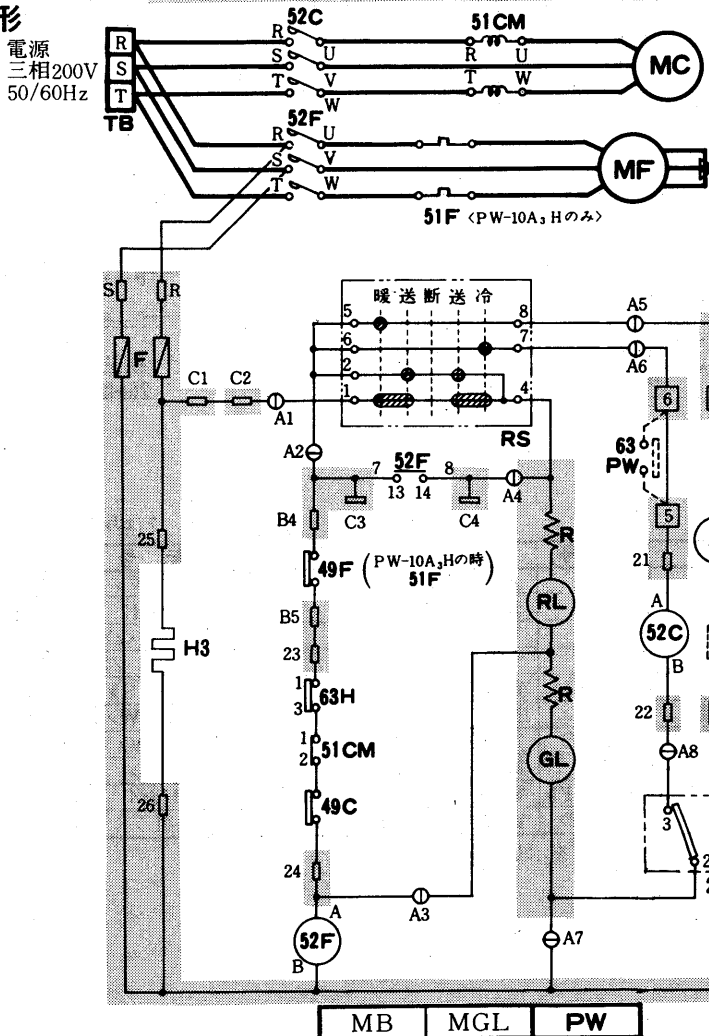


*PW-8A₃形のみ付

*作動説明はP33参照

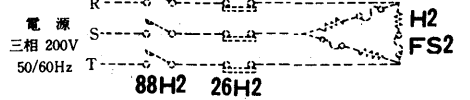
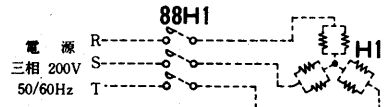


PW-10A₃形
PW-10A₃-H形



電源
三相200V
50/60Hz

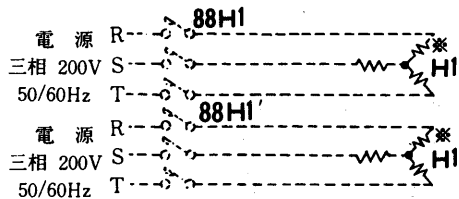
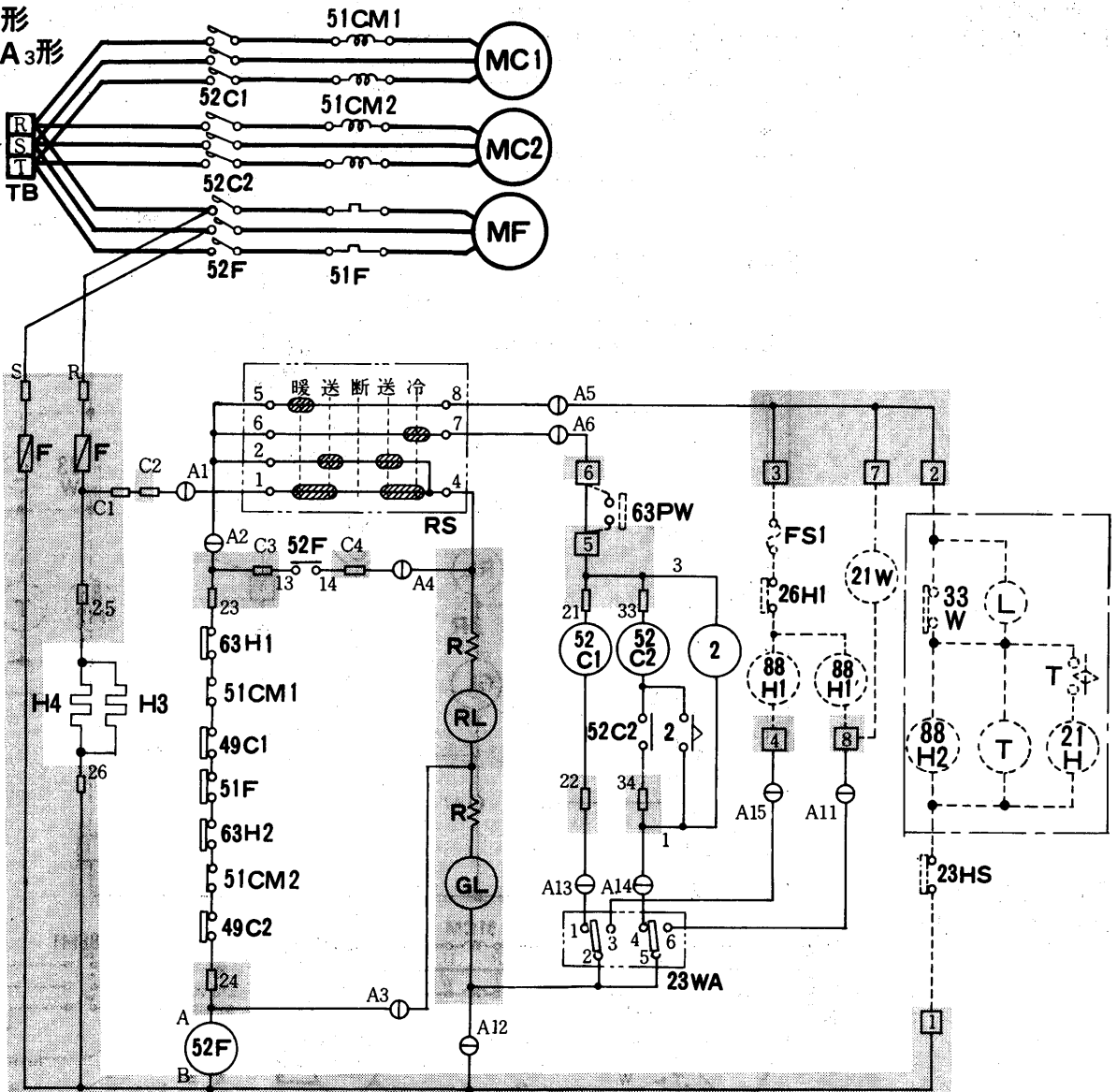
51F <PW-10A₃ Hのみ>



➔電気特性は<P668>に掲載。

PW-15A₃形
PW-S20A₃形

電源
三相 200V
50/60Hz



記号説明

記号欄の〈 〉は現地手配部品 〈 〉は別売部品

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC1・2	圧縮機用電動機	GL	表示灯<運転>	〈21W〉	電磁弁<暖房><機外取付>
MF	送風機用電動機	RL	表示灯<点検>	〈21H〉	電磁弁<加湿制御>
52C1・2	電磁接触器<圧縮機>	F	ヒューズ	〈FS1・2〉	温度ヒューズ
52F	電磁接触器<送風機>	RS	ロータリスイッチ	〈26H1・2〉	温度開閉器<過熱防止>
51CM1・2	過電流継電器<圧縮機>	TB	電源端子盤	〈23HS〉	湿度開閉器<機外取付>
49C1・2	熱動温度開閉器<圧縮機>	R	抵抗	〈63PW〉	圧力開閉器<冷却水圧>
51F	熱動過電流継電器<送風機>	〈H1・1〉	電熱器<暖房>	〈33W〉	断水スイッチ<加湿>
23WA	温度調節器<自動発停>	〈H2〉	電熱器<加湿>	〈T〉	タイマ<加湿>
2	限時継電器	〈88H1・1〉	電磁接触器<暖房><機外取付>	H3・4	電熱器<クランクケース>
63H1・2	圧力開閉器<高圧>	〈88H2〉	電磁接触器<加湿>	〈L〉	断水ランプ<加湿>

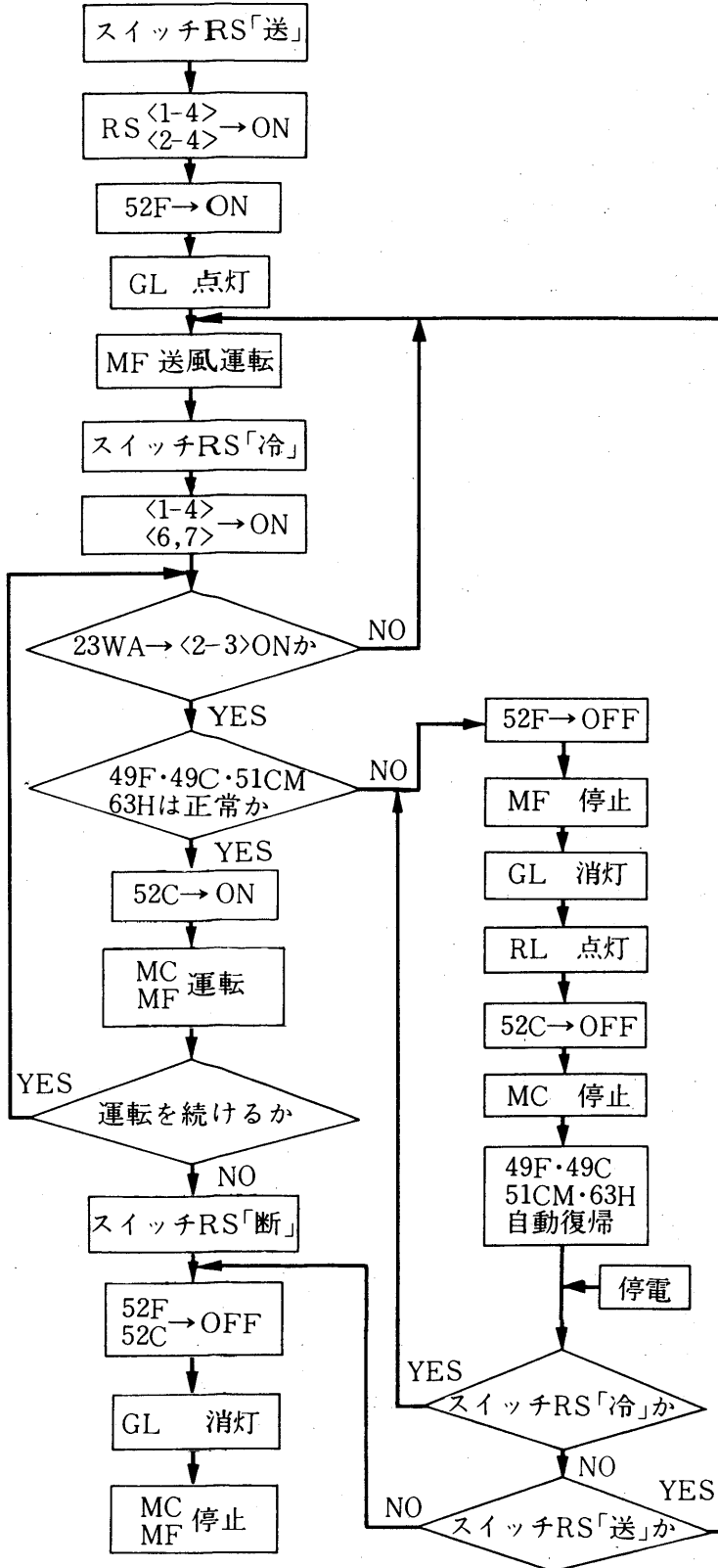
注1. 配線中○はコネクタ, □は端子盤, □は差込端子タブを示します。

2. グレー部分はプリント板を示します。

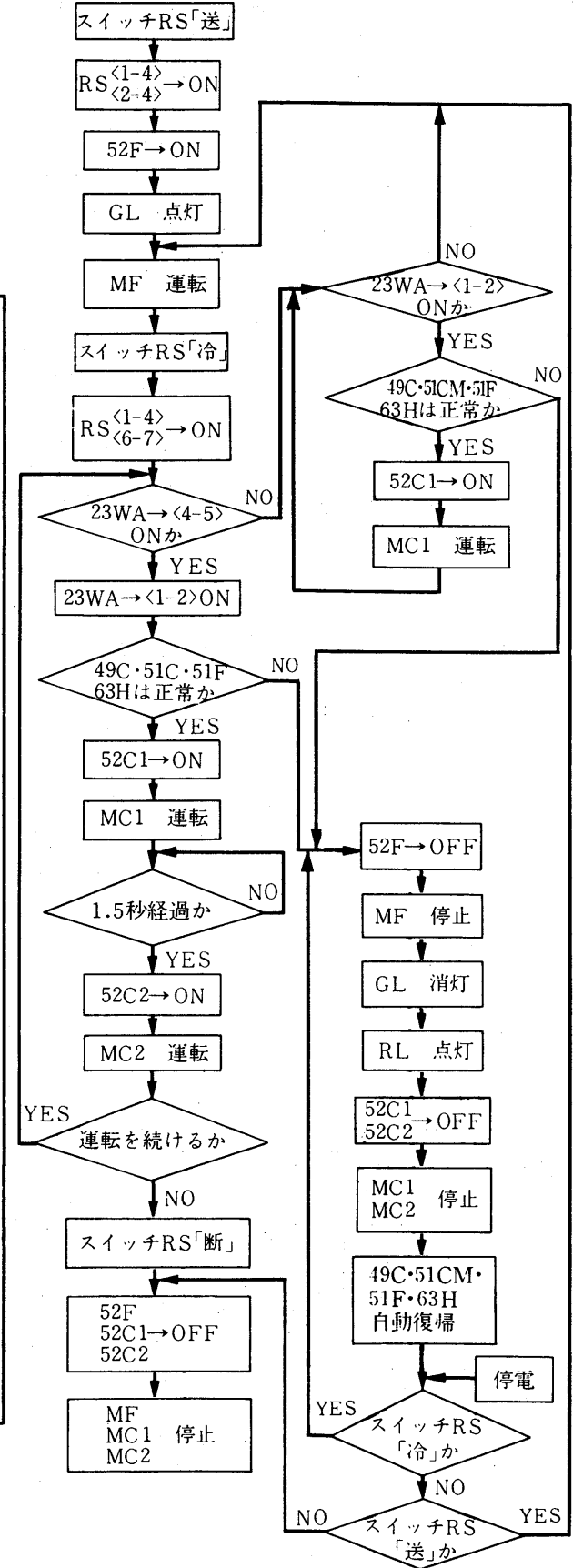
➡電気特性は〈P668〉に掲載。

運転・停止フローチャート

PW-5A₃・8A₃・10A₃・10A₃-H形<冷房運転>



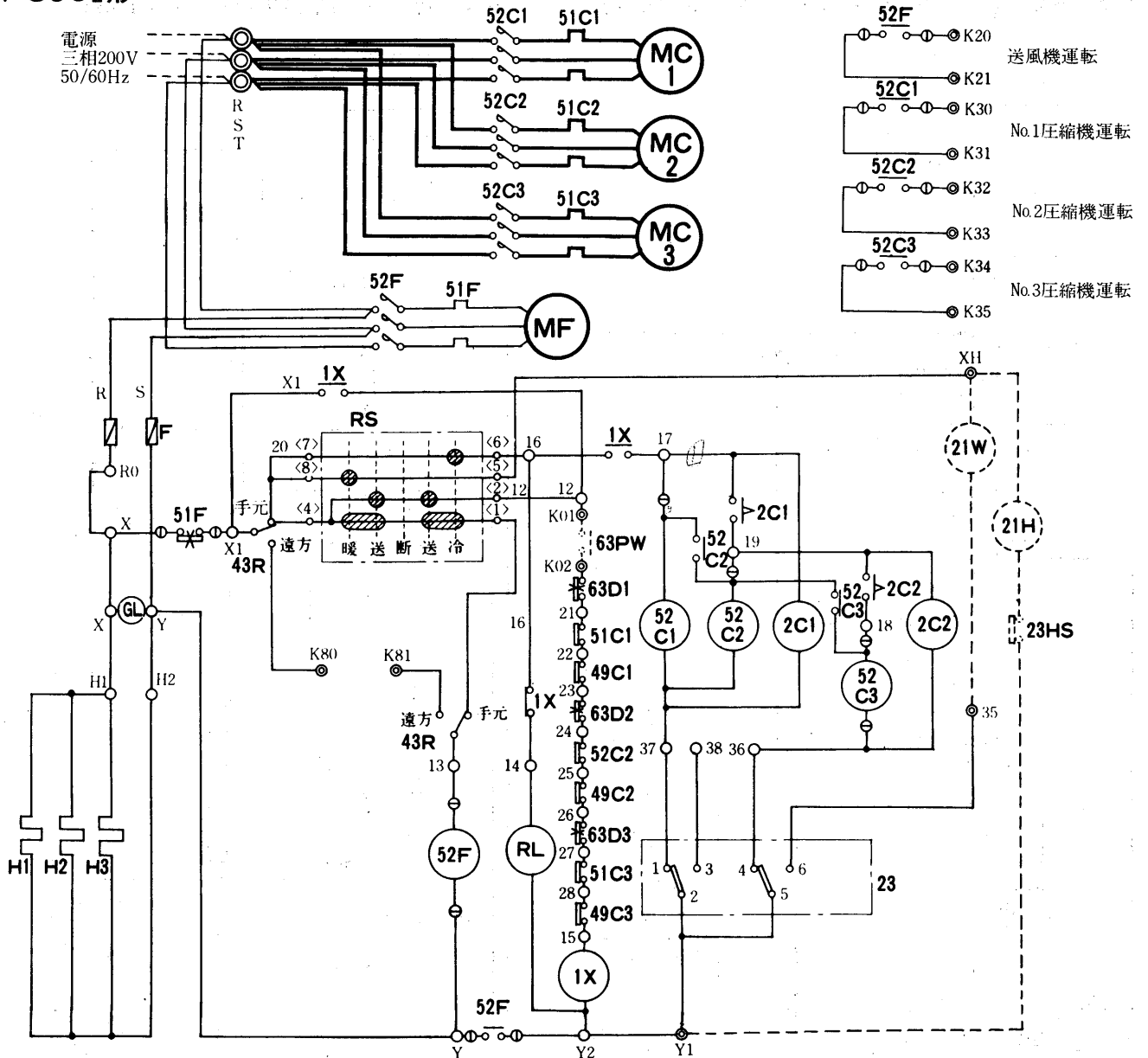
PW-15A₃・S20A₃形<冷房運転>



(4)床置形<PW形>ダクト専用形

PW-25C₂形<直入始動>

PW-30C₂形



記号説明

記号欄の<>は別売部品

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC1,2,3	圧縮機用電動機	63D1,2,3	圧力開閉器<高低圧>	F	ヒューズ
MF	送風機用電動機	63PW	ポンプインターロック<冷却水>	H1,2,3	電熱器<クランクケース>
52C1,2,3	電磁接触器<圧縮機>	23	温度調節器	GL	表示灯<電源>
52F	電磁接触器<送風機>	2C1,2	限時継電器	RL	表示灯<異常>
51C1,2,3	過電流継電器<圧縮機>	1X	補助継電器	<23HS>	湿度調節器
51F	過電流継電器<送風機>	43R	切換スイッチ<遠方-手元>	<21H>	電磁弁<加湿>
49C1,2,3	温度開閉器<巻線保護サーモ>	RS	ロータリースイッチ	<21W>	電磁弁<暖房>

注1. 63PWにはポンプインターロック<冷却水ポンプ運転用開閉器の接点、又は断水開閉器の接点>を必ず接続してください。

2. 破線部分は弊社手配外を示します。

3. ユニットの停止させる時は操作スイッチによってください。主電源は「OFF」にしないでください。主電源を切ると時は電熱器<クランクケース>を別電源としてください。

4. 異常ランプ<RL>は圧縮機用過電流継電器、高低圧圧力開閉器、圧縮機巻線保護サーモが働いた時に点灯します。

5. サーモスタット<23>により自動的に容量制御運転をします。

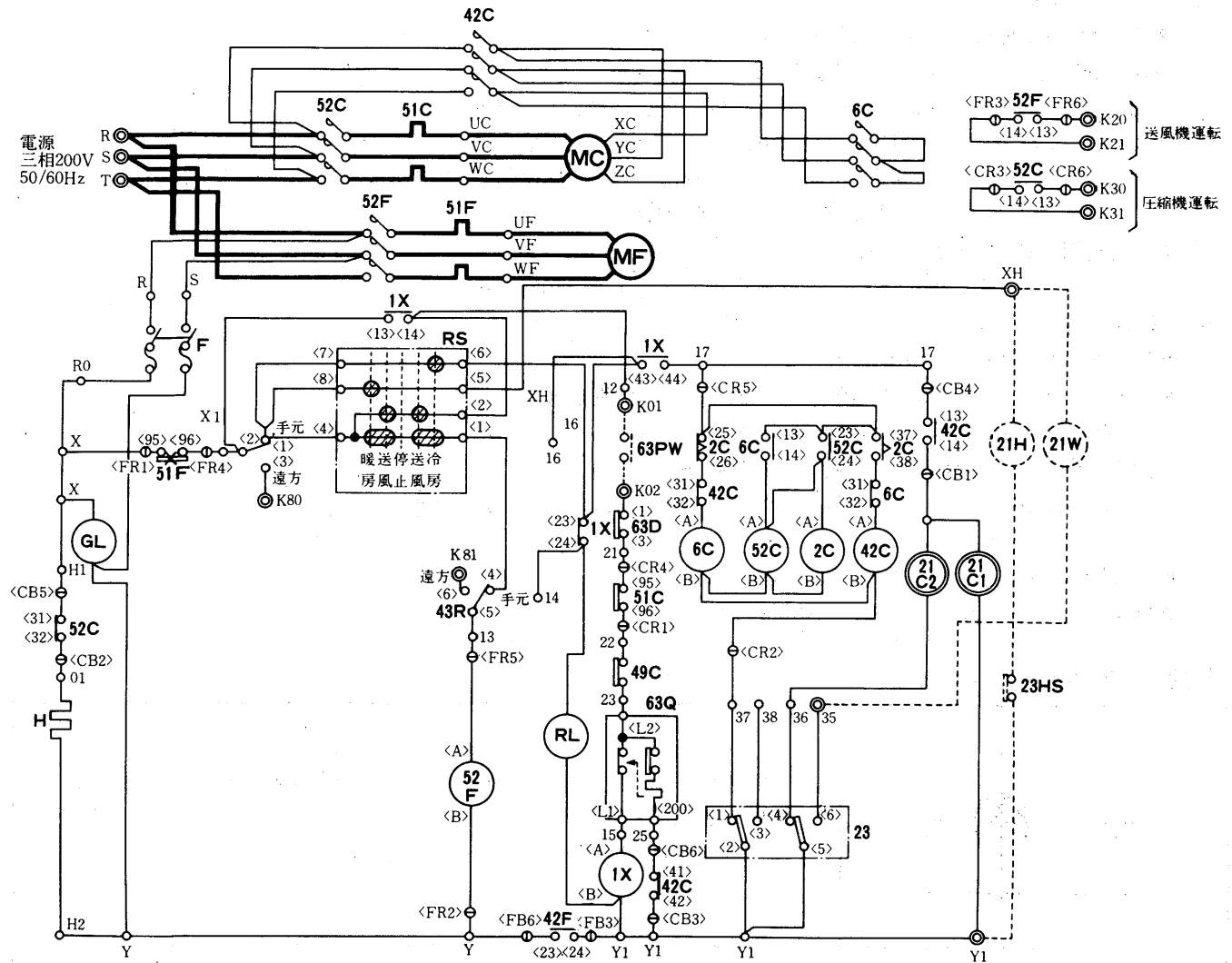
PW-25・30 100%-67%-0

6. ◎印端子は現地接続・遠方操作用端子、○印端子は差込端子を示します。

➡電気特性は<P668>に掲載。

PW-40D形〈人-△始動〉
PW-50D形

※作動説明はP36参照



記号説明

記号欄の〈 〉は別売部品

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	23	温度調節器	42C	電磁接触器〈圧縮機△運転〉
MF	送風機用電動機	21C1・2	電磁弁	6C	電磁接触器〈圧縮機人運転〉
52C	電磁接触器〈圧縮機〉	RS	ロータリースイッチ	2C	限時継電器
52F	電磁接触器〈送風機〉	F	ヒューズ	〈63PW〉	冷却水ポンプインターロック
51C	過電流継電器〈圧縮機〉	H	電熱器〈クランクケース〉	〈23HS〉	湿度調節器
49C	巻線保護サーモ〈圧縮機〉	GL	表示灯〈電源〉〈緑〉	〈21H〉	電磁弁〈加湿〉
51F	過電流継電器〈送風機〉	RL	表示灯〈異常〉〈赤〉	〈21W〉	電磁弁〈暖房〉
63D	高低圧圧力開閉器	43R	遠方手元切換スイッチ		
63Q	油圧圧力開閉器	1X	補助継電器		

- 注1. 63PWにはポンプインターロック(冷却水ポンプ運転用開閉器の接点、又は断水開閉器の接点)を必ず接続してください。
2. 破線部分は弊社手配外を示します。
3. ユニートを停止させる時は操作スイッチによってください。主電源は「OFF」にしないでください。主電源を切る時は電熱器〈クランクケース〉を別電源としてください。
4. 異常ランプ(RL)は圧縮機用過電流継電器、高低圧圧力開閉器、圧縮機巻線サーモ、油圧開閉器、冷却水ポンプインターロックが働いた時に点灯します。
5. サーモスタット(23)により、自動的に容量制御運転をします。
PW-40, 50 100%-50%-0
6. ◎印端子は現地接続・遠方操作用端子、⓪印端子は差込端子を示します。

➡電気特性は〈P668〉に掲載。

作動説明

PW-40・50D形の作動説明

PW-40・50D形<△始動>を例にとって電気系統図を説明します。

(I)RS・冷房運転の場合

- RS<断>→圧縮機・送風機共運転せず。
- RS<断→送>→(1)―(4)間ON→52F励磁→送風機運転
(2)―(4)間ON→1X<a接点>ON<自己保持回路を形成>
- RS<送→冷>→(2)―(4)間OFF→1X励磁<自己保持回路を形成>
(6)―(7)間ON→6C, 52C, 2C励磁→圧縮機△運転→2C限時接点作動→6C無励磁,
42C励磁→圧縮機△運転
- 温度調節器23<2ステップ式>
室温降下→1ステップOFF<1-2接>
<5-6接>→50%運転

(II)各種保護装置が作動した場合

- 51F→OFF→圧縮機・送風機共停止
- 51F→リセットON RS<冷→断>, RS<断→送→冷>運転再開
- 63PW, 51C, 63D→OFF→1X無励磁→1X<a接点>OFF→
52C無励磁→圧縮機停止・送風機のみ運転 RL→点灯
63PW, 51C, 63D→リセット, RS<冷>→RS<断>→<送>→<冷>運転再開

(III)停電し復帰した場合

- 送風機は運転して 1X→OFF RL→点灯
- 再開 RS<冷>→<断> RS<断>→<送>→<冷>

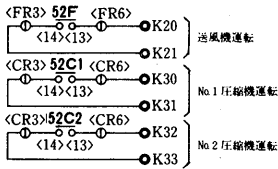
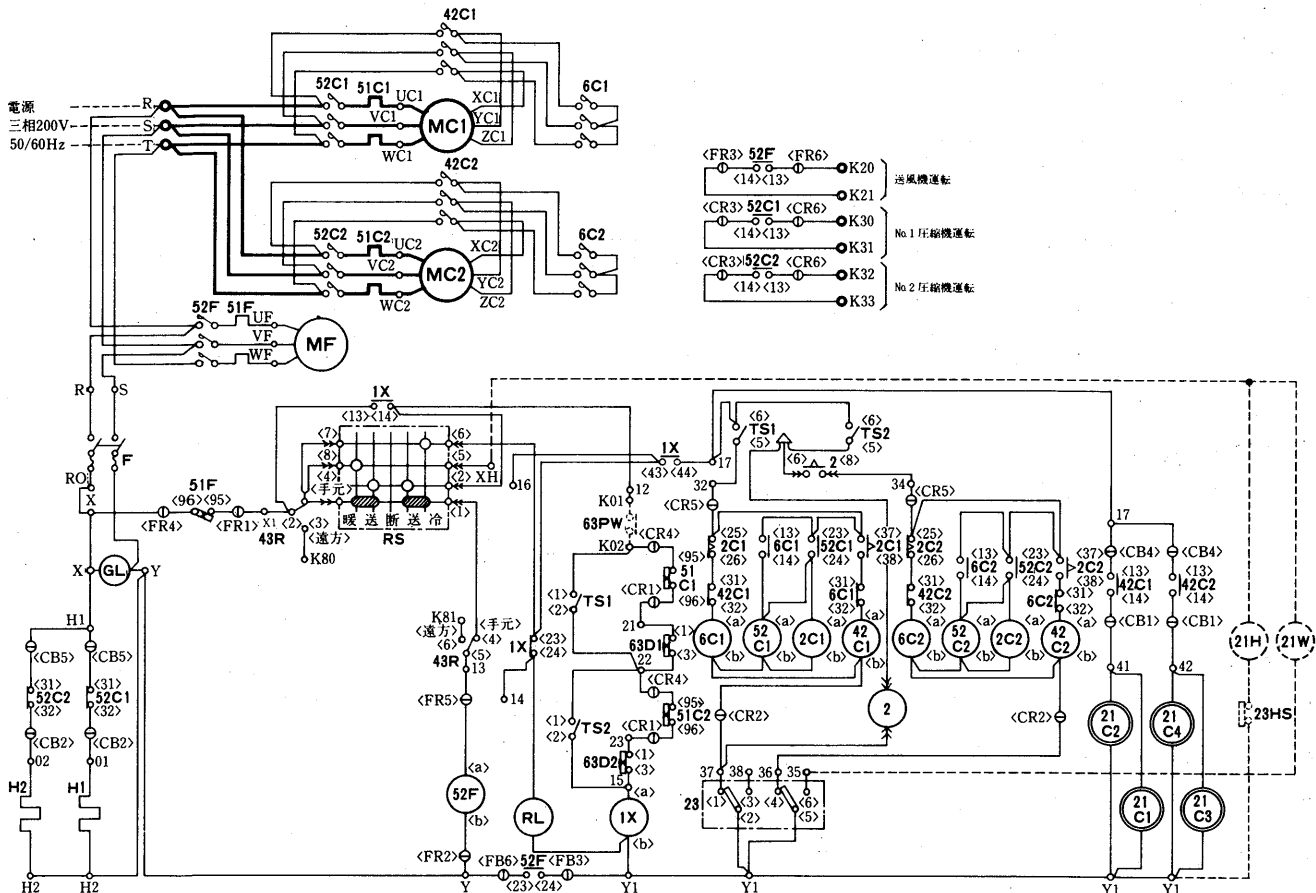
(1)接点の作動

	<p>1の位置にスイッチがある場合は、A-B間はONとなり、C-D間はOFFとなります。 またA-BとC-Dはそれぞれ独立した回線です。</p>
	<p>この印は、スイッチが1-2の位置間ではE-F間は連続してONである事を示しております。</p>

(2)ロータリースイッチの作動

回線番号	スイッチ位置	断	送	冷	暖
1-4		OFF	ON	ON	ON
2-4		OFF	ON	OFF	OFF
5-8		OFF	OFF	OFF	ON
6-7		OFF	OFF	ON	OFF

PW-60C 2形〈入-△始動〉
PW-80C 2形



記号説明

記号欄の〈 〉は別売部品

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC1・2	圧縮機用電動機	2C1・2	限時継電器	63PW	ポンプインターロック〈冷却水〉
MF	送風機用電動機	RL	表示灯〈異常〉	〈21H〉	電磁弁〈加湿〉
52C1・2	電磁接触器〈圧縮機〉	GL	表示灯〈電源〉	〈21W〉	電磁弁〈暖房〉
52F	電磁接触器〈送風機〉	RS	ロータリースイッチ	〈23HS〉	温度調節器
51C1・2	過電流継電器〈圧縮機〉	43R	切換スイッチ〈遠方-手元〉	21C1~4	電磁弁
51F	過電流継電器〈送風機〉	TS1・2	タンプススイッチ	42C1・2	電磁接触器〈圧縮機△運転〉
H1・2	電熱器〈クランクケース〉	23	温度調節器	6C1・2	電磁接触器〈圧縮機△運転〉
1X	補助継電器	63D1・2	圧力開閉器〈高低圧〉	F	ヒューズ

注1. 63PWにはポンプインターロック〈冷却水ポンプ運転用開閉器の接点、又は断水開閉器の接点〉を必ず接続して下さい。

- 破線部分は弊社手配外を示します。
- ユニットを停止させる時は操作スイッチによって下さい。主電源は「OFF」にしないで下さい。主電源を切る時は電熱器〈クランクケース〉を別電源として下さい。
- 異常ランプ〈RL〉は圧縮機用過電流継電器、高低圧圧力開閉器が働いた時点灯します。
- 温度調節器〈23〉により自動的に容量制御運転をします。
PW-60・80形 100%-50%-0%
- ◎印端子は現地接続・遠方操作用端子、⓪印端子は差込端子を示します。

➡電気特性は〈P668〉に掲載。

能力線図

1.1.4 能力線図<グラフ上の線を延長してご使用にならないでください>

冷房能力線図

各機種50Hz, 60Hzの場合について凝縮温度をパラメータとして

- 冷房能力と吸込湿球温度の関係
- 圧縮機入力と吸込湿球温度の関係

として表しています。なお、本図は標準風量の場合です。

風量補正線図

本図により、仕様の風量の場合の冷房能力, 圧縮機入力を補正します。

凝縮器特性線図

冷却水量, 冷却水温, 凝縮温度, 吸込空気湿球温度の関係と冷却水量, 水頭損失の関係を示します。

送風機性能線図

本図は送風機回転数をパラメータとして

- 風量と全静圧の関係
- 風量と機内抵抗の関係
- 送風機用電動機使用範囲<ハッチング>を一つにまとめて示したものです。

能力線図

- 蒸気加熱器と温水加熱器の入口空気温度と風量と加熱能力の関係を示すものです。
- 加熱器には1列と2列のコイルがあり, 能力に応じて選定ください。
- 本図は標準状態の能力です。蒸気圧, 温水温度, 温水量などにより適宜補正してください。
- 温水加熱器については温水量と水頭損失の関係を示す水頭損失曲線があります。

例題<その1>

PW-5A₃形の能力線図の見方

(1)凝縮器特性線図の見方

- 水量・入口水温と吸込空気湿球温度から→水頭損失と凝縮温度が求められます。

水量 3.8m³/h<60Hz>
冷却水入口水温 32°C
吸込空気湿球温度 19.5°C } の場合

水頭損失=4.8mAq
凝縮温度=46.5°C

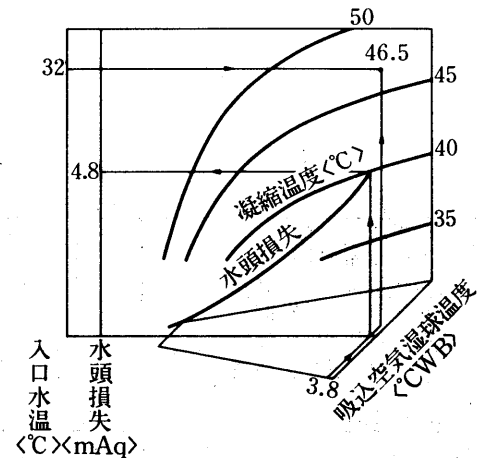
(2)冷房能力線図の見方

- 凝縮温度と吸込空気湿球温度から→冷房能力と全入力が求められます。

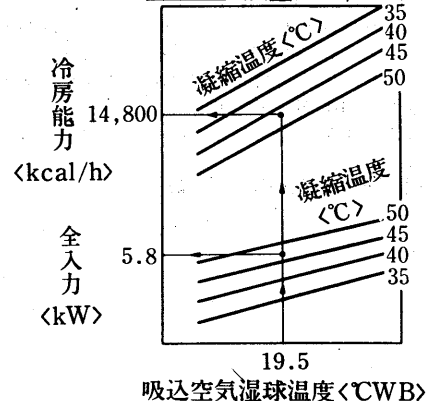
凝縮温度 46.5°C<60Hz>
吸込空気湿球温度 19.5°C } の場合

冷房能力=14,800kcal/h
全入力=5.8kW

凝縮器特性線図



冷房能力線図 60Hz <風量45m³/min>



(3) 風量補正線図の見方

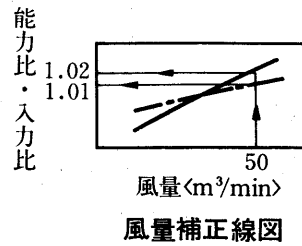
- 標準風量以外の風量に対する冷房能力と全入力が求められます。

風量 50m³/min<60Hz>の場合

能力比=1.02
入力比=1.01 } と求められ、

冷房能力 14,800kcal/h×1.02=15,100kcal/h

全入力 5.8kW×1.01=5.86kW

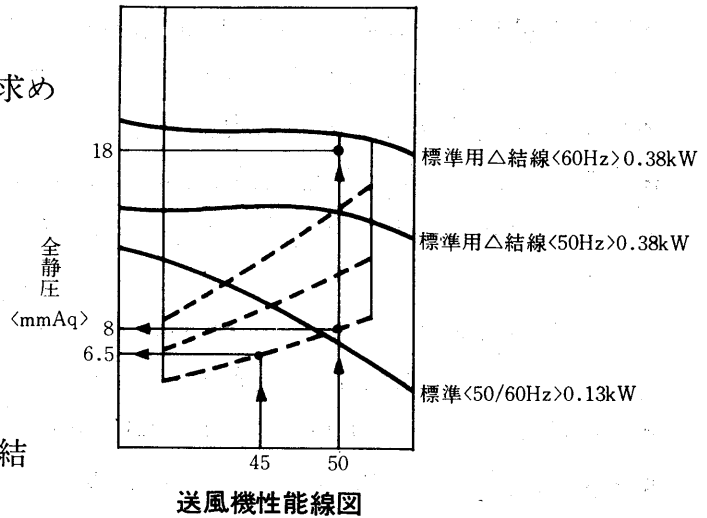


(4) 送風機性能線図の見方

- 風量と機外静圧から→送風機電動機関係を求められます。

風量 50m³/min<60Hz>
機外静圧 10mmAq } の場合

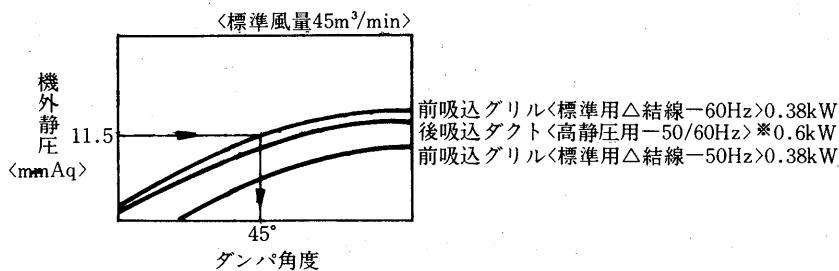
前吸込グリルタイプ機内抵抗 8mmAq
全静圧8+10=18mmAq→送風機電動機を△結線に変更する必要あり。



- 吹出ダンパ角度

※ 風量の増加による機内抵抗の増加分は45m³/minの時機内抵抗6.5mmAqであるから
8-6.5=1.5mmAq

※ 機外静圧10+1.5=11.5mmAqから前吸込グリル<標準用△結線60Hz>線図より
ダンパ角度は45°と求められます。



例題 <その2>

電源……………三相 200V 60Hz

機外静圧……………30mmAq

始動方式……………直入始動

冷却水入口温度……………32°C<クーリングタワー使用>

冷房能力……………91,000kcal/h

用途……………一般ビル空調

風量……………300m³/min

吸込空気は外気<DB=32°C, RH=70%>20%と室内空気<DB=27°C, RH=50%>80%を混合したものとする。

能力線図

機種選定

標準仕様一覧表から、PW-30C₂を選んでみます。

吸込空気条件

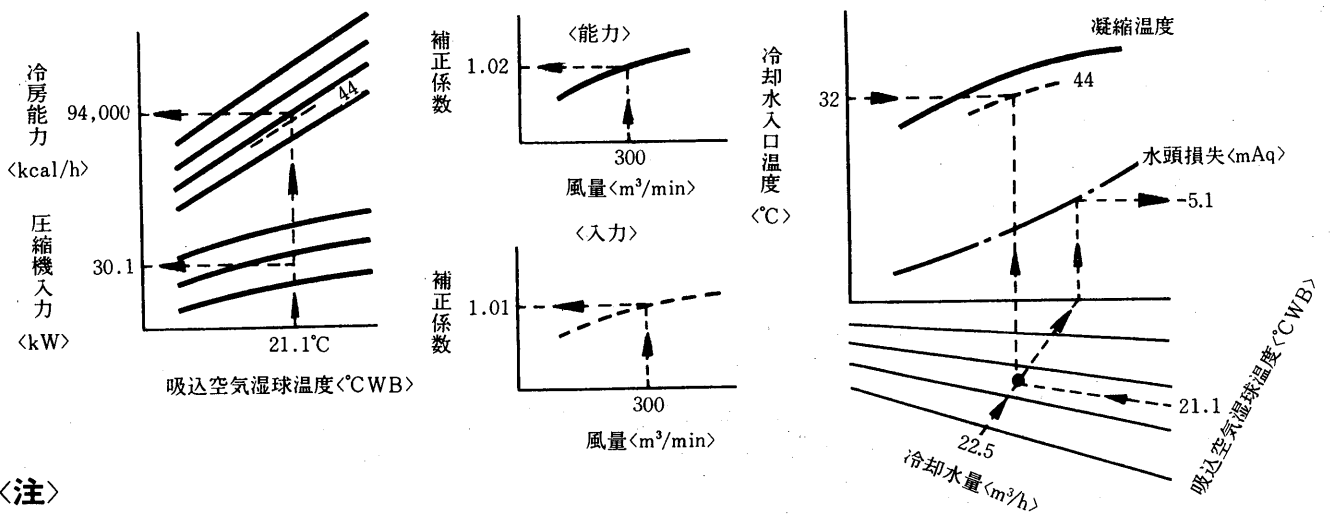
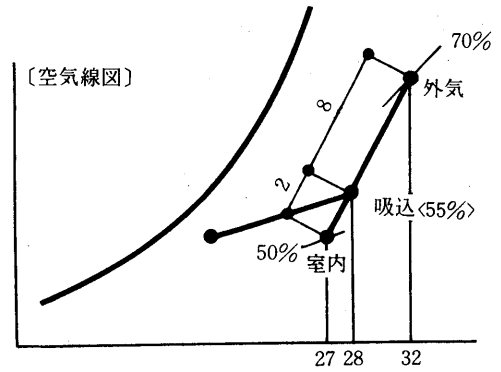
空気線図において右図のように外気と室内を結び2 : 8に内分する点が吸込空気条件です。

$$DB_1=28^{\circ}\text{C} \quad RH_1=55\% \quad WB_1=21.1^{\circ}\text{C}$$

冷房能力

PW-30C₂ 60Hzの冷房能力線図による。

- 冷却水量をPW-30C₂の標準22.5m³/hとする。〈仕様表より〉凝縮器の水頭損失は5.1mAq、冷却水配管の抵抗に加えて冷却水ポンプが選定できます。
 - 凝縮器特性線図より入口水温32°C
 - 冷却水量22.5m³/h, 吸込条件WB₁=21.1°Cより凝縮温度tc≒44°Cが求まります。
 - 冷房能力線図より, 吸込条件WB₁=21.1°C, tc=44°Cの能力はQc=94,000kcal/h, 圧縮機入力は30.1kW
 - これらの数値はPW-30C₂の標準風量での値ですから風量補正をする必要があります, 風量300m³/minの時冷房能力の補正係数は1.02, 入力の補正係数は1.01
 - 冷房能力 $94,000 \times 1.02 = 95,880\text{kcal/h}$
 - 圧縮機入力 $30.1 \times 1.01 = 30.4\text{kW}$
- となり, 十分に要求仕様を満しています。



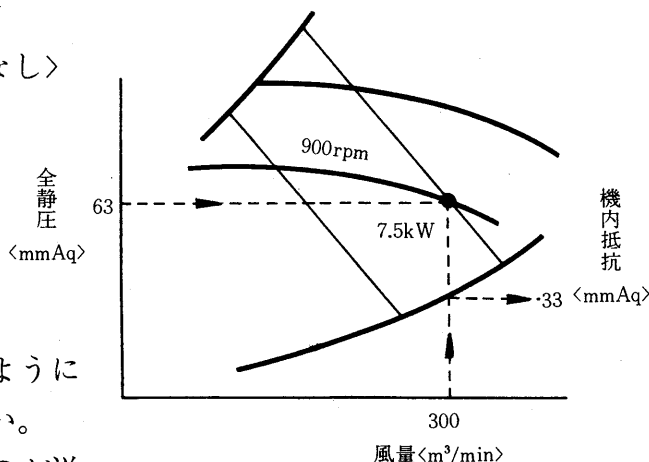
〈注〉

- 冷房能力は線図より求められた数値の±10%の範囲内にあります。
- 風量補正線図は延長して使用しないでください。
- 他の線図も図示部分で使用してください。
- 冷房能力はWB₁により大きく変化します。空調条件を確認ください。

送風機性能

PW-30C₂送風機性能線図において

- 風量300m³/min機内抵抗は33mmAq<加熱器なし>
- 機外静圧30mmAqの要求から送風機は、
全静圧 $SP_T = 33 + 30 = 63\text{mmAq}$
- 風量—全静圧より送風機回転数
 $N_f = 900\text{rpm}$
- 電動機7.5kW
- 送風機の使用点は最大回転数以上にしないように
また図示の枠外に出ないようにしてください。
- 要求される機外静圧と機内抵抗を加えたものが送
風機の全静圧になります。



<注> 見積仕様

以上によって、要求仕様に対する見積仕様は次のようになります。

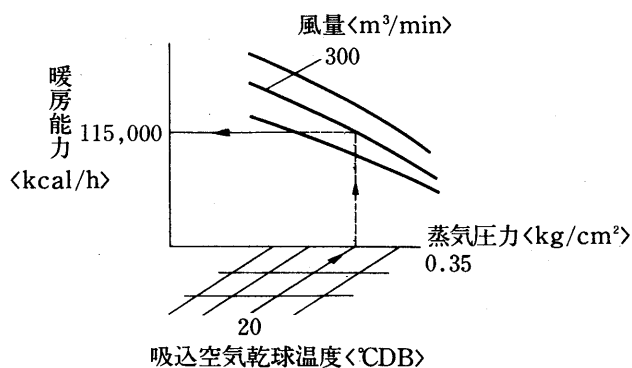
機種……………PW-30C ₂	風量……………300m ³ /min
電源……………三相 200V 60Hz	機外静圧……………30mmAq
始動方式……直入始動<電気系統図参照>	送風機電動機……7.5kW
冷房能力……95,880kcal/h	圧縮機入力……30.1kW
吸込空気……DB ₁ =28°C, RH=55%	冷却水量……………22.5m ³ /h
外形寸法……<PW-30C ₂ 外形図による>	<32°C入, クーリングタワー>
	水頭損失……………5.1mAq
	重量……………935kg

トランス等の選定に当っては<圧縮機入力+送風機電動機>×1.2=<30.1+7.5>×1.2=45kW
を目安としてください。<内線規定による>

例題 <その3>

PW-30C₂に加熱器を取付けたい。蒸気加熱器と温水加熱器の両方について見積ると。

暖房能力	110,000kcal/h以上
吸込空気	20°C
風 量	300m ³ /min



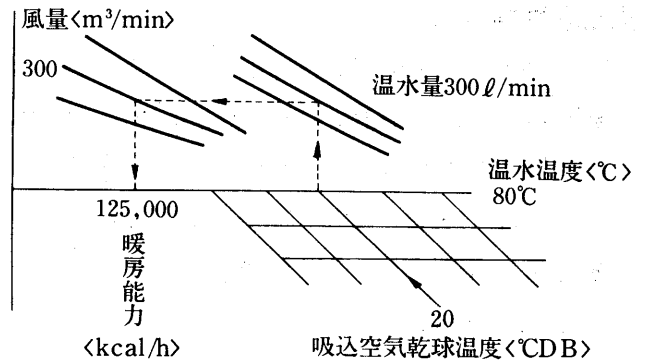
蒸気加熱器

- PW-30C₂加熱能力線図より
1列加熱器を選ぶと
- 加熱能力 $Q_H = 115,000\text{kcal/h}$
- 蒸気圧力 0.35kg/cm^2

能力線図

温水加熱器

- PW-30C₂加熱能力線図より2列を選ぶと
 加熱能力 $Q_H = 125,000 \text{ kcal/h}$
 温水温度 80°C
 温水量 300 l/min



<注>

- 加熱器取付の場合、送風機性能線図において機内抵抗が少し大きくなります。電動機容量に関係することがありますのでご注意ください。

バイパスファクタ線図

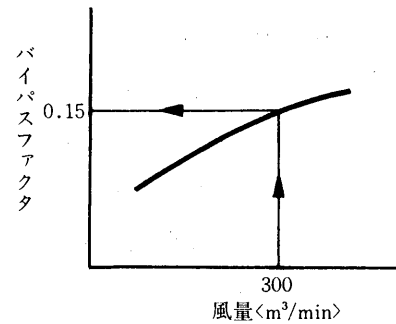
BFを求めるとクーラー出口空気条件を簡単に計算する事ができます。

PW-30C₂<60Hz>

バイパスファクターを求める。

風量 $300 \text{ m}^3/\text{min}$

バイパスファクタは 0.15



クーラー出口空気条件は

冷房能力……………95,880kcal/h

空気比容積……………0.83m³/kgとする

入口空気のエンタルピは…………14.5kcal/kg

$$\Delta i \langle \text{エンタルピ差} \rangle = i_1 - i_2$$

$$i_2 = i_1 - \frac{Q \times 0.83}{60 \times 300}$$

$$i_2 = 10.08$$

$$\text{バイパスファクタ} \doteq \left(\frac{i_2 - i_3}{i_1 - i_3} \right) \text{より}$$

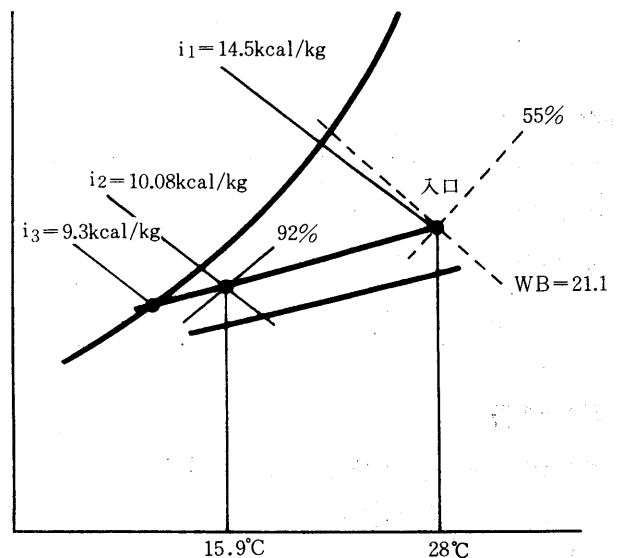
$$i_3 = \frac{i_2 - i_1 \times \text{BF}}{1 - \text{BF}}$$

$$= \frac{10.08 - 14.5 \times 0.15}{1 - 0.15}$$

$$= 9.3 \langle i_3 \text{は飽和線上} \rangle$$

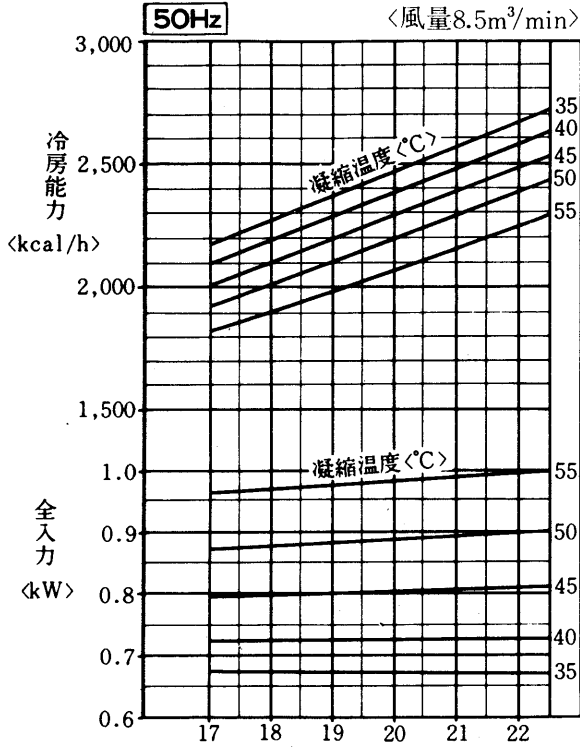
i_3 と i_1 を直線で結び i_2 との交点が出口空気

DB=15.9°C RH=92%

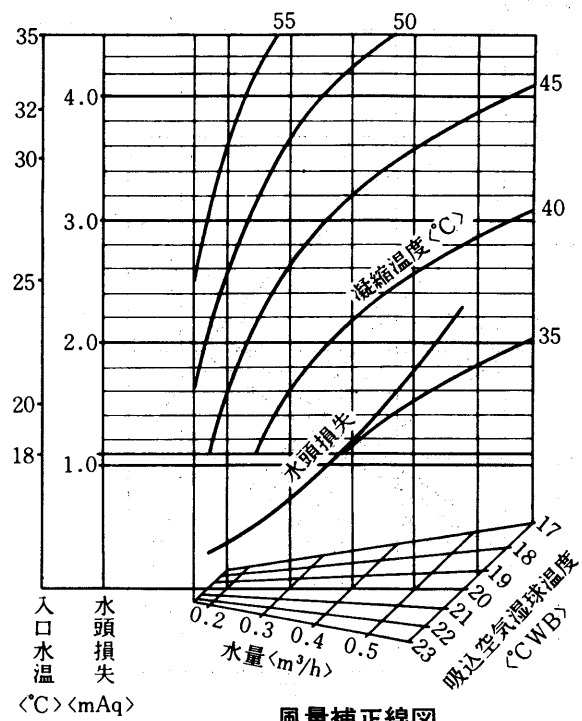


(1)天井埋込形<MB形>

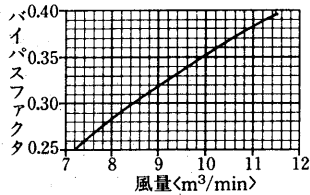
MB-25SB形 冷房能力線図
MB-25TB形



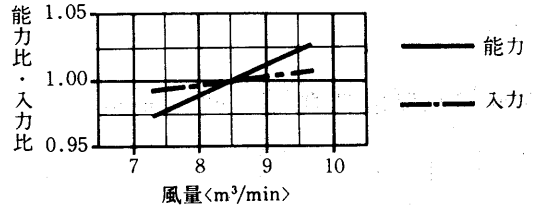
凝縮器特性線図



吸込空気湿球温度<°CWB>
バイパスファクタ線図 50Hz 60Hz

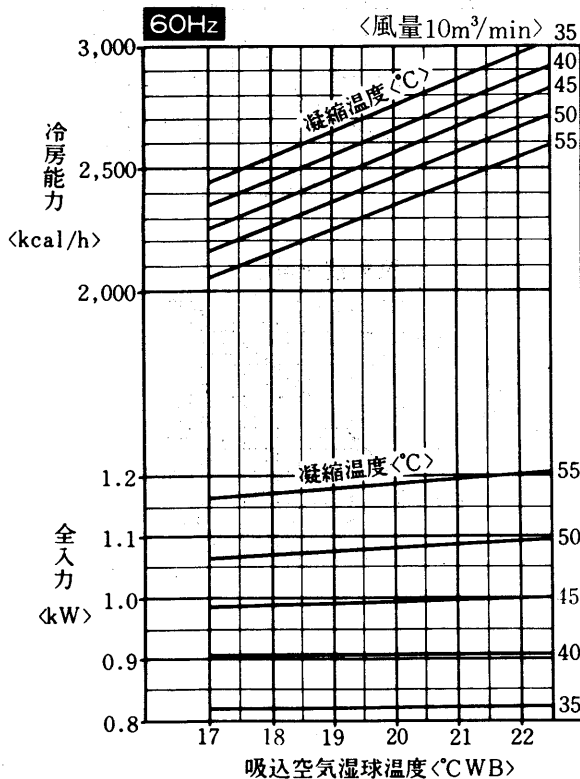


風量補正線図

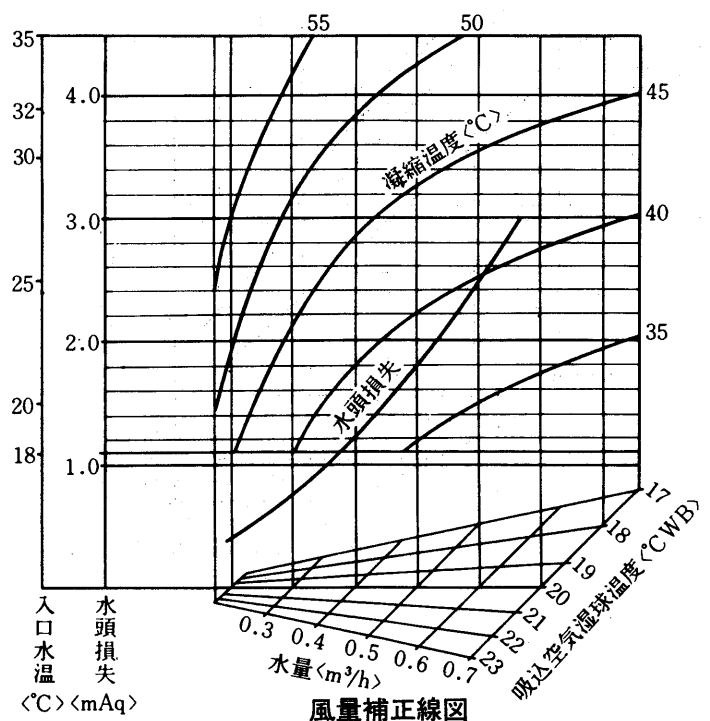


標準条件のときのSHF
吸込空気乾球温度 27°C
吸込空気湿球温度 19.5°C
SHF=0.70

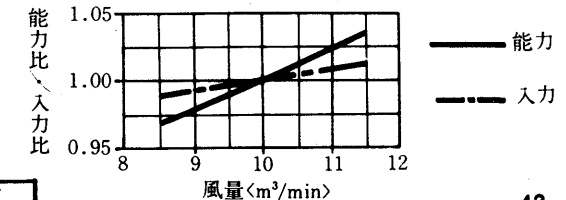
冷房能力線図



凝縮器特性線図

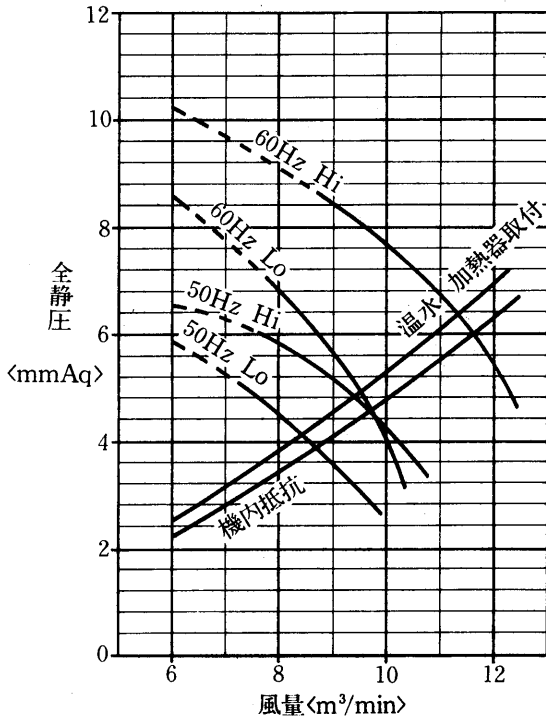


風量補正線図

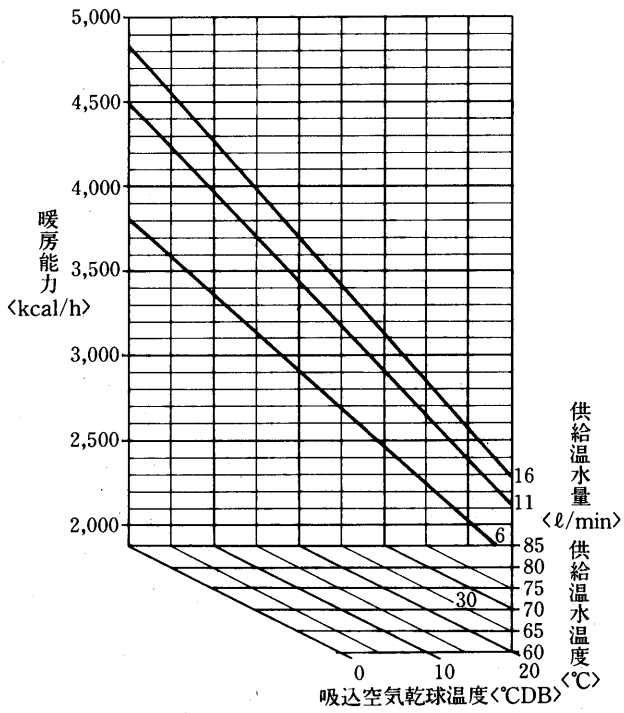


標準条件のときのSHF
吸込空気乾球温度 27°C
吸込空気湿球温度 19.5°C
SHF=0.71

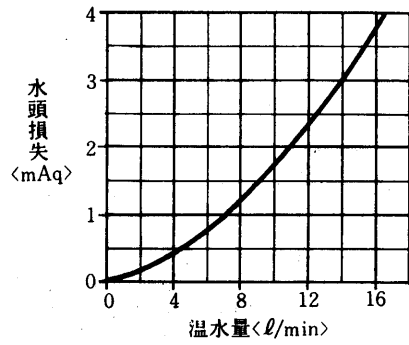
MB-25SB形送風機性能線図
MB-25TB形



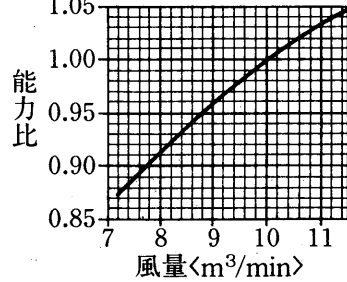
温水加熱器能力線図 <別売部品>



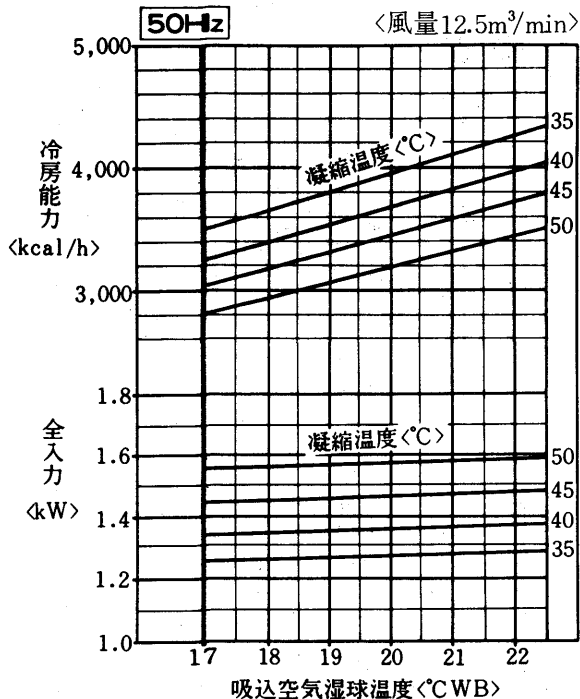
水頭損失線図



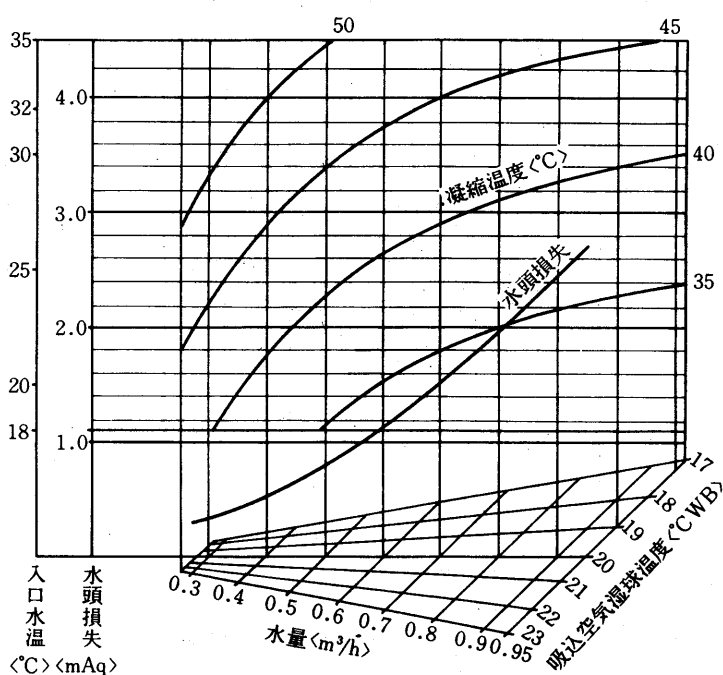
風量補正線図



MB-40SB形冷房能力線図

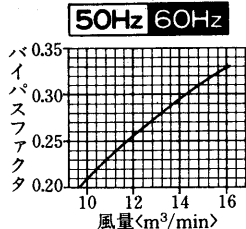


凝縮器特性線図

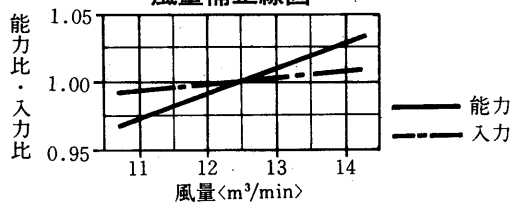


標準条件のときのSHF
 吸込空気乾球温度 27°C
 吸込空気湿球温度 19.5°C
 SHF=0.70

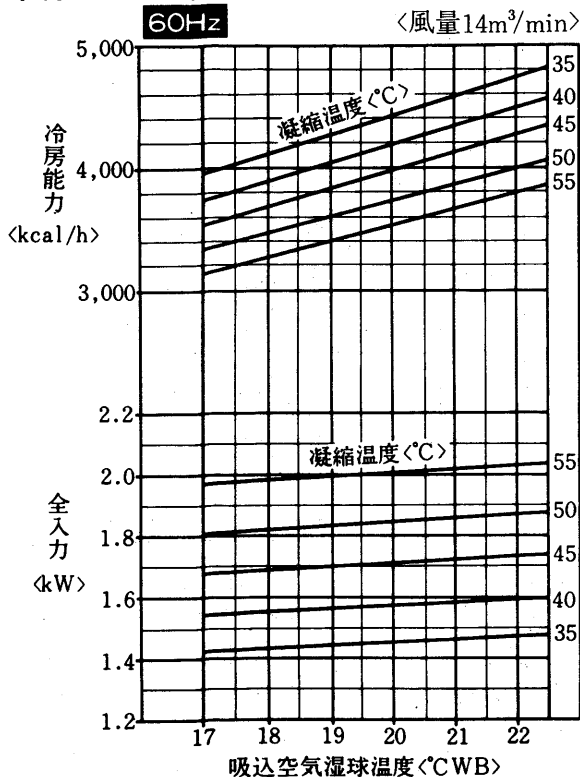
バイパスファクタ線図



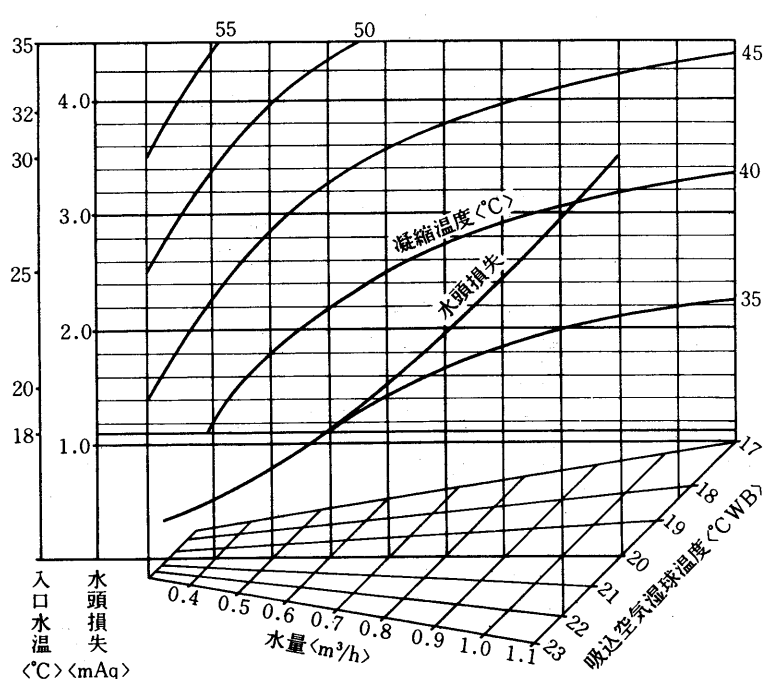
風量補正線図



冷房能力線図

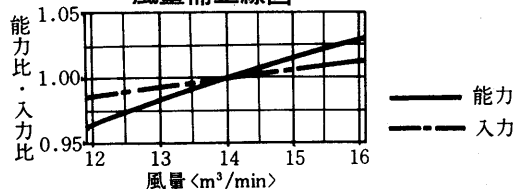


凝縮器特性線図

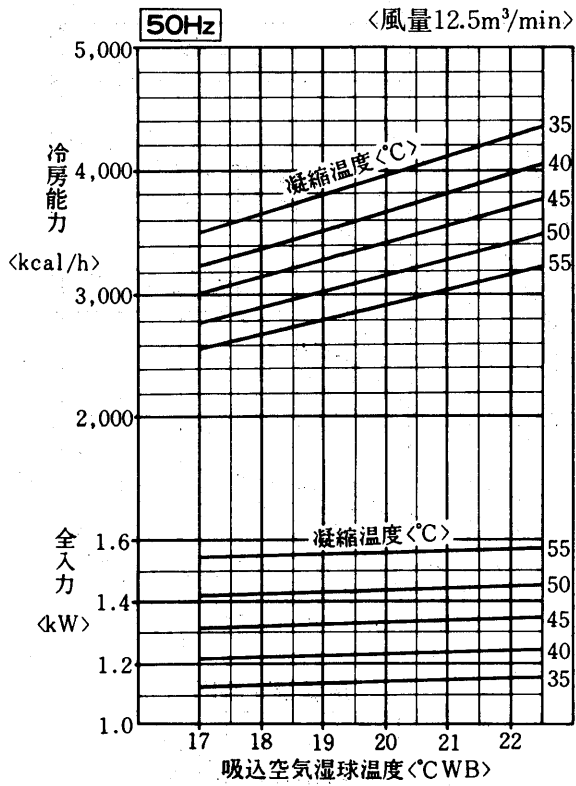


標準条件のときのSHF
 吸込空気乾球温度 27°C
 吸込空気湿球温度 19.5°C
 SHF=0.69

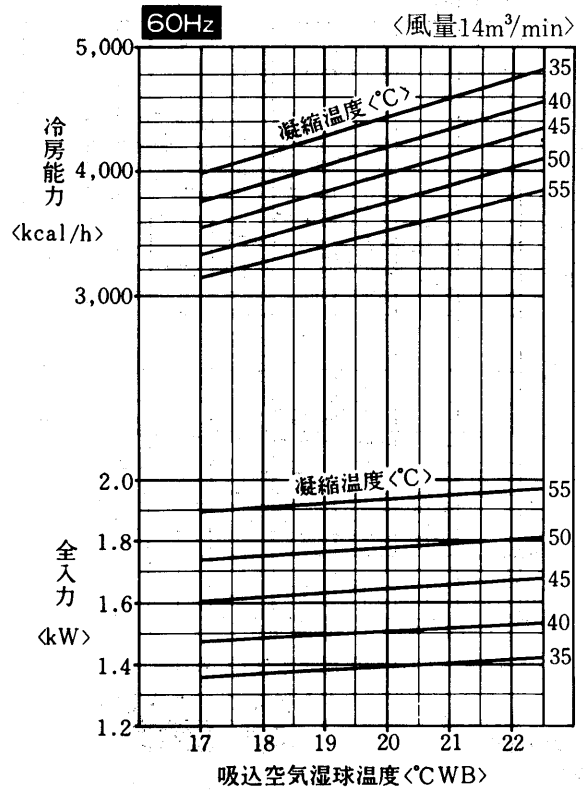
風量補正線図



MB-40TB形冷房能力線図 凝縮器特性線図, 風量補正線図, バイパスファクターは40SB形と同じ。

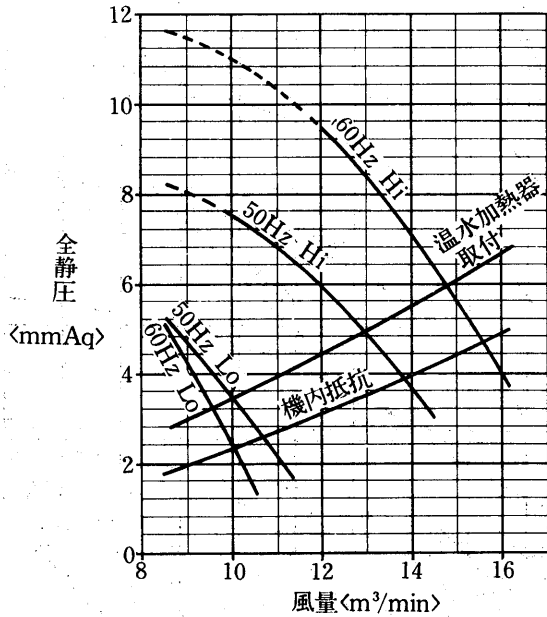


標準条件のときのSHF
 吸込空気乾球温度 27°C
 吸込空気湿球温度 19.5°C
 SHF=0.70

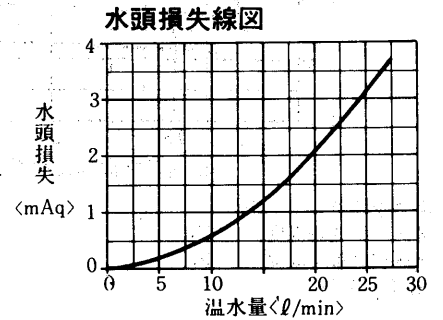
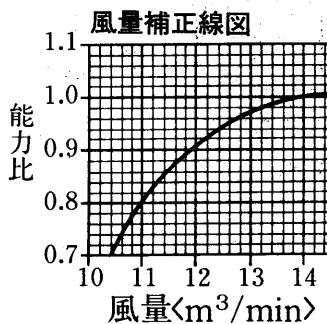
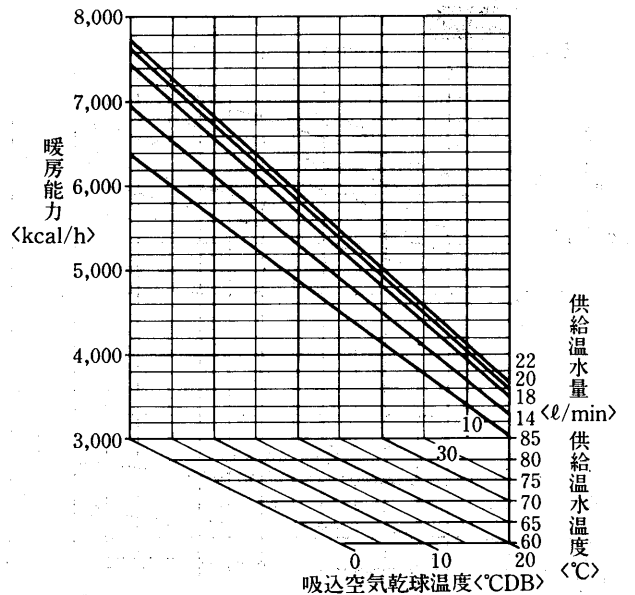


標準条件のときのSHF
 吸込空気乾球温度 27°C
 吸込空気湿球温度 19.5°C
 SHF=0.69

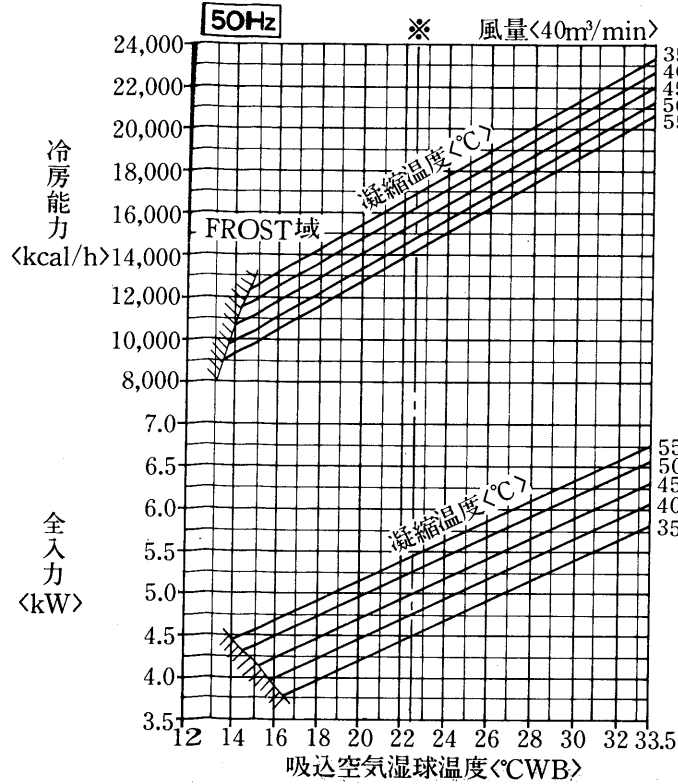
MB-40SB形送風機性能線図
 MB-40TB形



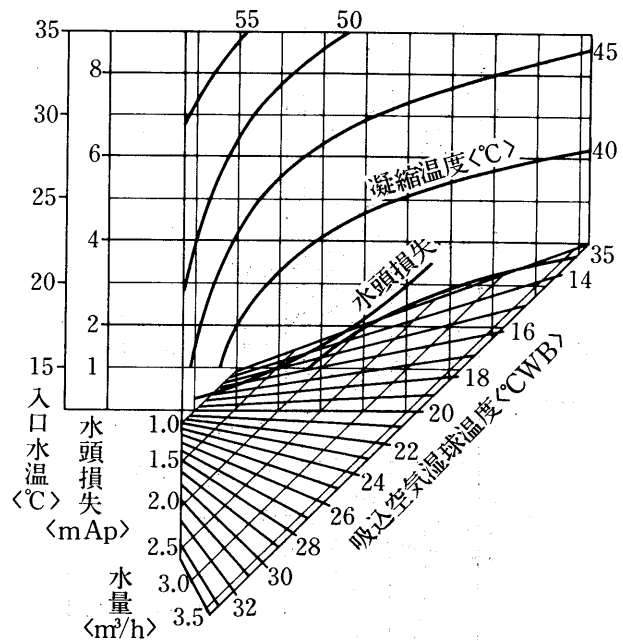
温水加熱器能力線図<別売部品>



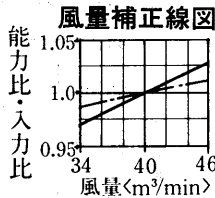
MB-150TA形冷房能力線図



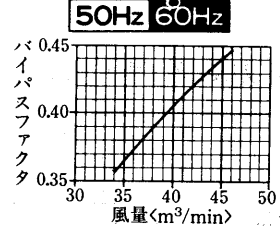
凝縮器特性線図



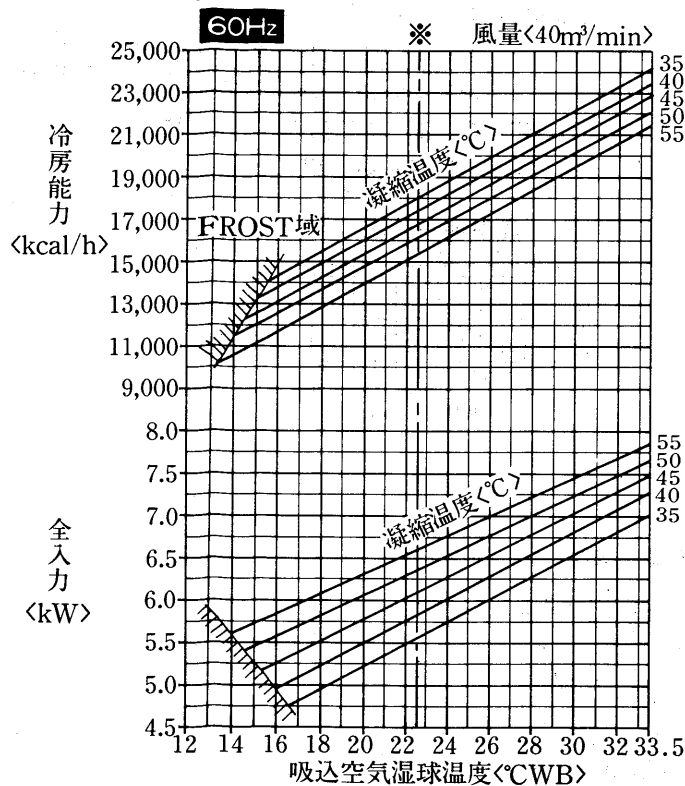
標準条件のときのSHF
 吸込空気乾球温度 27°C
 吸込空気湿球温度 19.5°C
 SHF=0.61



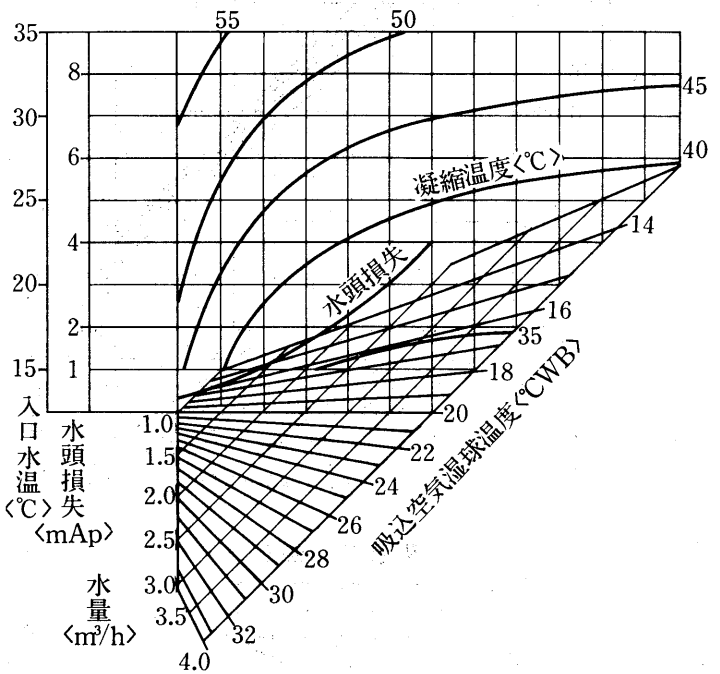
バイパスファクタ線図



冷房能力線図

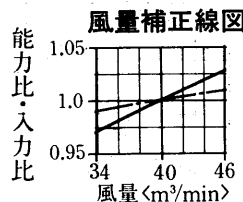


凝縮器特性線図



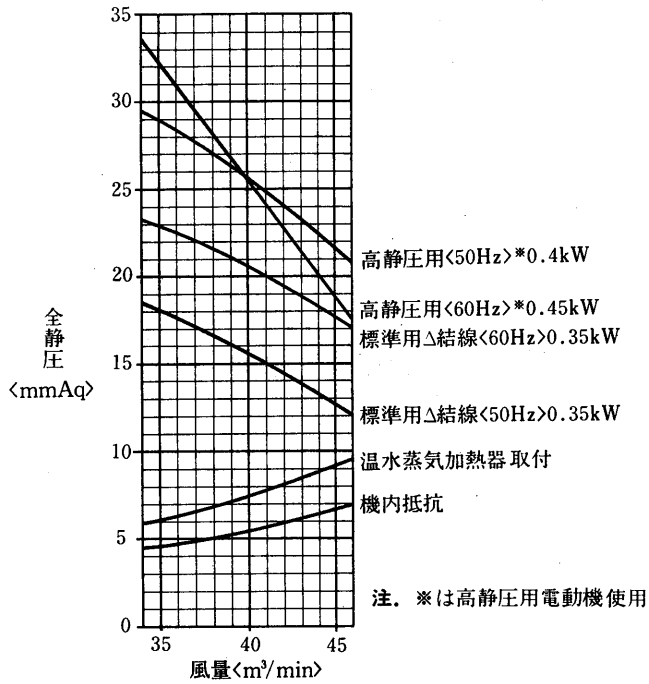
標準条件のときのSHF
 吸込空気乾球温度 27°C
 吸込空気湿球温度 19.5°C
 SHF=0.62

※吸込空気温度が22.5°CWB以上で使用される場合は別売のドレンパンを設置してください。

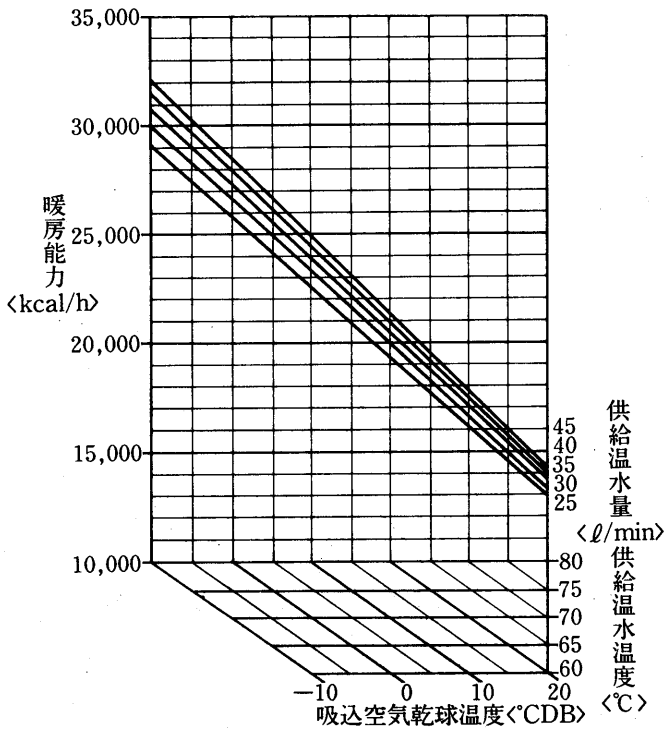


MB MGL PW

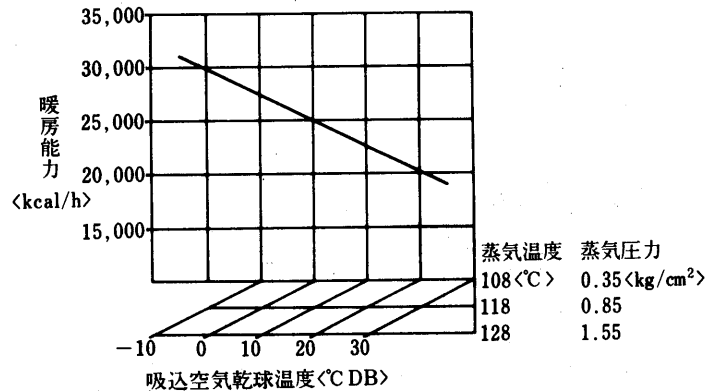
送風機性能線図



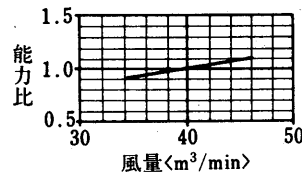
温水加熱器能力線図<別売部品>



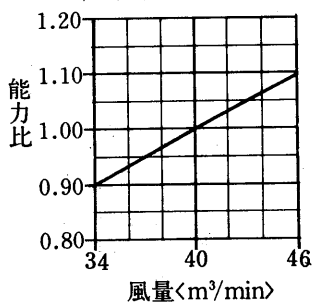
蒸気加熱器能力線図<別売部品>



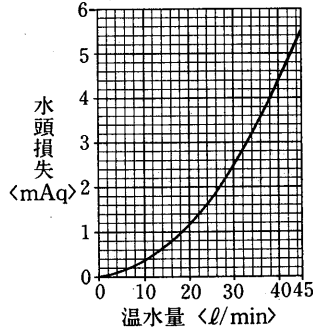
風量補正線図



風量補正線図



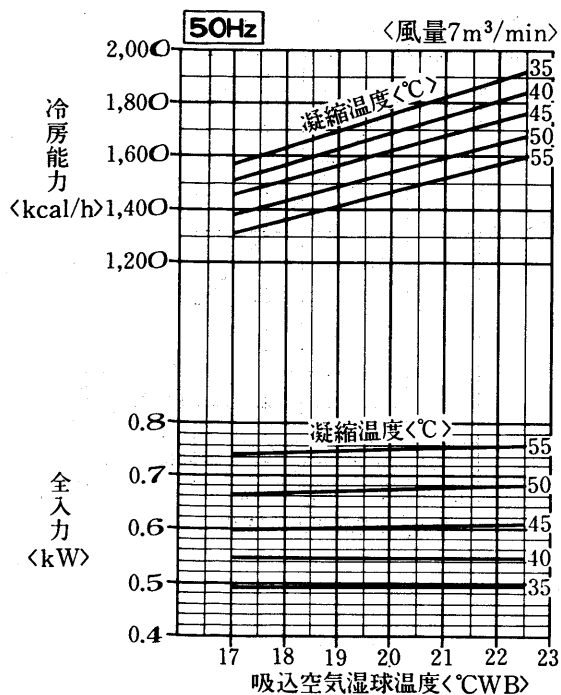
水頭損失線図



水
冷
式

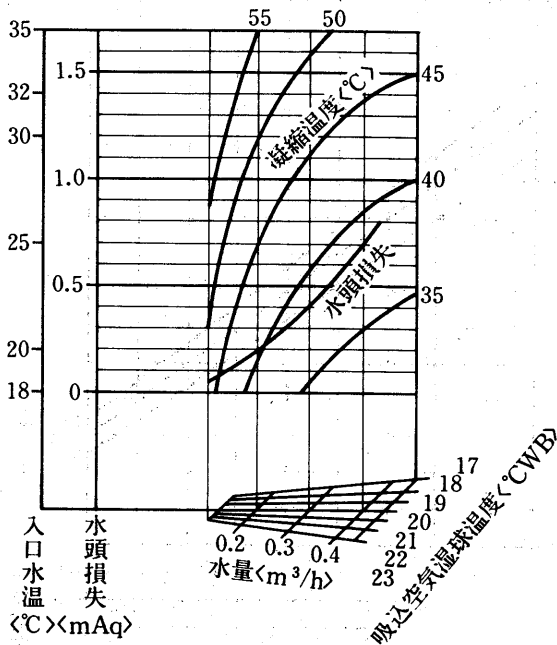
(2)床置形<MGL形>

MGL-18SD-<L>形冷房能力線図

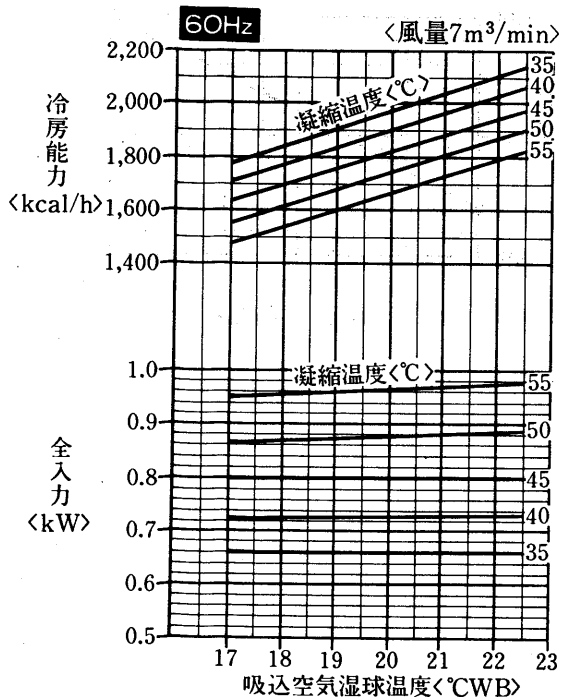


標準条件のときのSHF
 吸込空気乾球温度 27°C
 吸込空気湿球温度 19.5°C
 SHF=0.68

凝縮器特性線図

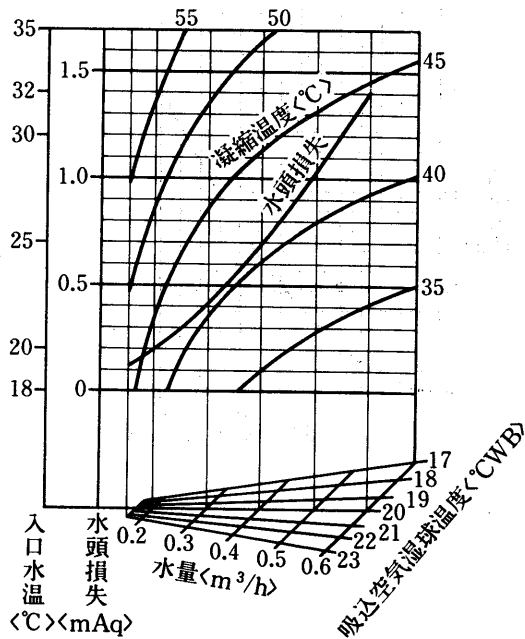


冷房能力線図



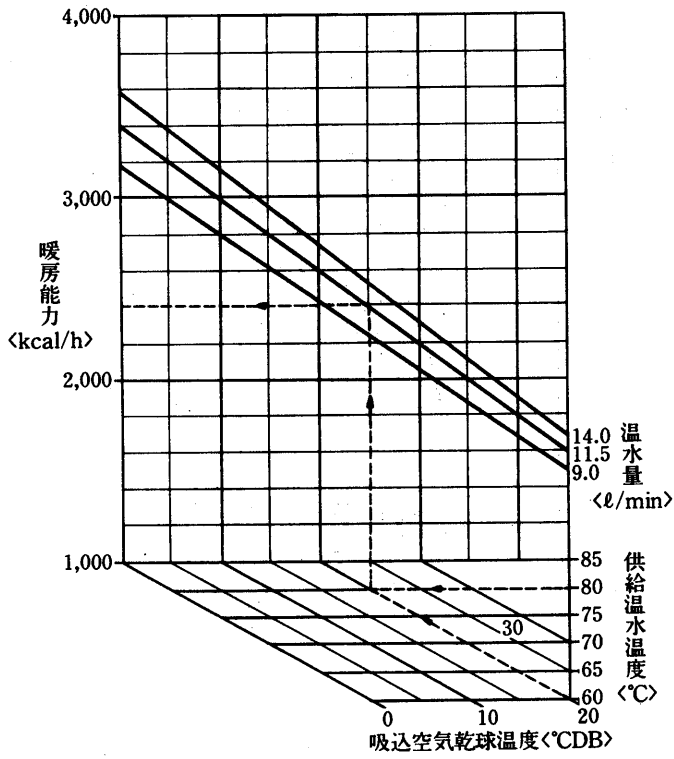
標準条件のときのSHF
 吸込空気乾球温度 27°C
 吸込空気湿球温度 19.5°C
 SHF=0.66

凝縮器特性線図

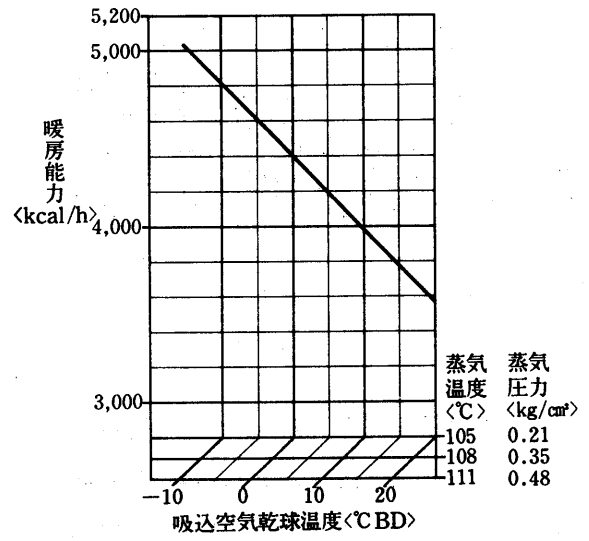


能
力

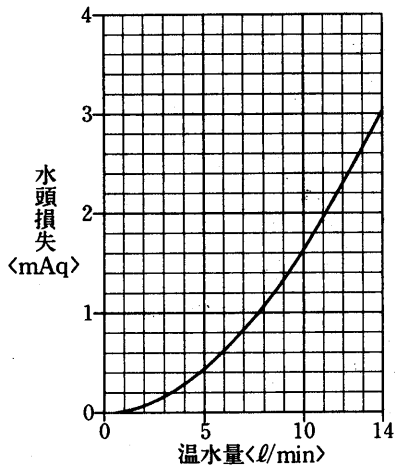
温水加熱器能力線図<別売部品>



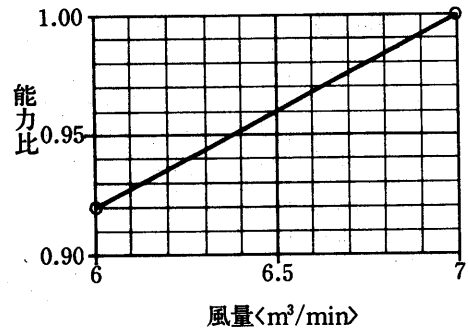
蒸気加熱器能力線図<別売部品>



水頭損失線図

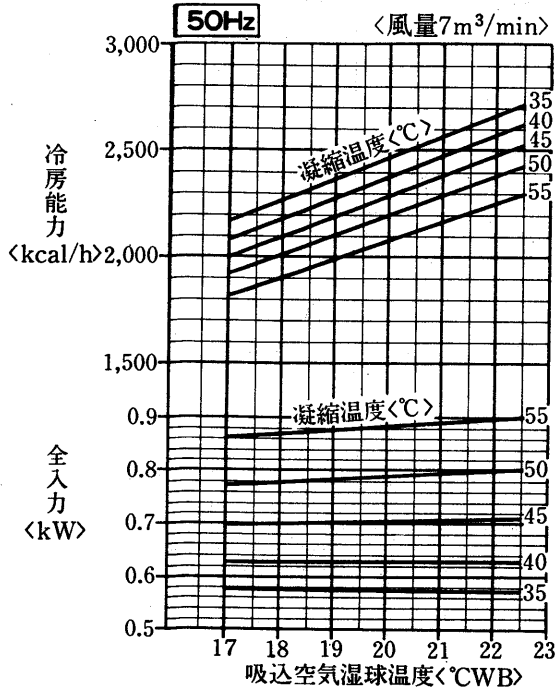


風量補正線図



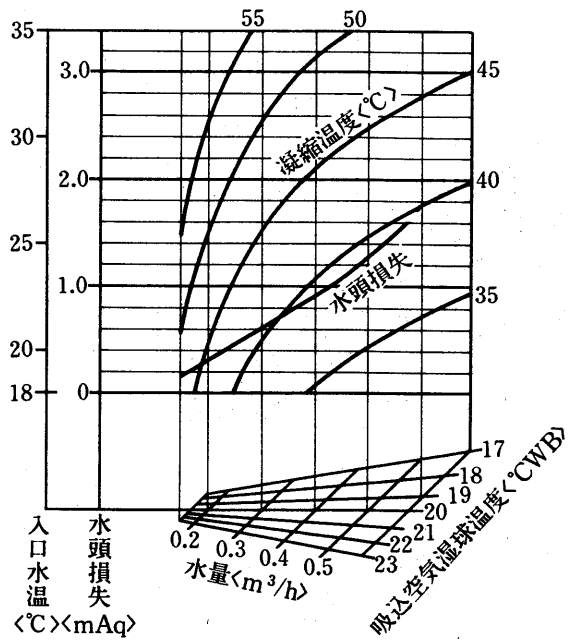
水
冷
式

MGL-25SD-〈L〉形
MGL-25TD-〈L〉形 冷房能力線図

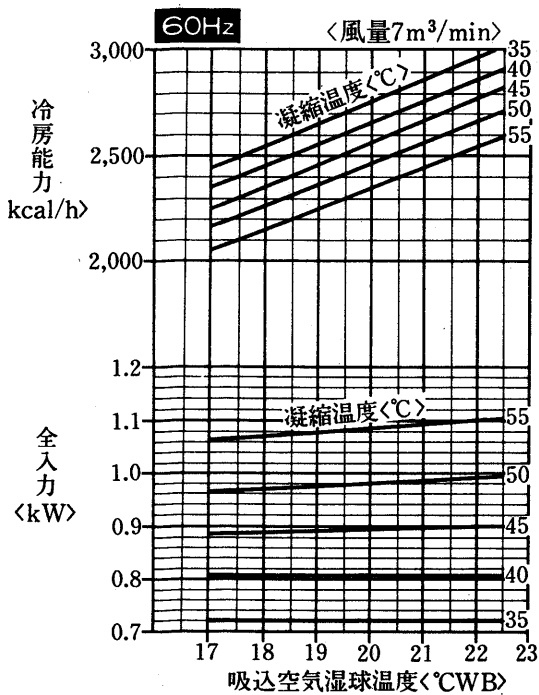


標準条件のときのSHF
 吸込空気乾球温度 27°C
 吸込空気湿球温度 19.5°C
 SHF=0.67

凝縮器特性線図

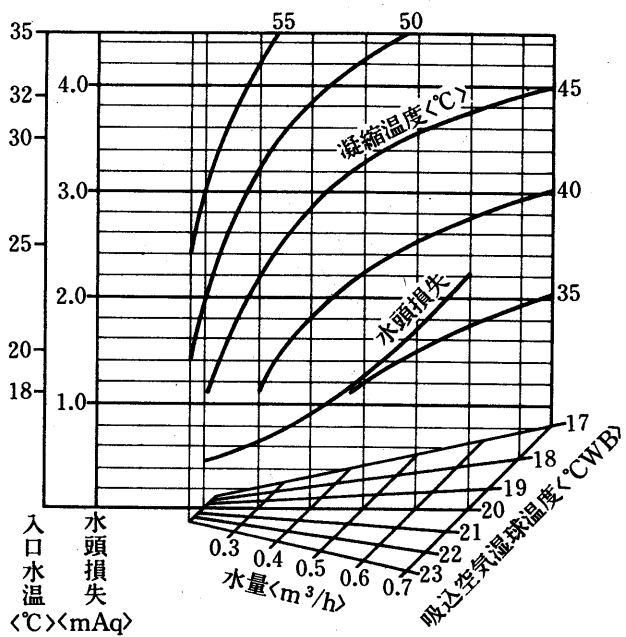


冷房能力線図



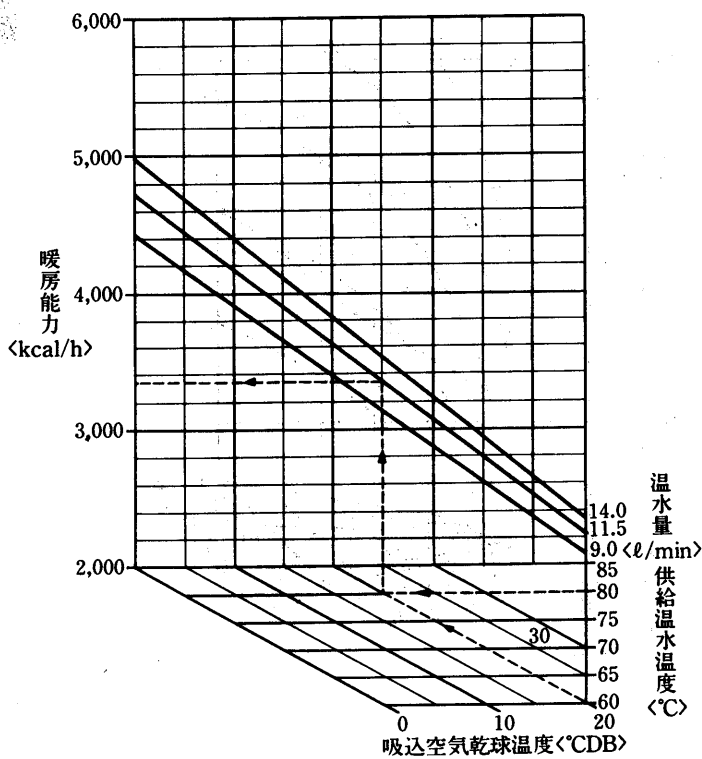
標準条件のときのSHF
 吸込空気乾球温度 27°C
 吸込空気湿球温度 19.5°C
 SHF=0.64

凝縮器特性線図

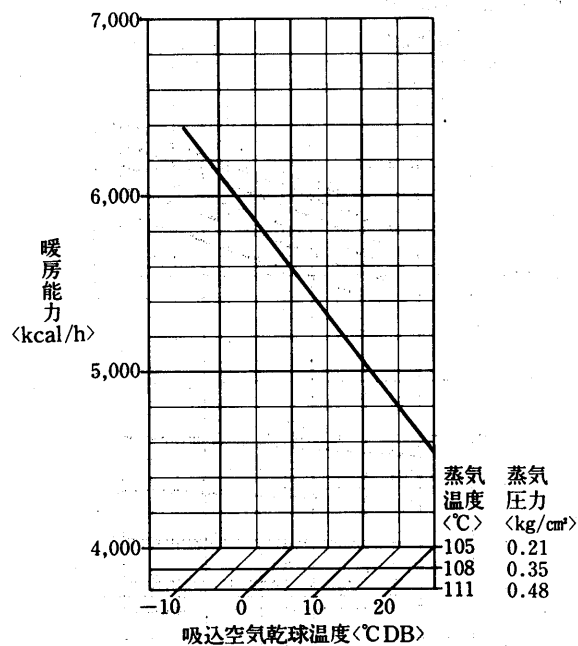


能
力

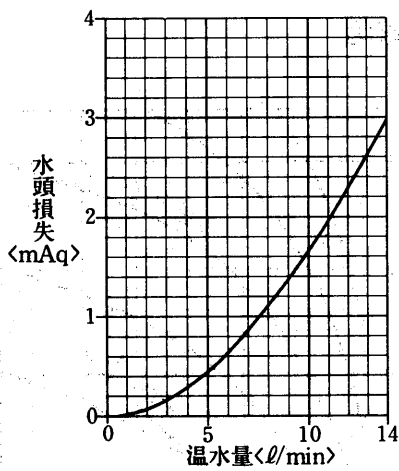
温水加熱器能力線図



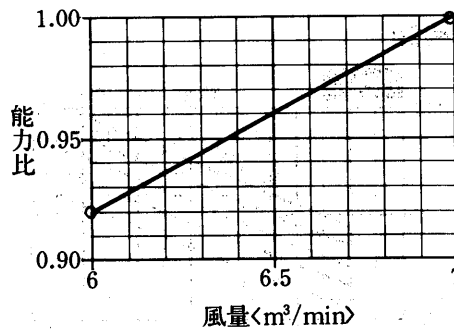
蒸気加熱器能力線図



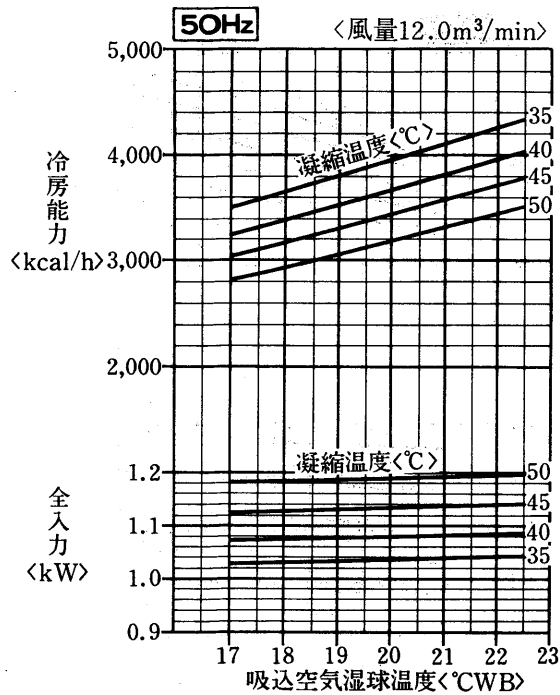
水頭損失線図



風量補正線図

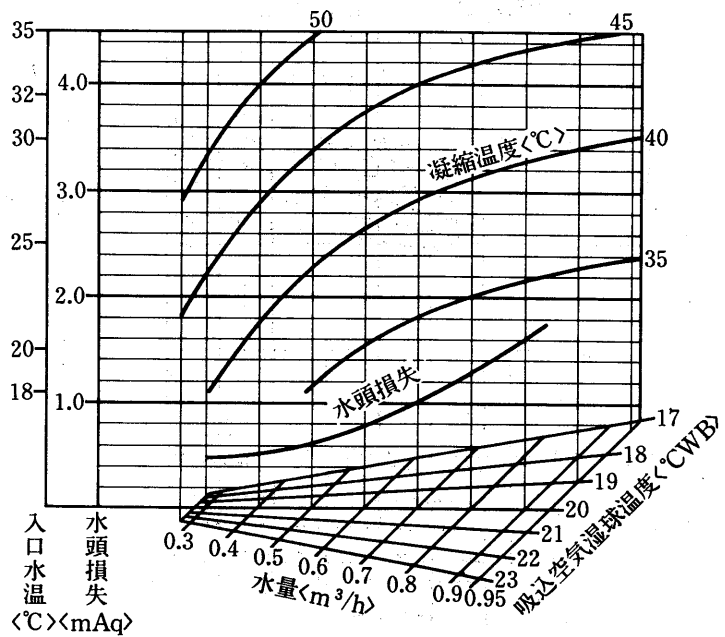


MGL-40SD-〈L〉形冷房能力線図

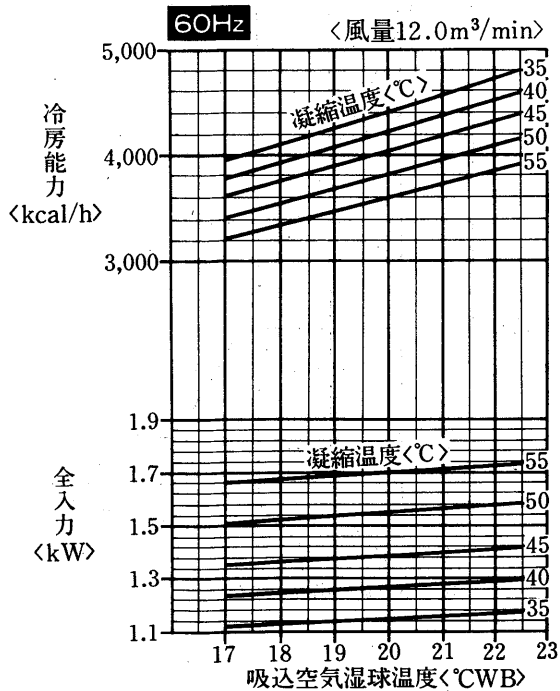


標準条件のときのSHF
 吸込空気乾球温度 27°C
 吸込空気湿球温度 19.5°C
 SHF=0.69

凝縮器特性線図

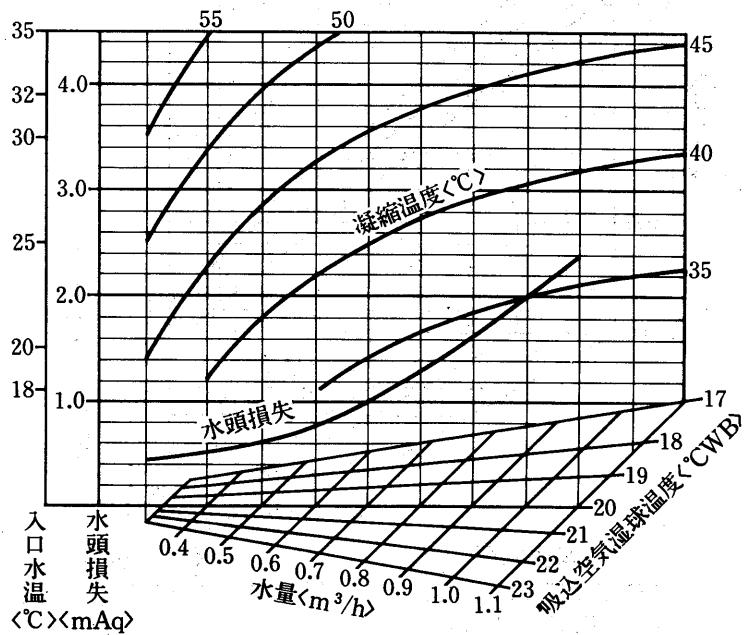


冷房能力線図



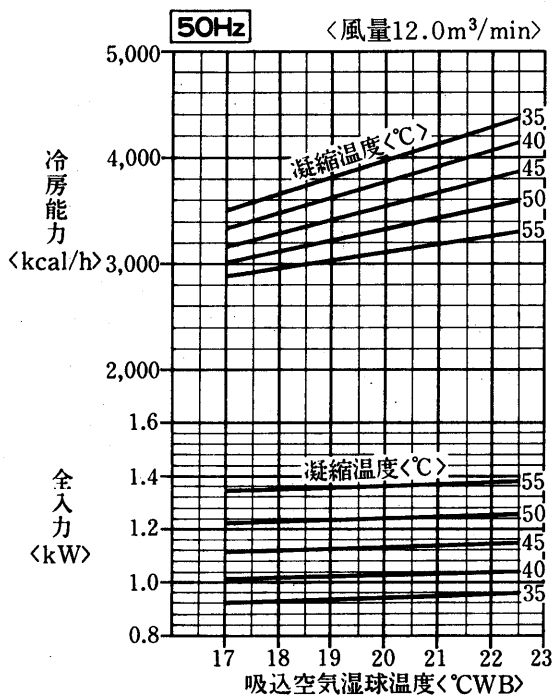
標準条件のときのSHF
 吸込空気乾球温度 27°C
 吸込空気湿球温度 19.5°C
 SHF=0.67

凝縮器特性線図

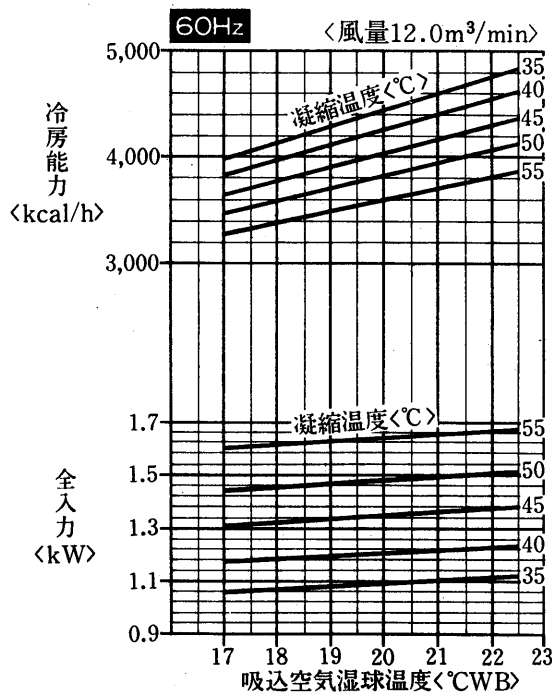


MGL-40TD-〈L〉形冷房能力線図

凝縮器特性線図は40SD-〈L〉形と同じ。



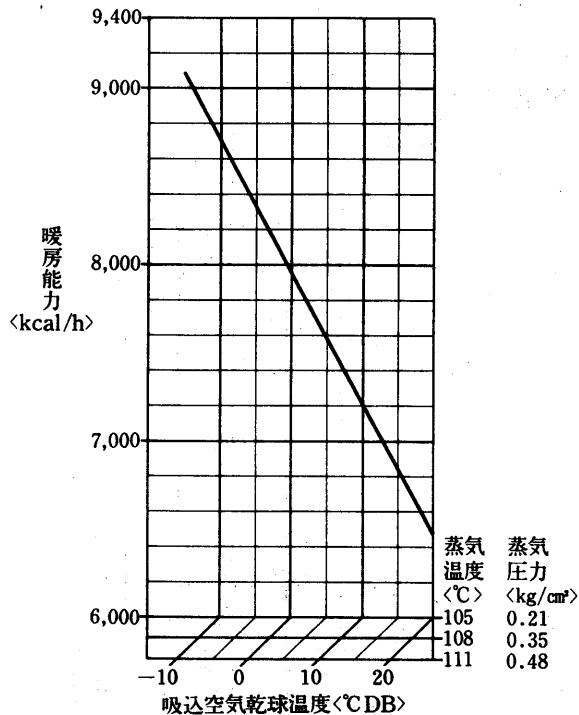
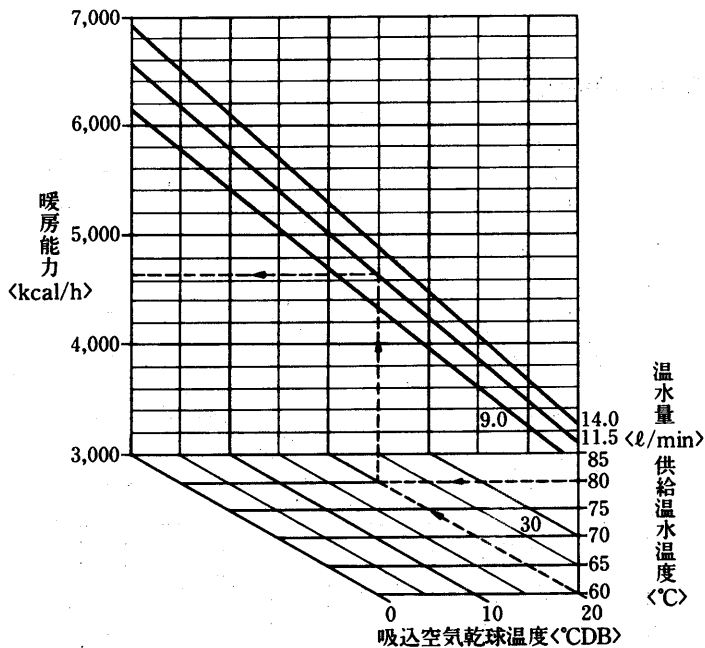
標準条件のときのSHF 吸込空気乾球温度 27°C
 吸込空気湿球温度 19.5°C
 SHF=0.76



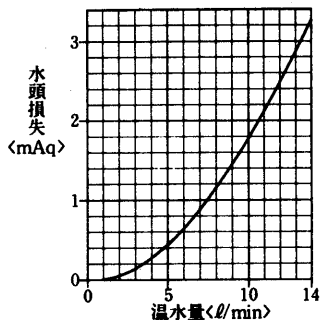
標準条件のときのSHF 吸込空気乾球温度 27°C
 吸込空気湿球温度 19.5°C
 SHF=0.66

MGL-40SD-〈L〉形 温水加熱器能力線図〈別売部品〉

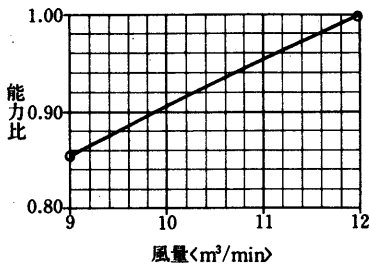
蒸気加熱器能力線図〈別売部品〉



水頭損失線図



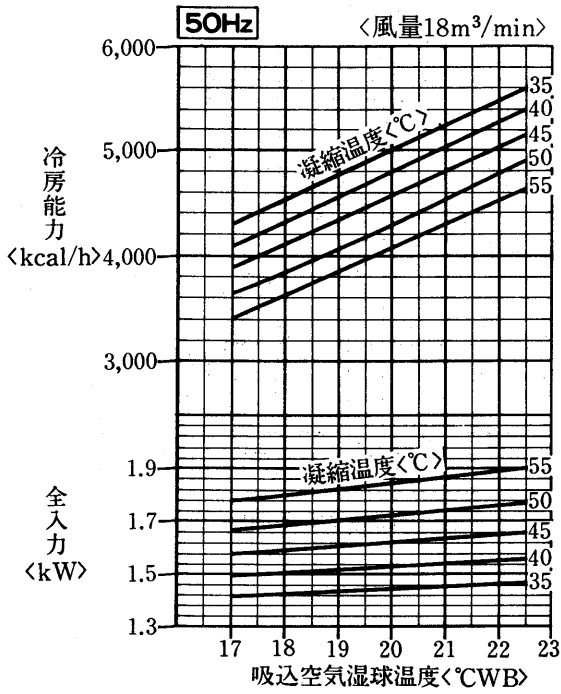
風量補正線図



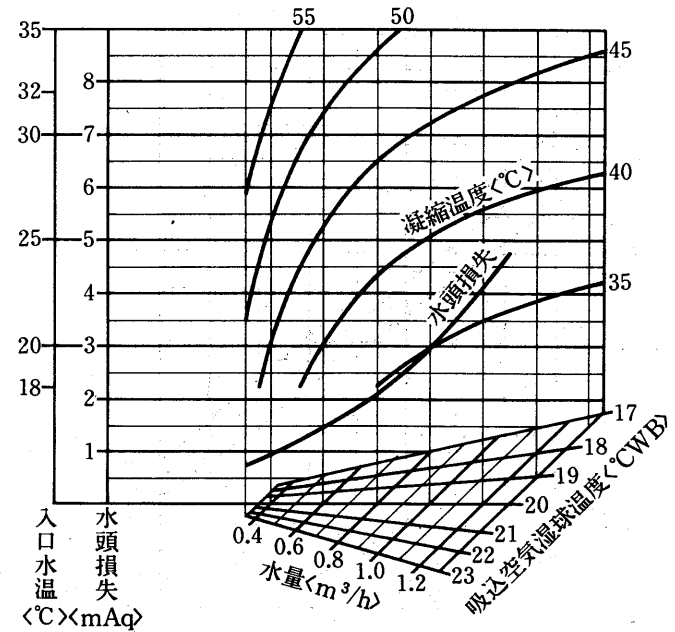
水
冷
式

MGL-50SD-〈L〉形 冷房能力線図
MGL-50TD-〈L〉形

凝縮器特性線図

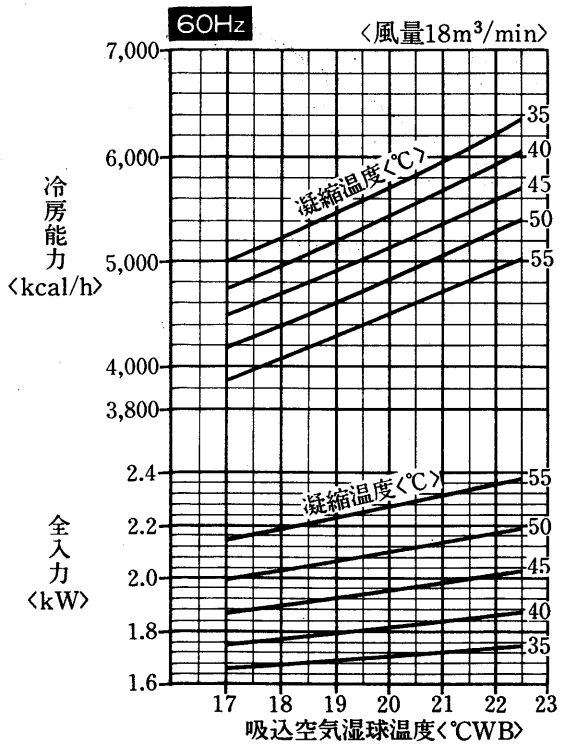


標準条件のときのSHF
 吸込空気乾球温度 27°C
 吸込空気湿球温度 19.5°C
 SHF=0.62

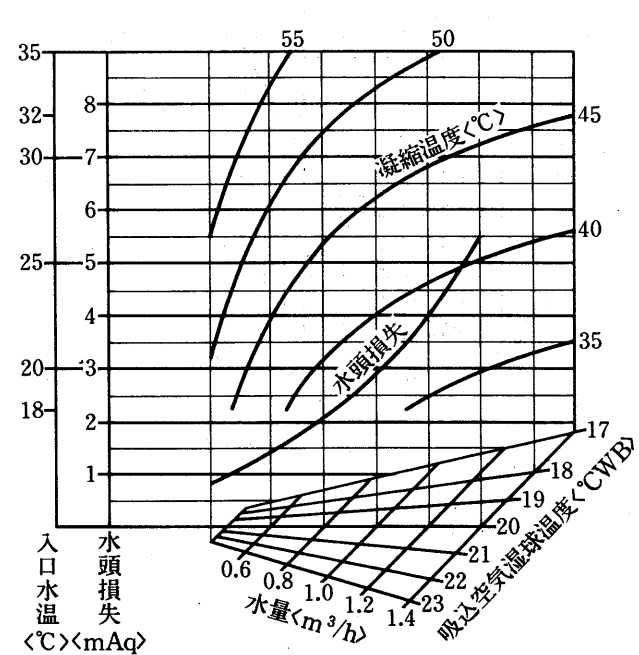


冷房能力線図

凝縮器特性線図

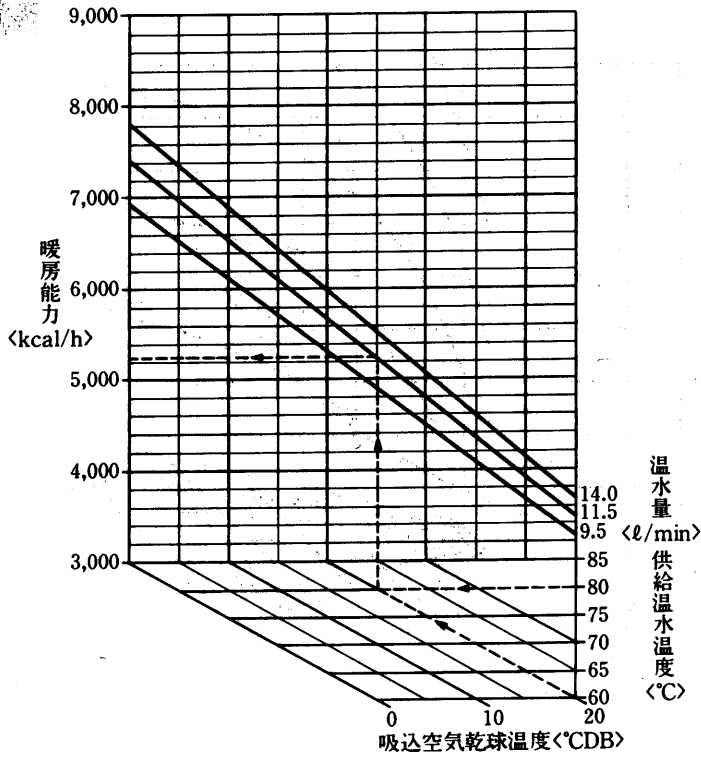


標準条件のときのSHF
 吸込空気乾球温度 27°C
 吸込空気湿球温度 19.5°C
 SHF=0.61

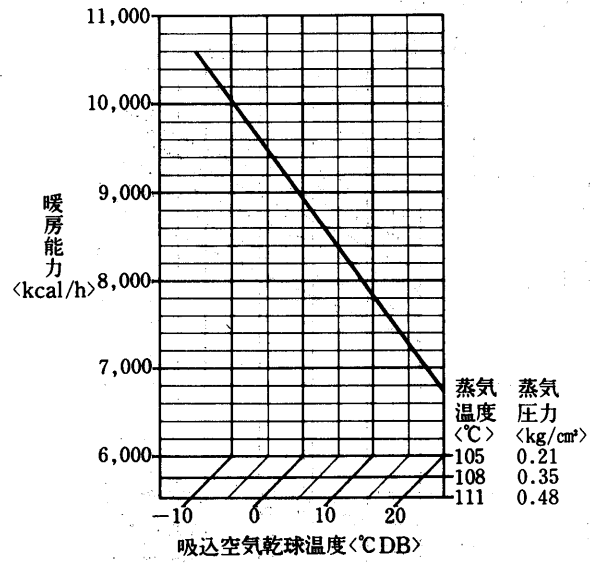


能
力

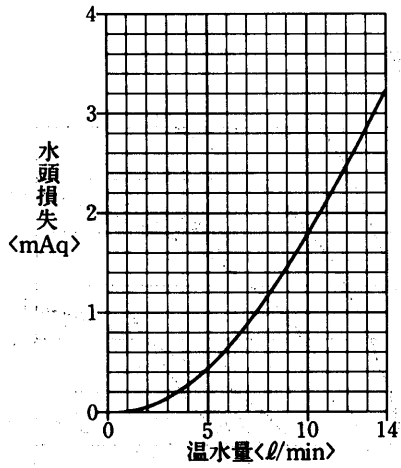
温水加熱器能力線図<別売部品>



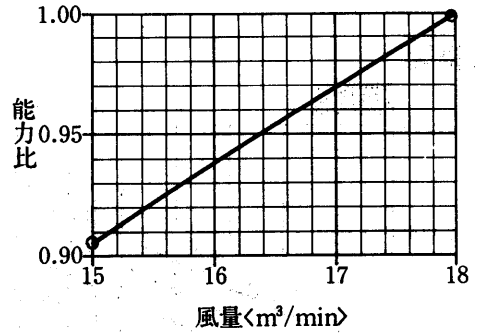
蒸気加熱器能力線図<別売部品>



水頭損失線図

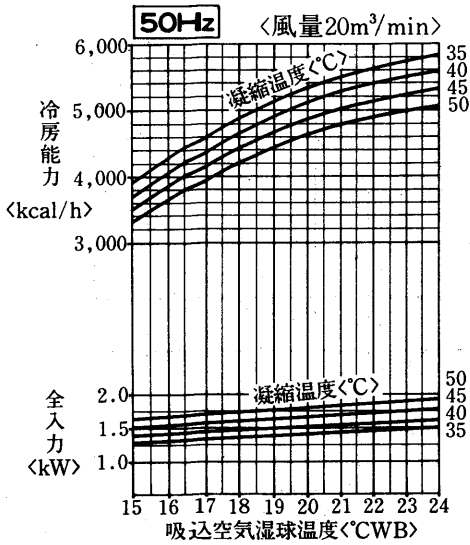


風量補正線図

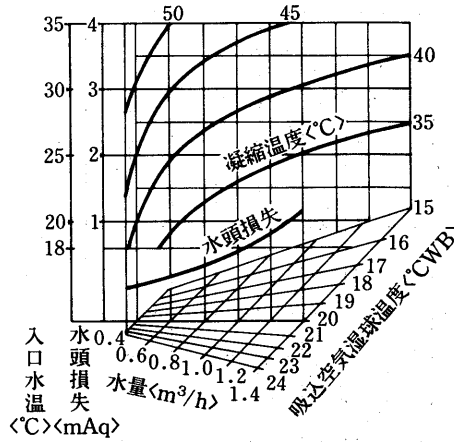


(3)床置形<PW形>

PW-2B冷房能力線図

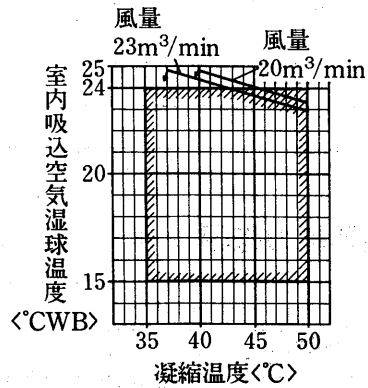


凝縮器特性線図

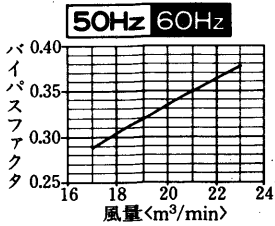


標準条件のときのSHF
 吸込空気乾球温度 27°C
 吸込空気湿球温度 19.5°C
 SHF=0.71

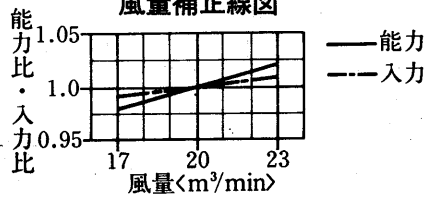
運転温度範囲



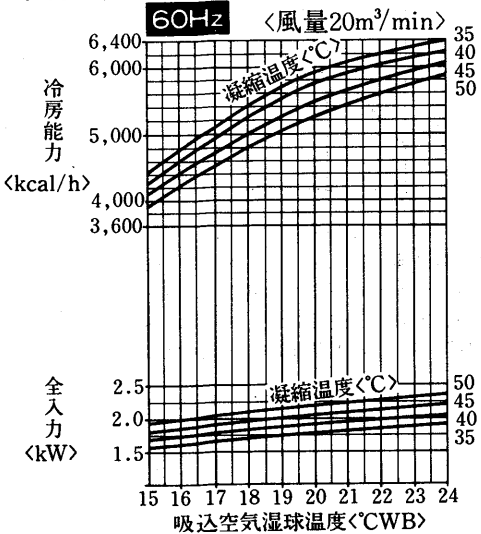
バイパスファクタ線図



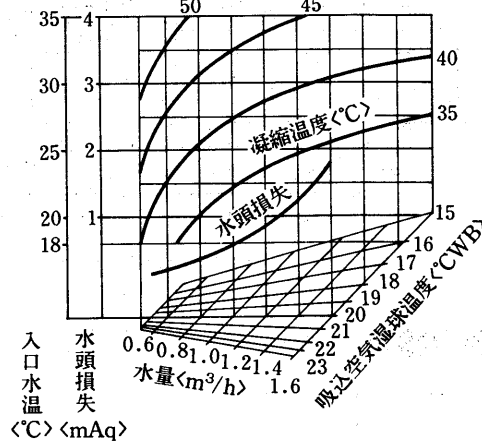
風量補正線図



冷房能力線図

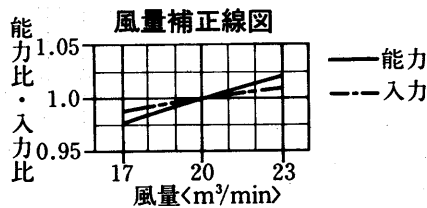
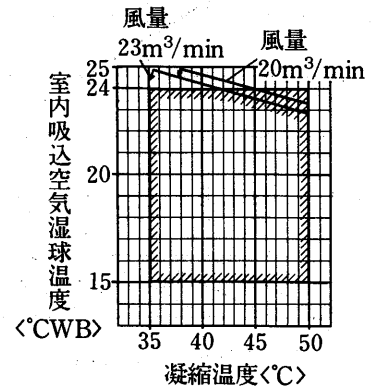


凝縮器特性線図

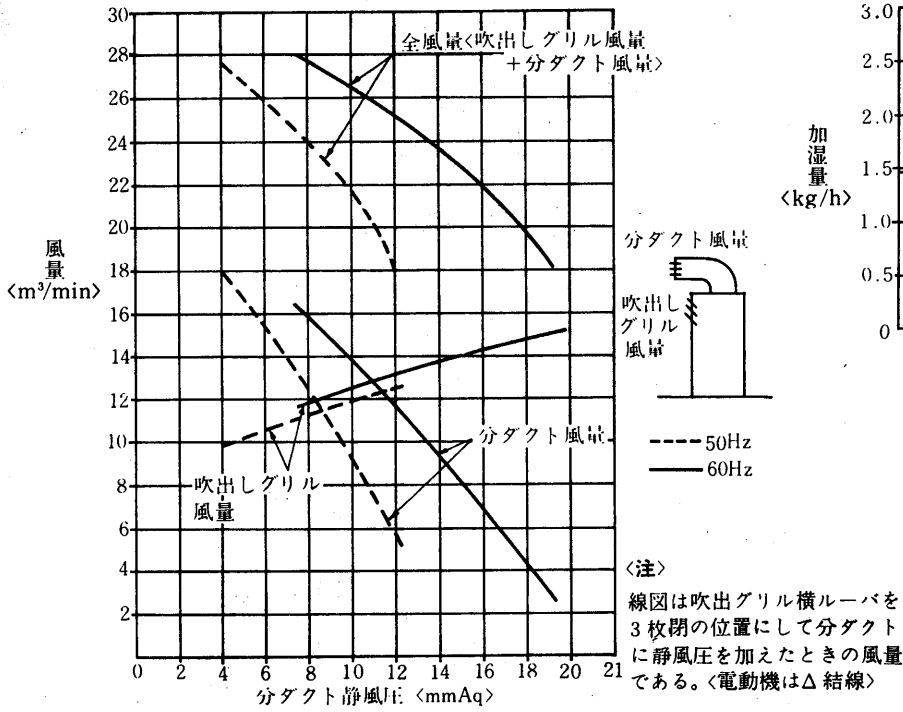


標準条件のときのSHF
 吸込空気乾球温度 27°C
 吸込空気湿球温度 19.5°C
 SHF=0.66

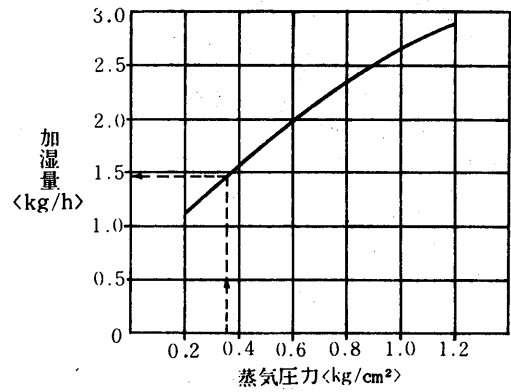
運転温度範囲



分ダクト静風圧-風量線図



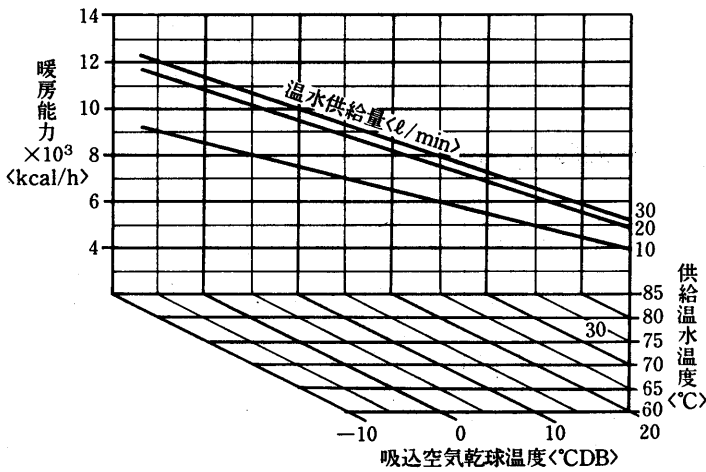
蒸気加湿器能力線図 <別売部品>



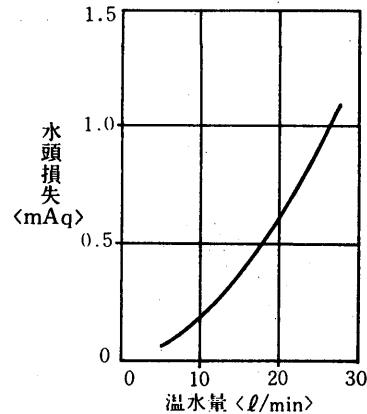
使用上の注意

1. 図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので適当に調節してください。$\langle \text{塞止弁にしてもよい} \rangle$組合せ電磁弁口径: 3φ
2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁$\langle \text{または塞止弁} \rangle$を使用してください。

温水加熱器能力線図 <2列×12段> <別売部品>



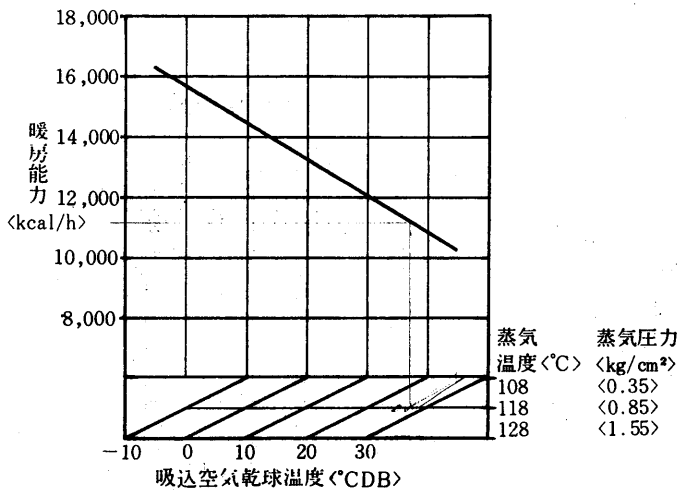
水頭損失線図



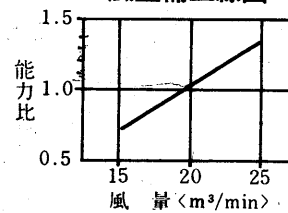
使用上の注意

1. 吸込空気が氷点下になる場合は、停止後は暖房器内の水を完全に抜いてください。長期保管時、冷房使用時も水を抜いてください。

蒸気加熱器能力線図 <2列×12段> <別売部品>



風量補正線図

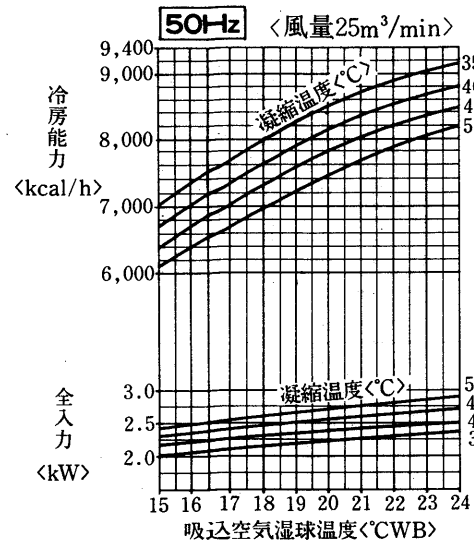


使用上の注意

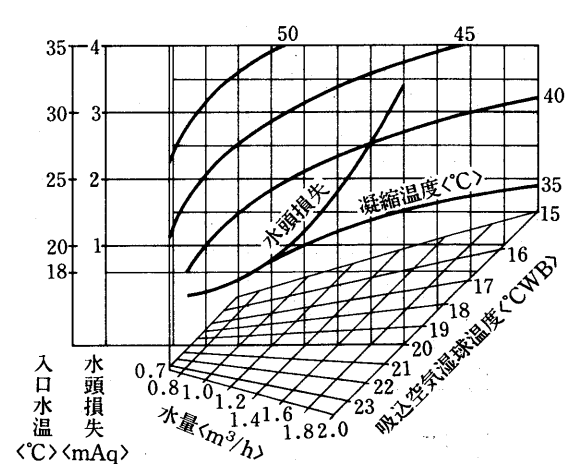
1. 吸込空気が氷点下になる場合は、停止後は暖房器内の水を完全に抜いてください。長期保管時、冷房使用時も水を抜いてください。

水
冷
式

PW-3B形冷房能力線図

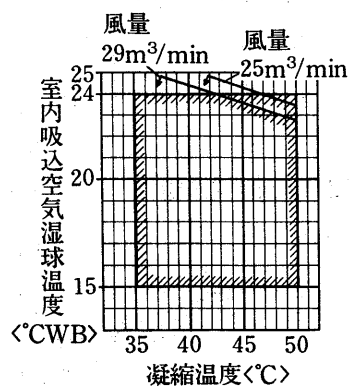


凝縮器特性線図

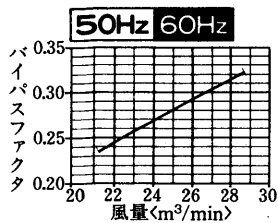


標準条件のときのSHF
 吸込空気乾球温度 27°C
 吸込空気湿球温度 19.5°C
 SHF=0.66

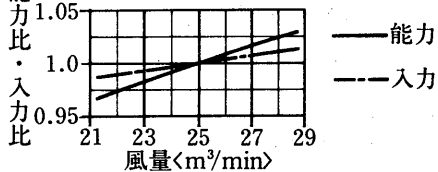
運転温度範囲



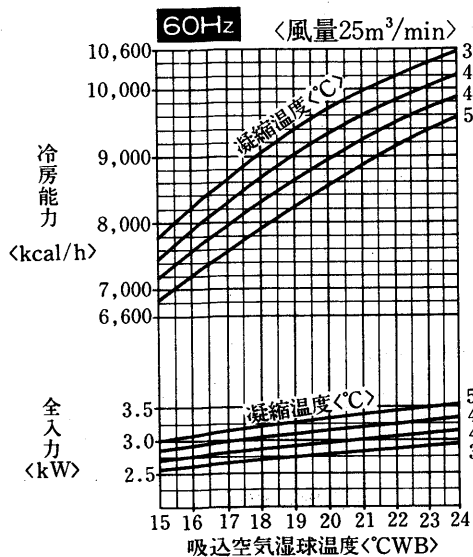
バイパスファクタ線図



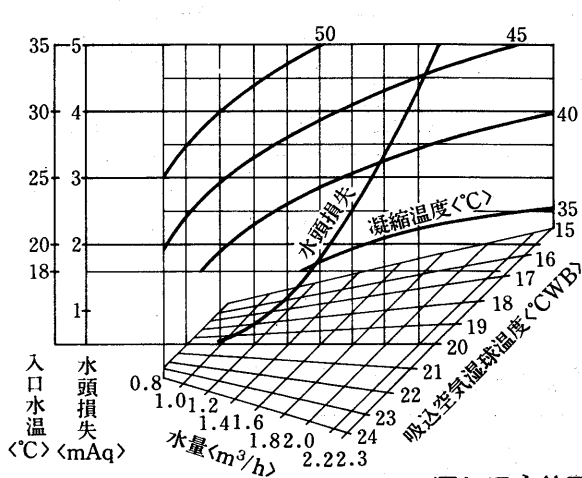
風量補正線図



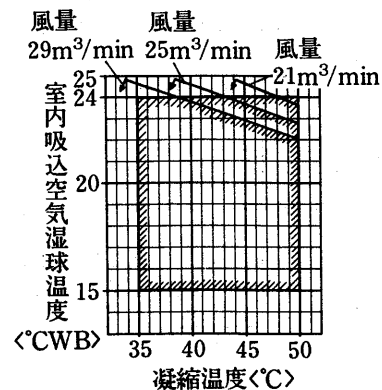
冷房能力線図



凝縮器特性線図

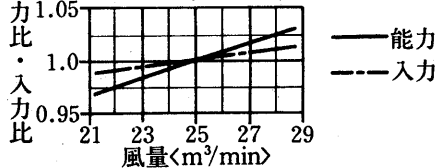


運転温度範囲



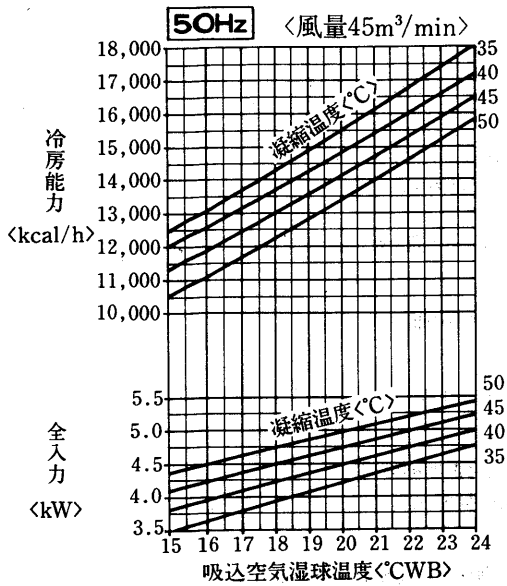
標準条件のときのSHF
 吸込空気乾球温度 27°C
 吸込空気湿球温度 19.5°C
 SHF=0.64

風量補正線図

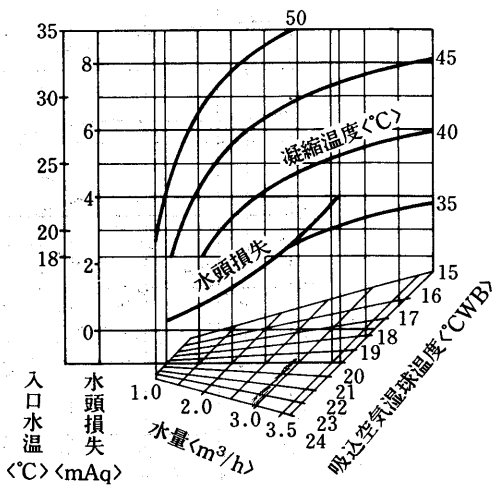


能
力

PW-5A3形冷房能力線図

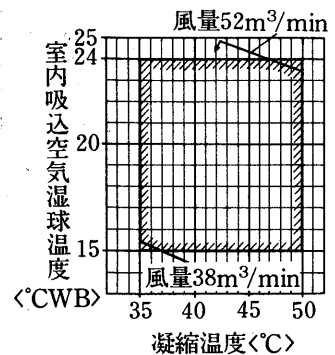


凝縮器特性線図

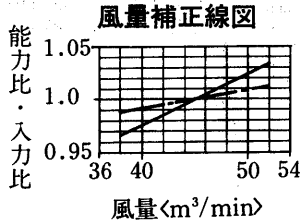
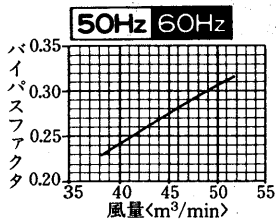


標準条件のときのSHF
 吸込空気乾球温度 27°C
 吸込空気湿球温度 19.5°C
 SHF=0.67

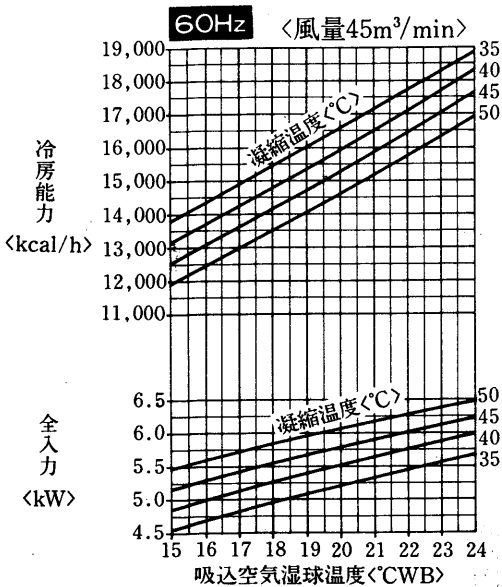
運転温度範囲



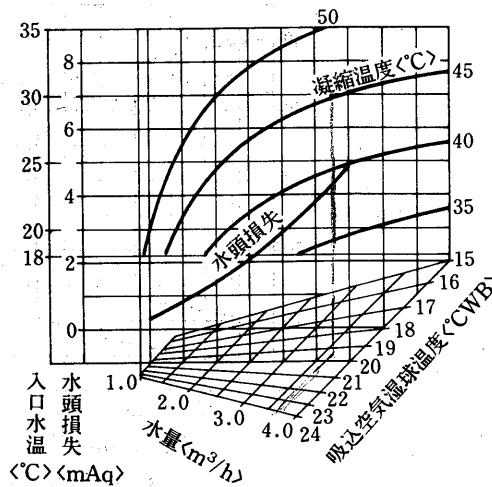
バイパスファクタ線図



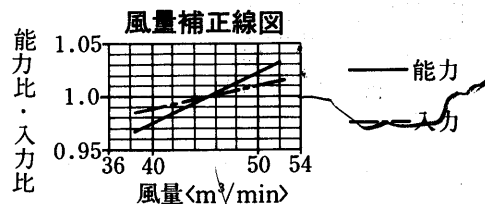
冷房能力線図



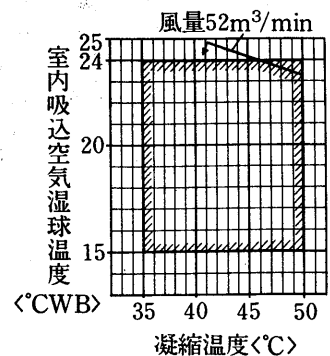
凝縮器特性線図



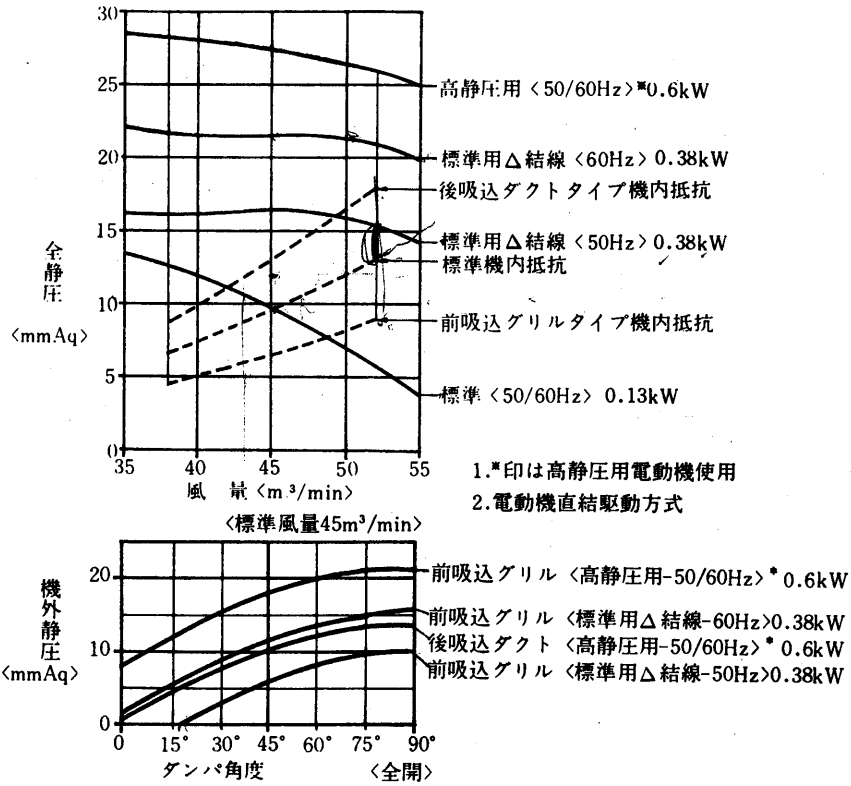
標準条件のときのSHF
 吸込空気乾球温度 27°C
 吸込空気湿球温度 19.5°C
 SHF=0.66



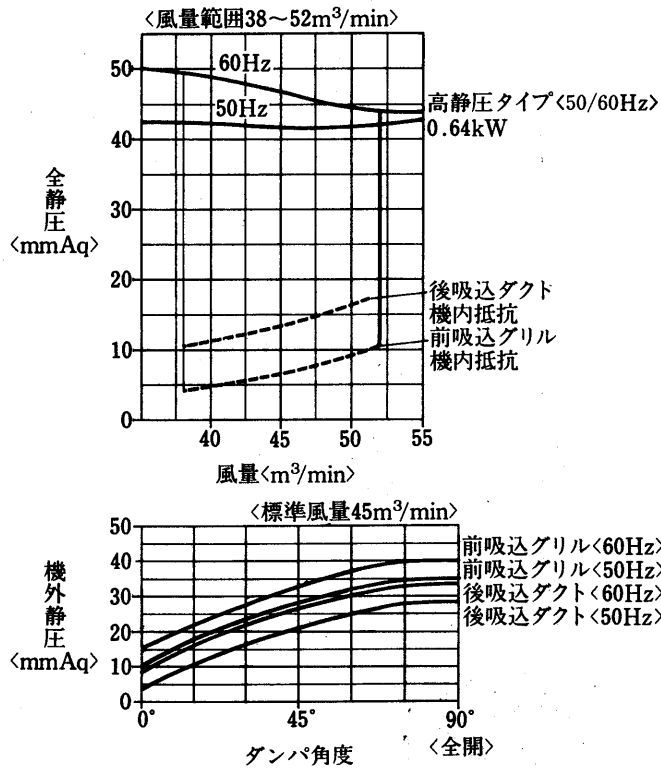
運転温度範囲



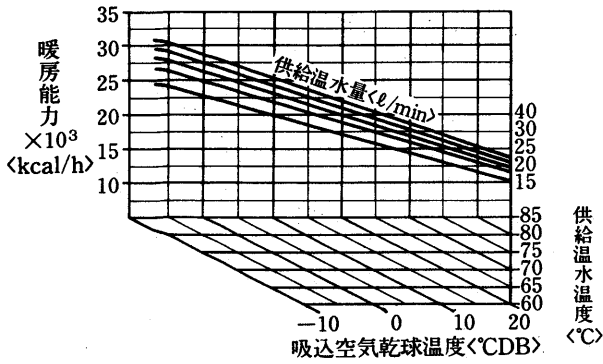
送風機性能線図



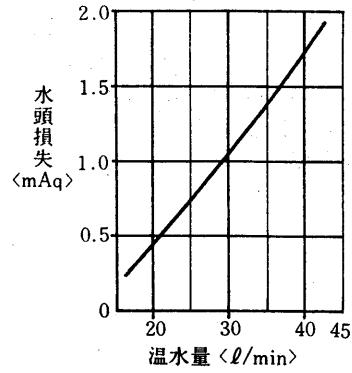
送風機性能線図<高静圧>



温水加熱器能力線図<2列×18段><別売部品>



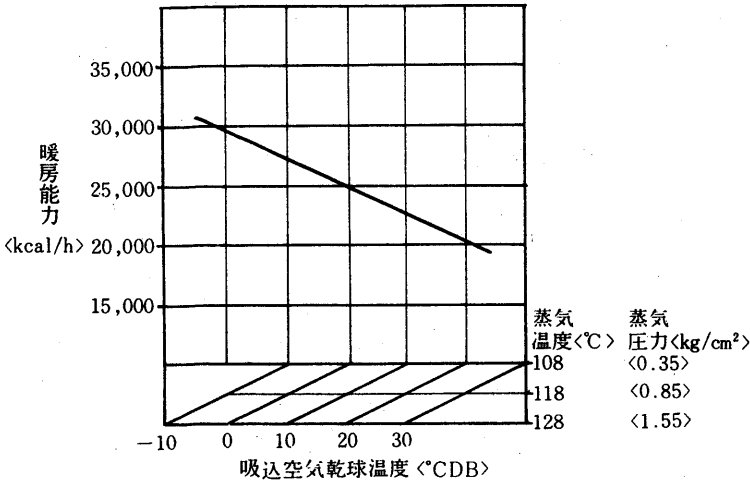
水頭損失線図



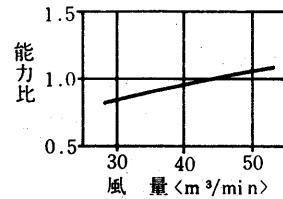
使用上の注意

1. 吸込空気が氷点下になる場合は、停止後は暖房器内の水を完全に抜いてください。長期保管時、冷房使用時も水を抜いてください。

蒸気加熱器能力線図<2列×14段><別売部品>



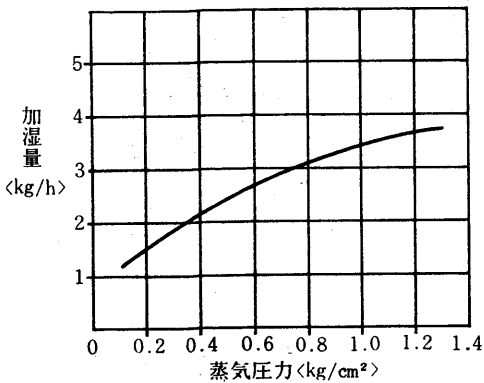
風量補正線図



使用上の注意

1. 吸込空気が氷点下になる場合は、停止後は暖房器内の水を完全に抜いてください。長期保管時、冷房使用時も水を抜いてください。

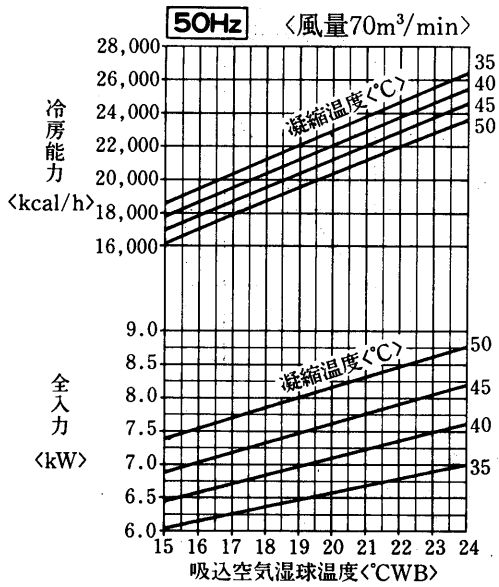
蒸気加湿器能力線図<別売部品>



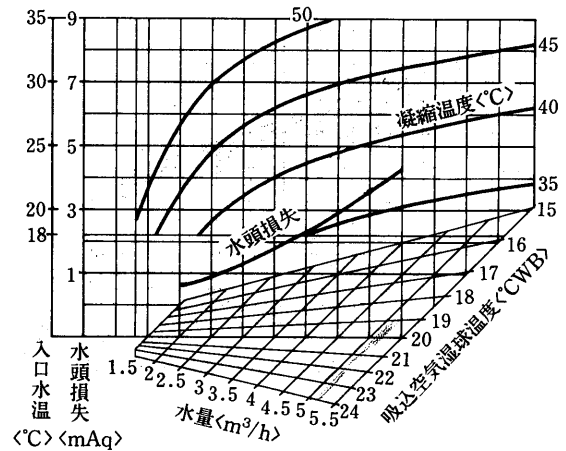
使用上の注意

1. 図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので適当に調節してください。<塞止弁にしてもよい>組合せ電磁弁口径 $\phi 3$
2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁<または塞止弁>を使用してください。

PW-8A3形冷房能力線図

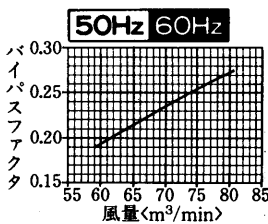


凝縮器特性線図

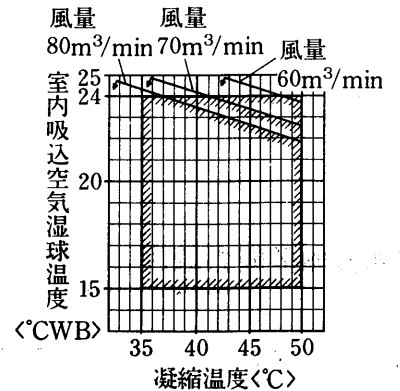


標準条件のときのSHF
 吸込空気乾球温度 27°C
 吸込空気湿球温度 19.5°C
 SHF=0.70

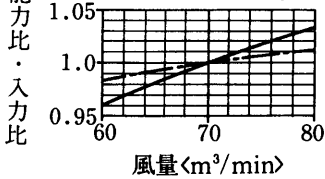
バイパスファクタ線図



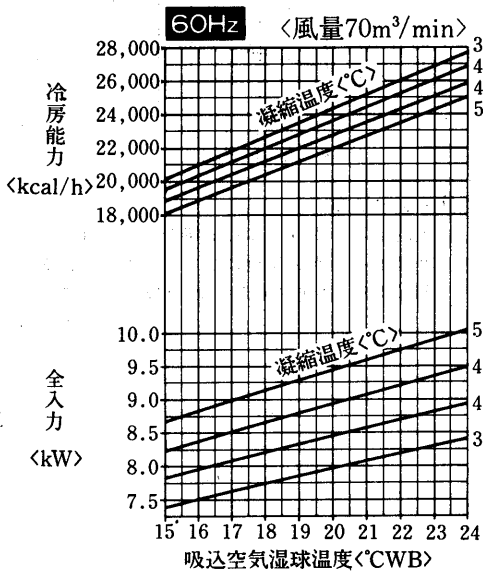
運転温度範囲



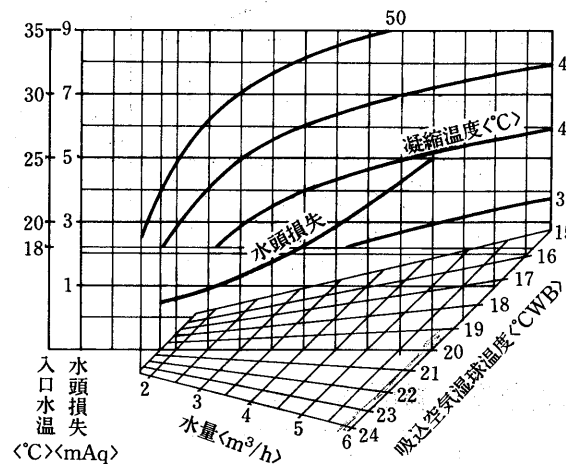
風量補正線図



冷房能力線図

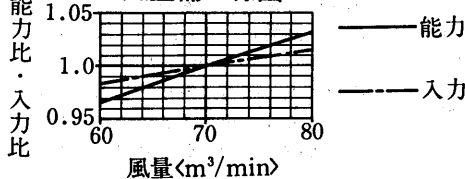


凝縮器特性線図

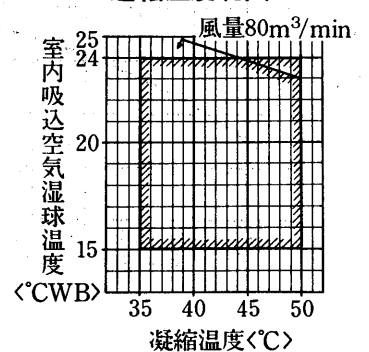


標準条件のときのSHF
 吸込空気乾球温度 27°C
 吸込空気湿球温度 19.5°C
 SHF=0.68

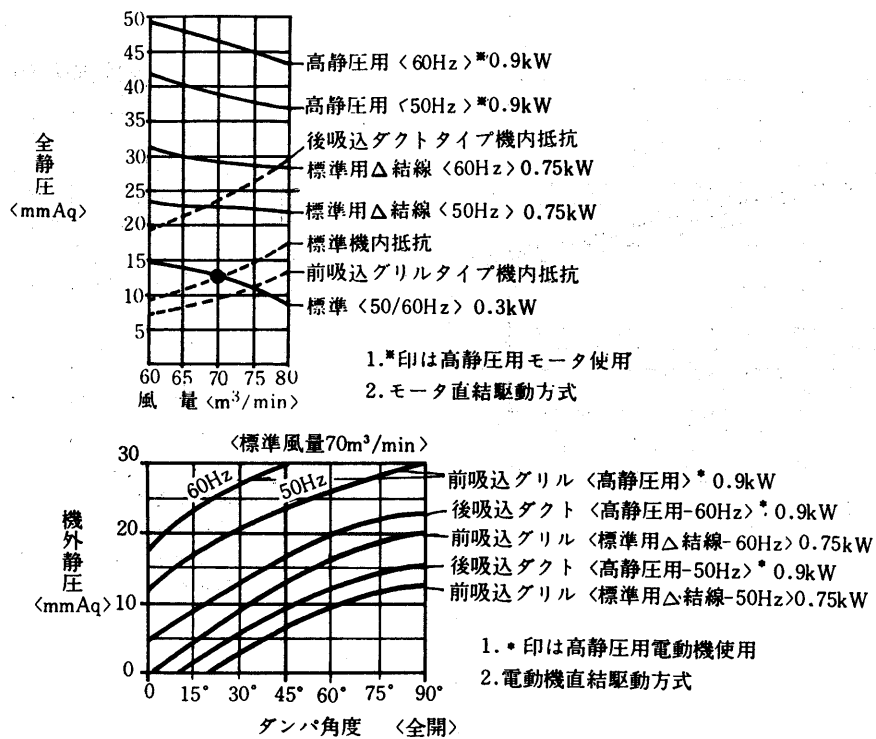
風量補正線図



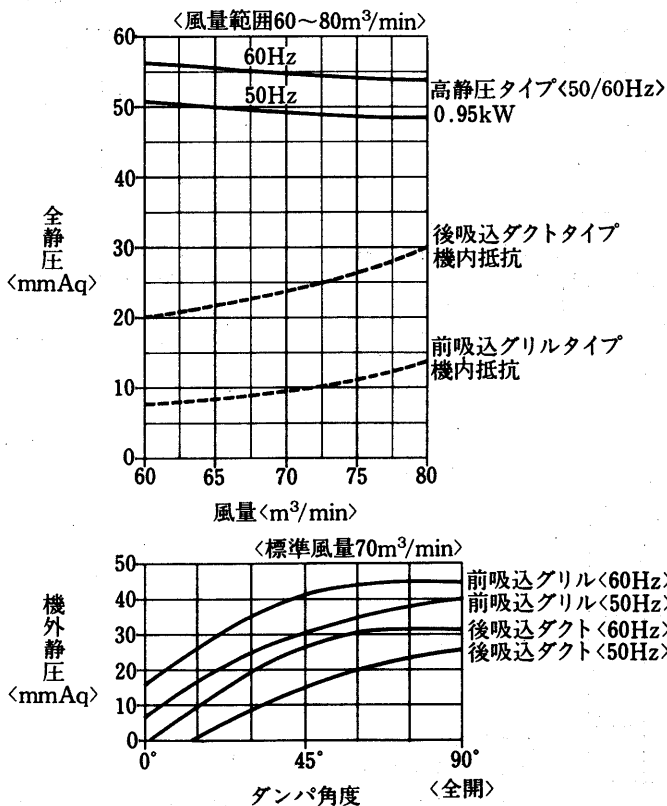
運転温度範囲



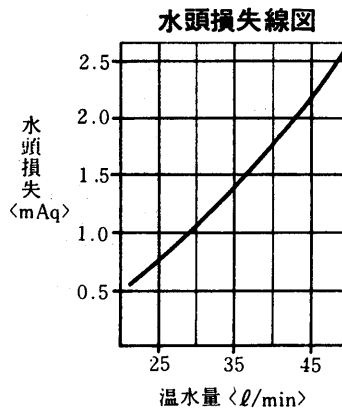
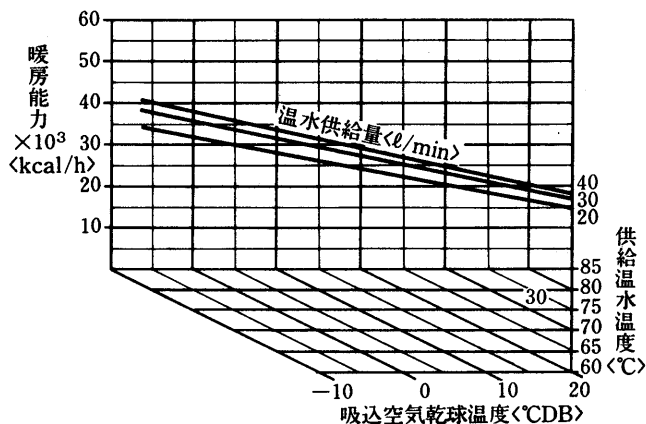
送風機性能線図



送風機性能線図<高静圧>



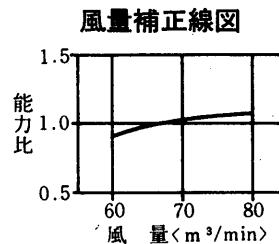
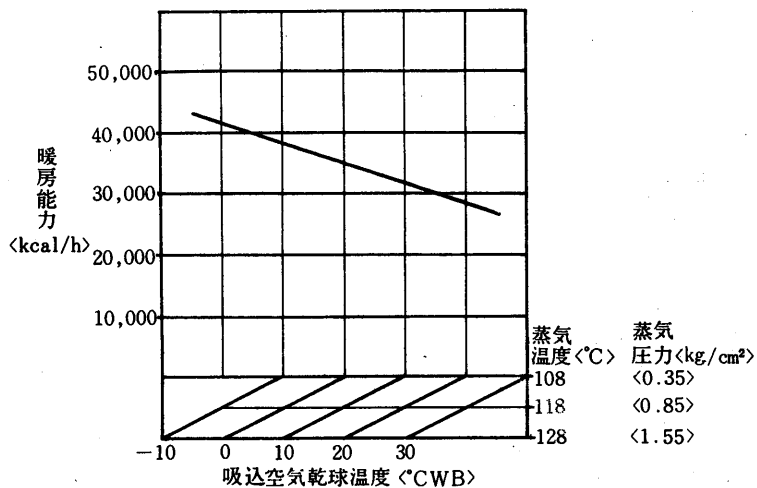
温水加熱器能力線図<2列×18段><別売部品>



使用上の注意

1. 吸込空気が氷点下になる場合は、停止後は暖房器内の水を完全に抜いてください。長期保管時、冷房使用時も水を抜いてください。

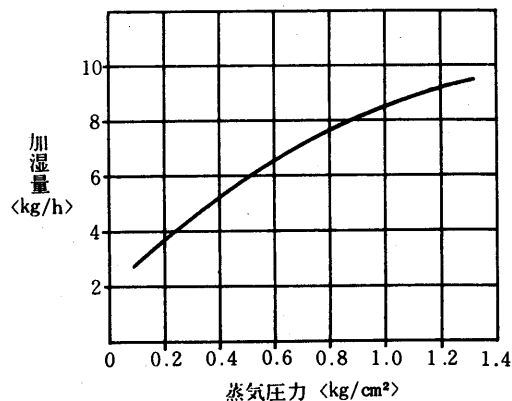
蒸気加熱器能力線図<2列×16段><別売部品>



使用上の注意

1. 吸込空気が氷点下になる場合は、停止後は暖房器内の水を完全に抜いてください。長期保管時、冷房使用時も水を抜いてください。

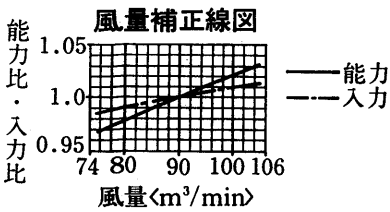
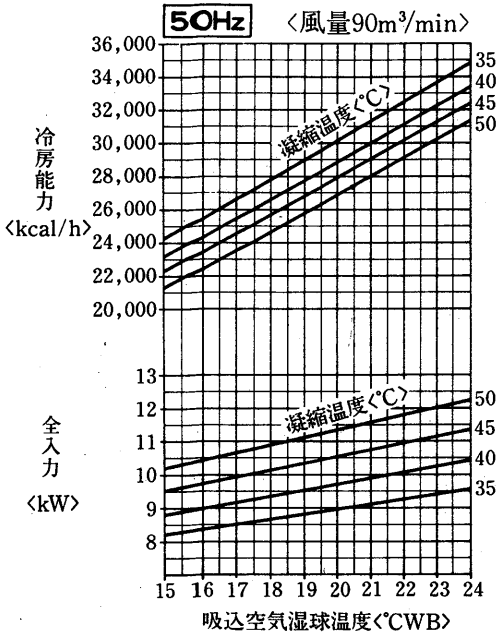
蒸気加湿器能力線図<別売部品>



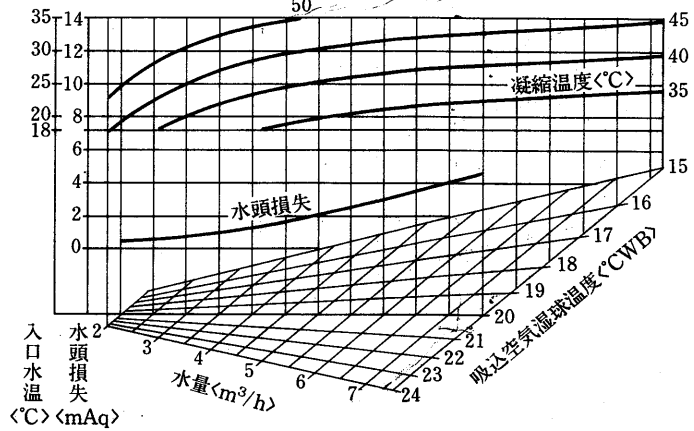
使用上の注意

1. 図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていないので適当に調節してください。<塞止弁にしてもよい>組合せ電磁弁口径φ7
2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁<または塞止弁>を使用してください。

PW-10A3形 冷房能力線図
PW-10A3-H形

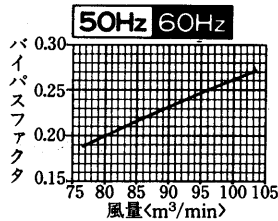


凝縮器特性線図

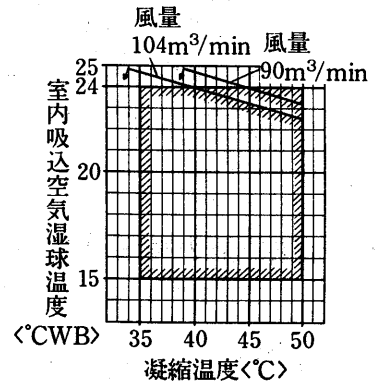


標準条件のときのSHF
吸込空気乾球温度 27°C
吸込空気湿球温度 19.5°C
SHF=0.69

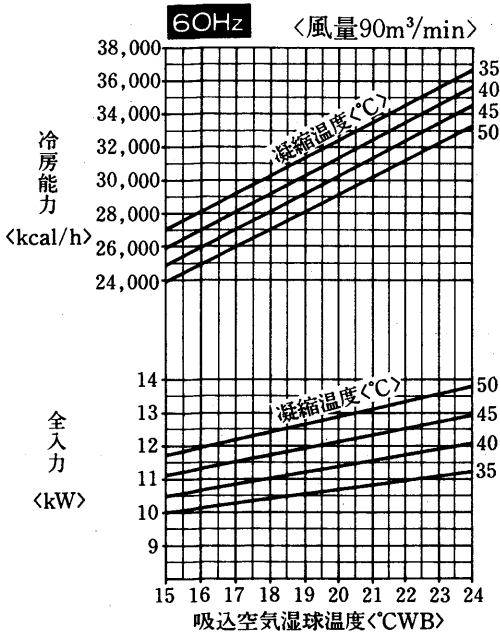
バイパスファクタ線図



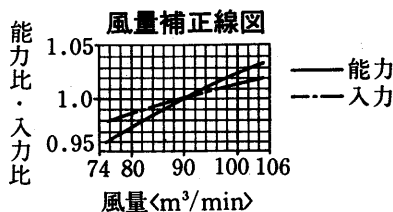
運転温度範囲



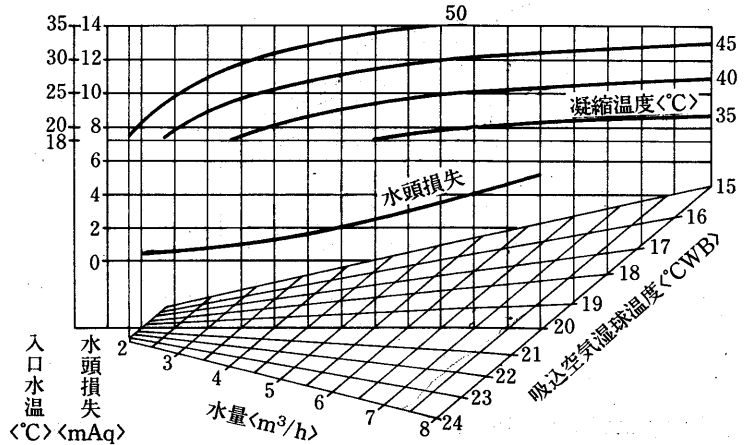
冷房能力線図



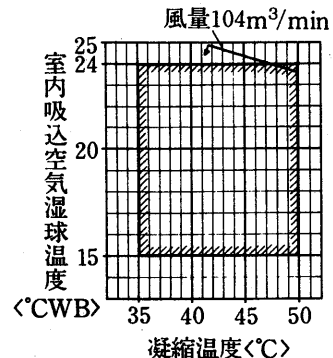
標準条件のときのSHF
吸込空気乾球温度 27°C
吸込空気湿球温度 19.5°C
SHF=0.69



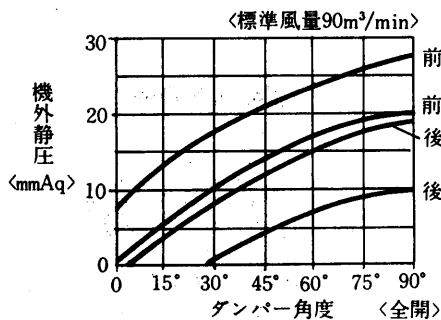
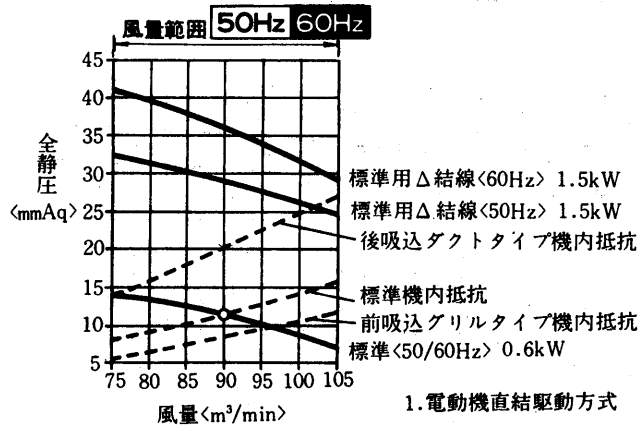
凝縮器特性線図



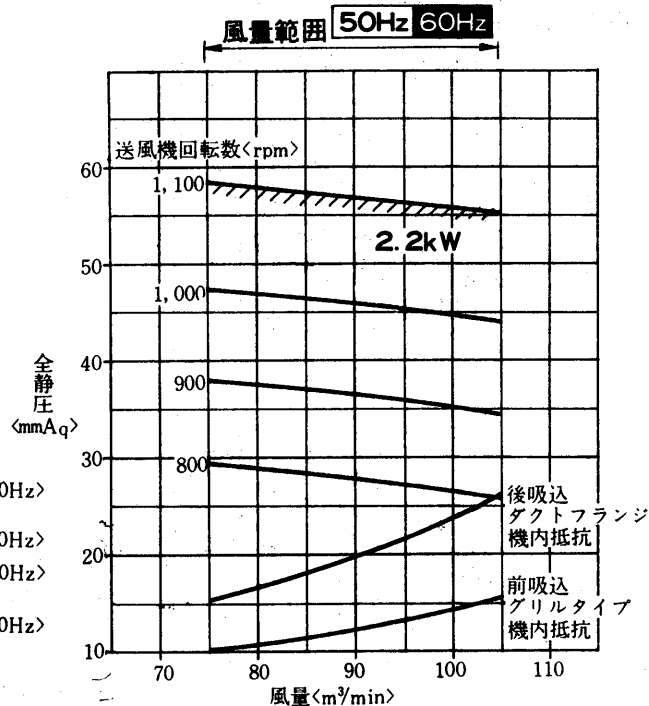
運転温度範囲



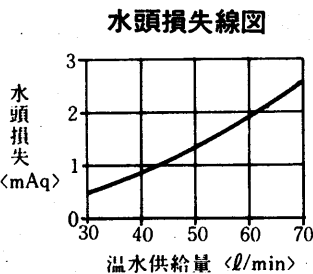
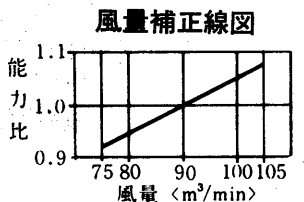
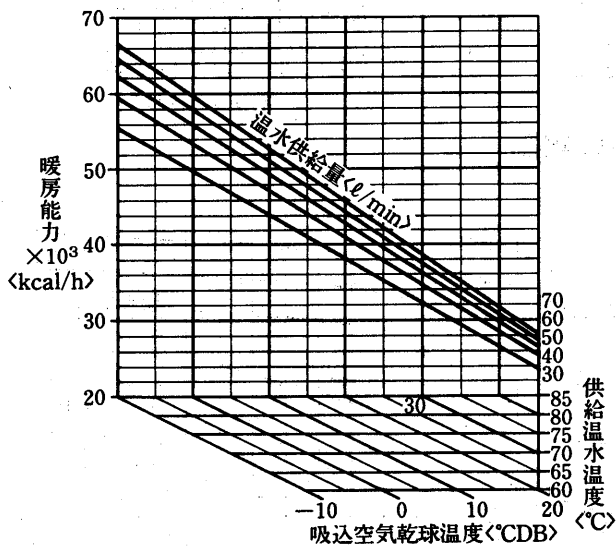
PW-10A₃形送風機性能線図



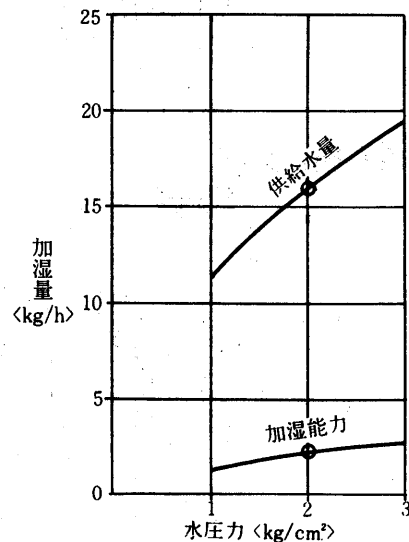
PW-10A₃-H形送風機性能線図



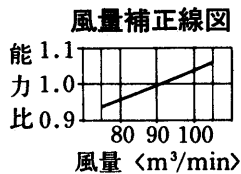
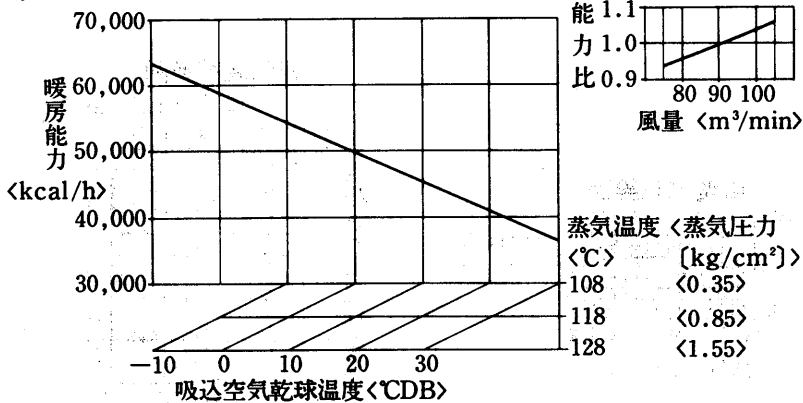
温水加熱器能力線図<別売部品>



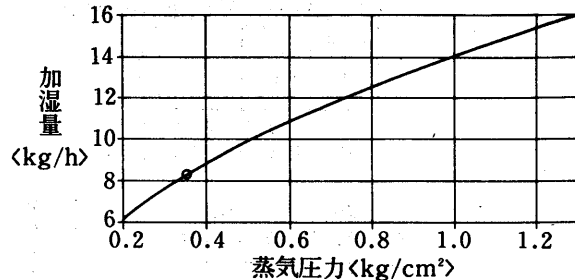
温水加湿器能力線図<別売部品>



蒸気加熱器能力線図<別売部品>



蒸気加湿器能力線図<別売部品>

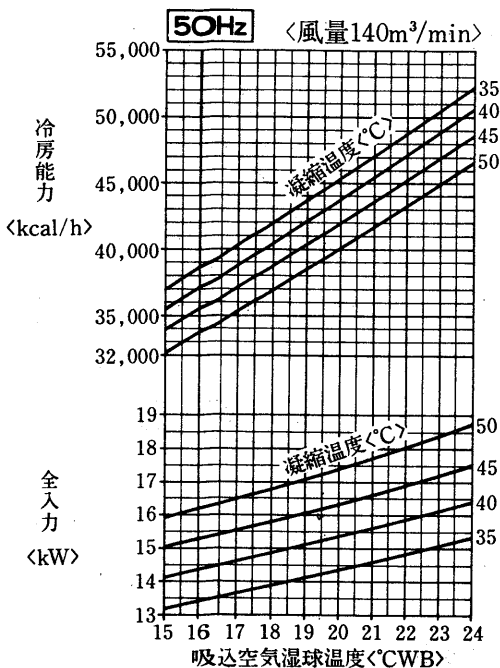


使用上の注意

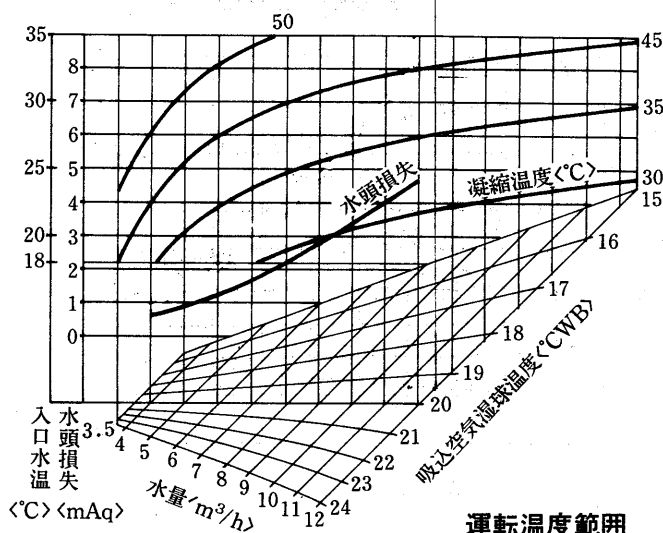
- 図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので適宜に調節してください。<塞止弁にしてもよい>組合せ電磁弁口径φ10。
- 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁<または塞止弁>を使用してください。

水
冷
式

PW-15A₃形冷房能力線図

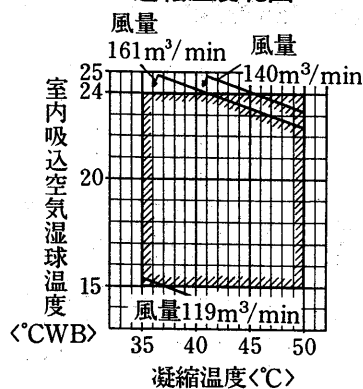


凝縮器特性線図

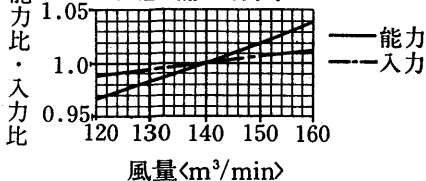


標準条件のときのSHF
 吸込空気乾球温度 27°C
 吸込空気湿球温度 19.5°C
 SHF=0.67

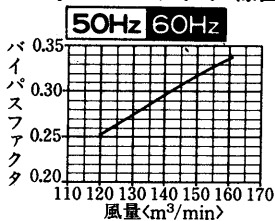
運転温度範囲



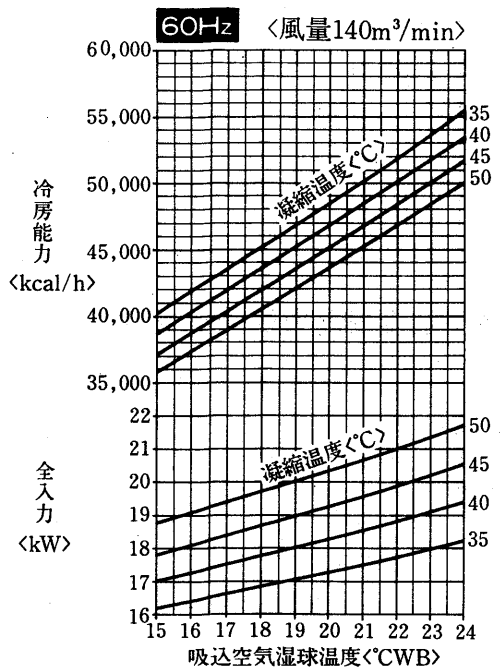
風量補正線図



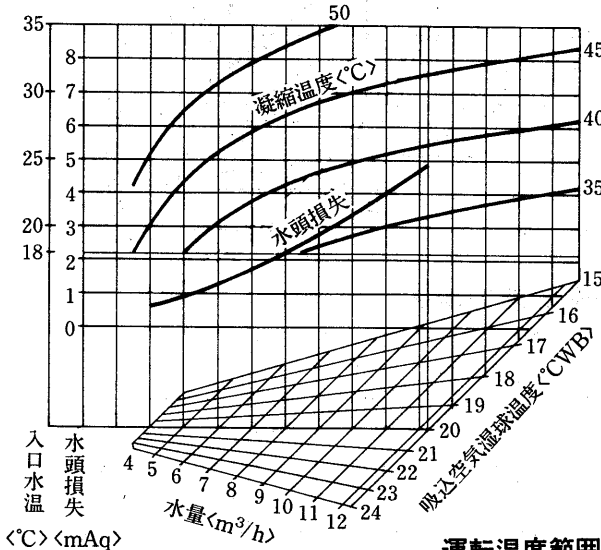
バイパスファクタ線図



冷房能力線図

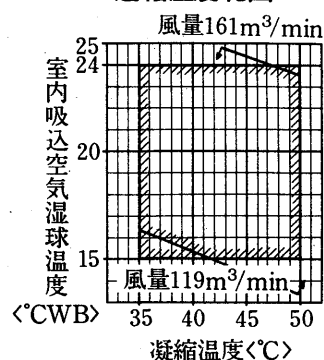


凝縮器特性線図

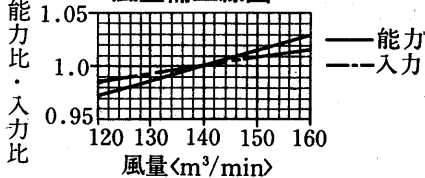


標準条件のときのSHF
 吸込空気乾球温度 27°C
 吸込空気湿球温度 19.5°C
 SHF=0.66

運転温度範囲

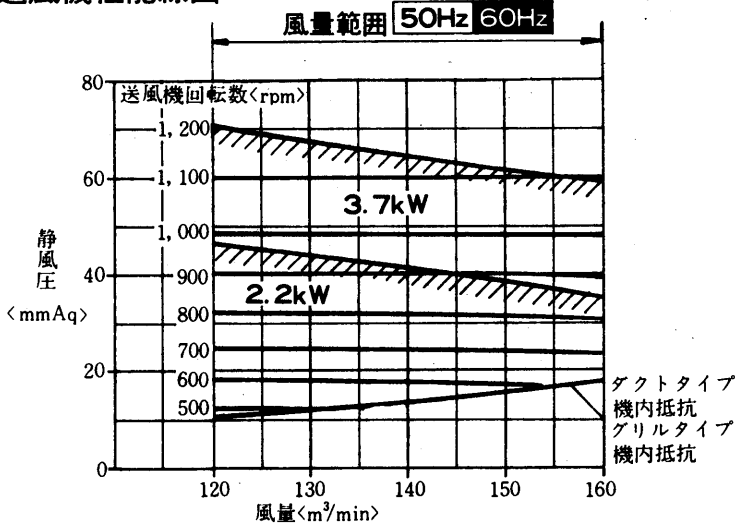


風量補正線図

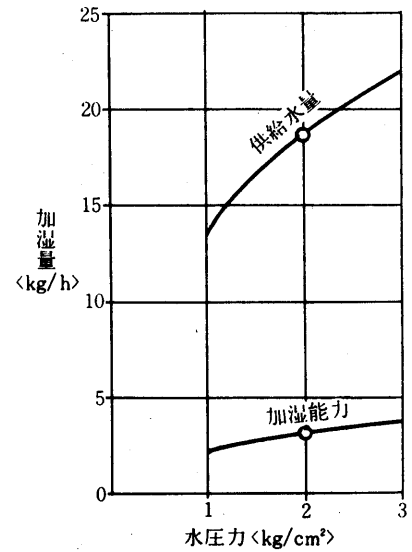


能
力

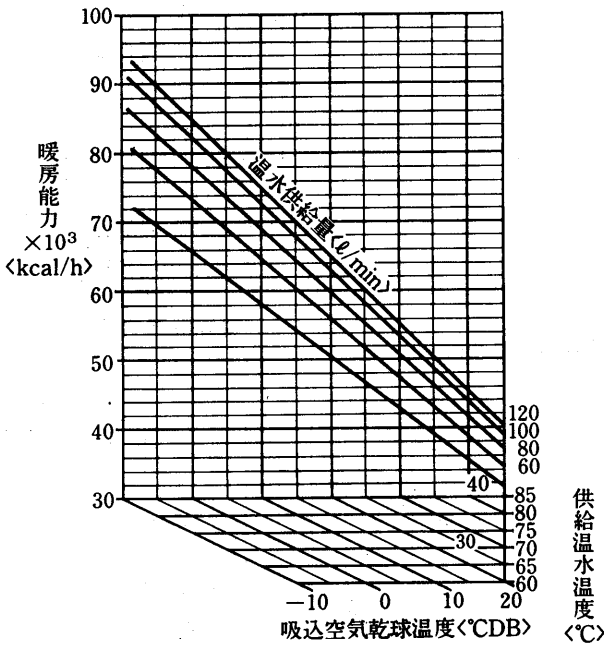
送風機性能線図



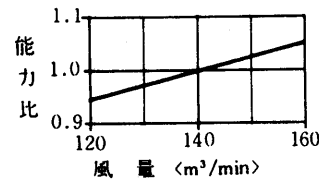
温水加湿器能力線図<別売部品>



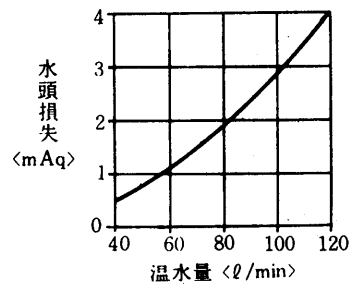
温水加熱器能力線図<別売部品>



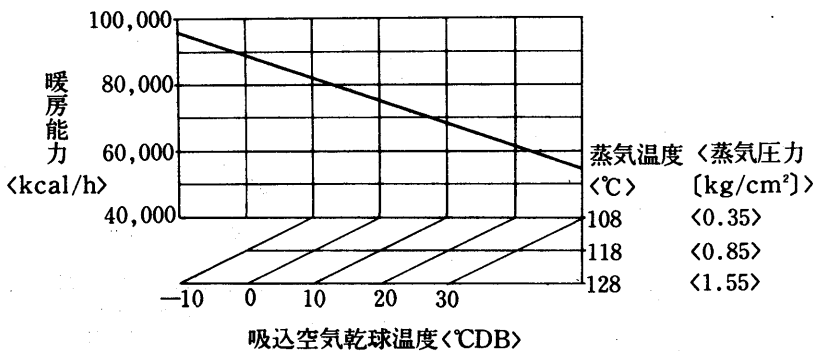
風量補正線図



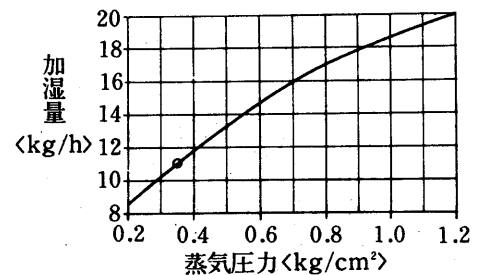
水頭損失線図



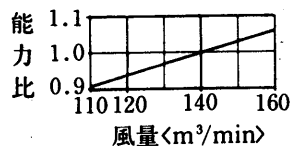
蒸気加熱器能力線図<別売部品>



蒸気加湿器能力線図<別売部品>



風量補正線図

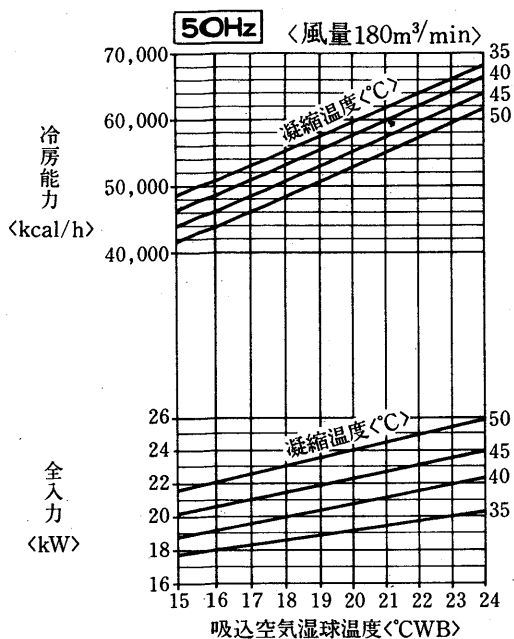


使用上の注意

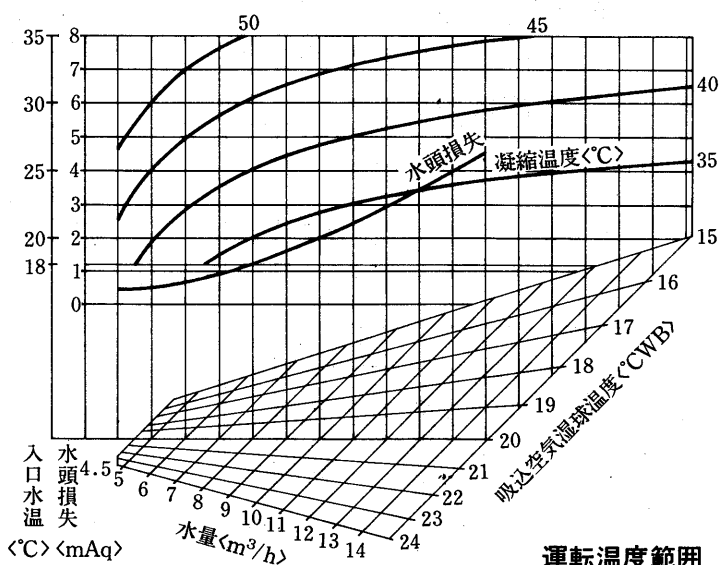
1. 図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので、適当に調節してください。<塞止弁にしてもよい> 組合せ電磁弁口径φ10
2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁<または塞止弁>を使用してください。

水
冷
式

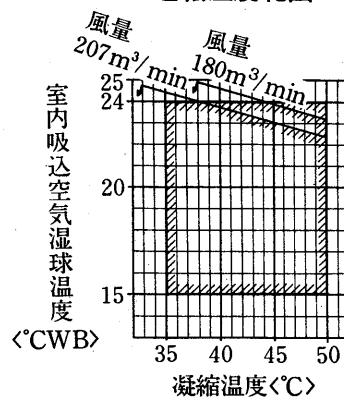
PW-S20A₃形冷房能力線図



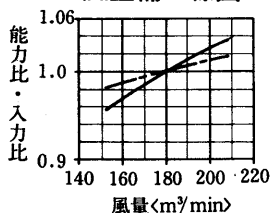
凝縮器特性線図



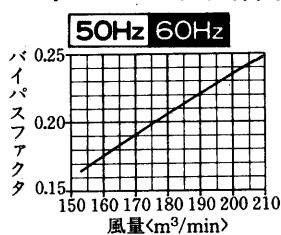
運転温度範囲



風量補正線図

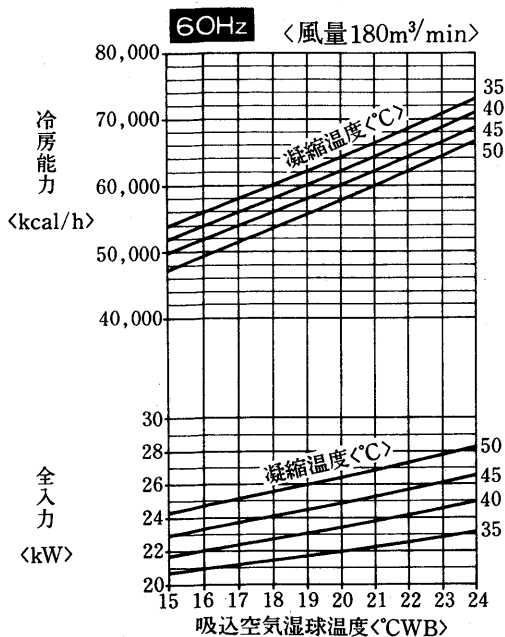


バイパスファクタ線図

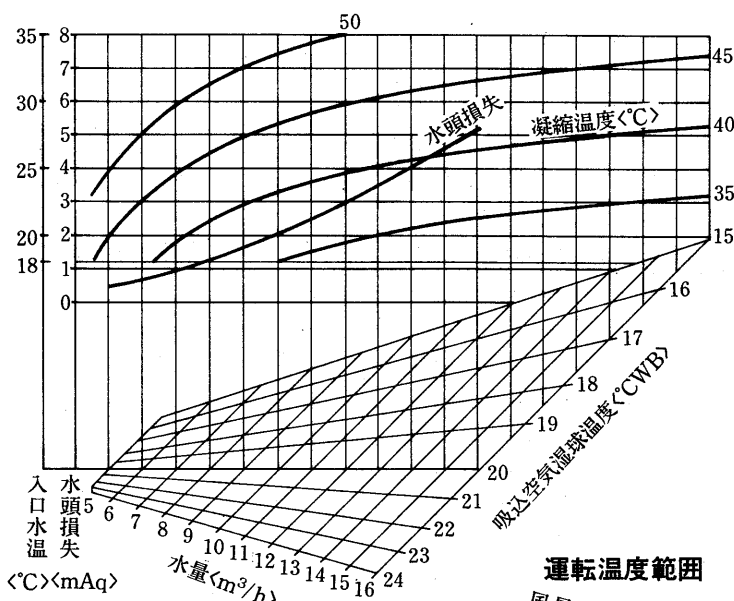


標準条件のときのSHF
 吸込空気乾球温度 27°C
 吸込空気湿球温度 19.5°C
 SHF=0.70

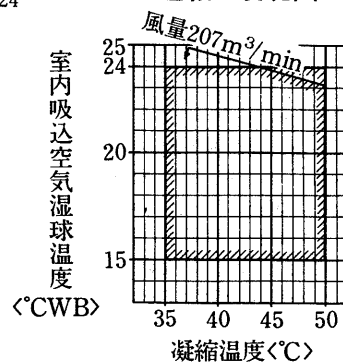
冷房能力線図



凝縮器特性線図

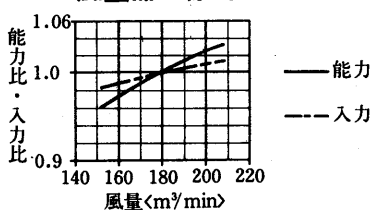


運転温度範囲



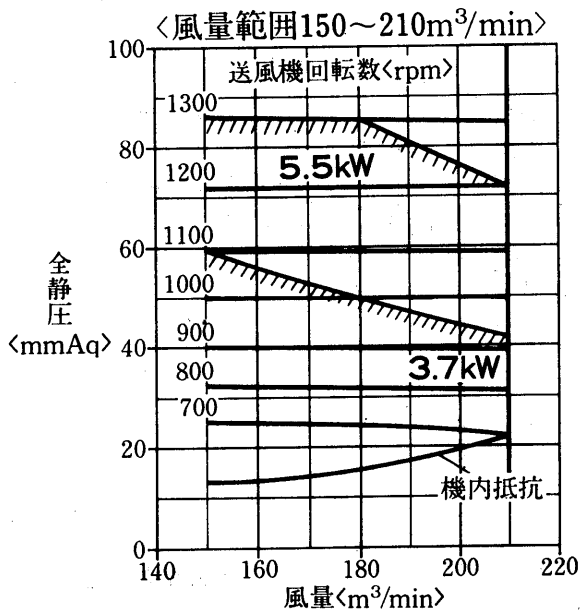
標準条件のときのSHF
 吸込空気乾球温度 27°C
 吸込空気湿球温度 19.5°C
 SHF=0.68

風量補正線図

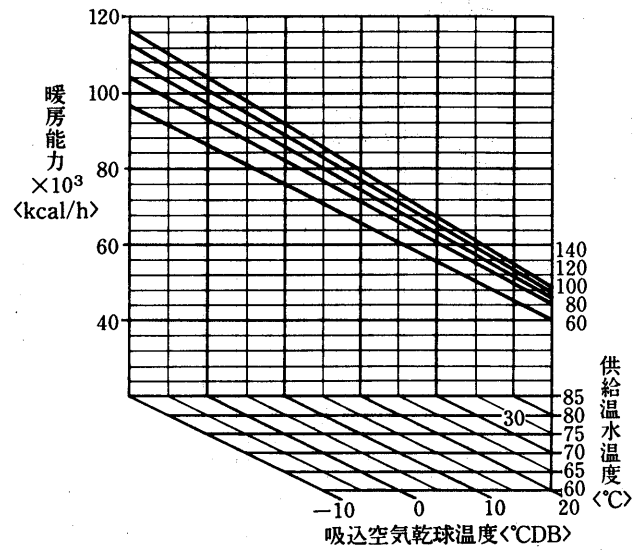


能
力

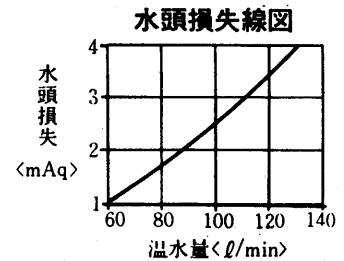
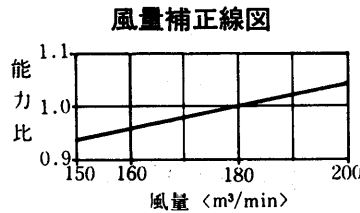
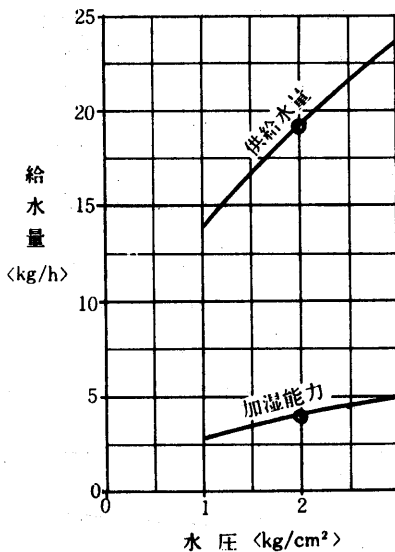
送風機性能線図



温水加熱器能力線図<別売部品>



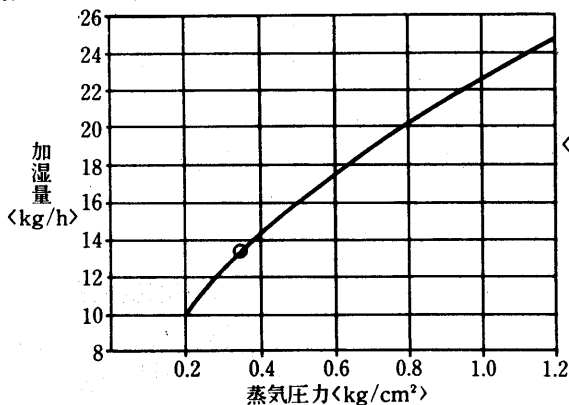
温水加湿器能力線図<別売部品>



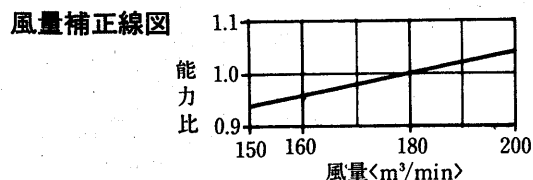
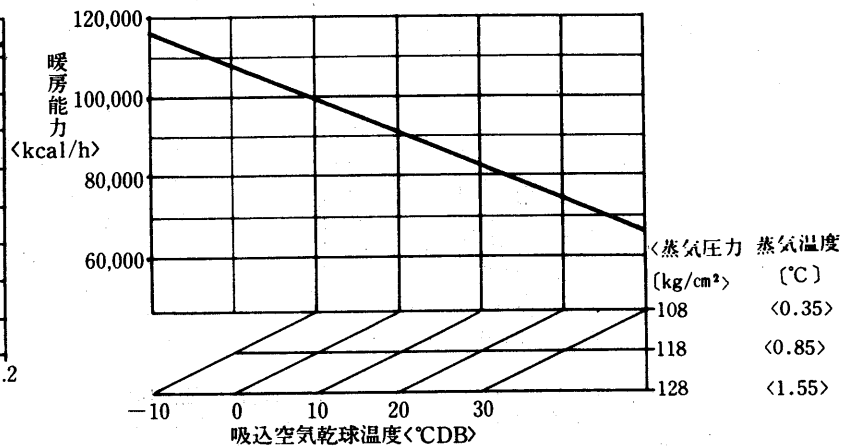
使用上の注意

1. 供給水としては60°C以上の温水を使用してください。
2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。

蒸気加湿器能力線図<別売部品>



蒸気加熱器能力線図<別売部品>

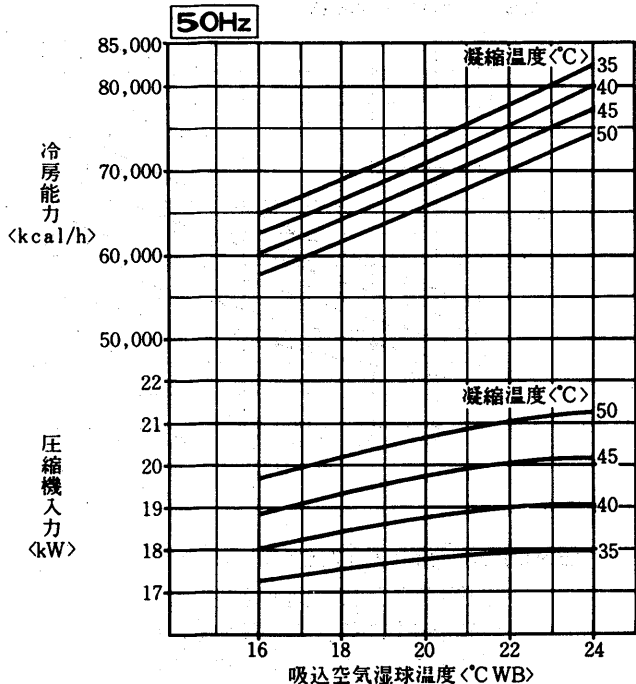


使用上の注意

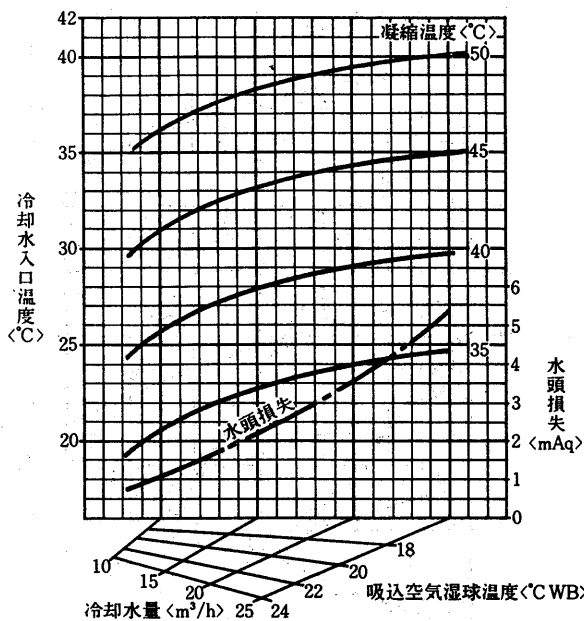
1. 図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので適当に調節してください。<塞止弁にしてもよい> 組合せ電磁弁口径φ10
2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁<または塞止弁>を使用してください。

(4)床置形<PW形>ダクト専用形

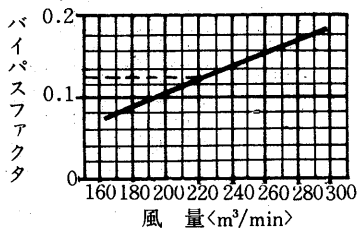
PW-25C₂形冷房能力線図



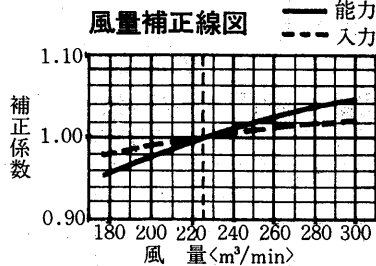
凝縮器特性線図



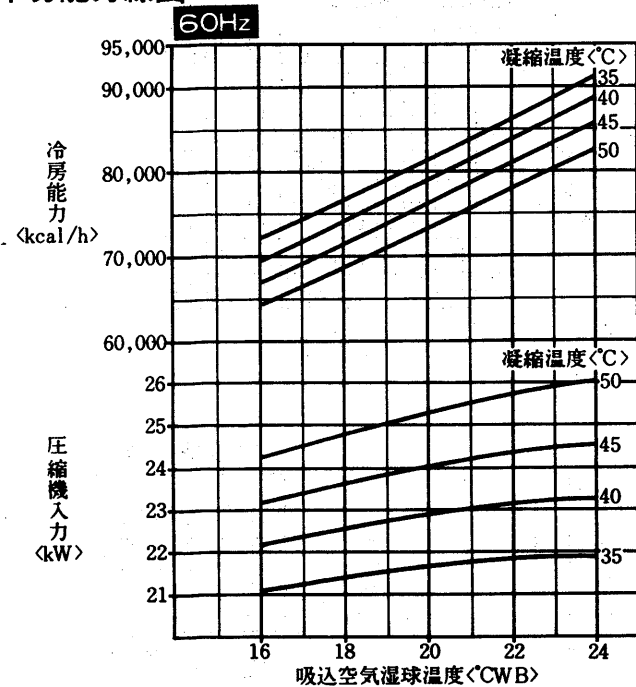
バイパスファクタ線図



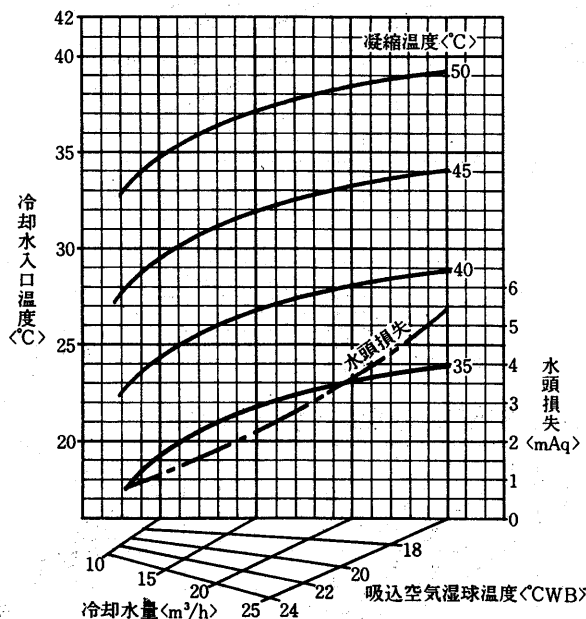
風量補正線図



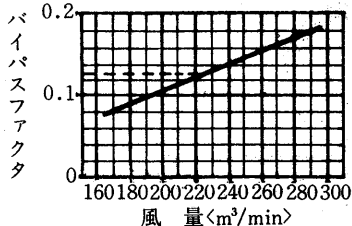
冷房能力線図



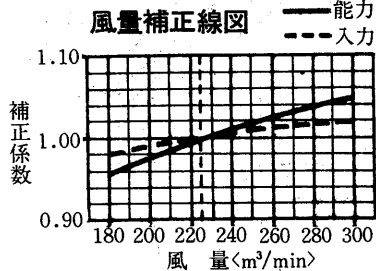
凝縮器特性線図



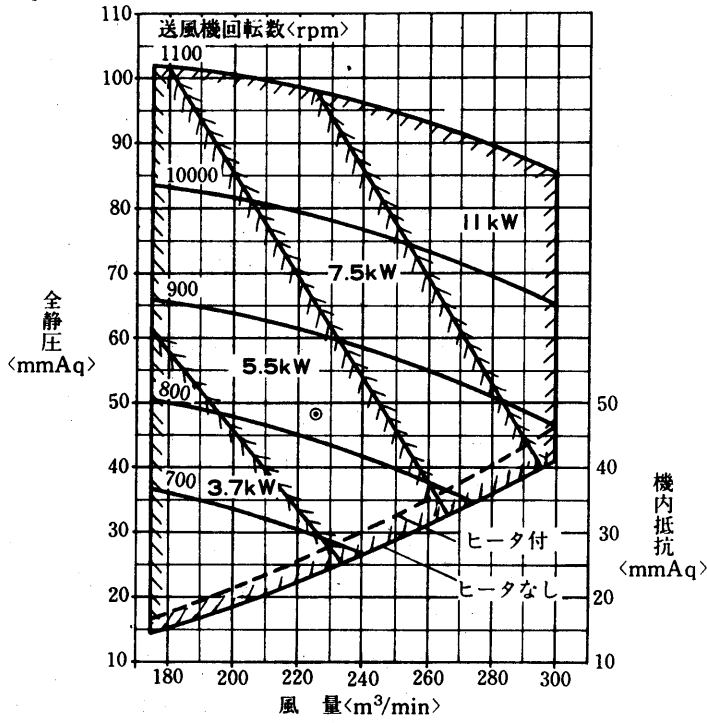
バイパスファクタ線図



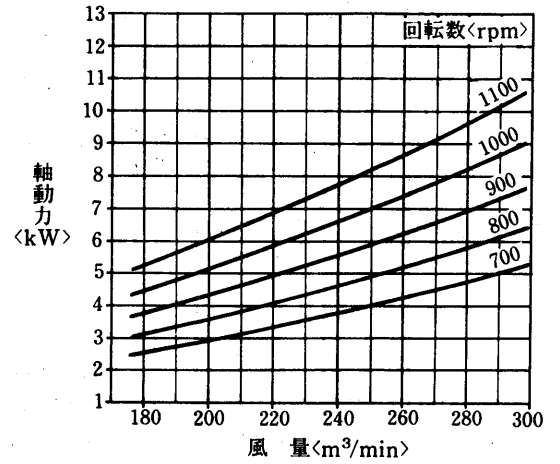
風量補正線図



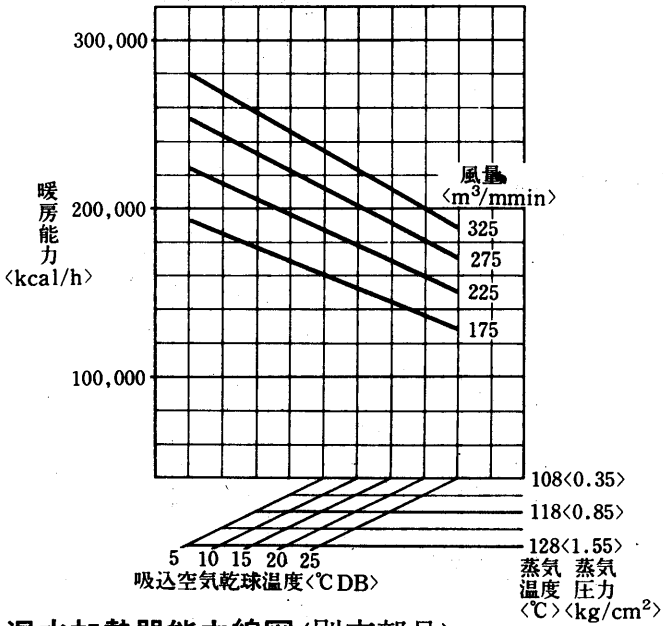
送風機性能線図



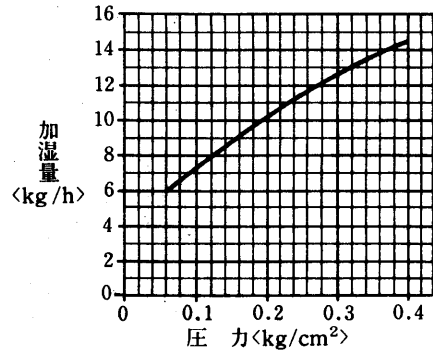
送風機軸動力線図



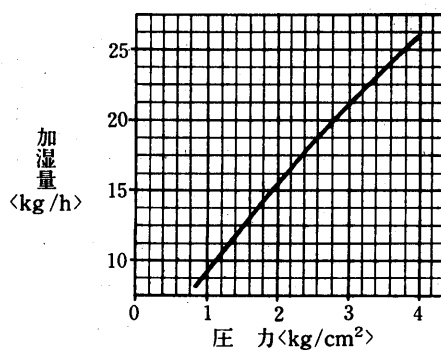
蒸気加熱器能力線図<別売部品>



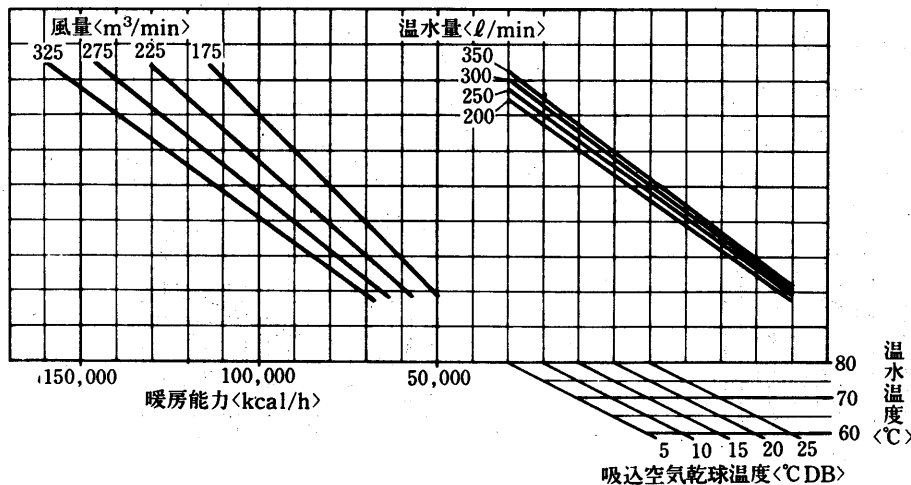
蒸気加湿器能力線図<別売部品>



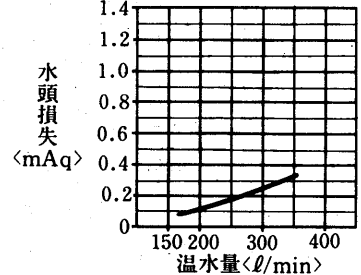
水加湿器能力線図<別売部品>



温水加熱器能力線図<別売部品>

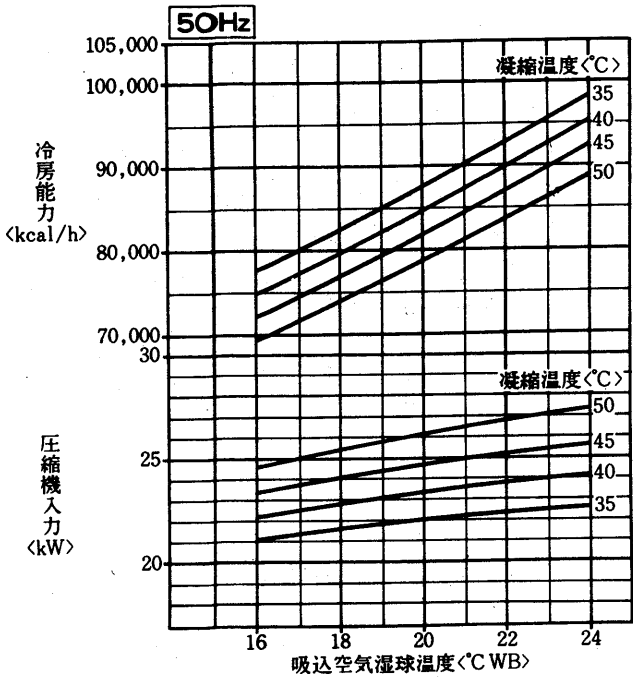


水頭損失線図

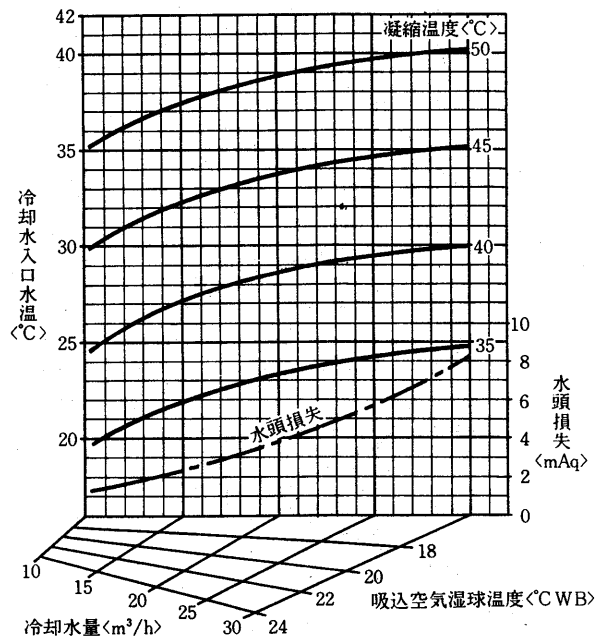


水
冷
式

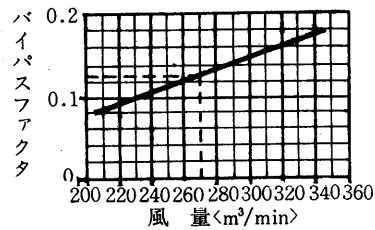
PW-30C₂形冷房能力線図



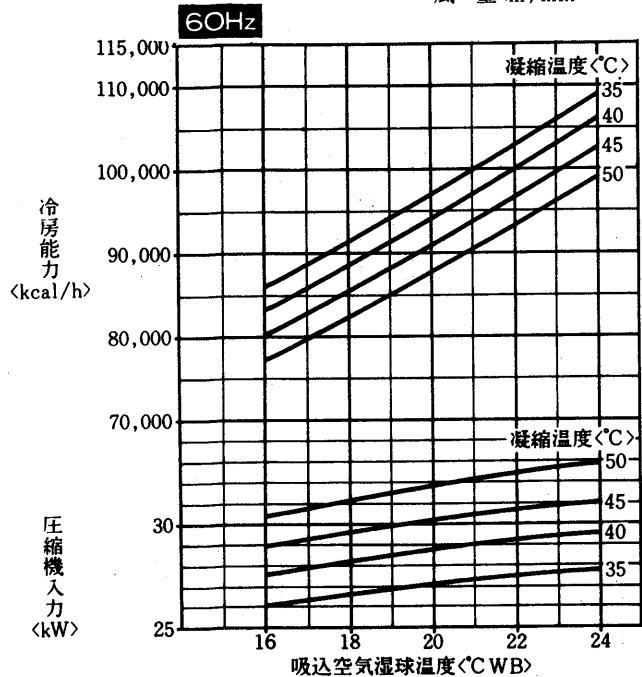
凝縮器特性線図



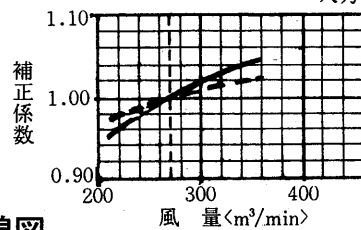
バイパスファクタ線図



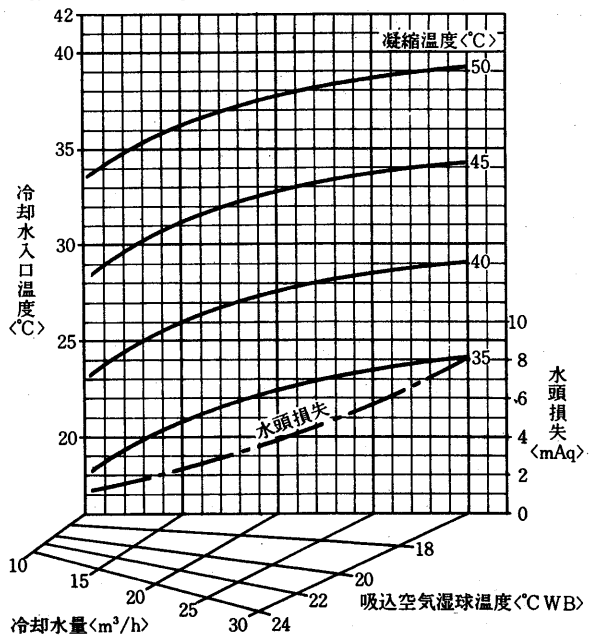
冷房能力線図



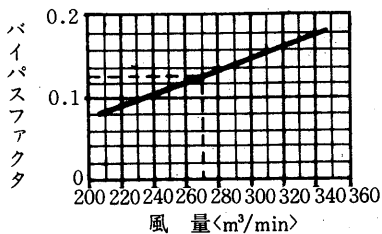
風量補正線図



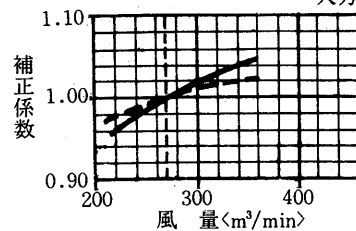
凝縮器特性線図



バイパスファクタ線図

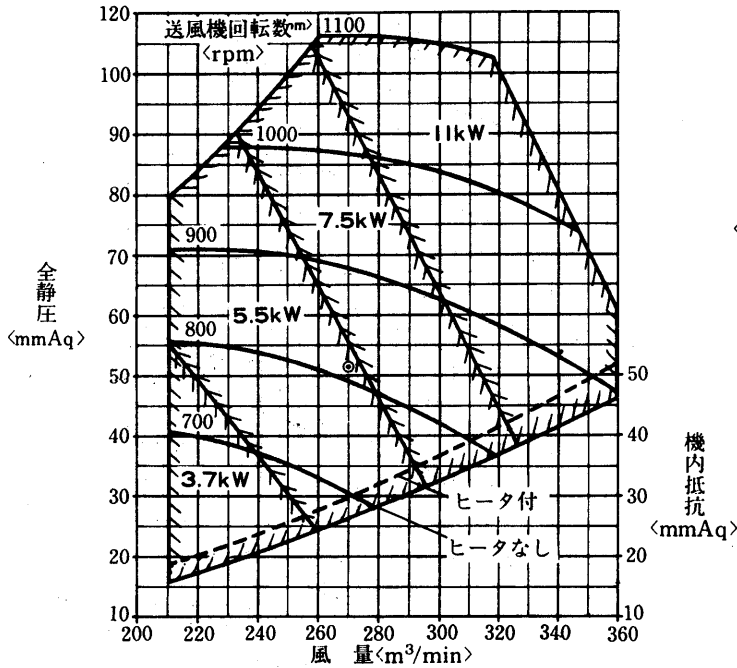


風量補正線図

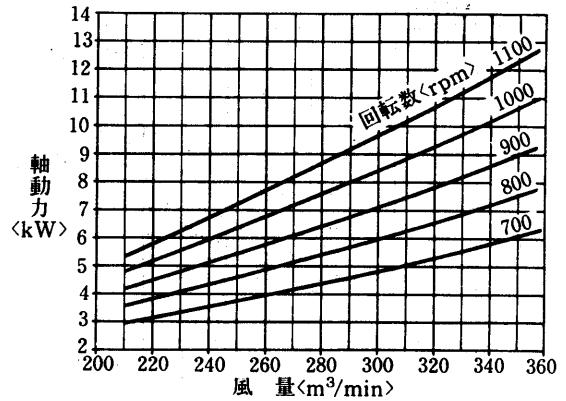


能
力

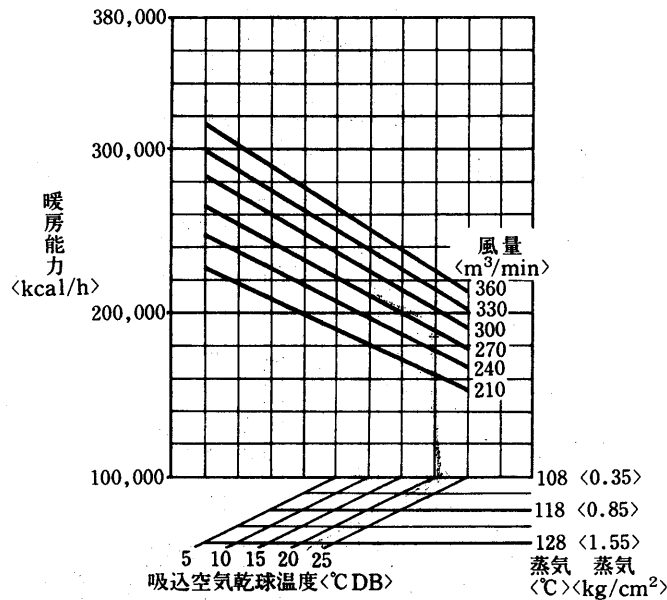
送風機性能線図



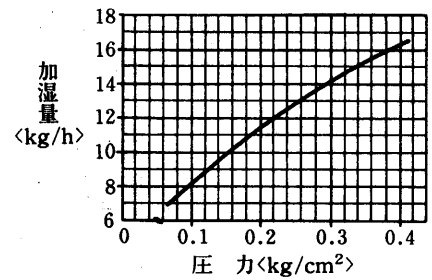
送風機軸動力線図



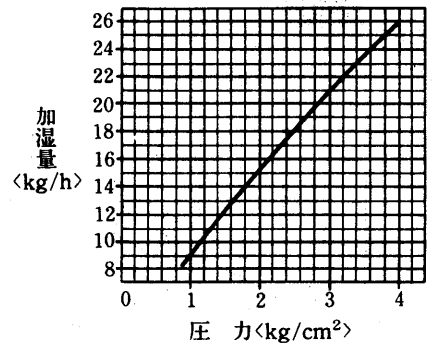
蒸気加熱器能力線図<別売部品>



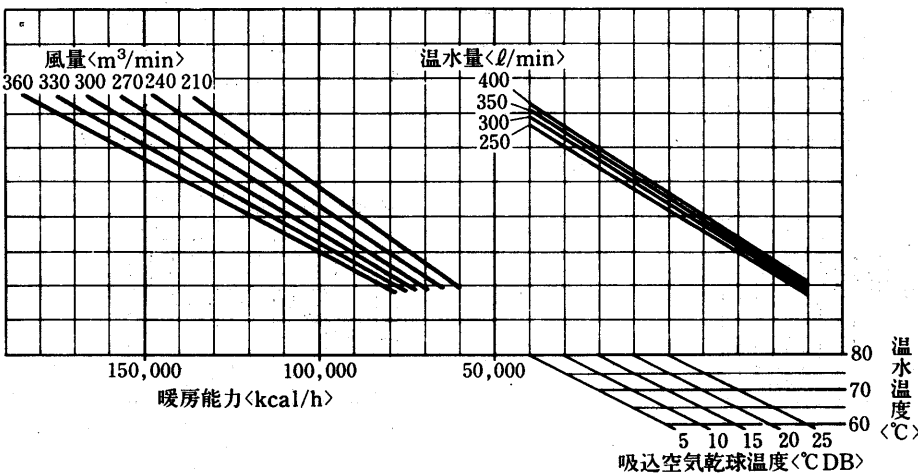
蒸気加湿器能力線図<別売部品>



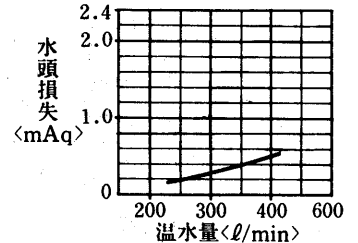
水加湿器能力線図<別売部品>



温水加熱器能力線図<別売部品>

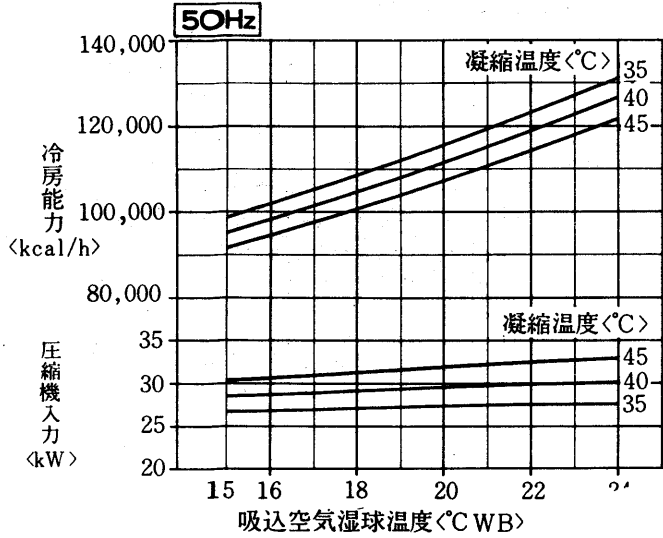


水頭損失線図

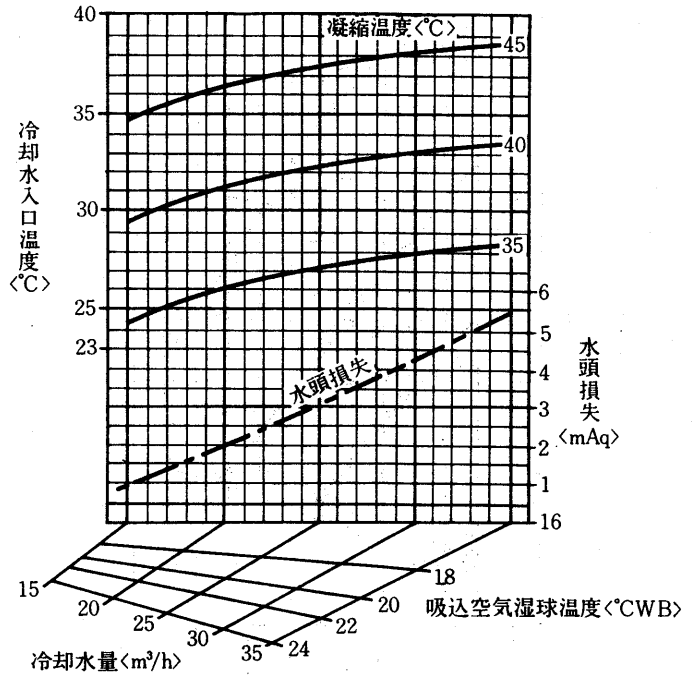


水
冷
式

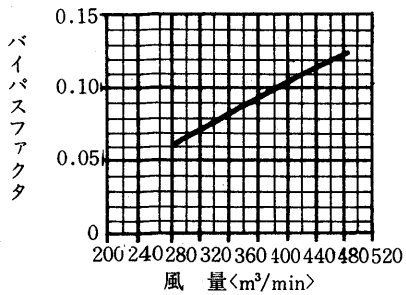
PW-40D形冷房能力線図



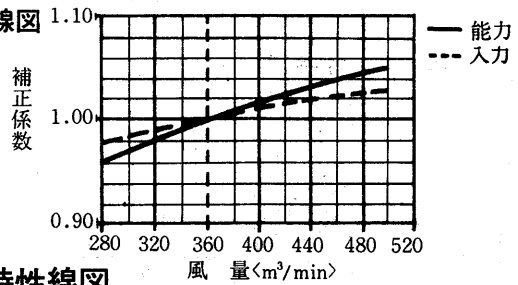
凝縮器特性線図



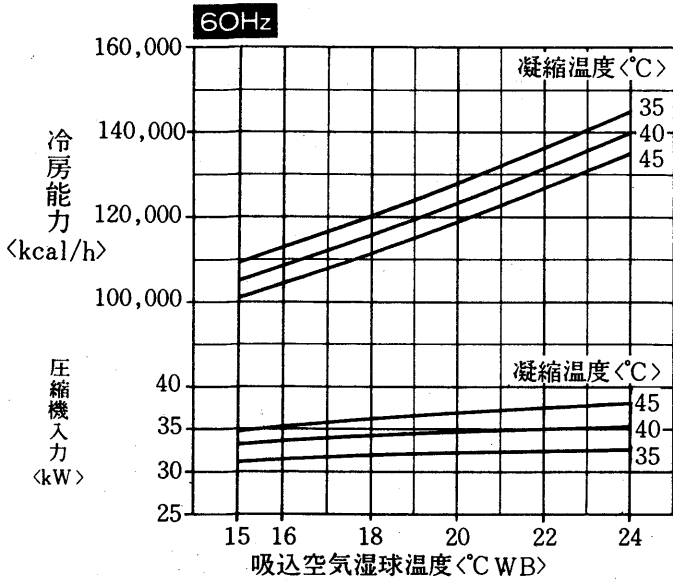
バイパスファクタ線図



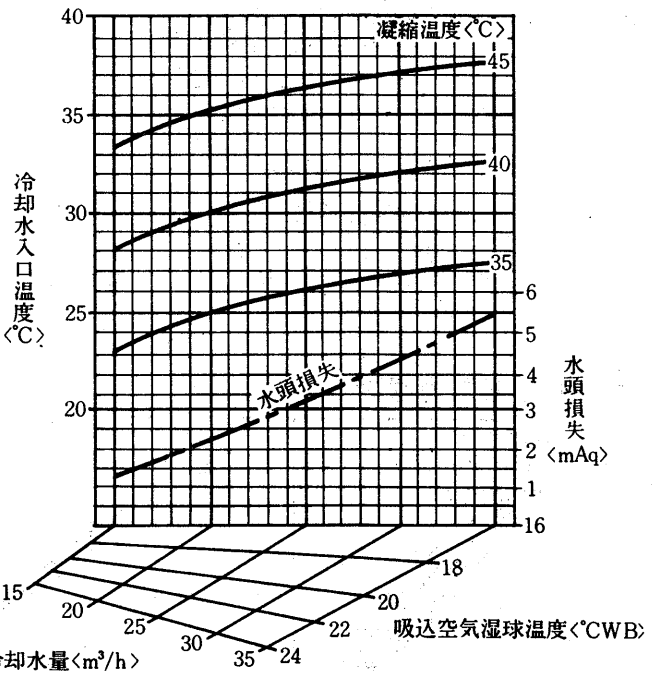
風量補正線図



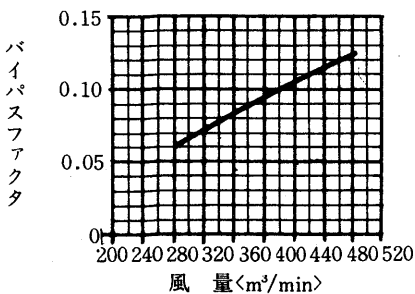
冷房能力線図



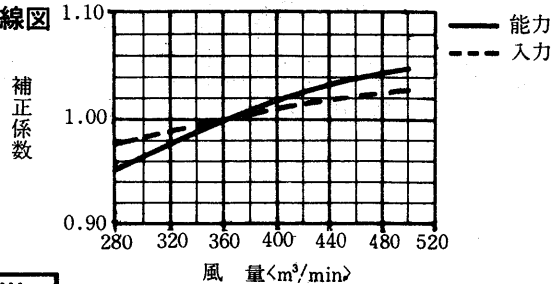
凝縮器特性線図



バイパスファクタ線図

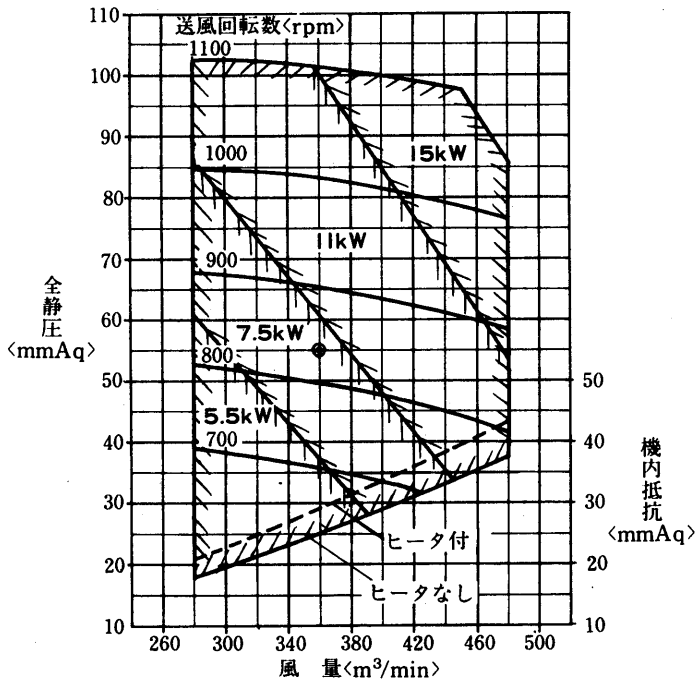


風量補正線図

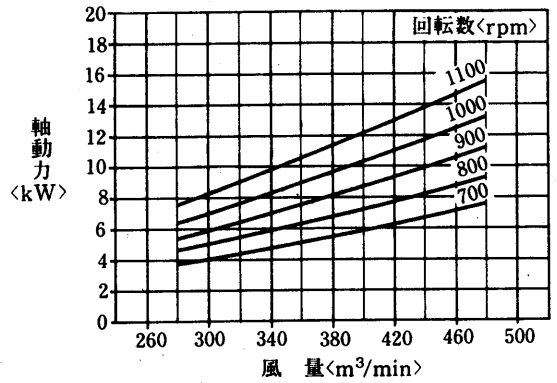


能
力

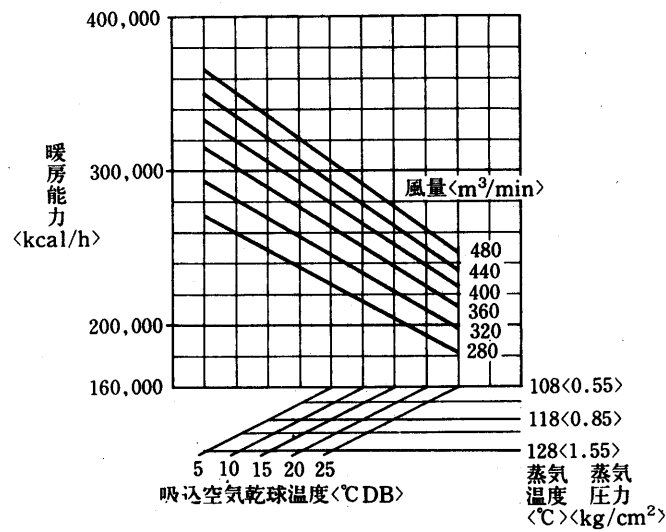
送風機性能線図



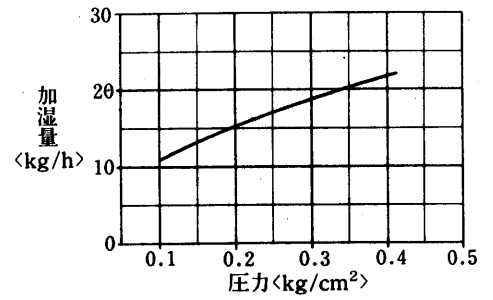
送風機軸動力線図



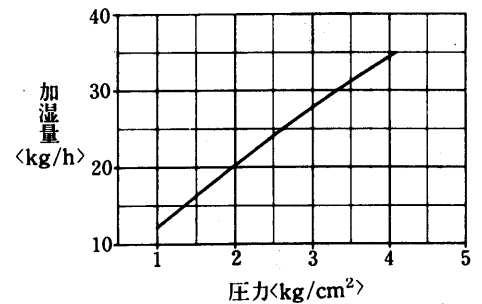
蒸気加熱器能力線図<別売部品>



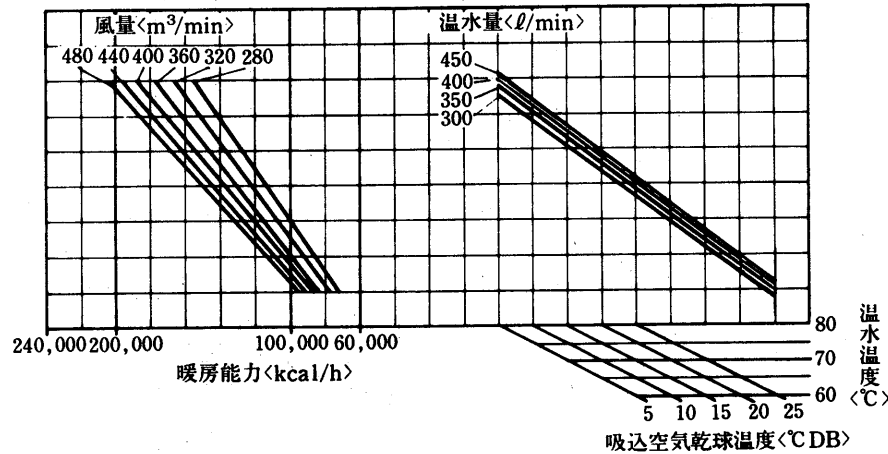
蒸気加湿器能力線図<別売部品>



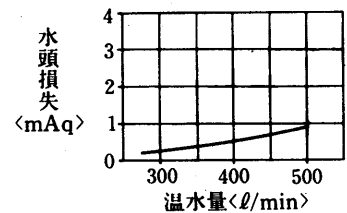
水加湿器能力線図<別売部品>



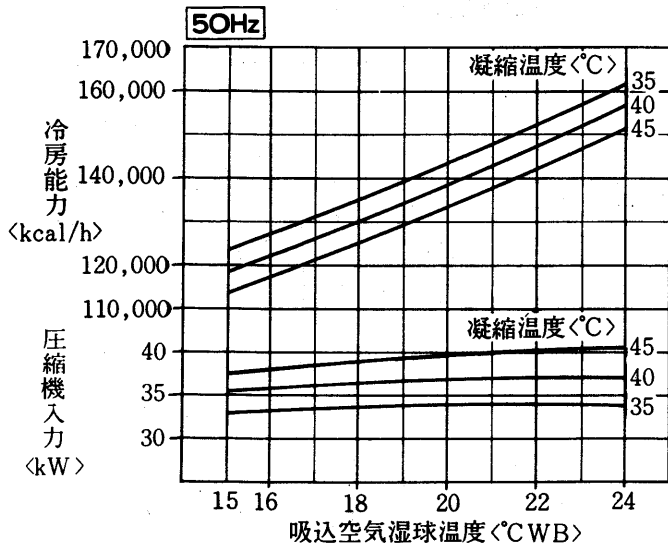
温水加熱器能力線図<別売部品>



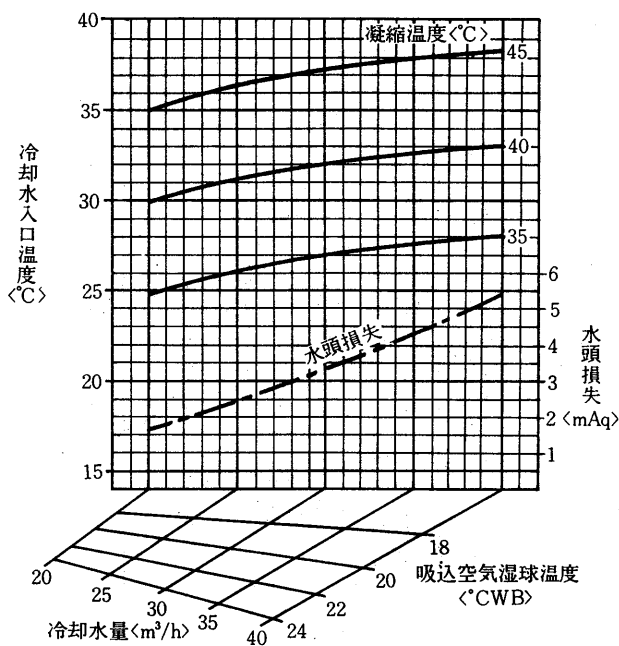
水頭損失線図



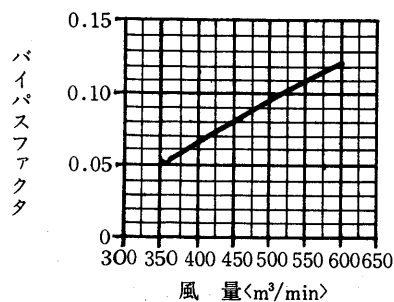
PW-50D形冷房能力線図



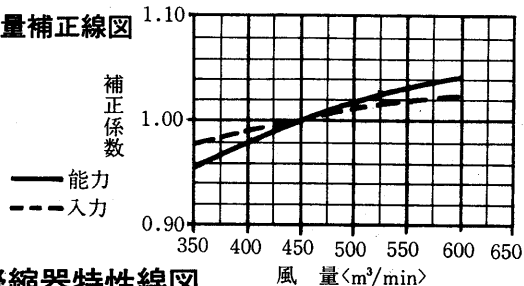
凝縮器特性線図



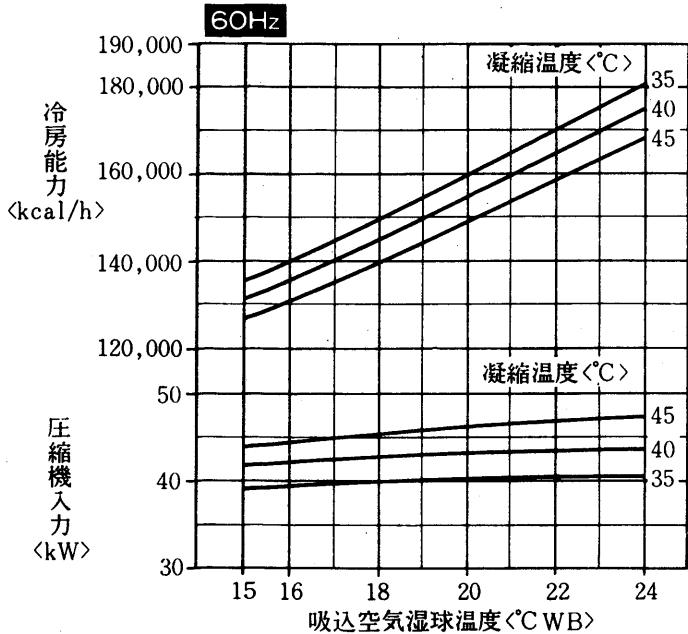
バイパスファクタ線図



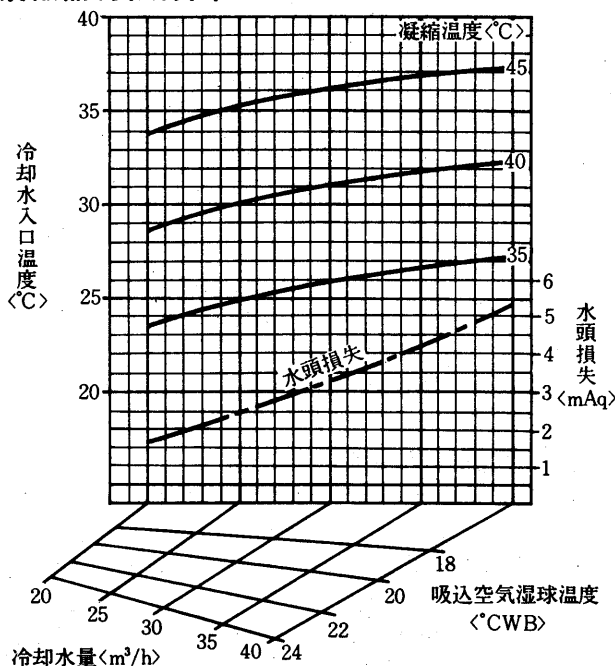
風量補正線図



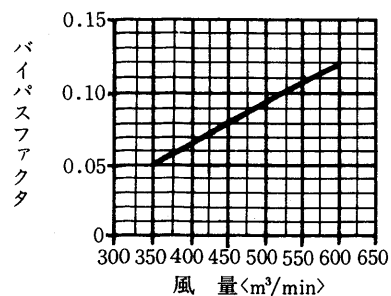
冷房能力線図



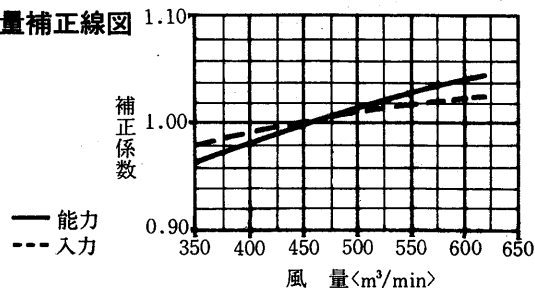
凝縮器特性線図



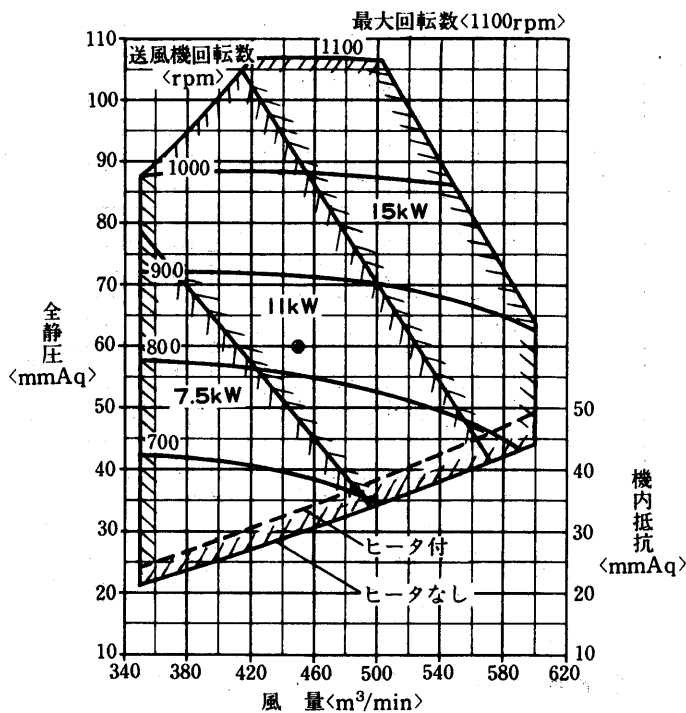
バイパスファクタ線図



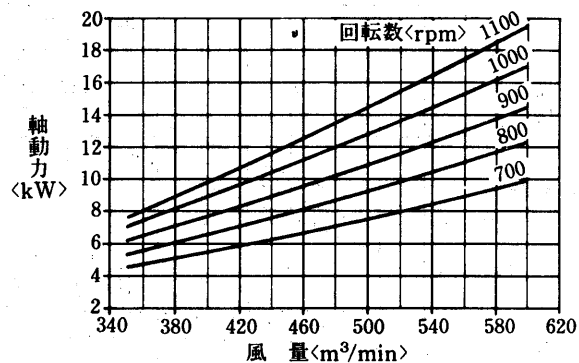
風量補正線図



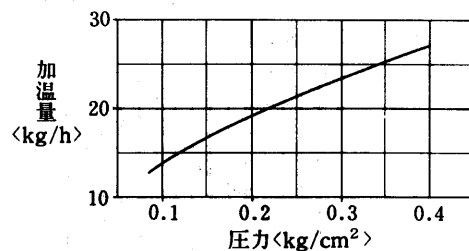
送風機性能線図



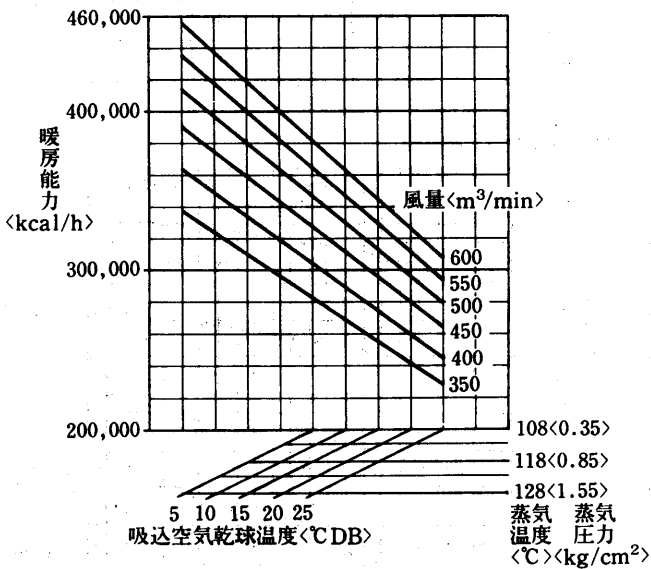
送風機軸動力線図



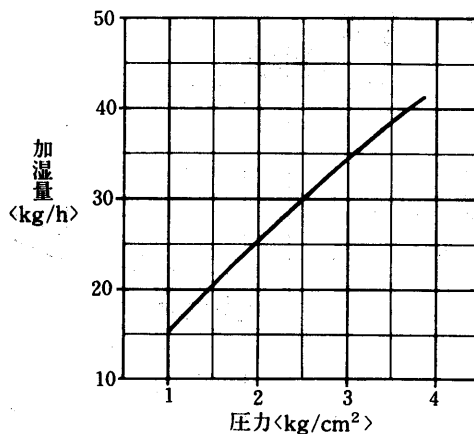
蒸気加湿器能力線図<別売部品>



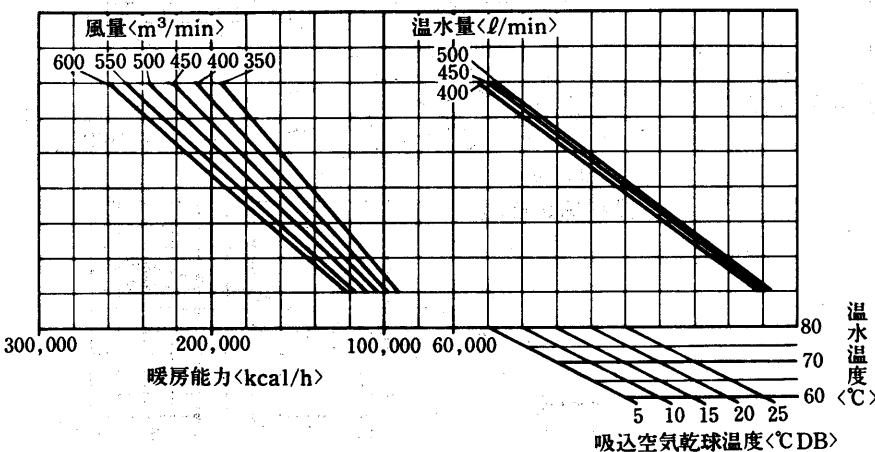
蒸気加熱器能力線図<別売部品>



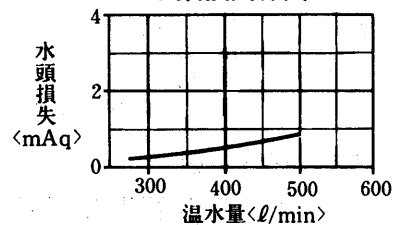
水加湿器能力線図<別売部品>



温水加熱器能力線図<別売部品>

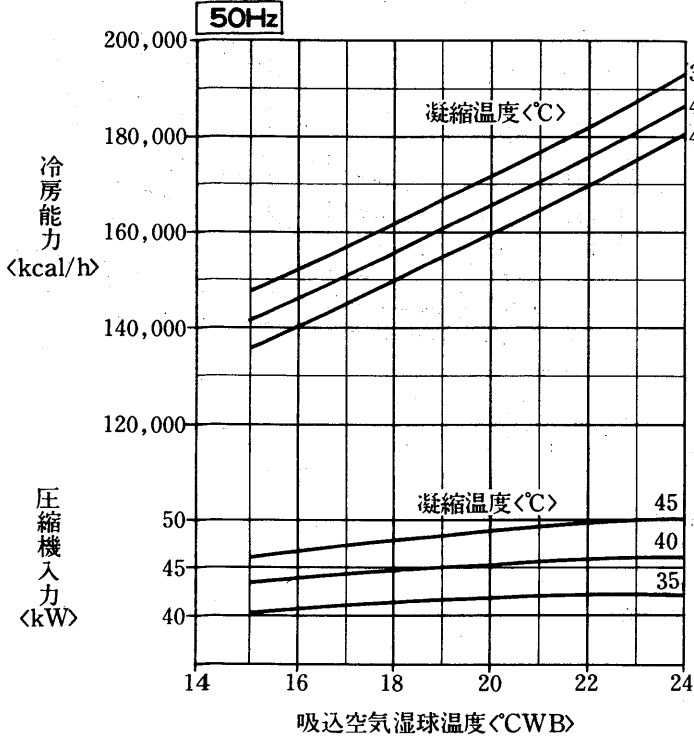


水頭損失線図

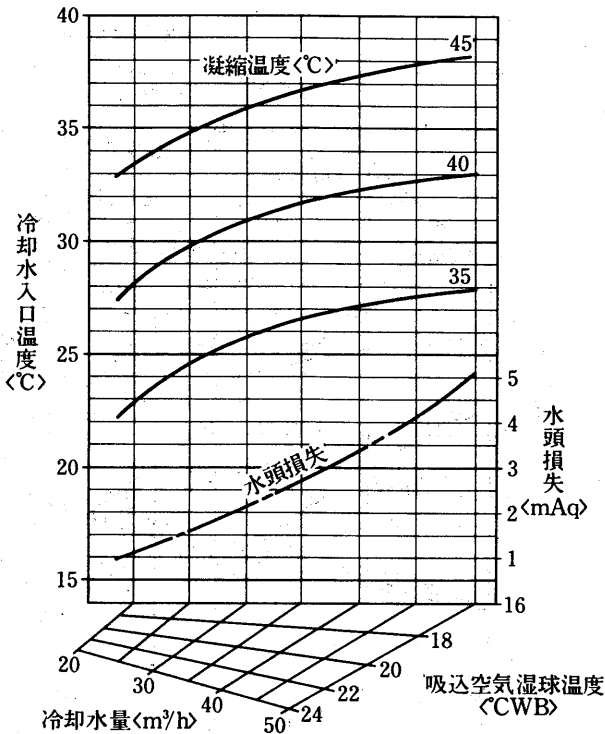


水
冷
式

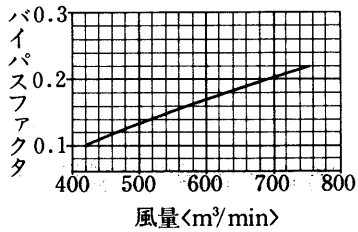
PW-60C₂形冷房能力線図



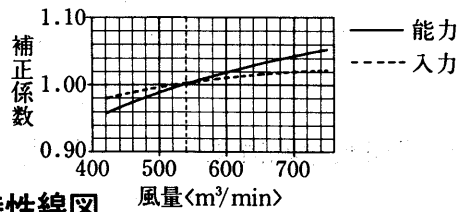
凝縮器特性線図



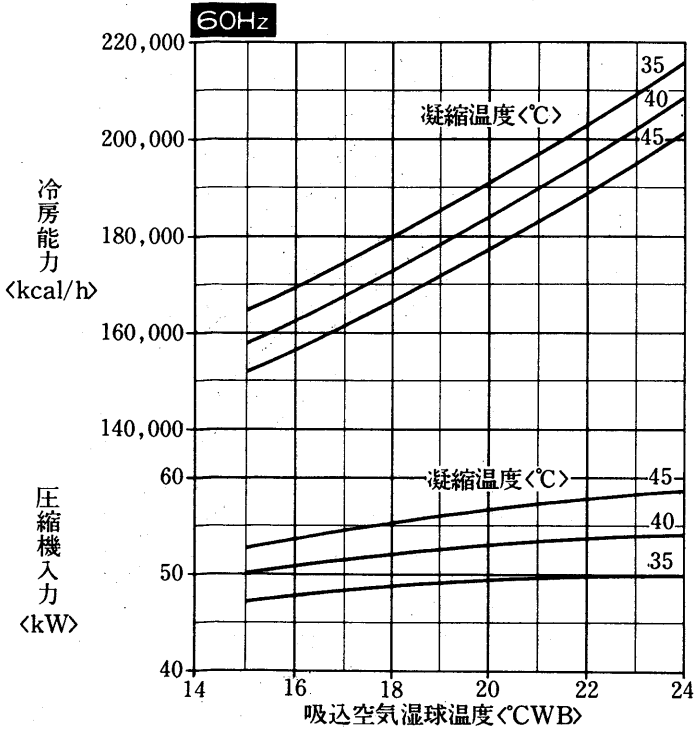
バイパスファクタ線図



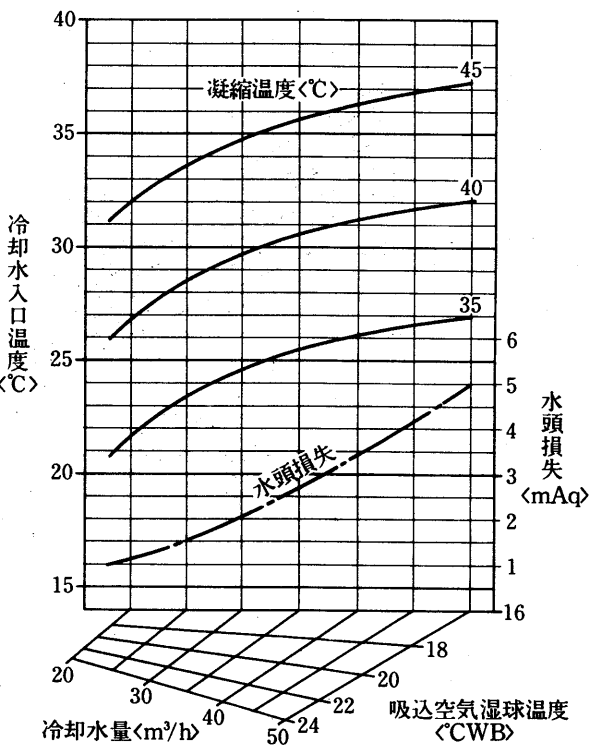
風量補正線図



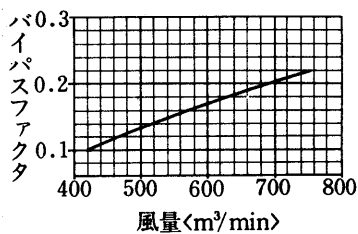
冷房能力線図



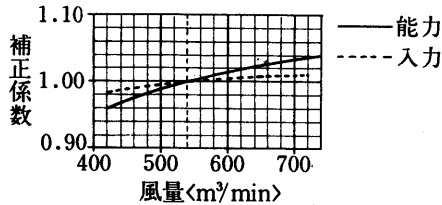
凝縮器特性線図



バイパスファクタ線図

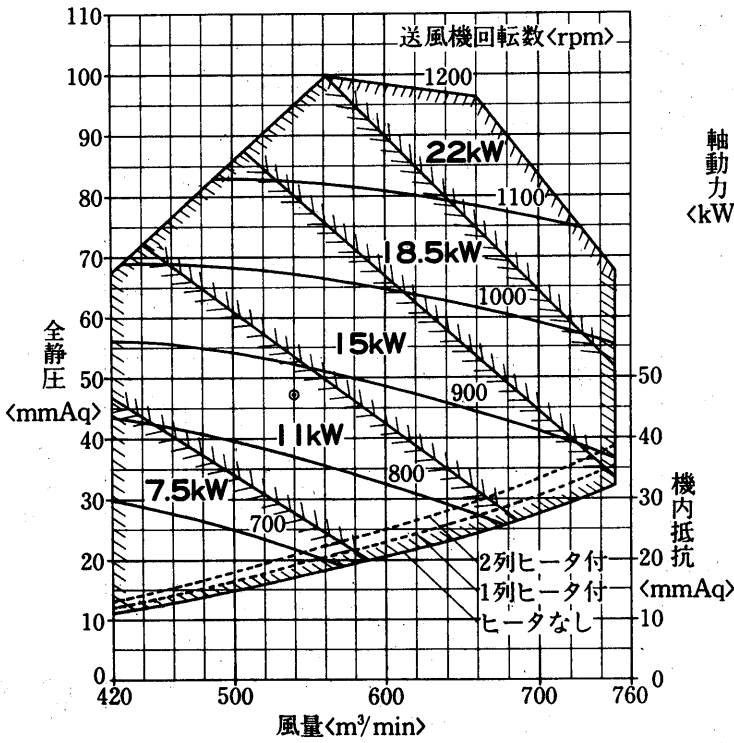


風量補正線図

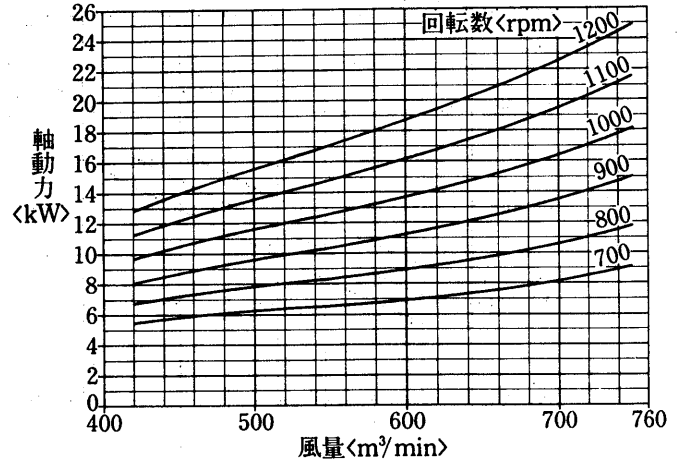


能
力

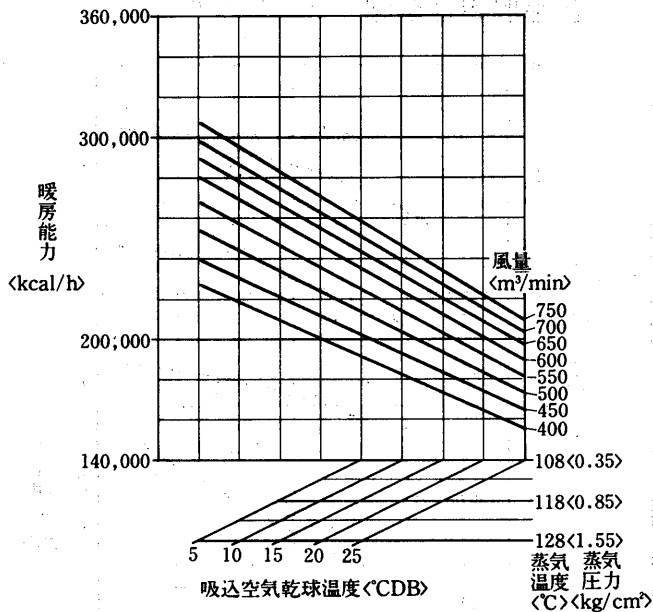
送風機性能線図



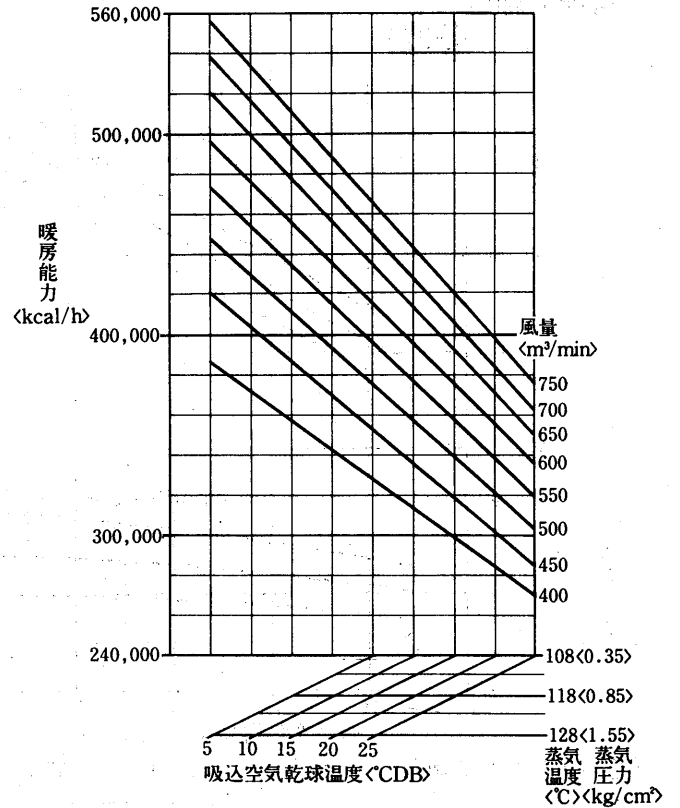
送風機軸動力線図



蒸気加熱器能力線図<1列><別売部品>

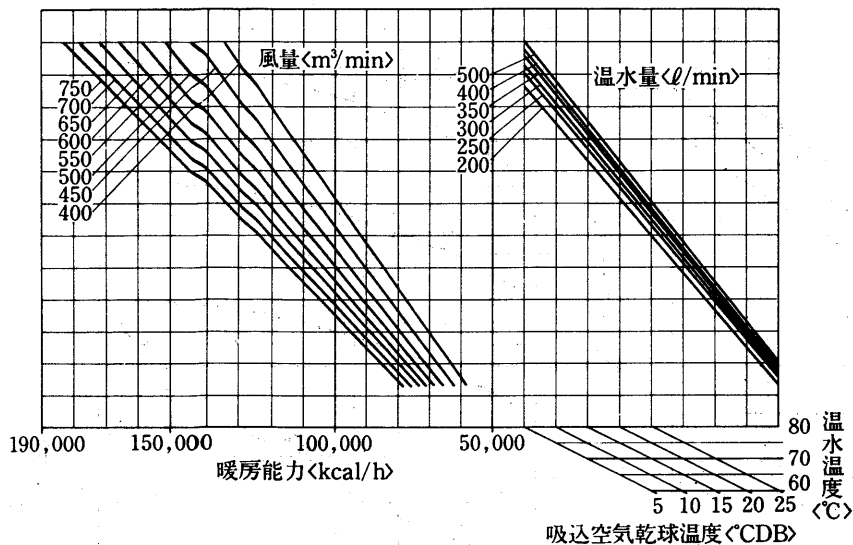


蒸気加熱器能力線図<2列><別売部品>

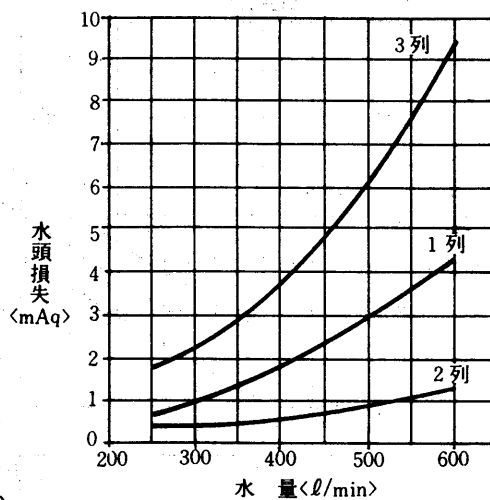


水
冷
式

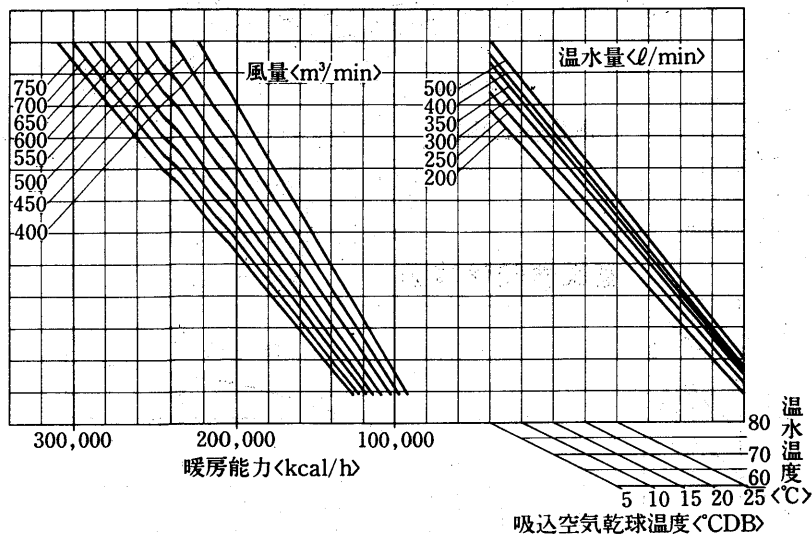
温水加熱器能力線図〈1列〉〈別売部品〉



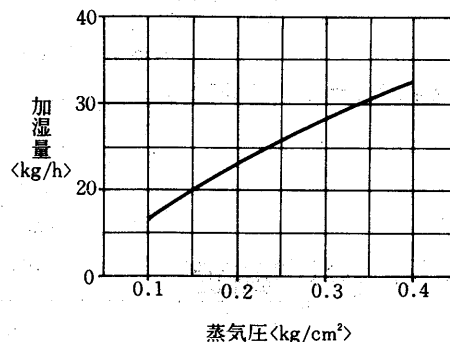
水頭損失線図



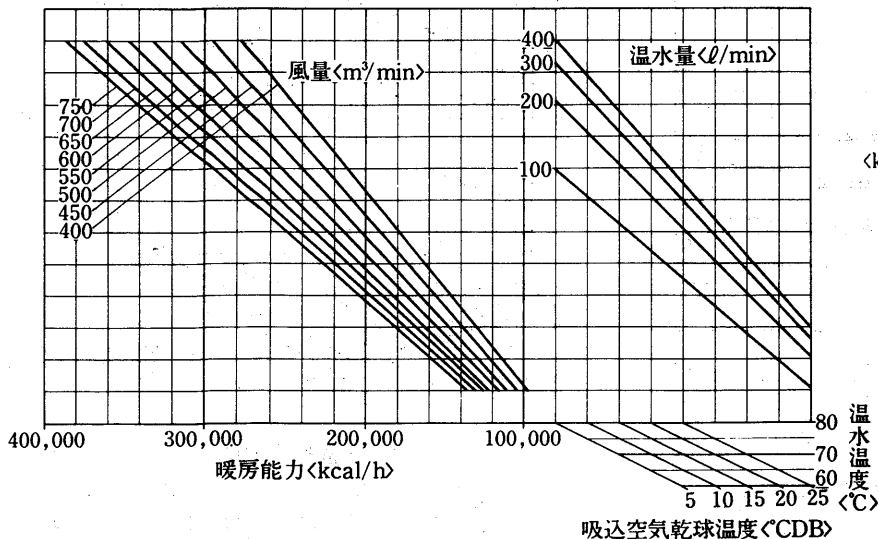
温水加熱器能力線図〈2列〉〈別売部品〉



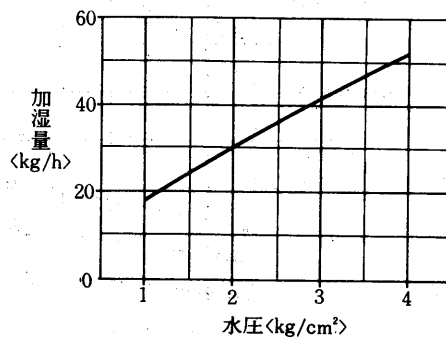
蒸気加湿器能力線図〈別売部品〉



温水加熱器能力線図〈3列〉〈別売部品〉

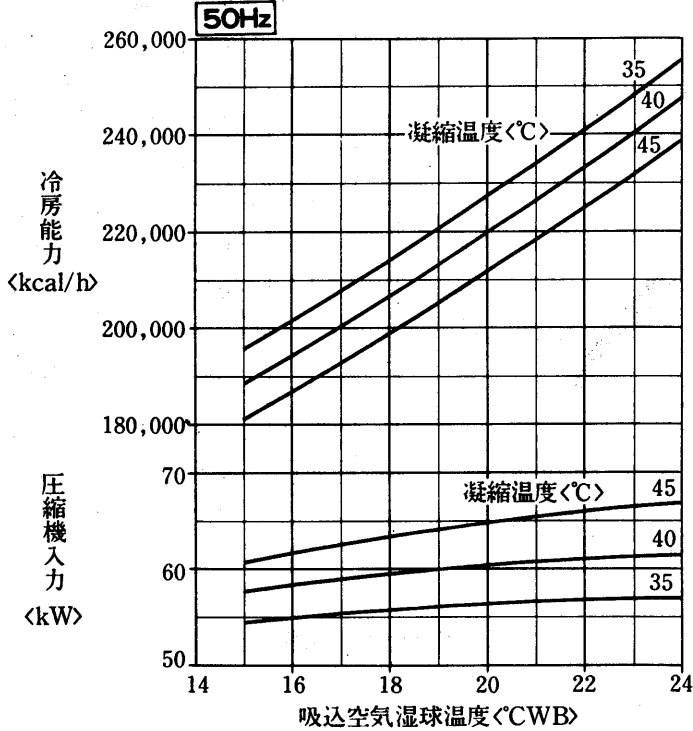


水加湿器能力線図〈別売部品〉

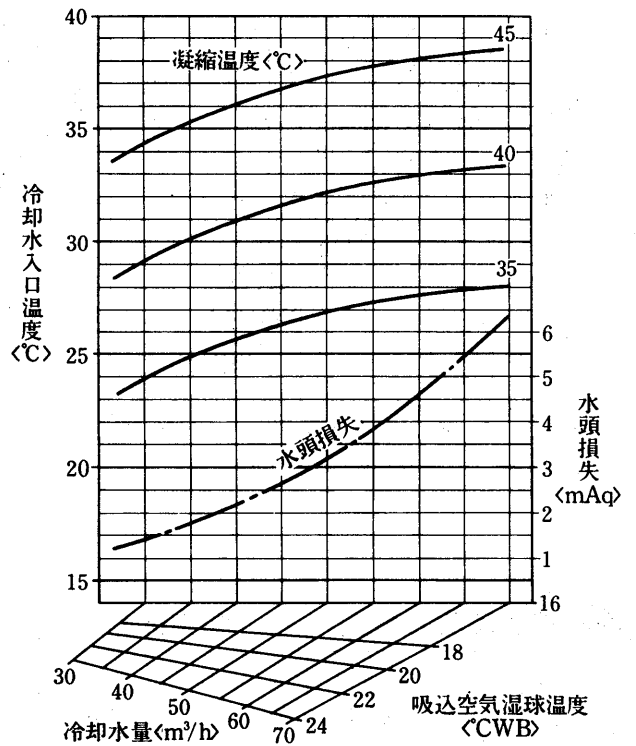


能
力

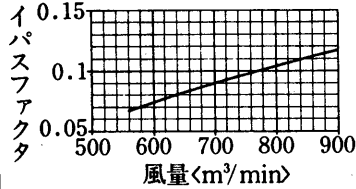
PW-80C2形冷房能力線図



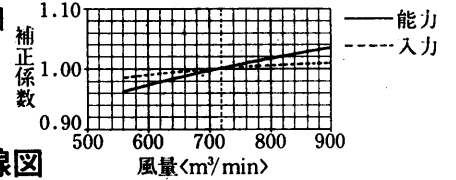
凝縮器特性線図



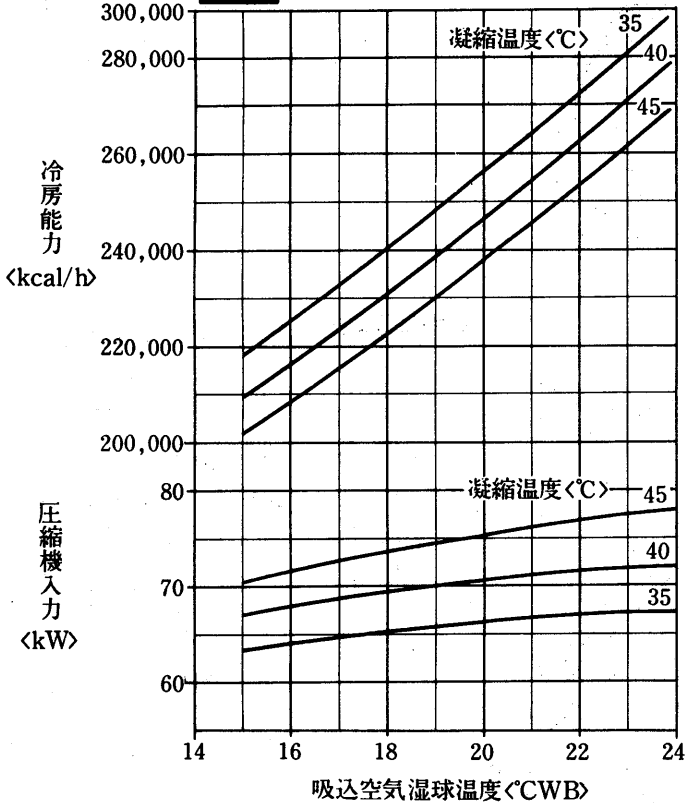
バイパスファクタ線図



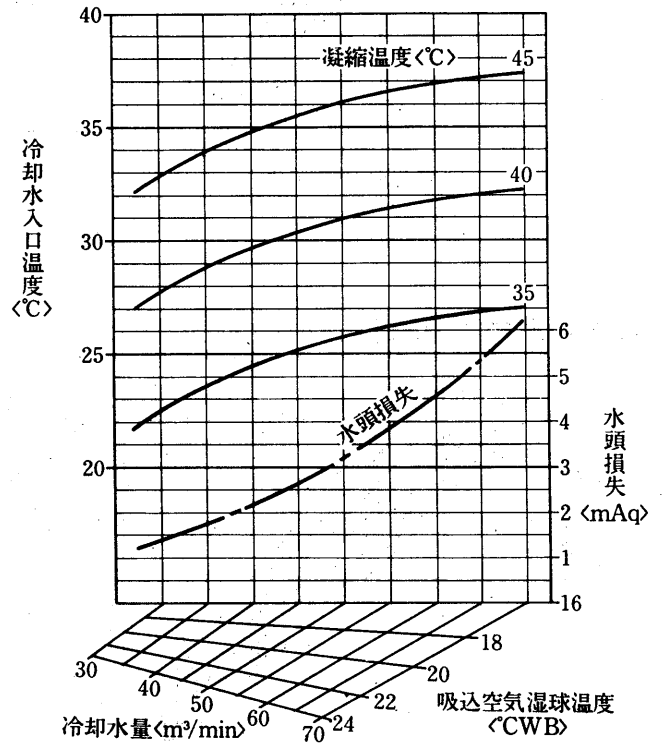
風量補正線図



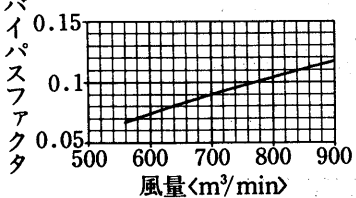
冷房能力線図



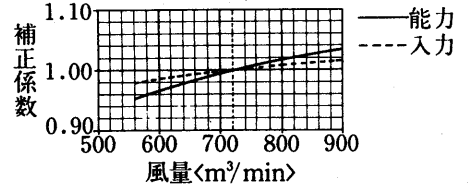
凝縮器特性線図



バイパスファクタ線図

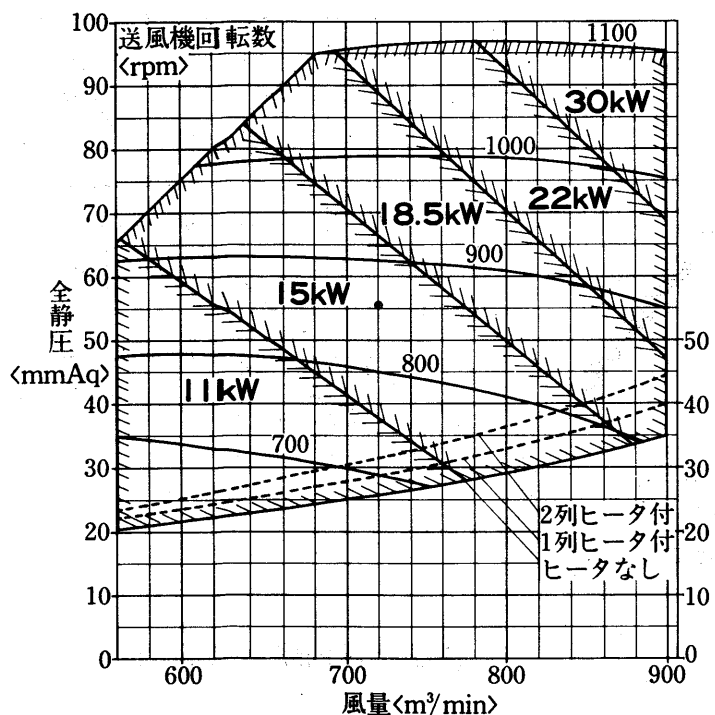


風量補正線図

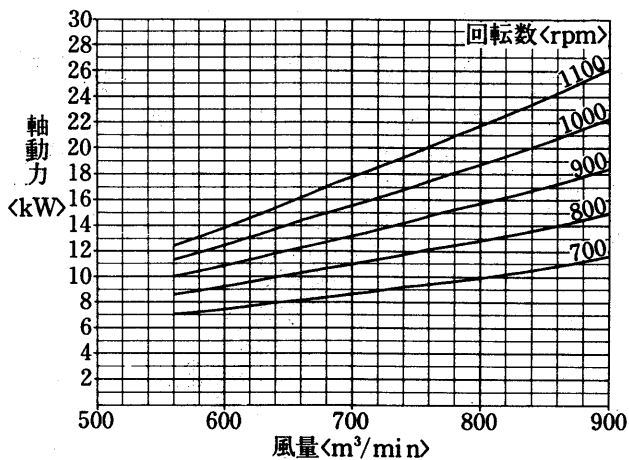


水
冷
式

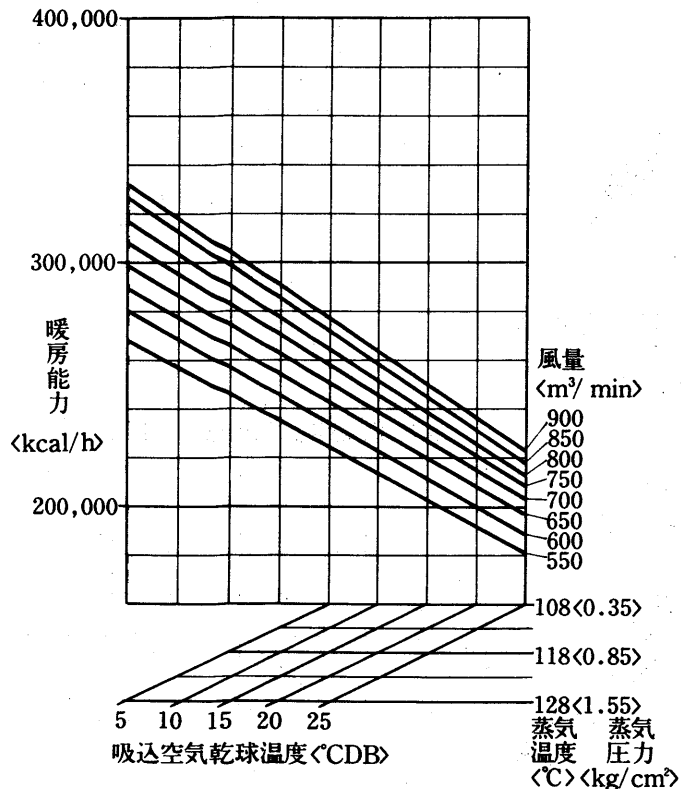
送風機性能線図



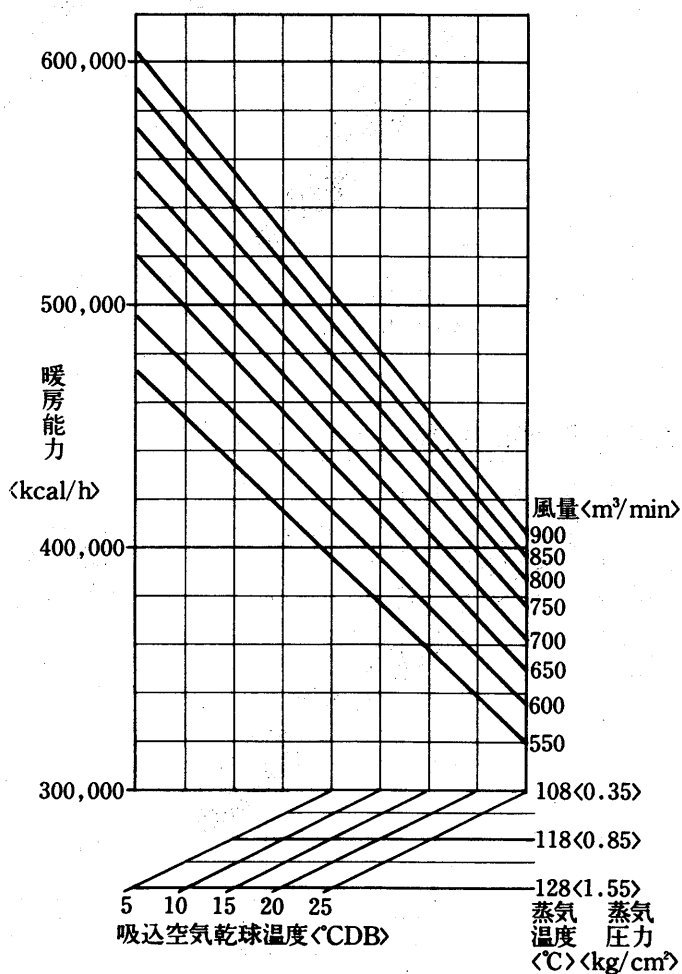
送風機軸動力線図



蒸気加熱器能力線図<1列><別売部品>

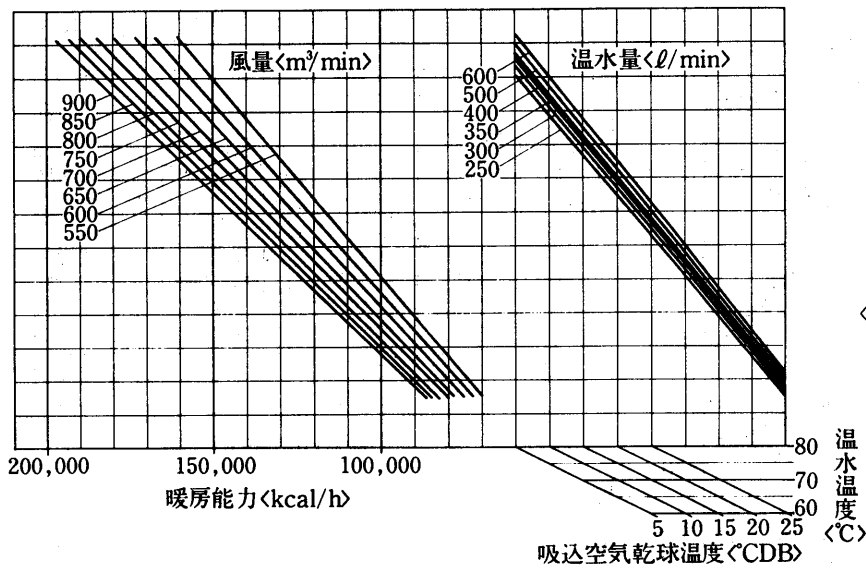


蒸気加熱器能力線図<2列><別売部品>

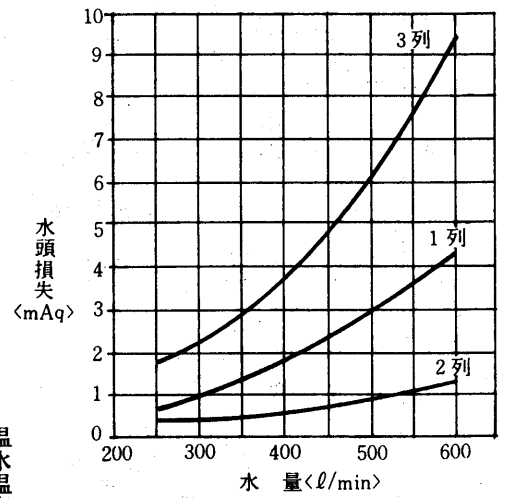


能
力

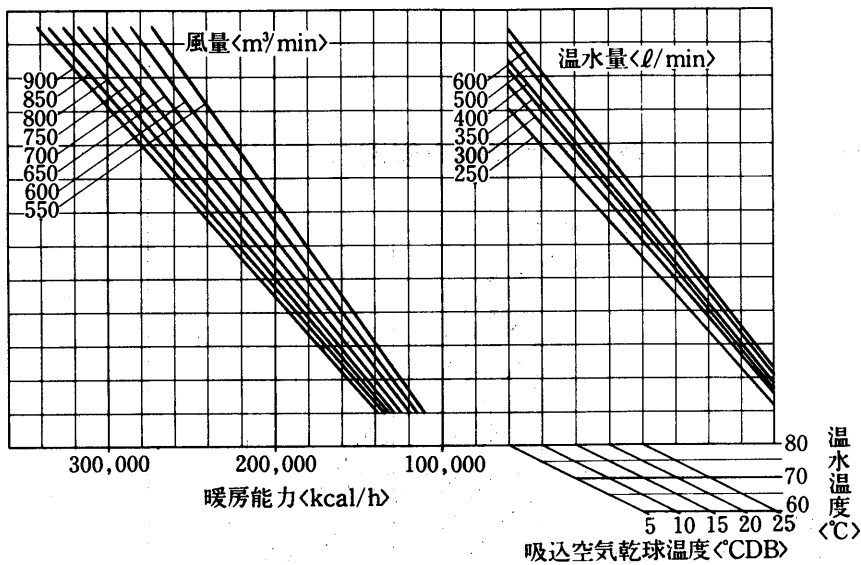
温水加熱器能力線図<1列><別売部品>



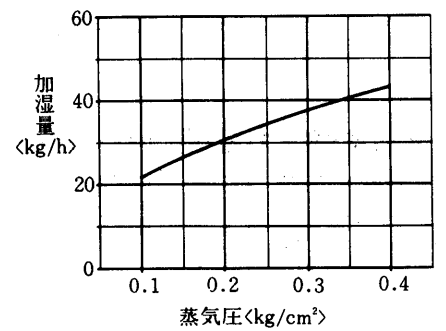
水頭損失線図



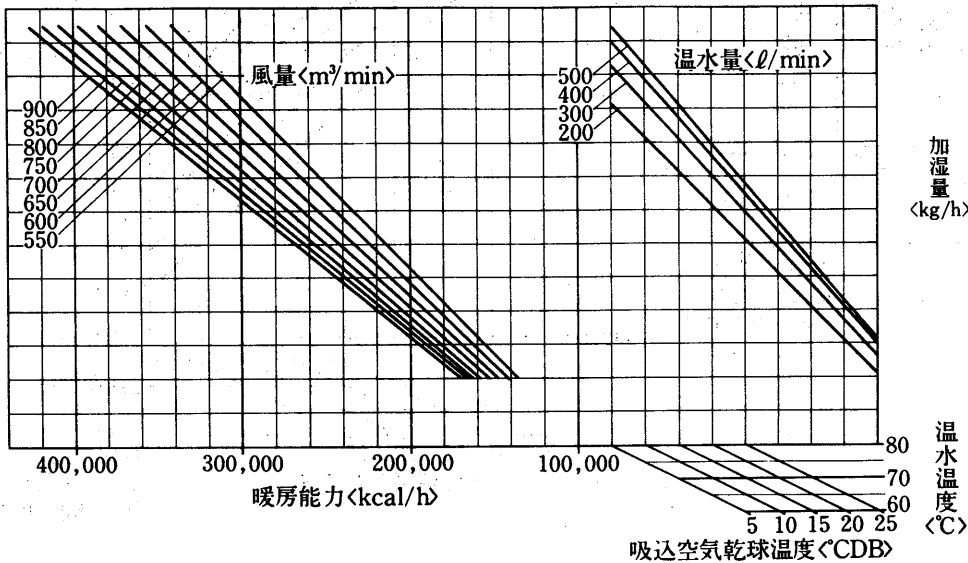
温水加熱器能力線図<2列><別売部品>



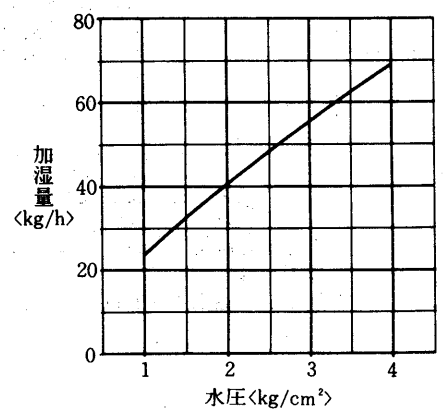
蒸気加湿器能力線図<別売部品>



温水加熱器能力線図<3列><別売部品>



水加湿器能力線図<別売部品>



1.2 空冷式パッケージエアコン

空
冷
式

目次

- 1.2.1 仕様..... 88
 - (1) 天井吊形コーナータイプ<PC形>・天井埋込形<PE形>セパレート... 88
 - (2) 天井吊形カセット式センタータイプ<PL形>セパレート..... 90
 - (3) 壁掛形<PK形>セパレート..... 91
 - (4) 床置形<PS形>セパレート..... 92
 - (5) 床置形<PF形>セパレート..... 93
 - (6) 床置形<PA形>リモート 94
- 1.2.2 外形寸法図.....2.2 空気熱源ヒートポンプ式と同一<P212に掲載>
 - (1) 天井吊形コーナータイプ<PC形> ...ヒートポンプと同一<P212に掲載>
 - (2) 天井埋込形<PE形>セパレート.....ヒートポンプと同一<P214に掲載>
 - (3) 天井吊形カセット式センタータイプ<PL形>セパレート...ヒートポンプと同一<P217に掲載>
 - (4) 壁掛形<PK形>セパレート.....ヒートポンプと同一<P219に掲載>
 - (5) 床置形<PS形>セパレート.....ヒートポンプと同一<P222に掲載>
 - (6) 床置形<PF形>セパレート.....ヒートポンプと同一<P225に掲載>
 - (7) 床置形<PA形>リモート.....ヒートポンプと同一<P228に掲載>
- 1.2.3 電気系統図..... 97
 - (1) 天井吊形コーナータイプ<PC形>セパレート..... 97
 - (2) 天井埋込形<PE形>セパレート.....103
 - (3) 天井吊形カセット式センタータイプ<PL形>セパレート.....104
 - (4) 壁掛形<PK形>セパレート.....108
 - (5) 床置形<PS形>セパレート.....115
 - (6) 床置形<PF形>セパレート.....120
 - (7) 床置形<PA形>リモート.....121
- 1.2.4 能力線図.....125
 - (1) 天井吊形コーナータイプ<PC形>セパレート.....125
 - (2) 天井埋込形<PE形>セパレート.....129
 - (3) 天井吊形カセット式センタータイプ<PL形>セパレート.....130
 - (4) 壁掛形<PK形>セパレート.....132
 - (5) 床置形<PS形>セパレート.....136
 - (6) 床置形<PF形>セパレート.....139
 - (7) 床置形<PA形>リモート.....141

注意事項

騒音

電気特性

取付可能部品

冷媒配管系統図

第5編<P614>を参照下さい。

空冷式パッケージエアコン

1.2.1 仕様

(1)天井吊形コーナータイプ<PC形>・天井埋込形<PE形>セパレート

項目		形名	天井吊形コーナータイプ			
			PC-50SG	PC-50G	PC-63G	PC-71G
標準性能※1	定格冷房能力	kcal/h	4,500/5,000		5,600/6,300	6,300/7,100
	除湿能力	ℓ/h	2.5/2.8		3.2/3.6	3.6/4.0
	定格消費電力	kW	1.95/2.40	1.87/2.33	2.35/2.83	2.52/3.14
	運転電流	A	11.1/12.2	6.3/7.5	7.9/8.9	8.5/9.9
	運転力率	%	88/98	86/90	86/92	
	始動電流	A	53/48	40/38	43/40	52/49
	定格電源		単相200V 50/60Hz		室内単相・室外三相200V 50/60Hz	
	形名		PC-50SG	PC-50G	PC-63G	PC-71G
室内ユニット	外形法(高さ×幅×奥行)	mm	178×1,000×575		178×1,287×575	
	熱交換器形式		クロスフィン			
	形式×個数		シロッコファン×2		シロッコファン×3	
	標準風量	m ³ /min	12-9.5		20-15	
	標準機外静圧	mmAq	0			
	標準電動機出力	W	50		80	
	防音・断熱材		NBフォーム, ポリエチレンシート			
	エアフィルタ		PPハニカム織			
	運転調整装置		リモートコントローラ			
	配管寸法(機械/冷却器ドレン)		内径26<PVC管VP-20接続可能>			
	騒音値	ホン<A>	46-40		49-43	
製品重量	kg	30		38		
室外ユニット	形名		PU-50SG	PU-50G	PU-63G	PU-71G
	外形法(高さ×幅×奥行)	mm	605×850×290		850×800×320	
	熱交換器形式		クロスフィン			
	形式×台数		全密閉×1			
	始動方式		直入始動方式			
	称呼出力	kW	1.5		1.8	2.0
	1日の冷凍能力	法定トン	0.68/0.80	0.68/0.80	0.79/0.95	0.91/1.07
	形式×個数		プロペラファン×1		プロペラファン×2	
	風量	m ³ /min	38/39		46/47	
	電動機出力	W	60		65	30+35
	圧力開閉器 高圧/低圧側	kg/cm ²	33 ⁺⁰ / _{-1.5}			
溶融温度	℃	-				
圧縮機保護		温度開閉器, 過電流継電器				
送風機保護		温度開閉器				
騒音値	ホン<A>	53/55		54/55		
製品重量	kg	59		61	70	
冷媒配管寸法	ガス配管	φmm	15.88			
	液配管	φmm	9.52			
冷媒種類×封入量	kg	R22×1.6		R22×1.9		
制御方式		毛细管				
冷凍機油	ℓ	MS-32N1×1.2				
高圧ガス取締法区分		不要				
冷凍保安責任者の選任		不要				
型式認可		▽91-24269	▽91-24124	▽91-24125	▽91-24267	
掲載頁	外形寸法図	頁	212			
	電気系統図	頁	97	98	99	100
	能力線図	頁	125		126	
付属品		リモートコントローラ				
取付可能部品		延長配管, 室外吹出ガイド, 防雪ダクト, リモコン壁埋込部品				

注※1.標準能力はJIS規格<冷房時室内側吸込空気温度27°CDB, 19.5°CWB, 室外側吸込空気温度35°CDB, 24°CWBに準じて運転した場合の値を示します。

新耐震基準<昭和56年6月1日施行の建築基準法施行令>に基づく仕様<機器, 据付方法等>については, 別途ご相談下さい。

電気特性・取付可能部品などは第5編<P614>に掲載

空冷式パッケージエアコン

空
冷
式

項目	形名	天井吊形コーナータイプ			天井埋込形	
		PC-100G	PC-125G	PC-140G	PE-3G	
標準性能※1	定格冷房能力	kcal/h	9,000/10,000	11,200/12,500	12,500/14,000	6,700/7,500
	除湿能力	ℓ/h	5.1/5.6	6.3/7.1	7.1/8.0	3.8/4.2
	定格消費電力	kW	3.41/4.15	4.58/5.43	5.0/6.22	2.77/3.38
	運転電流	A	11.6/13.3	15.6/17.2	17.0/19.5	9.4/10.8
	運転力率	%	85/90	85/91	85/92	85/90
	始動電流	A	72/62	97/89	106/99	60/55
	定格電源		室内単相・室外三相200V 50/60Hz			三相200V 50/60Hz
	形式		PC-100G	PC-125G	PC-140G	PE-3G
外形寸法<高さ×幅×奥行>	mm	鋼板アクリル塗装, プラスチック マンセル2.5Y8/0.3, ブラウン			溶亜鋼板	
熱交換器形式		240×1,290×650				428×785×650
形式×個数		シロッコファン×3				シロッコファン×4
標準風量	m ³ /min	25-20			34-27	37-29
標準機外静圧	mmAq	0				5/7
標準電動機出力	W	80			150	190
防音・断熱材		NBフォーム, ポリエチレンシート				NBフォーム
エアフィルタ		PPハニカム織			サランハニカム織	
運転調整装置		リモートコントローラ				
配管寸法<機械/冷却器ドレン>		内径26<PVC管VP-20接続可能>			1B<25A>	
騒音値	ホン<A>	49-44	52-46	53-47	46-48/48-50	
製品重量	kg	43	49	50	45	
形式		PU-100G	PU-125G	PU-140G	PU-3G	
外形寸法<高さ×幅×奥行>	mm	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板アクリル塗装, 色アイボリー<5Y7/1>			1,150×950×390	
熱交換器形式		クロスフィン				
形式×台数		全密閉×1				
始動方式		直入始動方式				
称呼出力	kW	2.7	3.5	4.1	2.2	
1日の冷凍能力	法定トン	1.17/1.37	2.06/2.41	2.29/2.68	0.97/1.14	
形式×個数		プロペラファン×2				
風量	m ³ /min	87/87			91/92	
電動機出力	W	80+55			90+95	
圧力開閉器 高圧/低圧側	kg/cm ²	33 ⁺⁰ _{-1.5}				
溶融温度	°C	-				
圧縮機保護		温度開閉器, 過電流継電器				
送風機保護		温度開閉器				
騒音値	ホン<A>	56/57	57/57	58/59	54/55	
製品重量	kg	107	128	142	74	
冷媒配管寸法	ガス配管 液配管	φmm	19.05		15.88	
		φmm	12.7		9.52	
種類×封入量	kg	R22×3.5	R22×3.2	R22×4.8	R22×2.0	
制御方式		毛細管				
冷凍機油	ℓ	MS-32N1×1.3	MS-32N1×2.2		MS-32N×1.2	
高圧ガス取締法区分		不要				
冷凍保安責任者の選任		不要				
型式認可		▽91-22498	▽91-26272	▽91-26272	▽91-24106	
掲載頁	外形寸法図	213			214	
	電気系統図	101	102		103	
	能力線図	127		128	129	
付属品		リモートコントローラ				
取付可能部品		延長配管, 室外吹出ガイド, 防雪ダクト, リモコン壁埋込部品			延長配管, 室外吹出ガイド, 吸込ダクトフランジ	

仕
様

※1. 標準能力はJIS規格<冷房時室内側吸込空気温度27°CDB, 19.5°CWB, 室外側吸込空気温度35°CDB, 24°CWBに準じて運転した場合の値を示します。

空冷式パッケージエアコン

(2)天井吊形カセット式センタータイプ<PL形>セパレート

項目		形名	PL-7IAG	PL-100AG	PL-125AG
標準性能	定格冷房能力	kcal/h	6,300/7,100	9,000/10,000	11,200/12,500
	除湿能力	ℓ/h	3.6/4.0	5.1/5.6	6.3/7.1
	定格消費電力	kW	2.6/3.2	3.43/4.35	4.63/5.63
	運転電流	A	8.8/10.3	11.5/13.8	15.7/17.9
	運転力率	%	85/90	86/91	85/91
	始動電流	A	52/49	72/62	97/89
	定格電源	室内単相・室外三相200V 50/60Hz			
室内ユニット	形名		PL-7IAG	PL-100AG	PL-125AG
	外装<マンセル記号>		白, 茶		
	外形寸法<高さ×幅×奥行>		mm 398<60>×670<810>×660+90<900>	398<60>×670<810>×1,020+90<1,250>	
	熱交換器形式		クロスフィン		
	形式×個数		シロッコファン×1	シロッコファン×2	
	標準風量		m ³ /min 18.5-15	31-25	
	標準機外静圧		mmAq 0		
	標準電動機出力		W 100	120	
	防音・断熱材		グラスウール		
	エアフィルタ		サランハニカム織		
	運転調整装置		リモートコントローラ		
	配管寸法<機械/冷却器ドレン>		VP-25接続可		
	騒音値		ホン<A> 48-43	50-44	
	製品重量		kg 36<8>	52<11>	
	室外ユニット	形名		PU-7IG	PU-100G
外装<マンセル記号>		合金化溶融亜鉛メッキ鋼板アクリル塗装, 色アイボリー<5Y7.4>			
外形寸法<高さ×幅×奥行>		mm 850×800×320	1,150×950×390		
熱交換器形式		クロスフィン			
形式×台数		全密閉×1			
始動方式		直入			
称呼出力		kW 2.0	2.7	3.5	
1日の冷凍能力		法定トン 0.91/1.07	1.17/1.37	2.06/2.41	
形式×個数		プロペラファン×2			
風量		m ³ /min 46/47	87/87		
電動機出力		W 30+35	80+55		
圧力開閉器 高圧/低圧側		kg/cm ² 33±0.5			
圧縮機保護		温度開閉器, 過電流継電器			
送風機保護		温度開閉器			
騒音値		ホン<A> 54/55	56/57	57/57	
製品重量		kg 70	107	128	
冷媒配管寸法	ガス配管	φmm 15.88	19.05		
	液配管	φmm 9.52	12.7		
冷媒種類×封入量		kg R22×1.9	R22×3.5	R22×3.2	
冷媒制御方式		毛細管			
冷凍機油		ℓ MS-32N1×1.2	MS-32N1×1.3	MS-32N1×2.2	
高圧ガス取締法区分		不要			
冷凍保安責任者の選任		不要			
型式認可					
掲載頁	外形寸法図	頁 217	218		
	電気系統図	頁 104	105	106	
	能力線図	頁	130	131	
付属品		化粧パネル, 面一パネル, リモートコントローラ			
取付可能部品		延長配管, ロングライフフィルタ, 室外吹出ガイド, 加湿器・遠方表示接続用アダプター, 防雪ダクト, タイマー接続用アダプター			

注1.標準能力はJIS規格<室内側吸込空気温度27°CDB, 19.5°CWB, 室外側吸込空気温度35°CDB, 24°CWB>に準じて運転した場合の値です。

新耐震基準<昭和56年6月1日施行の建築基準法施行令>に基づく仕様<機器, 据付方法等>については, 別途ご相談下さい。

電気特性・取付可能部品などは第5編<P614>に掲載

(3)壁掛形<PK形>セレート

項目	形名	PK-40SG	PK-40G	PK-50SG	PK-50G	PK-63G	PK-71G	PK-100G	
標準性能	定格冷房能力	kcal/h 3,550/4,000		4,500/5,000		5,600/6,300	6,300/7,100	9,000/10,000	
	除湿能力	ℓ/h 2.0/2.3		2.5/2.8		3.2/3.6	3.6/4.0	5.1/5.6	
	定格消費電力	kW 1.55/1.90	1.50/1.80	1.87/2.29	2.01/2.24	2.10/2.74	2.40/3.10	3.41/4.15	
	運転電流	A 8.8/9.9	5.0/5.7	10.6/11.7	6.5/6.8	7.0/8.6	8.2/9.9	11.6/13.3	
	運転力率	% 88/96	87/91	88/98	89/95	87/92	85/90		
	始動電流	A 40/38	30/28	53/48	40/38	43/40	52/49	72/62	
	定格電源	単相200V 50/60Hz	室内単相 200V 50/60Hz	単相200V 50/60Hz	室内単相 室外三相 200V 50/60Hz				
	形名	PK-40SG	PK-40G	PK-50SG	PK-50G	PK-63G	PK-71G	PK-100G	
室内ユニット	外装<マンセル記号>	電亜鋼板, Pl成形品 色白<2.5Y8/0.3>, 木目							
	外形寸法 高さ×幅×奥行	mm 360×1,220×220				360×1,530×220			
	熱交換器形式	クロスフィン							
	形式×個数	ラインフローファン×2							
	標準風量	m ³ /min	15-12		22-17.5		23-18		
	標準機外静圧	mmAq	0						
	標準電動機出力	kW	0.04		0.05		0.055		
	防音・断熱材	ポリスチレン発泡							
	電熱器<補助>	kW	-						
	エアフィルタ	PPハニカム織							
	運転調整装置	リモートコントローラ							
	配管寸法<機械/冷却器ドレン>	内径φ26							
	騒音値	ホン<A>	43-36		49-42		50-44		
	製品重量	kg	22		24		31		
	室外ユニット	形名	PU-40SG	PU-40G	PU-50SG	PU-50G	PU-63G	PU-71G	PU-100G
外装<マンセル記号>		合金化溶融亜鉛メッキ鋼板アクリル塗装, 色アイボリー<5Y7.5/1>							
外形寸法 高さ×幅×奥行		mm 605×850×290				1,150×950×390			
熱交換器形式		クロスフィン							
形式×台数		全密閉×1							
始動方式		直入始動方式							
称出力		kW	1.2		1.5		2.7		
容量制御		%	-						
1日の冷凍能力		法定トン	0.495/0.588	0.490/0.576	0.68/0.80		0.79/0.95	0.91/1.07	1.17/1.37
電熱器<クランクケース>		W	-						
形式×個数		プロペラファン×1				プロペラファン×2			
風量		m ³ /min	38/39		46/47		87/87		
電動機出力		kW	0.06		0.065		0.08+0.055		
圧力開閉器 高圧/低圧側		kg/cm ²	33 ⁺⁰ / _{-1.5}						
圧縮機保護		温度開閉器, 熱動過電流継電器	温度開閉器, 過電流継電器						
送風機保護	温度開閉器								
騒音値	ホン<A>	53/55		54/55		56/57			
製品重量	kg	43		59		107			
冷媒配管 寸法	ガス配管 φmm	15.88		19.05		12.7			
	液配管 φmm	9.52		12.7		12.7			
種類×封入量	kg	R22×0.9	R22×0.9	R22×1.6		R22×1.9	R22×3.5		
制御方式	毛細管								
冷凍機油	ℓ	MS-56×0.52		MS-32N1×1.2		MS-32×1.3			
高圧ガス取締法区分	不要								
冷凍保安責任者の選任	不要								
型式認可		▽91-22815	▽91-22814	▽91-24268	▽91-22816	▽91-22816	▽91-22497	▽91-27886	
掲載頁	外形寸法図	頁 219							
	電気系統図	108	109	110	111	112	113	114	
	能力線図	132		133		134		135	
付属品	リモートコントローラ								
取付可能部品	延長配管, 吹出ガイド, 防雪ダクト								

空冷式

仕様

注1. 標準能力はJIS規格<室内側吸込空気温度27°CDB, 19.5°CWB, 室外側吸込空気温度35°CDB, 24°CWB>に準じて運転した場合の値です。

新耐震基準<昭和56年6月1日施行の建築基準法施行令>に基づく仕様<機器, 据付方法等>については, 別途ご相談下さい。

電気特性・取付可能部品などは第5編<P614>に掲載

空冷式パッケージエアコン

(4)床置形<PS形>セパレート

項目		形名	PS-50G	PS-63G	PS-71G	PS-100G	PS-125G	PS-140G		
標準性能※1	定格冷房能力	kcal/h	4,500/5,000	5,600/6,300	6,300/7,100	9,000/10,000	11,200/12,500	12,500/14,000		
	除湿能力	ℓ/h	2.5/2.8	3.2/3.6	3.6/4.0	5.1/5.6	6.3/7.1	7.1/8.0		
	定格消費電力	kW	1.80/2.25	2.35/2.83	2.45/3.10	3.41/4.15	4.58/5.43	5.0/6.28		
	運転電流	A	6.0/7.1	7.9/8.9	8.2/9.9	11.6/13.3	15.6/17.2	17/19.7		
	運転力率	%	86/92	86/92	86/90	85/90	85/91	85/92		
	始動電流	A	40/38	43/40	52/49	72/62	97/89	106/66		
	定格電源	室内单相・室外三相200V 50/60Hz								
室内ユニット	形名		PS-50G	PS-63G	PS-71G	PS-100G	PS-125G	PS-140G		
	外装<マンセル記号>	鋼板アクリル塗装<マンセル2.5Y8/0.3>								
	外形寸法高さ×幅×奥行	mm	1,900×500×220							
	熱交換器形式	クロスフィン								
	形式×個数	シロッコファン×2								
	標準風量	m ³ /min	16-13	20-16		32-25.5		35-28	36-29	
	標準機外静圧	mmAq	0							
	標準電動機出力	kW	0.02×2	0.035×2		0.04×2		0.06×2		
	防音・断熱材	グラスウール								
	エアフィルタ	PPハニカム織								
	運転調整装置	コントローラ								
	配管寸法<機械/冷却器ℓ>	内径26<PVC VP-20接続可能>								
	騒音値	ホン<A>	45-39	49-43		50-45		53-47	54-48	
	製品重量	kg	49	51		68		71	73	
	室外ユニット	形名		PU-50G	PU-63G	PU-71G	PU-100G	PU-125G	PU-140G	
外装<マンセル記号>		合金化溶融亜鉛メッキ鋼板アクリル塗装, 色アイボリー<5Y 7.1>								
外形寸法高さ×幅×奥行		mm	605×850×290		850×800×320		1,150×950×390			
熱交換器形式		クロスフィン								
形式×台数		全密閉×1								
始動方式		直入始動方式								
称呼出力		kW	1.5	1.8	2.0	2.7	3.5	4.1		
容量制御		%	-							
1日の冷凍能力		法定トン	0.68/0.80	0.79/0.95	0.91/1.07	1.17/1.37	2.06/2.41	2.29/2.68		
形式×個数		プロペラファン×1				プロペラファン×2				
風量		m ³ /min	38/39		46/47		87/87		91/92	
電動機出力		kW	0.06	0.065	0.03+0.035	0.08+0.055		0.09+0.095		
圧力開閉器 高圧/低圧側		kg/cm ²	33±0.5							
溶融温度		°C	-							
圧縮機保護		温度開閉器, 過電流継電器								
送風機保護	温度開閉器									
騒音値	ホン<A>	53/55	54/55		56/57		57/57	58/59		
製品重量	kg	59	61	70	107	128	142			
冷媒配管寸法	ガス配管	φmm	15.88			19.05				
	液配管	φmm	9.52			12.7				
冷媒種類×封入量	kg	R22×1.6		R22×1.9	R22×3.5	R22×3.2	R22×4.8			
冷凍機油	ℓ	MS-32N1×1.2			MS-32N1×1.3	MS-32N1×2.2				
高圧ガス取締法区分	不要									
冷凍保安責任者の選任	不要									
型式認可		▽91-25780	▽91-26892	▽91-26964	▽91-26893	▽91-26273				
掲載頁	外形寸法図	222								
	電気系統図	115	116	117	118	119				
	能力線図	136		137		138				
付属品		-								
取付可能部品		吹出ガイド, 防雪ダクト, 延長配管								

注1. 標準能力はJIS規格<室内側吸込空気温度27°CDB, 19.5°CWB, 室外側吸込空気温度35°CDB, 24°CWB>に準じて運転した場合の値です。

新耐震基準<昭和56年6月1日施行の建築基準法施行令>に基づく仕様<機器, 据付方法等>については, 別途ご相談下さい。

電気特性・取付可能部品などは第5編<P614>に掲載

(5)床置形<PF形>セパレート

項目	形名	PF-3B
標準性能※1	定格冷房能力	kcal/h 7,100/7,700
	定格電源	三相200V 50/60Hz
	定格消費電力	kW 2.95/3.47
	運転電流	A 10.0/11.4
	運転力率	% 85/88
	始動電流	A 60/55
	室内ユニット	形名
外装<マンセル記号>		鋼板アクリル塗装 前面<N8> 側面<2.5Y½>
外形寸法(高さ×幅×奥行)		mm 1,650×720×400
冷却器形式		クロスフィン
形式×個数		シロッコファン×1
標準風量		m³/min 25/25
標準機外静圧		mmAq 0<分ダクト, 全ダクト可>
標準電動機出力		kW 0.06<0.2>
防音・断熱材		ガラスウール
エアフィルタ		サランハニカム織
運転調整装置		操作スイッチ, 表示灯, 温度調節器
配管寸法<冷却器ドレン>		B<A> 1<25>
製品重量		kg 85
梱包寸法(高さ×幅×奥行)		mm 1,789×812×492
梱包重量		kg 95
室外ユニット	形名	PU-3GW
	外装	鋼板アクリル塗装<5Y½>
	外形寸法(高さ×幅×奥行)	mm 850×800×320
	凝縮器形式	クロスフィン
	形式×台数	全密閉×1
	始動方式	直入
	称呼出力	kW 2.2
	容量制御	% -
	1日の冷凍能力	法定トン 0.97/1.14
	電熱器<クランクケース>	W -
	形式×個数	プロペラファン×2
	風量	m³/min 46/47
	電動機出力	kW 0.03+0.035
	圧力計	-
	圧力開閉器	kg/cm² -
	溶栓口径<溶融温度>	mm<°C> -
	圧縮機保護	温度開閉器, OCR, 逆相防止器
	送風機保護	温度開閉器
製品重量	kg 74	
梱包寸法(高さ×幅×奥行)	mm 980×960×400	
梱包重量	kg 77	
冷媒配管寸法	ガス配管	φ 15.88
	液配管	φ 9.52
種類×封入量	kg R22×2.1	
制御方式	毛细管	
冷凍機油	ℓ MS-32N×1.2	
高压ガス取締法区分	不要	
冷凍保安責任者の選任	不要	
型式認可	▽91-25226	
掲載頁	外形寸法図	頁 225
	電気系統図	頁 120
	能力線図	頁 139
取付可能部品	冷媒配管<φ15.88, φ9.52, 1.3・5.7・10・15m>, 室外吹出ガイド, 加湿器<蒸気・ベーパーパン>, 加熱器<温水・蒸気・電気>	

新耐震基準<昭和56年6月1日施行の建築基準法施行令>に基づく仕様<機器, 据付方法等>については, 別途ご相談下さい。

建設省仕様については別途ご相談下さい

電気特性・取付可能部品などは第5編<P614>に掲載。

注※1.標準能力はJIS規格<室内側吸込空気温度27°C DB, 19.5°C WB, 室外側吸込空気温度35°C DB, 24°C WB>に準じて運転した場合の値を示す。

建設省仕様については別途ご相談下さい

電気特性・取付可能部品などは第5編<P614>に掲載。

(6)床置形<PA形>リモート

項目		形名	PA-5A ₃ <※ ³ H>	PA-8A ₃ <※ ³ H>	PA-10A ₃
標準性能※1	定格冷房能力	kcal/h	13,000/14,000	18,500/20,000	24,000/26,000
	定格電源		三相 200V 50/60Hz		
	定格消費電力	kW	5.5/6.7	8.5/10.3	11.2/13.2
	運転電流	A	19.0/21.2	32.3/33.4	39.5/44.0
	運転力率	%	84/91	76/89	82/87
	始動電流	A	125/115	180/170	230/210
	外装<マンセル記号>			パールホワイト前面<N8>, オリーブグレー側面<2.5Y ¹ / ₂ >	
外形法	高さ×幅×奥行	mm	1,850×980×500	1,850×1,200×500	1,850+<300>※2×1,200×650
	分割可能寸法	mm	—		1,850+<300>※2
室内機	形式×台数		全密閉×1		
	始動方式		直入		
	称呼出力	kW	3.75	5.5	7.5
	容量制御	%	—		
	1日の冷凍能力	法定トン	2.29/2.68	3.51/4.11	4.38/5.14
	電熱器<クランクケース>	W	50		60
冷却器形式		クロスフィン			
送風機	形式×個数		シロッコファン×2		
	標準風量	m ³ /min	45	70	90
	標準機外静圧	mmAq	0<10/15> ※3 35/40	0<12/20> ※3 40/45	0<20/27>
	標準電動機出力	kW	0.13<0.38> 0.64	0.3<0.75> 0.95	0.6<1.5>
防音断熱材<機械送風機室内>			ガラスウール		
エアフィルタ			サランハニカム織		
運転装置	温度調節器・圧力計		温度調節器のみ付		
	操作スイッチ・表示灯		付		
配管寸法・機械/冷却器	B<A>	¾<20>/1<25>		1<25>/1<25>	
保護装置	圧力開閉器	kg/cm ²	高圧側28カットアウト		
	圧縮機保護		熱動温度開閉器, 過電流継電器		
	送風機保護		熱動温度開閉器		
製品重量	kg	191	246	310+25※2	
梱包重量	kg	208	265	340	
梱包寸法<高さ×幅×奥行>	mm	1,989×1,072×592	1,989×1,292×592	2,039×1,288×768	
形名			PV-5A ₁	PV-8A ₁	PV-10A ₁
外装<マンセル記号>			マンセル5Y ¹ / ₁		
外形寸法<高さ×幅×奥行>	mm	851×785×785	876×985×985	1,207×985×985	
凝縮器形式			クロスフィン		
送風機	形式×個数		プロペラファン×1		
	風量	m ³ /min	110/120	190/200	220/230
	電動機出力	kW	0.16	0.36	
製品重量	kg	75	100	130	
梱包重量	kg	86	113	144	
梱包寸法<高さ×幅×奥行>	mm	964×888×888	989×1,088×1,088	1,320×1,088×1,088	
冷媒配管寸法	ガス配管	φ	16	19.1	22.2
	液配管	φ	12	16	19.1
冷媒種類×封入量	kg	R22×3.5		R22×9.5	
冷媒制御方式		毛細管			
冷凍機油	ℓ	スニソ3GSD2.2	スニソ3GSD3.0	スニソ3GSD4.5	
高圧ガス取締法区分		不要	届出<運転開始20日前>		
冷凍保安責任者の選任		不要			
型式認可		▽91-27882		—	
掲載頁	外形寸法図	頁	228	229	230
	電気系統図	頁	121		122
	能力線図	頁	141	143	145
付属品		—		フランジ付短銅管	
取付可能部品		加熱器<温水・蒸気・電気>, 加湿器<蒸気・温水<PA-10>・ペーパーパン>, 圧力計, 吹出ダクト部品, 左配管, 冷媒配管φ12, φ16<PA-5> φ16, φ19.1<PA-8> φ19.1, φ22.2<PA-10>			

注※1.標準能力はJIS規格<吸込空気温度27℃, 室内側吸込空気温度27℃CDB, 19.5℃WB, 室外側吸込空気温度35℃CDB, 24℃WB>に準じて運転した場合の値を示す。

※2.プレナム室の寸法・重量を示す。

※3.特注品を示す。

新耐震基準<昭和56年6月1日施行の建築基準法施行令>に基づく仕様<機器, 据付方法等>については, 別途ご相談下さい。

空
冷
式

PA-10A ₃ -H	PA-15A ₃	PA-S20A ₃
24,000/26,000	36,000/40,000	48,000/52,000
三相 200V 50/60Hz		
11.9/13.9	18.1/21.8	22.7/27.4
42.0/45.0	69.5/73.6	86.5/92.0
82/89	75/86	76/86
230/210	180/170	230/210
パールホワイト 前面<N8>, オリーブグレー 側面<2.5Y $\frac{1}{2}$ >		
1,850×1,200×650	1,850+<300>*2×1,640×650	1,850+<300>*2×1,860×650
—	1,315+535+<300>*2	
全密閉×1	全密閉×2	
直入	直入<順次>	
7.5	5.5×2	7.5×2
—	100, 50, 0	
4.38/5.14	<3.51/4.11>×2	<4.38/5.14>×2
60	50×2	60×2
クロスフィン		
シロッコファン×2		
90	140	180
20/30	10/20	
2.2	2.2	3.7
ガラスウール		
サランハニカム織		
温度調節器のみ付		
付		
1<25>/1<25>		
高圧側28カットアウト		
熱動温度開閉器, 過電流継電器		
熱動過電流継電器		
320	465+<35>*2	585+<40>*2
350	500	620
2,039×1,288×768	2,039×1,728×774	2,039×1,948×774
PV-10A₁	PV-8A₁×2	PV-10A₁×2
マンセル5Y $\frac{1}{4}$		
1,207×985×985	876×985×985	1,207×985×985
クロスフィン		
プロペラファン×1		
220/230	190/200	220/230
0.36		
130	100	130
144	113	144
1,320×1,088×1,088	989×1,088×1,088	1,320×1,088×1,088
22.2	19.1×2	22.2×2
19.1	16×2	19.1×2
R22×9.5	R22×6.5×2	R22×9.5×2
毛細管		
スニソ3GSD4.5	スニソ3GSD3.0×2	スニソ3GSD4.5×2
届出<運転開始20日前>		
不要		
—		
231	232	233
122	123	
145	147	149
フランジ付短銅管	—	フランジ付短銅管

加熱器<温水・蒸気・電気>, 加湿器<蒸気・温水・ペーパーパン>, 特殊静風圧部品, 圧力計, 冷媒配管φ19.1, φ22.2<PA-10H, S20>, φ16, φ19.1<PA-15>

仕
様

1.2.2 外形寸法図

(1) 天井吊形コーナータイプ〈PC形〉セパレート

- PC-50SG・50G形……………外形図はP212に掲載〈PCH-50SAG・50AG形と同一〉
室外ユニットはPU-50SG・50G形を使用〈P235に掲載〉
- PC-63G形……………外形図はP212に掲載〈PCH-63AG形と同一〉
室外ユニットはPU-63G形を使用〈P235に掲載〉
- PC-71G形……………外形図はP212に掲載〈PCH-71AG形と同一〉
室外ユニットはPU-71G形を使用〈P235に掲載〉
- PC-100G形……………外形図はP213に掲載〈PCH-100AG形と同一〉
室外ユニットはPU-100G形を使用〈P236に掲載〉
- PC-125G形……………外形図はP213に掲載〈PCH-125AG形と同一〉
室外ユニットはPU-125G形を使用〈P236に掲載〉
- PC-140G形……………外形図はP213に掲載〈PCH-140AG形と同一〉
室外ユニットはPU-140G形を使用〈P236に掲載〉

(2) 天井埋込形〈PE形〉セパレート

- PE-3G形……………外形図はP214に掲載〈PEH-3G形と同一〉
室外ユニットはPU-3G形を使用〈P235に掲載〉

(3) 天井吊形カセット式センタータイプ〈PL形〉セパレート

- PL-71AG形……………外形図はP217に掲載〈PLH-71AG-W・M形と同一〉
室外ユニットはPU-71G形を使用〈P235に掲載〉
- PL-100G・125G形……………外形図はP218に掲載〈PLH-100AG-W・M, 125AG-W・M形と同一〉
室外ユニットはPU-100G・125G形を使用〈P236に掲載〉

(4) 壁掛形〈PKH形〉セパレート

- PK-40SAG・40AG形……………外形図はP219に掲載〈PKH-40SAG・40AG形と同一〉
室外ユニットはPU-40SG・40G形を使用〈P235に掲載〉
- PK-50SG・50G形……………外形図はP219に掲載〈PKH-50SAG・50AG形と同一〉
室外ユニットはPU-50SG・50G形を使用〈P235に掲載〉
- PK-63G・71G・100G形……………外形図はP219に掲載〈PKH-63AG・71AG・100AG形と同一〉
室外ユニットはPU-63G・71G・100G形を使用〈P235・236に掲載〉

(5) 床置形〈PS形〉セパレート

- PS-50G・63G・71G形……………外形図はP222に掲載〈PSH-50G・63G・71G形と同一〉
室外ユニットはPU-50G・63G・71G形を使用〈P235に掲載〉
- PS-100G・125G・140G形……………外形図はP222に掲載〈PSH-100G・125G・140G形と同一〉
室外ユニットはPU-100G・125G・140G形を使用〈P236に掲載〉

(6) 床置形〈PF形〉セパレート

- PF-3B形……………外形図はP225に掲載〈PFH-3B形と同一〉
室外ユニットはPU-3GW形を使用〈P235に掲載〉

(7) 床置形〈PA形〉セパレート

- PA-5A₃形……………外形図はP228に掲載〈PAH-5B形と同一〉
室外ユニットはPV-5A₁形を使用〈P238に掲載〉
- PA-8A₃形……………外形図はP229に掲載〈PAH-8B形と同一〉
室外ユニットはPV-8A₁形を使用〈P238に掲載〉
- PA-10A₃形……………外形図はP230に掲載〈PAH-10B形と同一〉
室外ユニットはPV-10A₁形を使用〈P238に掲載〉
- PA-10A₃-H形……………外形図はP231に掲載〈PAH-10B-H形と同一〉
室外ユニットはPV-10A₁形を使用〈P238に掲載〉
- PA-15A₃形……………外形図はP232に掲載〈PAH-15B形と同一〉
室外ユニットはPV-8A₁×2台を使用〈P238に掲載〉
- PA-S20A₃形……………外形図はP233に掲載〈PAH-S20B形と同一〉
室外ユニットはPV-10A₁×2台を使用〈P238に掲載〉

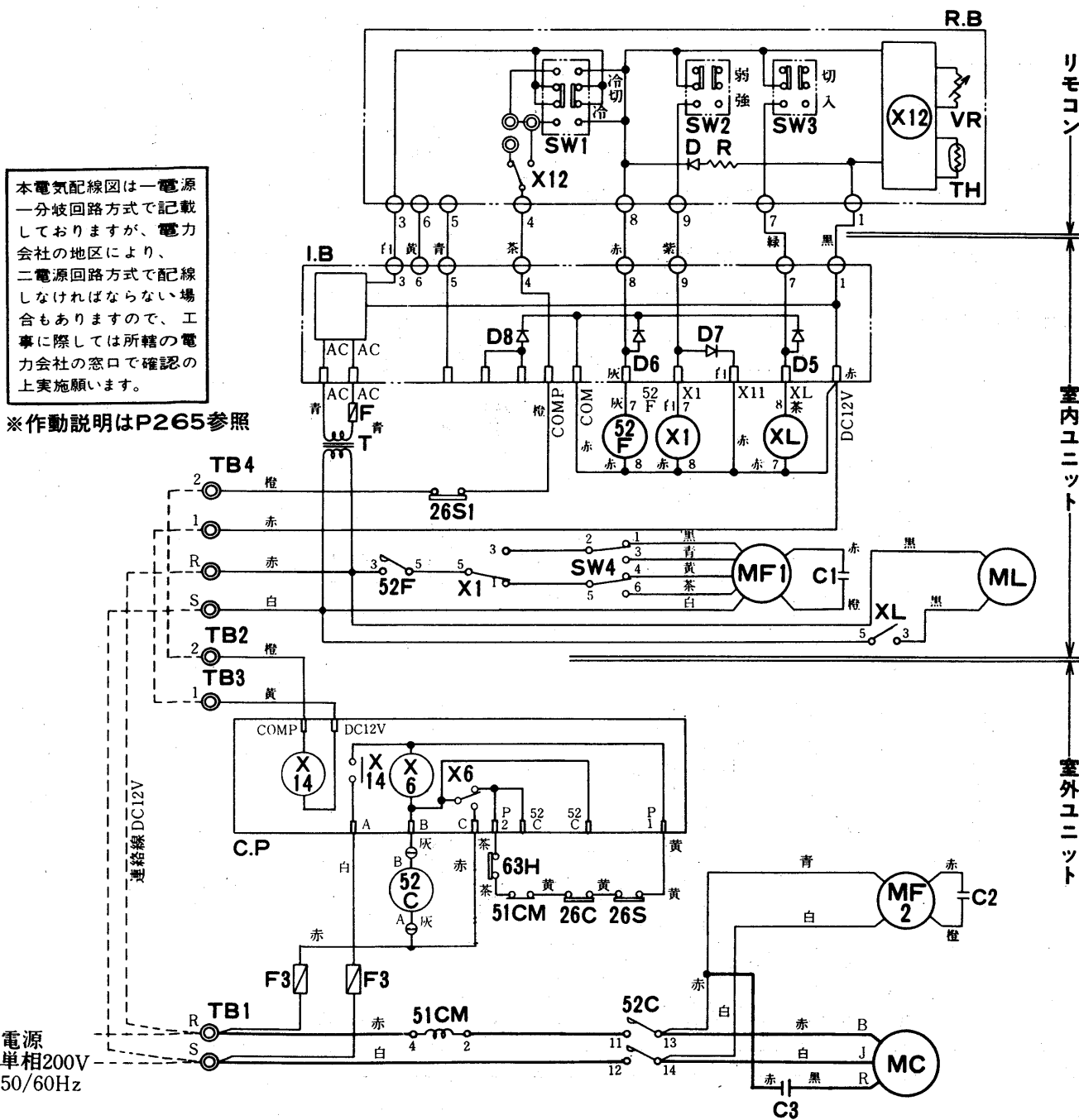
1.2.3 電気系統図

(1)天井吊形コーナタイプ<PC形>セパレート

PC-50SG形

➡電気特性は<P669>に掲載。

➡配線本数
 電源 室外ユニット 200V 2本
 室内ユニット 200V 2本
 室内外連絡配線 2本



本電気配線図は一電源一分岐回路方式で記載しておりますが、電力会社の地区により、二電源回路方式で配線しなければならない場合もありますので、工事には所轄の電力会社の窓口で確認の上実施願います。

※作動説明はP265参照

記号説明

記号	名 称	記号	名 称	記号	名 称
MF1	送風機用電動機<室内>(インナーサーモ付)	X12	補助継電器<圧縮機制御>	I. B	インダクタボードコントローラ<直流電源>
MF2	送風機用電動機<室外>(インナーサーモ付)	X14	補助継電器<圧縮機>	D5~8	ダイオード<サージ吸収>
MC	圧縮機用電動機	SW1	スイッチ<運転冷・切・冷切換>	T	変圧器
ML	シングルバ用電動機	SW2	スイッチ<送風強・弱切換>	XL	電磁接触器<シングルバ>
52C	電磁接触器<圧縮機>	SW3	スイッチ<シングルバ>	C1・2	コンデンサ<送風機>
52F	電磁接触器<室内送風機>	SW4	スイッチ<50/60Hz>	C3	運転コンデンサ<圧縮機>
51CM	過電流継電器<圧縮機>	R. B	リモートコントローラボード	CP	コンプレッサプロテクター<保護装置自己保持>
26S	温度開閉器<吸込配管(冷房時凍結防止)>	D	発光ダイオード<運転表示>	TB1・2	端子盤<電源>
26S1	温度開閉器<凍結防止>	VR	可変抵抗器<温度設定>	TB3・4	端子盤<連絡線>
26C	温度開閉器<圧縮機>	TH	サーミスタ<室温検知>	F	ヒューズ<2A>
X1	電磁接触器<強弱切換>	R	抵抗	F3	ヒューズ<5A>
63H	圧力開閉器<高压>	X6	補助継電器<保護>		

注1. 連絡線は極性がありますので番号<1, 2>に従い配線ください。

2. ◎は端子盤, ○はコネクター, □は基板さし込み用タブを示します。

3. 室内側送風機は50Hz/60Hzの周波数切換が必要です。工場出荷時は電気品箱内のシーソスイッチ<SW4>は60Hz側にセットしてありますので50Hz地区でご使用の場合は50Hz側にセットしてください。

空
冷
式

電
気

PC-50G形

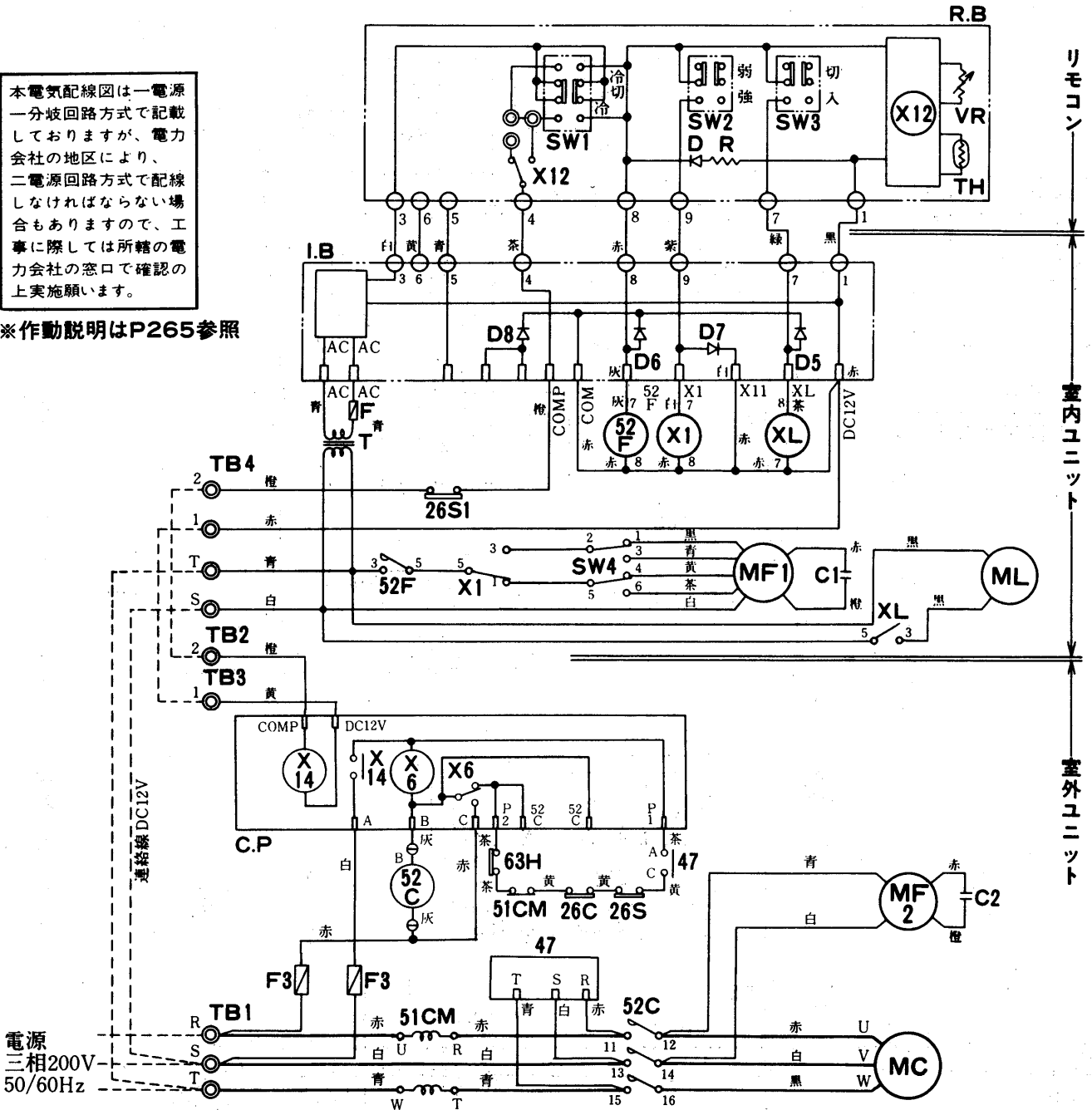
→電気特性は<P669>に掲載。

配線本数

電源	室外ユニット	200V	3本
	室内ユニット	200V	2本
	室内外連絡配線		2本

本電気配線図は一電源一分岐回路方式で記載しておりますが、電力会社の地区により、二電源回路方式で配線しなければならない場合もありますので、工事には所轄の電力会社の窓口で確認の上実施願います。

※作動説明はP265参照



記号説明

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MF1	送風機用電動機<室内><インナーサーモ付>	X6	補助継電器<保護>	I.B	インダボードコントローラ<直流電源>
MF2	送風機用電動機<室外><インナーサーモ付>	X12	補助継電器<圧縮機制御>	D5~8	ダイオード<サージ吸収>
MC	圧縮機用電動機	X14	補助継電器<圧縮機>	T	変圧器
ML	シングルバ用電動機	SW1	スイッチ<運転冷・切・冷切換>	XL	電磁接触器<シングルバ>
52C	電磁接触器<圧縮機>	SW2	スイッチ<送風強・弱切換>	C1-2	コンデンサ<送風機>
52F	電磁接触器<室内送風機>	SW3	スイッチ<シングルバ>	CP	コンプレッサプロテクター<保護装置自己保持>
51CM	過電流継電器<圧縮機>	SW4	スイッチ<50/60Hz>	TB1-2	端子盤<電源>
26S	温度開閉器<吸込配管<冷房時凍結防止>>	R.B	リモートコントローラボード	TB3-4	端子盤<連絡線>
26S1	温度開閉器<凍結防止>	D	発光ダイオード<運転表示>	F	ヒューズ<2A>
26C	温度開閉器<圧縮機>	VR	可変抵抗器<温度設定>	F3	ヒューズ<5A>
47	逆相防止器	TH	サーミスタ<室温検知>	63H	圧力開閉器<高圧>
X1	電磁接触器<強弱切換>	R	抵抗		

注1.連絡線は極性がありますので番号<1,2>に従い配線ください。

2.◎は端子盤, ⊙はコネクター, □は基板さし込み用タブを示します。

3.室内側送風機は50Hz/60Hzの周波数切換が必要です。工場出荷時は電気品箱内のシーソスイッチ<SW4>は60Hz側にセットしてありますので50Hz地区でご使用の場合は50Hz側にセットしてください。

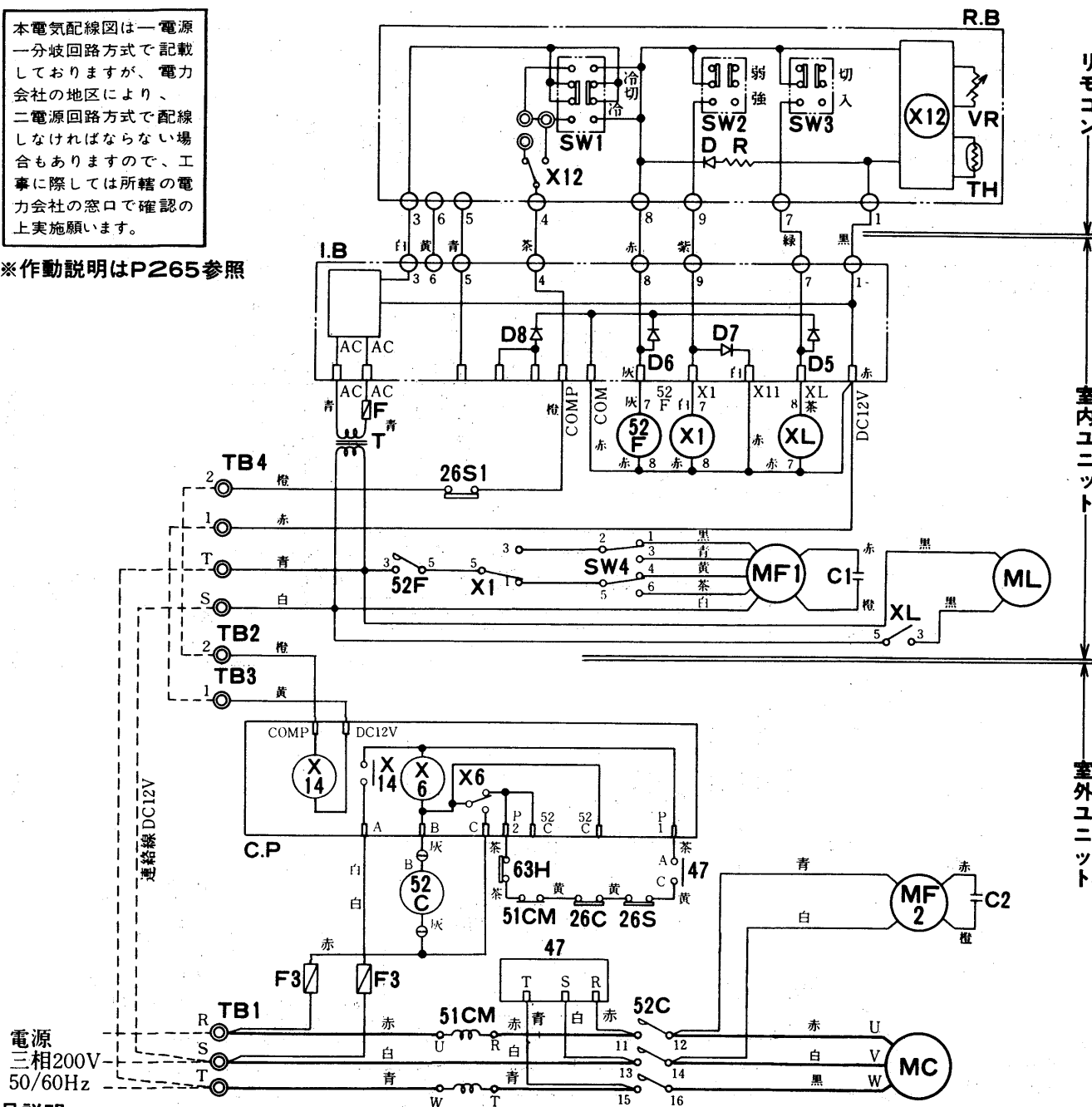
PC-63G形

⇒ 配線本数
 電源 室外ユニット 200V 3本
 室内ユニット 200V 2本
 室内外連絡配線 2本

⇒ 電気特性は<P669>に掲載。

本電気配線図は一電源一分岐回路方式で記載しておりますが、電力会社の地区により、二電源回路方式で配線しなければならない場合もありますので、工事に際しては所轄の電力会社の窓口で確認の上実施願います。

※作動説明はP265参照



空
冷
式

リモコン
室内ユニット
室外ユニット

記号説明

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MF1	送風機用電動機<室内><インナーサーモ付>	X6	補助継電器<保護>	R	抵抗
MF2	送風機用電動機<室外><インナーサーモ付>	X12	補助継電器<圧縮機制御>	I.B	インドアボードコントローラ<直流電源>
MC	圧縮機用電動機	X14	補助継電器<圧縮機>	D5~8	ダイオード<サージ吸収>
ML	シングルバ用電動機	SW1	スイッチ<運転冷・切・冷切換>	T	変圧器
52C	電磁接触器<圧縮機>	SW2	スイッチ<送風強・弱切換>	XL	電磁接触器<シングルバ>
52F	電磁接触器<室内送風機>	SW3	スイッチ<シングルバ>	C1-2	コンデンサ<送風機>
51CM	過電流継電器<圧縮機>	SW4	スイッチ<50/60Hz>	CP	コンプレッサプロテクター<保護装置自己保持>
26S	温度開閉器<吸込配管<冷房時凍結防止>>	R.B	リモートコントローラボード	TB1-2	端子盤<電源>
26C	温度開閉器<圧縮機>	D	発光ダイオード<運転表示>	TB3-4	端子盤<連絡線>
47	逆相防止器	VR	可変抵抗器<温度設定>	F	ヒューズ<2A>
X1	電磁接触器<強弱切換>	TH	サーミスタ<室温検知>	63H	圧力開閉器<高圧>
26S1	温度開閉器<凍結防止>	F3	ヒューズ<5A>		

注1. 連絡線は極性がありますので番号<1,2>に従い配線ください。

2. ◎は端子盤, ○はコネクター, □は基板さし込み用タブを示します。

3. 室内側送風機は50Hz/60Hzの周波数切換が必要です。工場出荷時は電気品箱内のシーソスイッチ<SW4>は60Hz側にセットしてありますので50Hz地区でご使用の場合は50Hz側にセットしてください。

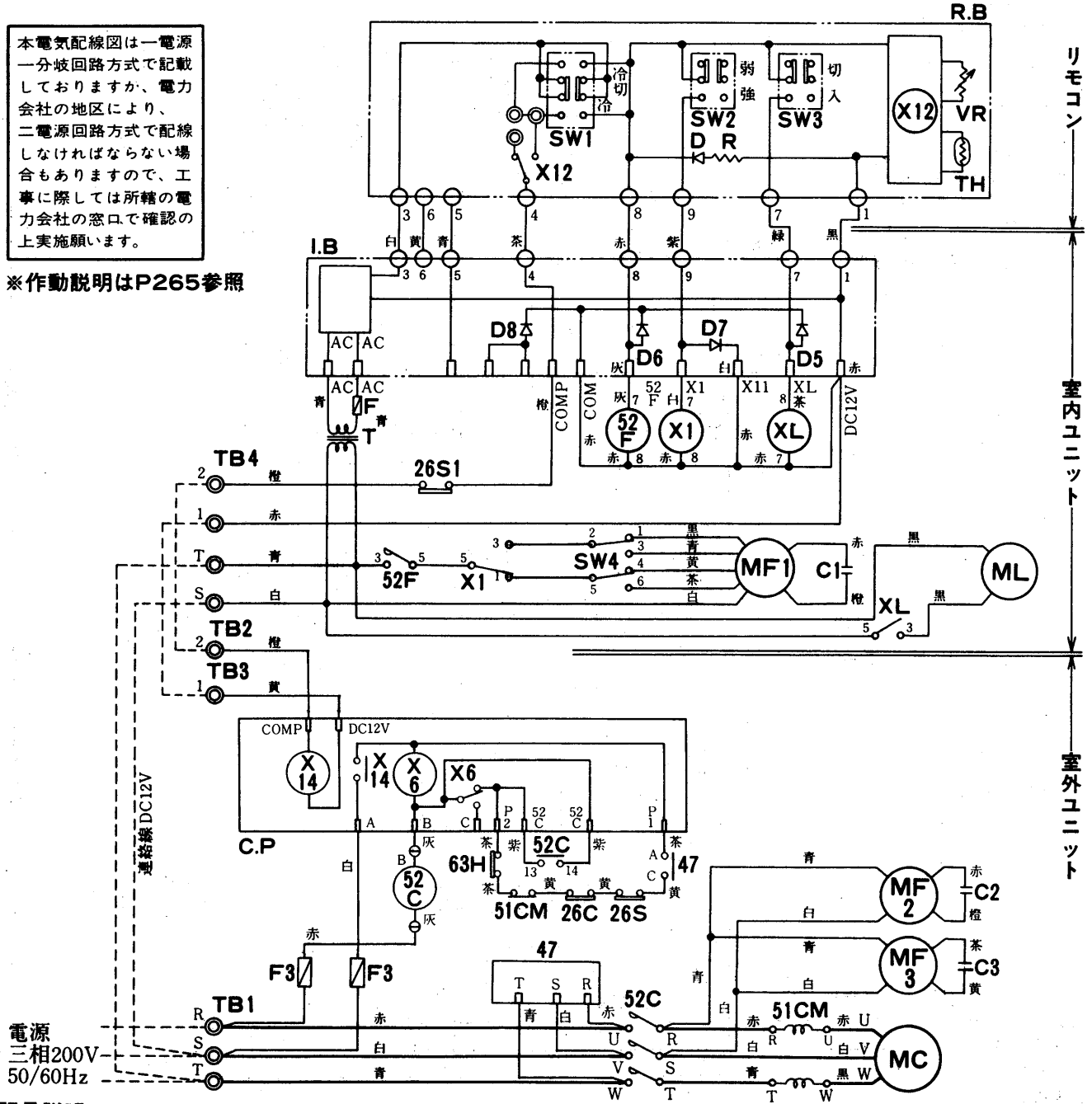
PC-71G形

⇒ 配線本数
 電源 室外ユニット 200V 3本
 室内ユニット 200V 2本
 室内外連絡配線 2本

⇒ 電気特性は<P669>に掲載。

本電気配線図は一電源一分岐回路方式で記載しておりますが、電力会社の地区により、二電源回路方式で配線しなければならない場合もありますので、工事に際しては所轄の電力会社の窓口で確認の上実施願います。

※作動説明はP265参照



記号説明

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MF1	送風機用電動機<室内><インナーサーモ付>	X6	補助継電器<保護>	R	抵抗
MF2・3	送風機用電動機<室外><インナーサーモ付>	X12	補助継電器<圧縮機制御>	I.B	インドアボードコントローラ<直流電源>
MC	圧縮機用電動機	X14	補助継電器<圧縮機>	D5~8	ダイオード<サージ吸収>
ML	シングループ用電動機	SW1	スイッチ<運転冷・切・冷切換>	T	変圧器
52C	電磁接触器<圧縮機>	SW2	スイッチ<送風強・弱切換>	XL	電磁接触器<シングループ>
52F	電磁接触器<室内送風機>	SW3	スイッチ<シングループ>	C1・2・3	コンデンサ<送風機>
51CM	過電流継電器<圧縮機>	SW4	スイッチ<50/60Hz>	C.P	コンプレッサプロテクター<保護装置自己保持>
26S	温度開閉器<吸込配管<冷房時凍結防止>>	R.B	リモートコントローラボード	TB1・2	端子盤<電源>
26C	温度開閉器<圧縮機>	D	発光ダイオード<運転表示>	TB3・4	端子盤<連絡線>
47	逆相防止器	VR	可変抵抗器<温度設定>	F	ヒューズ<2A>
X1	電磁接触器<強弱切換>	TH	サーミスタ<室温検知>	63H	圧力開閉器<高圧>
26S1	温度開閉器<凍結防止>	F3	ヒューズ<5A>		

注1. 連絡線は極性がありますので番号<1, 2>に従い配線ください。

2. ◎は端子盤, ①はコネクター, □は基板さし込み用タブを示します。

3. 室内側送風機は50Hz/60Hzの周波数切換が必要です。工場出荷時は電気品箱内のシーソスイッチ<SW4>は60Hz側にセットしてありますので50Hz地区でご使用の場合は50Hz側にセットしてください。

PC-100G形

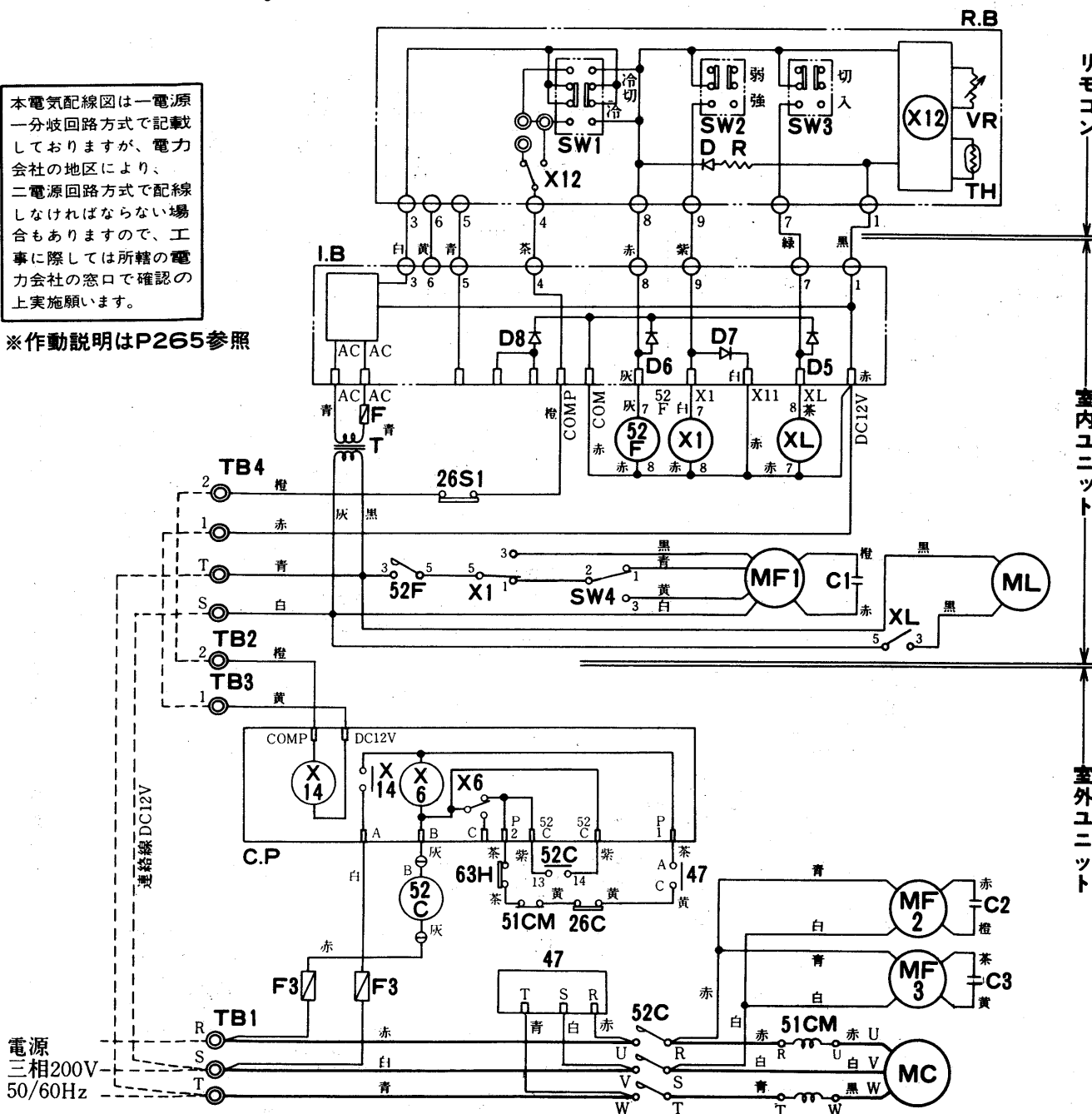
➔電気特性は<P669>に掲載。

➔配線本数

電源	室外ユニット	200V	3本
	室内ユニット	200V	2本
	室内外連絡配線		2本

本電気配線図は一電源一分岐回路方式で記載しておりますが、電力会社の地区により、二電源回路方式で配線しなければならない場合もありますので、工事の際は所轄の電力会社の窓口で確認の上実施願います。

※作動説明はP265参照



記号説明

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MF1	送風機用電動機<室内><インナーサーモ付>	X6	補助継電器<保護>	I. B	インドアボードコントローラ<直流電源>
MF2・3	送風機用電動機<室外><インナーサーモ付>	X12	補助継電器<圧縮機制御>	D5~8	ダイオード<サージ吸収>
MC	圧縮機用電動機	X14	補助継電器<圧縮機>	T	変圧器
ML	シングルルーバ用電動機	SW1	スイッチ<運転冷・切・冷切換>	XL	電磁接触器<シングルルーバ>
52C	電磁接触器<圧縮機>	SW2	スイッチ<送風強・弱切換>	C1・2・3	コンデンサ<送風機>
52F	電磁接触器<室内送風機>	SW3	スイッチ<シングルルーバ>	CP	コンプレッサプロテクター<保護装置自己保持>
51CM	過電流継電器<圧縮機>	SW4	スイッチ<50/60Hz>	TB1・2	端子盤<電源>
63H	圧力開閉器<高圧>	R. B	リモートコントローラボード	TB3・4	端子盤<連絡線>
26S1	温度開閉器<凍結防止>	D	発光ダイオード<運転表示>	F	ヒューズ<2A>
26C	温度開閉器<圧縮機>	VR	可変抵抗器<温度設定>	F3	ヒューズ<5A>
47	逆相防止器	TH	サーミスタ<室温検知>		
X1	電磁接触器<強弱切換>	R	抵抗		

注1. 連絡線は極性がありますので番号<1, 2>に従い配線ください。

2. ◎は端子盤, ①はコネクター, □は基板さし込み用タブを示します。

3. 室内側送風機は50Hz/60Hzの周波数切換が必要です。工場出荷時は電気品箱内のシーソスイッチ<SW4>は60Hz側にセットしてありますので50Hz地区でご使用の場合は50Hz側にセットしてください。

空
冷
式

電
気

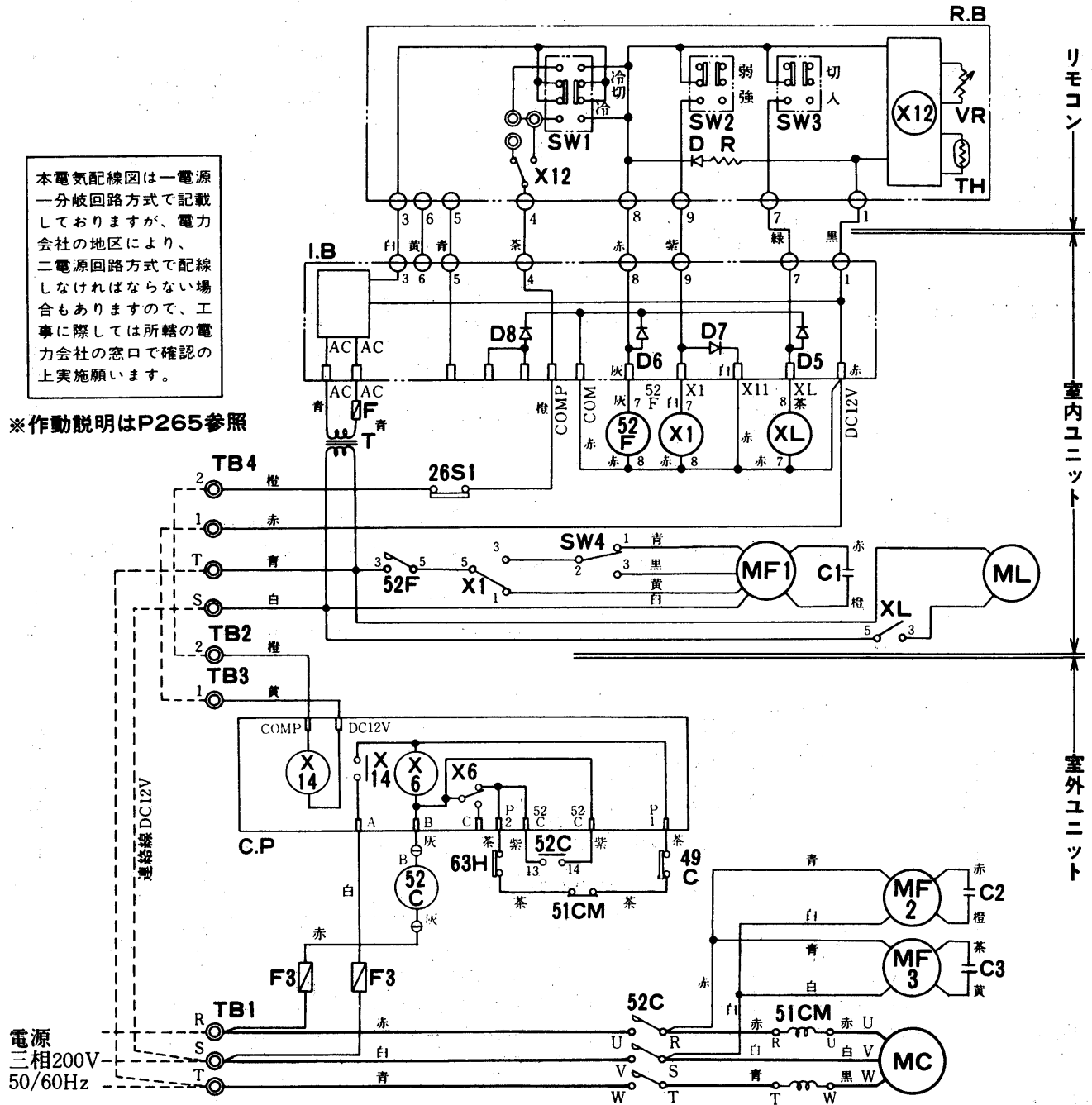
PC-125G形
PC-140G形

➡電気特性は<P669>に掲載。

➡配線本数
電源 室外ユニット 200V 3本
室内ユニット 200V 2本
室内外連絡配線 2本

本電気配線図は一電源一分岐回路方式で記載しておりますが、電力会社の地区により、二電源回路方式で配線しなければならない場合もありますので、工事に際しては所轄の電力会社の窓口で確認の上実施願います。

※作動説明はP265参照



記号説明

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MF1	送風機用電動機<室内><インナーサーモ付>	X14	補助継電器<圧縮機>	D5~8	ダイオード<サージ吸収>
MF2-3	送風機用電動機<室外><インナーサーモ付>	SW1	スイッチ<運転冷・切・冷切換>	T	変圧器
MC	圧縮機用電動機	SW2	スイッチ<送風強・弱切換>	XL	電磁接触器<シングルバー>
ML	シングルバー用電動機	SW3	スイッチ<シングルバー>	C1・2・3	コンデンサ<送風機>
52C	電磁接触器<圧縮機>	SW4	スイッチ<50/60Hz>	C.P	コンプレッサプロテクター<保護装置自己保持>
52F	電磁接触器<室内送風機>	R.B	リモートコントローラボード	TB1・2	端子盤<電源>
51CM	過電流継電器<圧縮機>	D	発光ダイオード<運転表示>	TB3・4	端子盤<連絡線>
63H	圧力開閉器<高圧>	VR	可変抵抗器<温度設定>	F	ヒューズ<2A>
26S1	温度開閉器<凍結防止>	TH	サーミスタ<室温検知>	F3	ヒューズ<5A>
X1	電磁接触器<強弱切換>	R	抵抗	X6	補助継電器<保護>
X12	補助継電器<圧縮機制御>	I.B	インドアボードコントローラ<直流電源>	49C	温度開閉器

- 注1. 連絡線は極性がありますので番号<1, 2>に従い配線ください。
 2. ◎は端子盤, ○はコネクター, □は基板さし込み用タブを示します。
 3. 室内側送風機は50Hz/60Hzの周波数切換が必要です。工場出荷時は電気品箱内のシーソスイッチ<SW4>は60Hz側にセットしてありますので50Hz地区でご使用の場合は50Hz側にセットしてください。

配線本数

電源	室外ユニット	200V	3本
	室内ユニット	200V	2本
	室内外連絡配線		2本

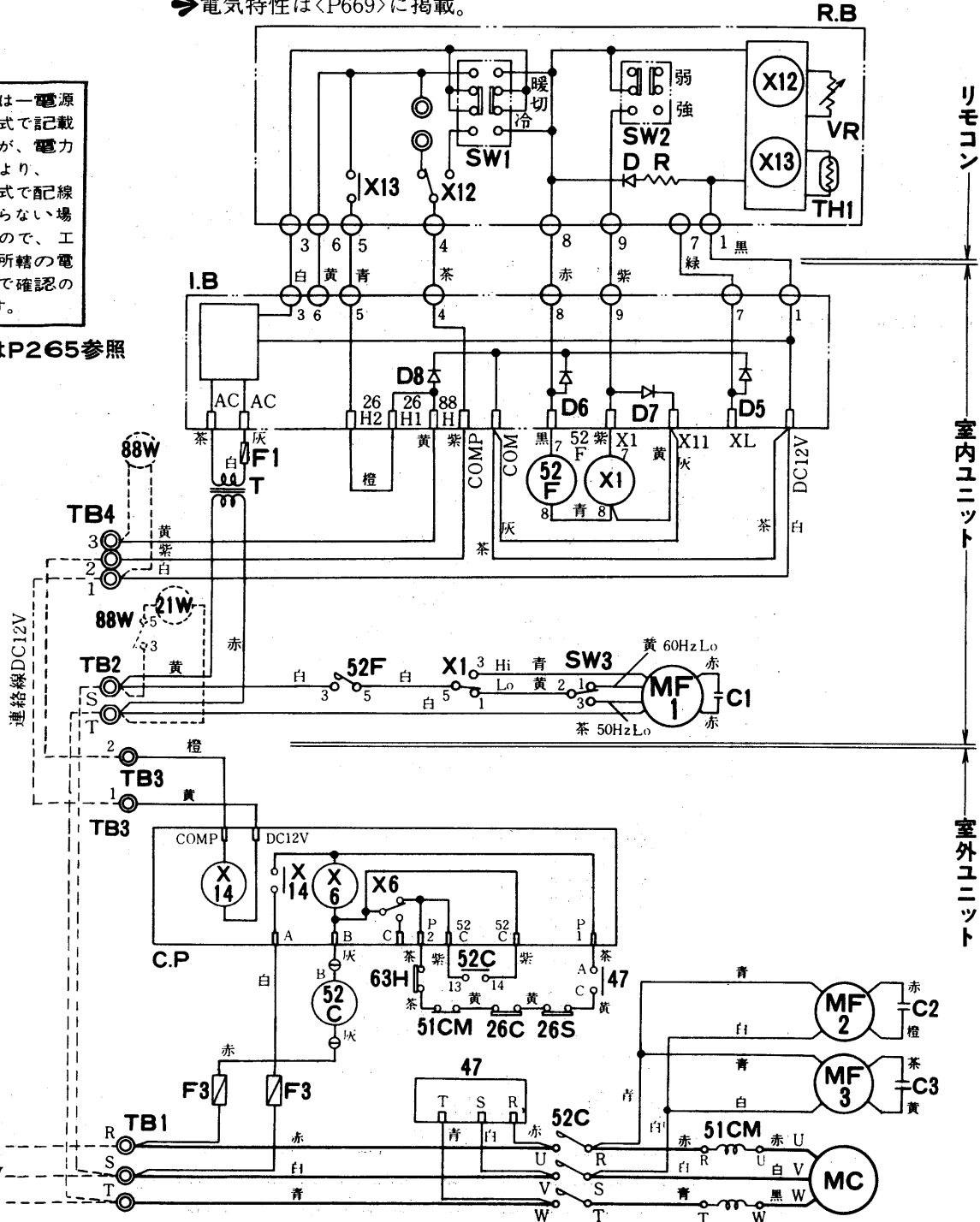
(2)天井埋込形<PE形>セパレート

PE-3G形

電気特性は<P669>に掲載。

本電気配線図は一電源一分岐回路方式で記載しておりますが、電力会社の地区により、二電源回路方式で配線しなければならない場合もありますので、工事には所轄の電力会社の窓口で確認の上実施願います。

※作動説明はP265参照



記号説明

記号欄の<>は別売部品

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MF1	送風機用電動機<室内>(インナーサーモ付)	X12	補助継電器<圧縮機制御>	I.B	インダボードコントローラ<直流電源>
MF2・3	送風機用電動機<室外>(インナーサーモ付)	X13	補助継電器<温水器電磁弁用継電器制御>	D5~8	ダイオード<サージ吸収>
MC	圧縮機用電動機	X14	補助継電器<圧縮機>	F1	ヒューズ<2A>
52F	電磁接触器<室内送風機>	SW1	スイッチ<運転冷・切・暖・切換>	T	変圧器
26S	温度開閉器<吸込配管(冷房時凍結防止)>	SW2	スイッチ<送風強・弱・切換>	C1・2・3	コンデンサ<送風機>
51CM	過電流継電器<圧縮機>	SW3	スイッチ<50/60Hz切換>	C.P	コンデンサプロテクター<保護装置自己保持>
26C	温度開閉器<圧縮機>	R.B	リモートコントローラボード<2ステージサーモ>	<21W>	電磁弁<暖房><現地手配>
52C	電磁接触器<圧縮機>	R	抵抗	<88W>	補助継電器<暖房>
47	逆相防止器	D	発光ダイオード<運転表示>	TB1・2	端子盤<電源>
X1	補助継電器<強・弱切換>	VR	可変抵抗器<温度設定>	TB3・4	端子盤<連絡線>
F3	ヒューズ<5A>	TH1	サーミスタ<室温検知>		
63H	圧力開閉器<高圧>	X6	補助継電器<保護>		

注1.連絡線は極性がありますので番号<1,2>に従い配線ください。

2.◎は端子盤, ⊙はコネクター, □は基板さし込み用タブを示します。

3.破線部分は別売部品を示します。

4.室内送風機は60Hz側にセットしてありますので50Hzにてご使用の場合には電気箱上部の切替スイッチ<SW3>を50Hz側に切替えてご使用願います。

PC	PE	PL	PK	PS	PF	PA
----	----	----	----	----	----	----

空
冷
式

電
気

(3)天井吊形カセット式センタータイプ<PL形>セパレート

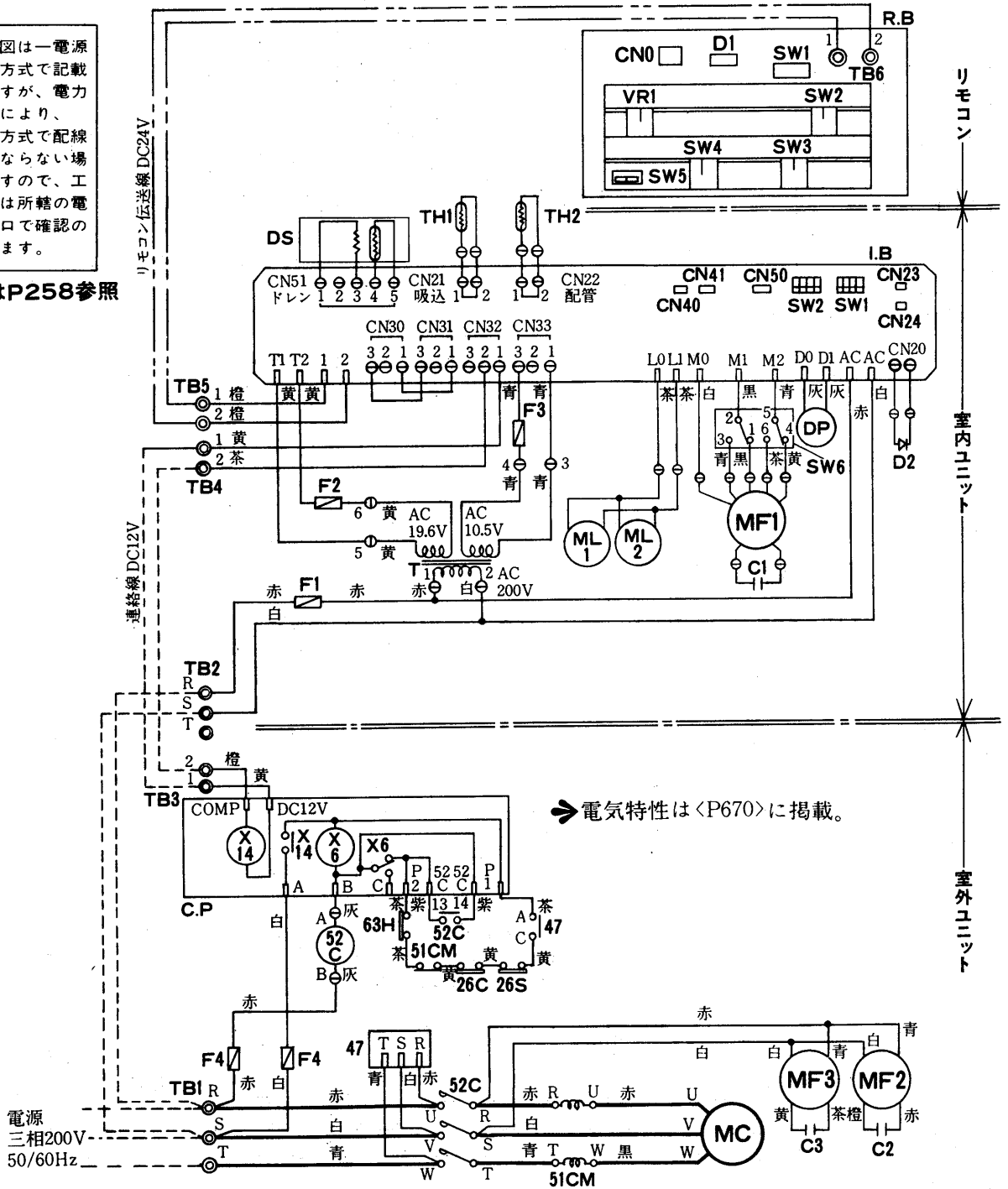
PL-71AG形

配線本数

電源	室外ユニット	200V	3本
	室内ユニット	200V	2本
	室内外連絡配線		2本
	リモコン配線		2本

本電気配線図は一電源一分岐回路方式で記載しておりますが、電力会社の地区により、二電源回路方式で配線しなければならない場合もありますので、工事の際は所轄の電力会社の窓口で確認の上実施願います。

※作動説明はP258参照



⇒電気特性は<P670>に掲載。

記号説明

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MF1	送風機用電動機<室内インナーサーモ付>	SW5<R.B>	スイッチ<試運転>	C.P	コンプレッサプロテクタ<保護装置自己保持>
MF2・3	送風機用電動機<室外インナーサーモ付>	SW6	スイッチ<50/60Hz切替用>	TB1・2	端子盤<電源>
ML1・2	シングルバ用電動機	R.B	リモートコントローラボード	TB3・4	端子盤<室内外連絡線>
MC	圧縮機用電動機	D1	発光ダイオード<運転表示>	TB5・6	端子盤<リモコン伝送線>
51CM	過電流継電器<圧縮機>	VR1	可変抵抗器<温度設定>	CN50<I.B>	コネクタ<遠方表示用>
63H	圧力開閉器<高圧>	TH1	サーミスタ<室温検知>	CN41<I.B>	コネクタ<冷房応急運転>
52C	電磁接触器<圧縮機>	TH2	サーミスタ<配管温度検知>	CN40<I.B>	コネクタ<標準運転>
26C	温度開閉器<圧縮機>	CN0<R.B>	コネクタ<タイマ接続用>	CN24<I.B>	コネクタ<順次始動タイマ用>
26S	温度開閉器<吸入配管<冷房時凍結防止>>	I.B	室内コントローラボード	CN23<I.B>	コネクタ<自己診断用>
X6	補助継電器<保護>	D2	発光ダイオード<点検表示>	SW1<I.B>	スイッチ<自己診断/順次始動タイマ用>
X14	補助継電器<圧縮機>	F1・4	ヒューズ<5A>	SW2<I.B>	スイッチ<モード切替>
SW1<R.B>	スイッチ<運転入切>	F2	ヒューズ<2A>	47	逆相防止器
SW2<R.B>	スイッチ<運転モード切替>	F3	ヒューズ<1A>	DP	ドレンアップメカ
SW3<R.B>	スイッチ<送風強弱切替>	T	変圧器	DS	ドレンセンサー
SW4<R.B>	スイッチ<シングルバ>	C1~3	コンデンサ<送風機用電動機>		

※注意事項はP107参照下さい。

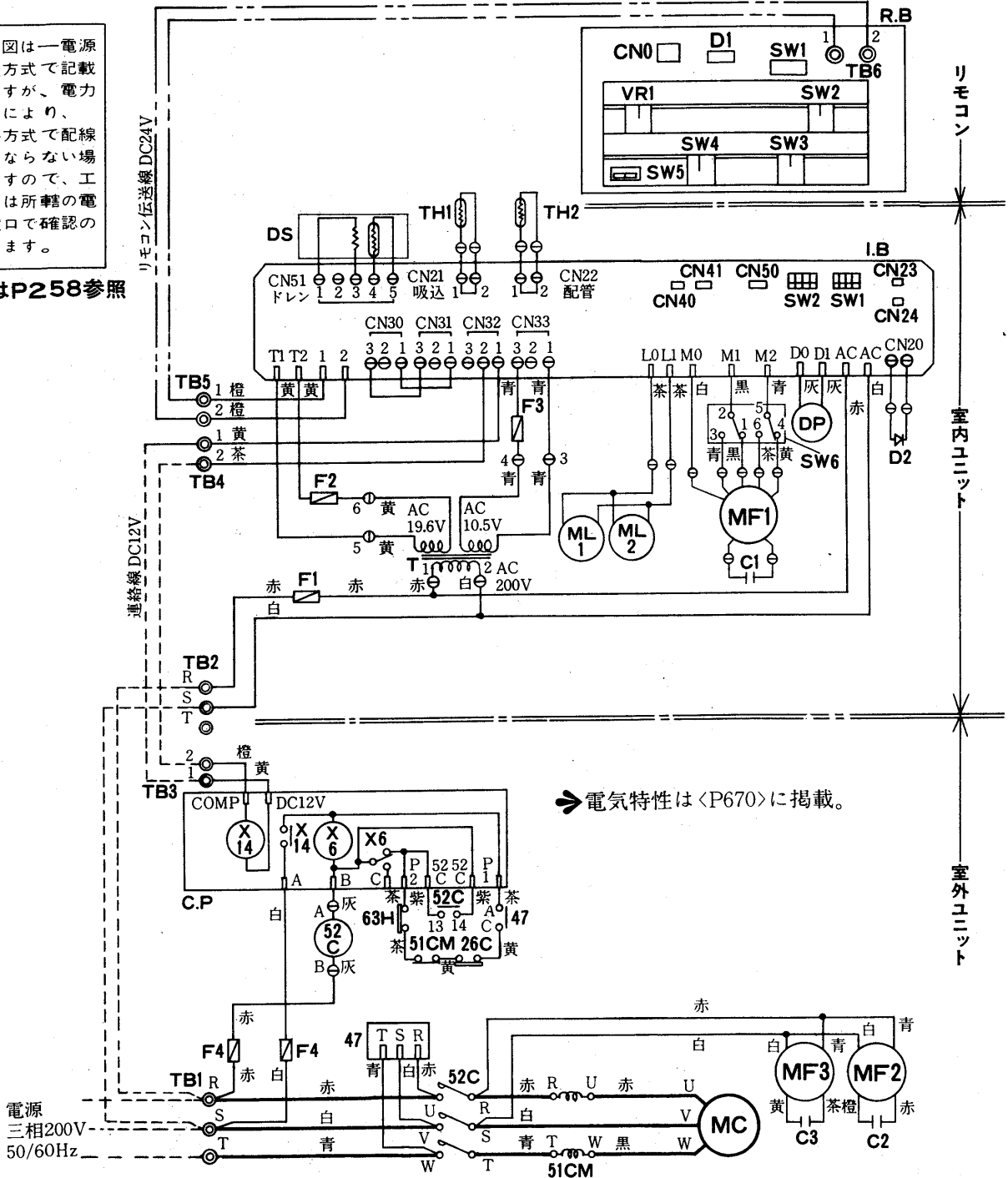
PL-100AG形

配線本数

電源	室外ユニット	200V	3本	室内外連絡配線	2本
	室内ユニット	200V	2本	リモコン配線	2本

本電気配線図は一電源一分岐回路方式で記載しておりますが、電力会社の地区により、二電源回路方式で配線しなければならない場合もありますので、工事に際しては所轄の電力会社の窓口で確認の上実施願います。

※作動説明はP258参照



➤電気特性は<P670>に掲載。

記号説明

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MF1	送風機用電動機<室内インナーサーモ付>	SW6	スイッチ<50/60Hz切替用>	TB1・2	端子盤<電源>
MF2・3	送風機用電動機<室外インナーサーモ付>	R.B	リモートコントローラボード	TB3・4	端子盤<室内外連絡線>
ML1・2	シングルバ用電動機	D1	発光ダイオード<運転表示>	TB5・6	端子盤<リモコン伝送線>
MC	圧縮機用電動機	VR1	可変抵抗器<温度設定>	CN50<I.B>	コネクタ<遠方表示用>
51CM	過電流継電器<圧縮機>	TH1	サーミスタ<室温検知>	CN41<I.B>	コネクタ<冷房応急運転>
63H	圧力開閉器<高圧>	TH2	サーミスタ<配管温度検知>	CN40<I.B>	コネクタ<標準運転>
52C	電磁接触器<圧縮機>	CN0<R.B>	コネクタ<タイマ接続用>	CN24<I.B>	コネクタ<順次始動タイマ用>
26C	温度開閉器<圧縮機>	I.B	室内コントローラボード	CN23<I.B>	コネクタ<自己診断用>
X6	補助継電器<保護>	D2	発光ダイオード<点検表示>	SW1<I.B>	スイッチ<自己診断/順次始動タイマ用>
X14	補助継電器<圧縮機>	F1・4	ヒューズ<5A>	SW2<I.B>	スイッチ<モード切替>
SW1<R.B>	スイッチ<運転入切>	F2	ヒューズ<2A>	47	逆相防止器
SW2<R.B>	スイッチ<運転モード切替>	F3	ヒューズ<1A>	DP	ドレンアップメカ
SW3<R.B>	スイッチ<送風強弱切替>	T	変圧器	DS	ドレンセンサー
SW4<R.B>	スイッチ<シングルバ>	C1~3	コンデンサ<送風機用電動機>		
SW5<R.B>	スイッチ<試運転>	C.P	コンプレッサプロテクト<保護装置自己保持>		

※注意事項はP107参照下さい。

PC	PE	PL	PK	PS	PF	PA
----	----	----	----	----	----	----

空
冷
式

電
気

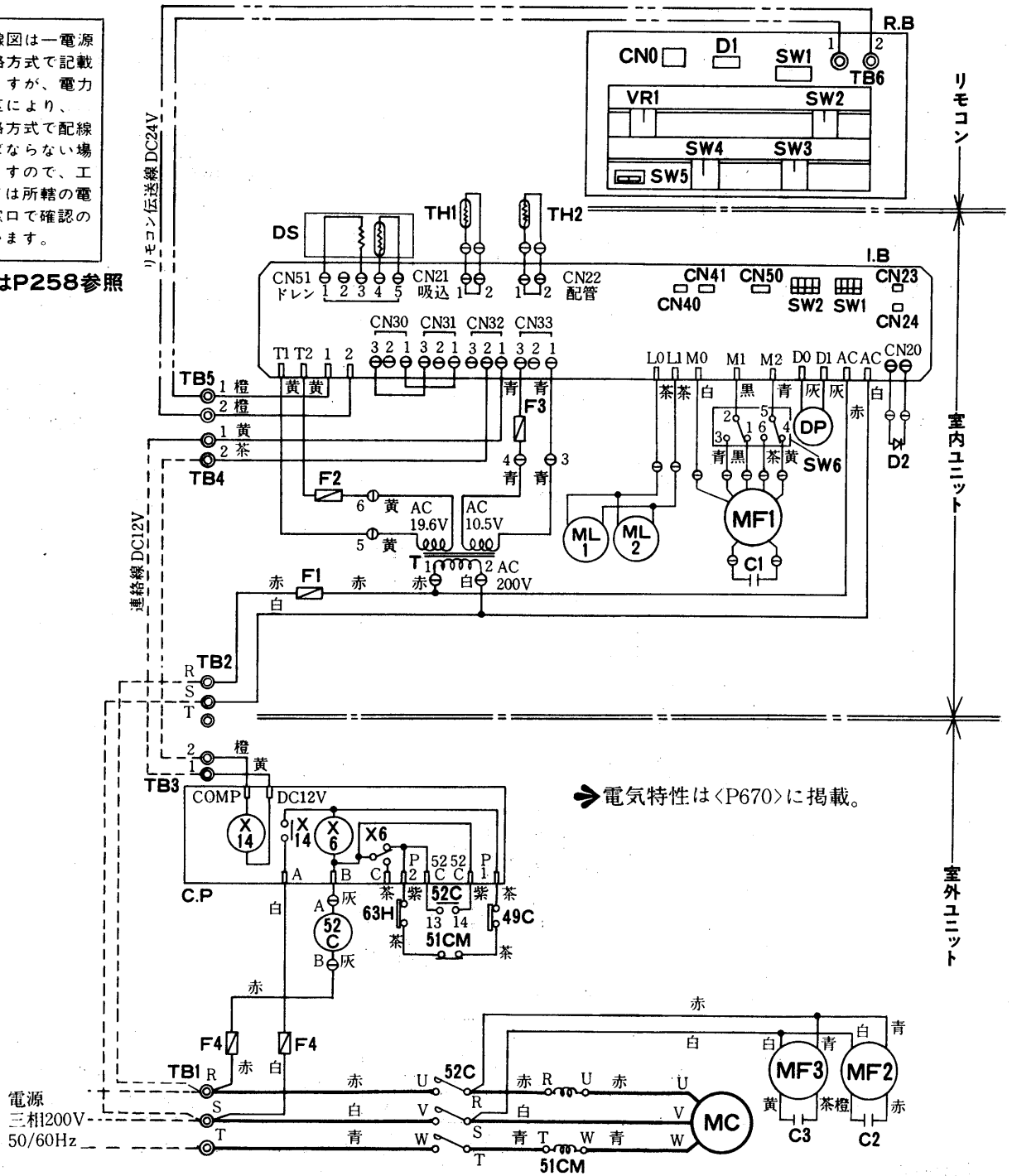
PL-125AG形

配線本数

電源	室外ユニット	200V	3本	室内外連絡配線	2本
	室内ユニット	200V	2本	リモコン配線	2本

本電気配線図は一電源一分岐回路方式で記載しておりますが、電力会社の地区により、二電源回路方式で配線しなければならない場合もありますので、工事に際しては所轄の電力会社の窓口で確認の上実施願います。

※作動説明はP258参照



➡電気特性は<P670>に掲載。

記号説明

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MF1	送風機用電動機<室内インナーサーモ付>	SW4<R.B>	スイッチ<シングルバー>	C1~3	コンデンサ<送風機用電動機>
MF2・3	送風機用電動機<室外インナーサーモ付>	SW5<R.B>	スイッチ<試運転>	C.P	コンプレッサプロテクタ<保護装置自己付持>
ML1・2	シングルバー用電動機	SW6	スイッチ<50/60Hz切替用>	TB1・2	端子盤<電源>
MC	圧縮機用電動機	R.B	リモートコントローラボード	TB3・4	端子盤<室内外連絡線>
51CM	過電流継電器<圧縮機>	D1	発光ダイオード<運転表示>	TB5・6	端子盤<リモコン伝送線>
63H	圧力開閉器<高圧>	VR1	可変抵抗器<温度設定>	CN50<L.B>	コネクタ<遠方表示用>
52C	電磁接触器<圧縮機>	TH1	サーミスタ<室温検知>	CN41<L.B>	コネクタ<冷房応急運転>
49C	熱動温度開閉器<圧縮機>	TH2	サーミスタ<配管温度検知>	CN40<L.B>	コネクタ<標準運転>
DP	ドレンアップメカ	CN0<R.B>	コネクタ<タイマ接続用>	CN24<L.B>	コネクタ<順次始動タイマ用>
DS	ドレンセンサー	I.B	室内コントローラボード	CN23<L.B>	コネクタ<自己診断用>
X6	補助継電器<保護>	D2	発光ダイオード<点検表示>	SW1<L.B>	スイッチ<自己診断/順次始動タイマ用>
X14	補助継電器<圧縮機>	F1・4	ヒューズ<5A>	SW2<L.B>	スイッチ<モード切替>
SW1<R.B>	スイッチ<運転入切>	F2	ヒューズ<2A>		
SW2<R.B>	スイッチ<運転モード切替>	F3	ヒューズ<1A>		
SW3<R.B>	スイッチ<送風強弱切替>	T	変圧器		

※注意事項はP107参照下さい。

PL-AG形共通注意事項

注1. 室外側電気配線は変更することがありますのでサービスに際しては必ず室外ユニットの電気配線を参照ください。

2. 連絡線は極性がありますので番号<1, 2>に従い配線ください。リモコン伝送線は番号<1, 2>を逆に配線してもかまいません。
3. ◎は端子盤, ○はコネクタ, □は基板さし込み用タブを示します。
4. 応急運転……リモートコントローラ又は室内コントローラボードの故障により運転できない場合は、次のことを確認の上で応急運転ができます。

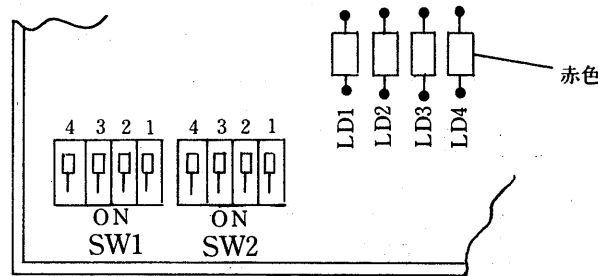
確認項目 (1)圧縮機, 送風機に異常がないことを確認してください。

(2)自己診断機能により異常箇所を点検してください。自己診断の結果, 凍結保護, 過昇保護, 保護装置が作動している場合は原因を取り除かない限り応急運転できません。

自己診断方法

室内コントローラ内のDIP SW1-1, 1-2の操作とLD1~4の表示により判定する。

DIP SW1-1, 1-2の 切換操作		<p>ON</p>	<p>ON</p>	<p>ON</p>
DL 点灯時の 内 容	LD1	点 検	送受信エラー	クロック<電源回路>異常
	LD2	運 転	凍結/過昇作動	ドレンセンサ異常
	LD3	—	ドレンセンサ作動	配管センサ異常
	LD4	—	室外機異常	吸込センサ異常



配置図

- 応急運転方法**
- (1)室内コントローラボード上のコネクタCN40をCN41に, 差し換えてください。
 - (2)室外側の電源開閉器を入れてから次に室内側の電源開閉器を入れてください。
 - (3)シングルルーバは停止, 室内送風機は強風運転, 圧縮機は連続運転となります。
 - (4)温調は作動しませんので長時間の運転はおやめください。

5. 試運転スイッチを試運転モードに設定すると室温に関係なく運転することができます。

お願い

室内側送風機は50Hz/60Hzの周波数切換えが必要です。工場出荷時は, 電気品箱内のシーソスイッチ<SW6>は60Hz側にセットしてありますので, 50Hz地区でご使用の場合は50Hz側にセットしてください。

(4)壁掛形<PK形>セパレート

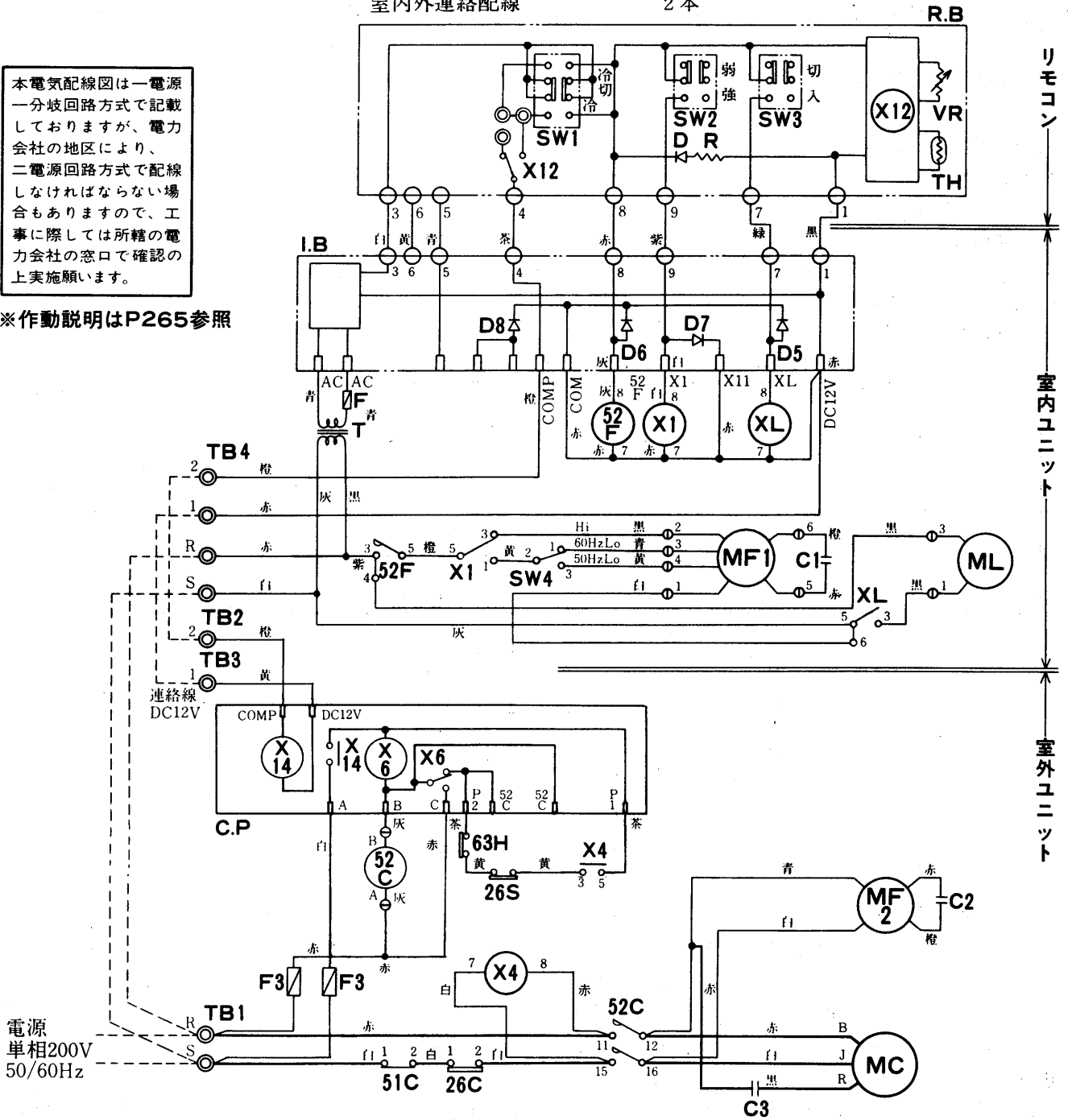
➡電気特性は<P670>に掲載。

PK-40SG形

配線本数
 電源 室外ユニット 200V 2本
 室内ユニット 200V 2本
 室内外連絡配線 2本

本電気配線図は一電源一分岐回路方式で記載しておりますが、電力会社の地区により、二電源回路方式で配線しなければならない場合もありますので、工事の際は所轄の電力会社の窓口で確認の上実施願います。

※作動説明はP265参照



記号説明

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MF1	送風機用電動機<室内>(インナーサーモ付)	X12	補助継電器<圧縮機制御>	I.B	インダボードコントローラ<直流電源>
MF2	送風機用電動機<室外>(インナーサーモ付)	X14	補助継電器<圧縮機>	D5~8	ダイオード<サージ吸収>
MC	圧縮機用電動機	SW1	スイッチ<運転冷・切・冷・切換>	F	ヒューズ<2A>
ML	シングルバー用電動機	SW2	スイッチ<送風強・弱・切換>	T	変圧器
52F	電磁接触器<室内送風機>	SW3	スイッチ<シングルバー>	XL	電磁接触器<シングルバー>
26S	温度開閉器<吸込配管<冷房時凍結防止>>	SW4	スイッチ<50/60Hz切換>	C1.2	コンデンサ<送風機>
51C	過電流継電器<圧縮機>	R.B	リモートコントローラボード	C.P	コンプレッサプロテクター<保護装置自己保持>
26C	温度開閉器<圧縮機>	R	抵抗	C3	運転コンデンサ<圧縮機>
52C	電磁接触器<圧縮機>	D	発光ダイオード<運転表示>	F3	ヒューズ<5A>
X1	補助継電器<強・弱切換>	VR	可変抵抗器<温度設定>	TB1.2	端子盤<電源>
X4	補助継電器<圧縮機保護>	TH1	サーミスタ<室温検知>	TB3.4	端子盤<連絡線>
X6	補助継電器<保護>	63H	圧力開閉器<高圧>		

- 注1.連絡線は極性がありますので、番号<1,2>に従い配線ください。
 2.◎は端子盤, ⊙はコネクター, □は基板さし込み用タブを示します。
 3.室内側送風機は50Hz/60Hzの周波数切換が必要です。工場出荷時は電気品箱内のシーソスイッチ<SW4>は60Hz側にセットしてありますので、50Hz地区でご使用の場合は50Hz側にセットしてください。

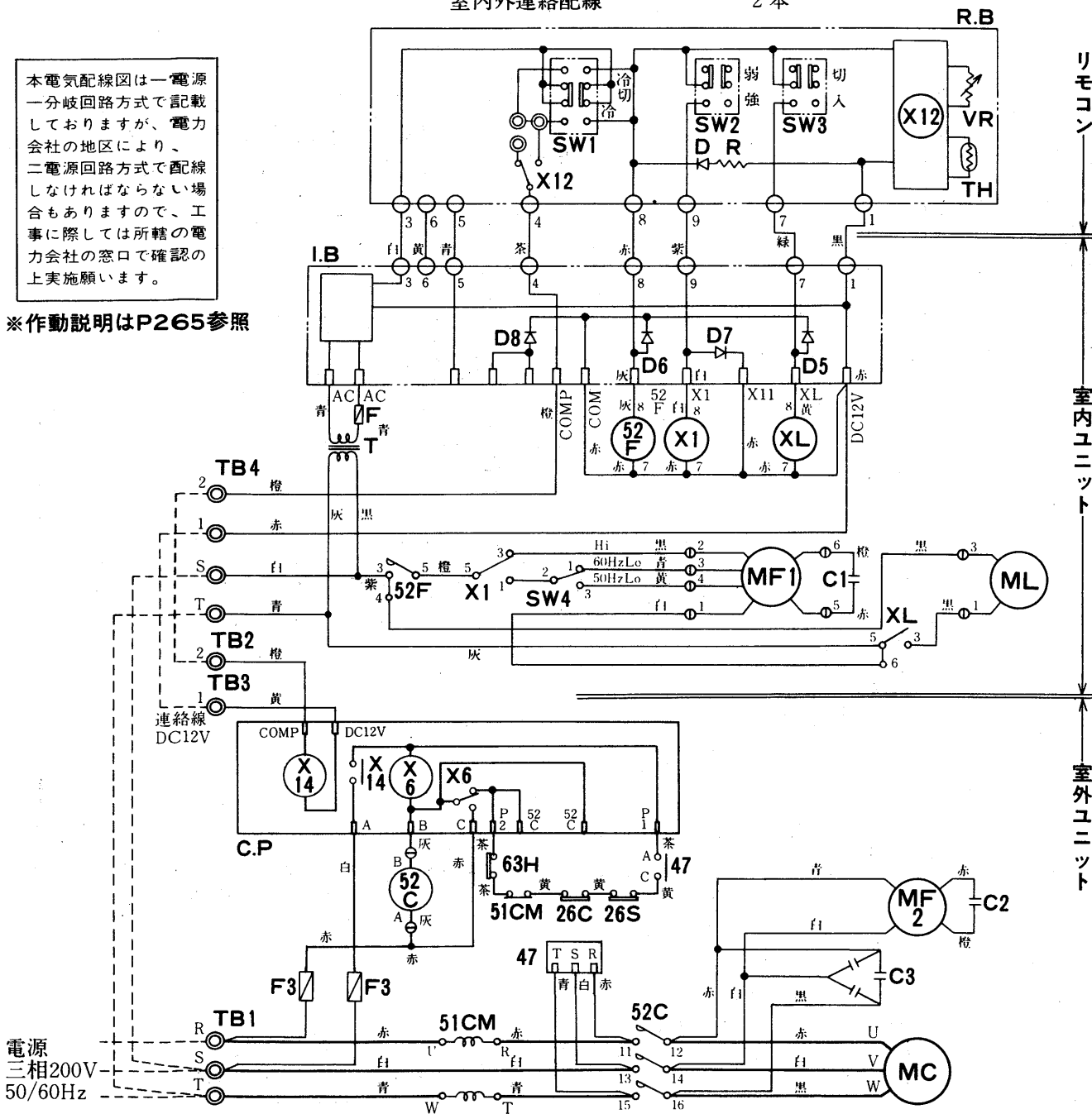
PK-40G形

配線本数
 電源 室外ユニット 200V 3本
 室内ユニット 200V 2本
 室内外連絡配線 2本

電気特性は<P670>に掲載。

本電気配線図は一電源一分岐回路方式で記載しておりますが、電力会社の地区により、二電源回路方式で配線しなければならない場合もありますので、工事に際しては所轄の電力会社の窓口で確認の上実施願います。

※作動説明はP265参照



空調式

リモコン
 室内ユニット
 室外ユニット

記号説明

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MF1	送風機用電動機<室内>(インナーサーモ付)	X12	補助継電器<圧縮機制御>	D5~8	ダイオード<サージ吸収>
MF2	送風機用電動機<室外>(インナーサーモ付)	X14	補助継電器<圧縮機>	F	ヒューズ<2A>
MC	圧縮機用電動機	SW1	スイッチ<運転冷・切・冷・切換>	T	変圧器
ML	シングルバー用電動機	SW2	スイッチ<送風強・弱・切換>	XL	電磁接触器<シングルバー>
52F	電磁接触器<室内送風機>	SW3	スイッチ<シングルバー>	C1.2	コンデンサ<送風機>
26S	温度開閉器<吸込配管(冷房時凍結防止)>	SW4	スイッチ<50/60Hz切換>	C3	進相コンデンサ<圧縮機>
51CM	過電流継電器<圧縮機>	R.B	リモートコントローラボード	C.P	コンプレッサプロテクター<保護装置自己保持>
26C	温度開閉器<圧縮機>	R	抵抗	F3	ヒューズ<5A>
52C	電磁接触器<圧縮機>	D	発光ダイオード<運転表示>	TB1.2	端子盤<電源>
47	逆相防止器	VR	可変抵抗器<温度設定>	TB3.4	端子盤<連絡線>
X1	補助継電器<強・弱切換>	TH	サーミスタ<室温検知>	63H	圧力開閉器<高圧>
X6	補助継電器<保護>	I.B	インドアボードコントローラ<直流電源>		

- 注1. 連絡線は極性がありますので、番号<1,2>に従い配線ください。
 2. ◎は端子盤, ○はコネクター, □は基板さし込み用タブを示します。
 3. 室内側送風機は50Hz/60Hzの周波数切換が必要です。工場出荷時は電気品箱内のシーソスイッチ<SW4>は60Hz側にセットしてありますので、50Hz地区でご使用の場合は50Hz側にセットしてください。

電気

PK-50SG形

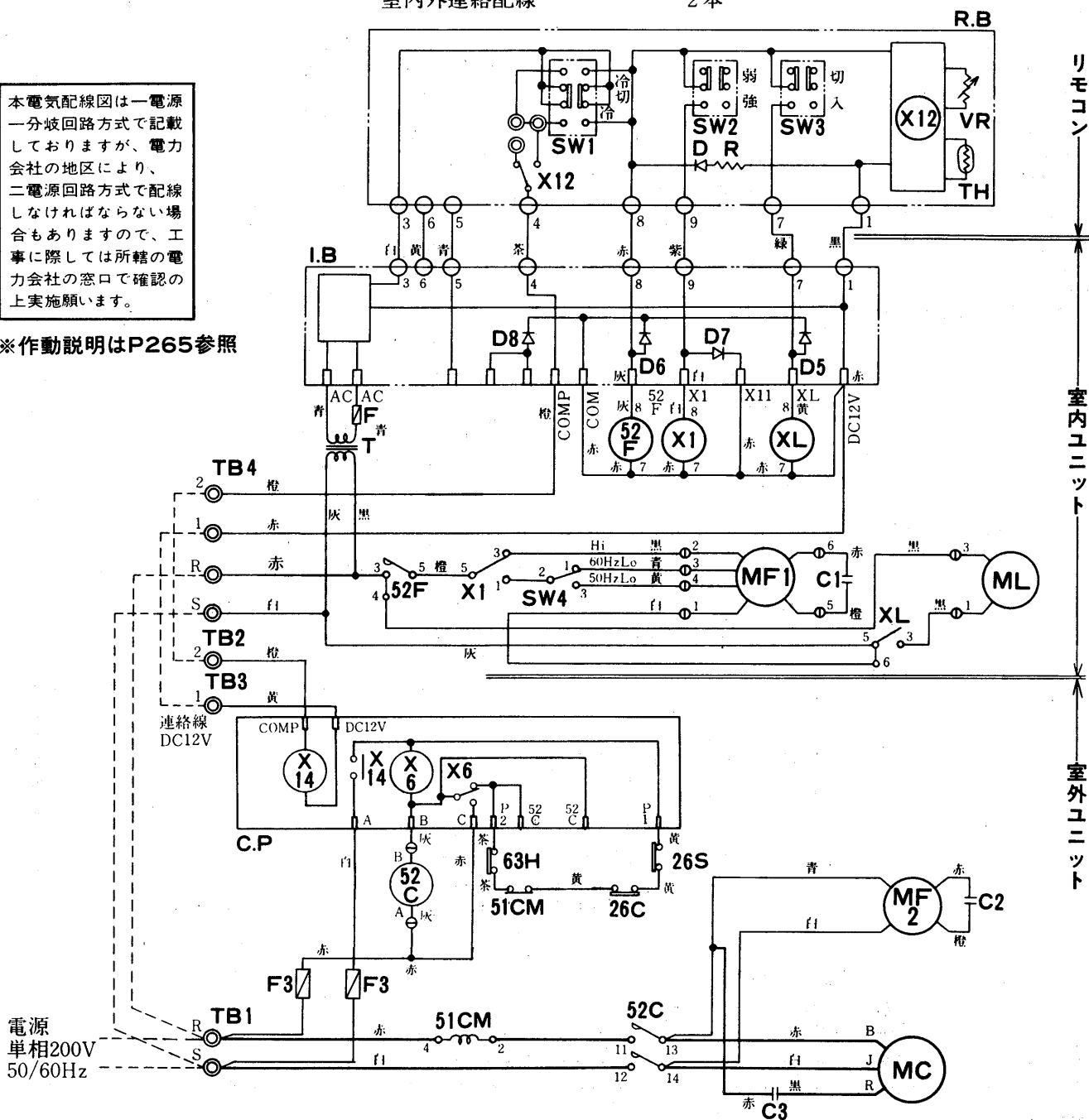
配線本数

電源	室外ユニット	200V	2本
	室内ユニット	200V	2本
	室内外連絡配線		2本

電気特性は<P670>に掲載。

本電気配線図は一電源一分岐回路方式で記載しておりますが、電力会社の地区により、二電源回路方式で配線しなければならない場合もありますので、工事に際しては所轄の電力会社の窓口で確認の上実施願います。

※作動説明はP265参照



記号説明

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MF1	送風機用電動機<室内>(インナーサーモ付)	X14	補助継電器<圧縮機>	D5~8	ダイオード<サージ吸収>
MF2	送風機用電動機<室外>(インナーサーモ付)	SW1	スイッチ<運転冷・切・冷・切換>	F	ヒューズ<2A>
MC	圧縮機用電動機	SW2	スイッチ<送風強・弱・切換>	T	変圧器
ML	シングルルーバー用電動機	SW3	スイッチ<シングルルーバー>	XL	電磁接触器<シングルルーバー>
52F	電磁接触器<室内送風機>	SW4	スイッチ<50/60Hz切換>	C1・2	コンデンサ<送風機>
26S	温度開閉器<吸込配管(冷房時凍結防止)>	R.B	リモートコントローラボード	C.P	コンプレッサプロテクター<保護装置自己保持>
51CM	過電流継電器<圧縮機>	R	抵抗	C3	運転コンデンサ<圧縮機>
26C	温度開閉器<圧縮機>	D	発光ダイオード<運転表示>	F3	ヒューズ<5A>
52C	電磁接触器<圧縮機>	VR	可変抵抗器<温度設定>	TB1・2	端子盤<電源>
X1	補助継電器<強・弱切換>	TH	サーミスタ<室温検知>	TB3・4	端子盤<連絡線>
X12	補助継電器<圧縮機制御>	I.B	インダボードコントローラ<直流電源>		
X6	補助継電器<保護>	63H	圧力開閉器<高圧>		

1. 連絡線は極性がありますので、番号<1,2>に従い配線ください。
2. ◎は端子盤, ○はコネクター, □は基板さし込み用タブを示します。
3. 室内側送風機は50Hz/60Hzの周波数切換が必要です。工場出荷時は電気品箱内のシーツスイッチ<SW4>は60Hz側にセットしてありますので、50Hz地区でご使用の場合は50Hz側にセットしてください。

PK-50G形

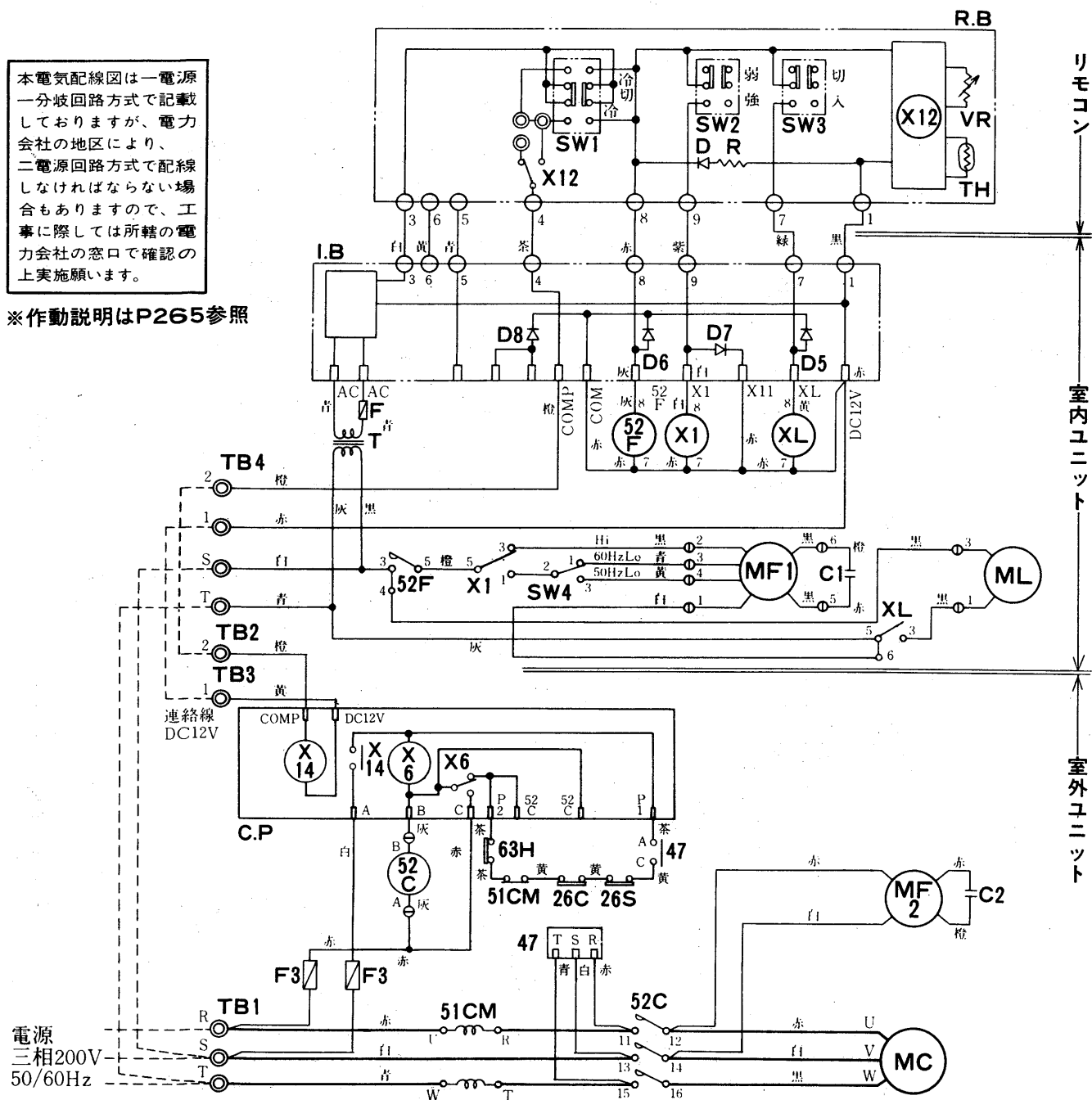
⇒ 配線本数

電源 室外ユニット 200V 3本
 室内ユニット 200V 2本
 室内外連絡配線 2本

⇒ 電気特性は<P670>に掲載。

本電気配線図は一電源一分岐回路方式で記載しておりますが、電力会社の地区により、二電源回路方式で配線しなければならない場合もありますので、工事に際しては所轄の電力会社の窓口で確認の上実施願います。

※作動説明はP265参照



空
冷
式

リモコン
室内ユニット
室外ユニット

記号説明

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MF1	送風機用電動機<室内>(インナーサーモ付)	X6	補助継電器<保護>	TH	サーミスタ<室温検知>
MF2	送風機用電動機<室外>(インナーサーモ付)	X12	補助継電器<圧縮機制御>	I.B	インドアボードコントローラ<直流電源>
MC	圧縮機用電動機	X14	補助継電器<圧縮機>	D5~8	ダイオード<サージ吸収>
ML	シングルバー用電動機	SW1	スイッチ<運転冷・切・冷・切換>	F	ヒューズ<2A>
52F	電磁接触器<室内送風機>	SW2	スイッチ<送風強・弱・切換>	T	変圧器
26S	温度開閉器<吸込配管(冷房時凍結防止)>	SW3	スイッチ<シングルバー>	XL	電磁接触器<シングルバー>
51CM	過電流継電器<圧縮機>	SW4	スイッチ<50/60Hz切換>	C1-2	コンデンサ<送風機>
26C	温度開閉器<圧縮機>	R.B	リモートコントローラボード	C.P	コンプレッサプロテクター<保護装置自己保持>
52C	電磁接触器<圧縮機>	R	抵抗	F3	ヒューズ<5A>
47	逆相防止器	D	発光ダイオード<運転表示>	TB1-2	端子盤<電源>
X1	補助継電器<強・弱切換>	VR	可変抵抗器<温度設定>	TB3-4	端子盤<連絡線>
63H	圧力開閉器<高压>				

- 注1. 連絡線は極性がありますので、番号<1,2>に従い配線ください。
 2. ◎は端子盤, ○はコネクター, □は基板さし込み用タブを示します。
 3. 室内側送風機は50Hz/60Hzの周波数切換が必要です。工場出荷時は電気品箱内のシーソスイッチ<SW4>は60Hz側にセットしてありますので、50Hz地区でご使用の場合は50Hz側にセットしてください。

電
気

PK-71G形

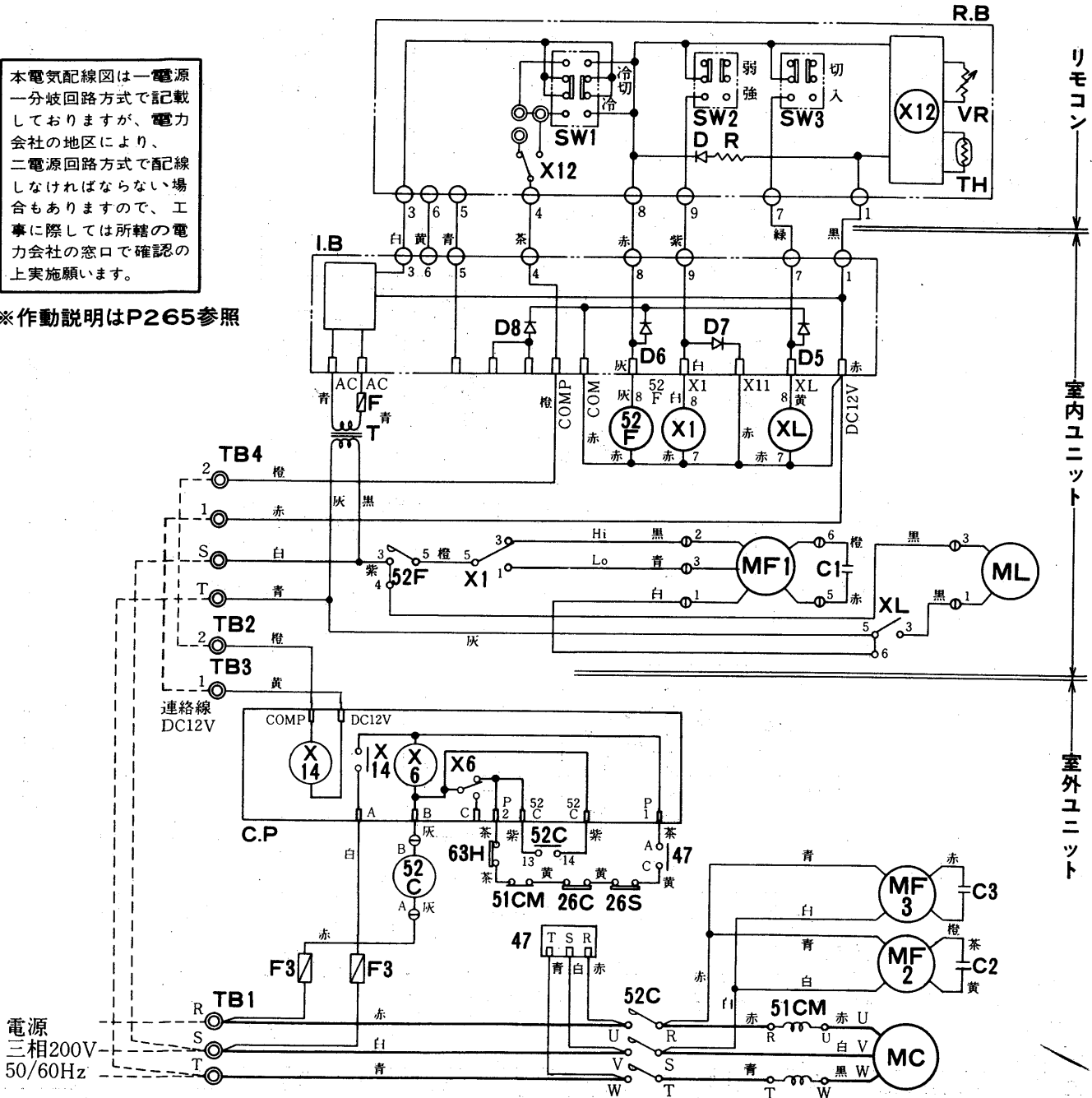
⇒ 配線本数

電源 室外ユニット 200V 3本
 室内ユニット 200V 2本
 室内外連絡配線 2本

⇒ 電気特性は<P670>に掲載。

本電気配線図は一電源一分岐回路方式で記載しておりますが、電力会社の地区により、二電源回路方式で配線しなければならない場合もありますので、工事に際しては所轄の電力会社の窓口で確認の上実施願います。

※作動説明はP265参照



空
冷
式

リモコン
室内ユニット
室外ユニット

記号説明

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MF1	送風機用電動機<室内>(インナーサーモ付)	X6	補助継電器<保護>	I.B	インダアボードコントローラ<直流電源>
MF2・3	送風機用電動機<室外>(インナーサーモ付)	X12	補助継電器<圧縮機制御>	D5~8	ダイオード<サージ吸収>
MC	圧縮機用電動機	X14	補助継電器<圧縮機>	F	ヒューズ<2A>
ML	シングルルーバー用電動機	SW1	スイッチ<運転冷・切・冷・切換>	T	変圧器
52F	電磁接触器<室内送風機>	SW2	スイッチ<送風強・弱・切換>	XL	電磁接触器<シングルルーバー>
26S	温度開閉器<吸込配管(冷房時凍結防止)>	SW3	スイッチ<シングルルーバー>	C1・2・3	コンデンサ<送風機>
51CM	過電流継電器<圧縮機>	R.B	リモートコントローラボード	C.P	コンプレッサプロテクター<保護装置自己保持>
26C	温度開閉器<圧縮機>	R	抵抗	F3	ヒューズ<5A>
52C	電磁接触器<圧縮機>	D	発光ダイオード<運転表示>	TB1・2	端子盤<電源>
47	逆相防止器	VR	可変抵抗器<温度設定>	TB3・4	端子盤<連絡線>
X1	補助継電器<強・弱切換>	TH	サーミスタ<室温検知>	63H	圧力開閉器<高圧>

注1. 連絡線は極性がありますので番号<1, 2>に従い配線ください。
 2. ◎は端子盤, ○はコネクター, □は基板さし込み用タブを示します。

電
気

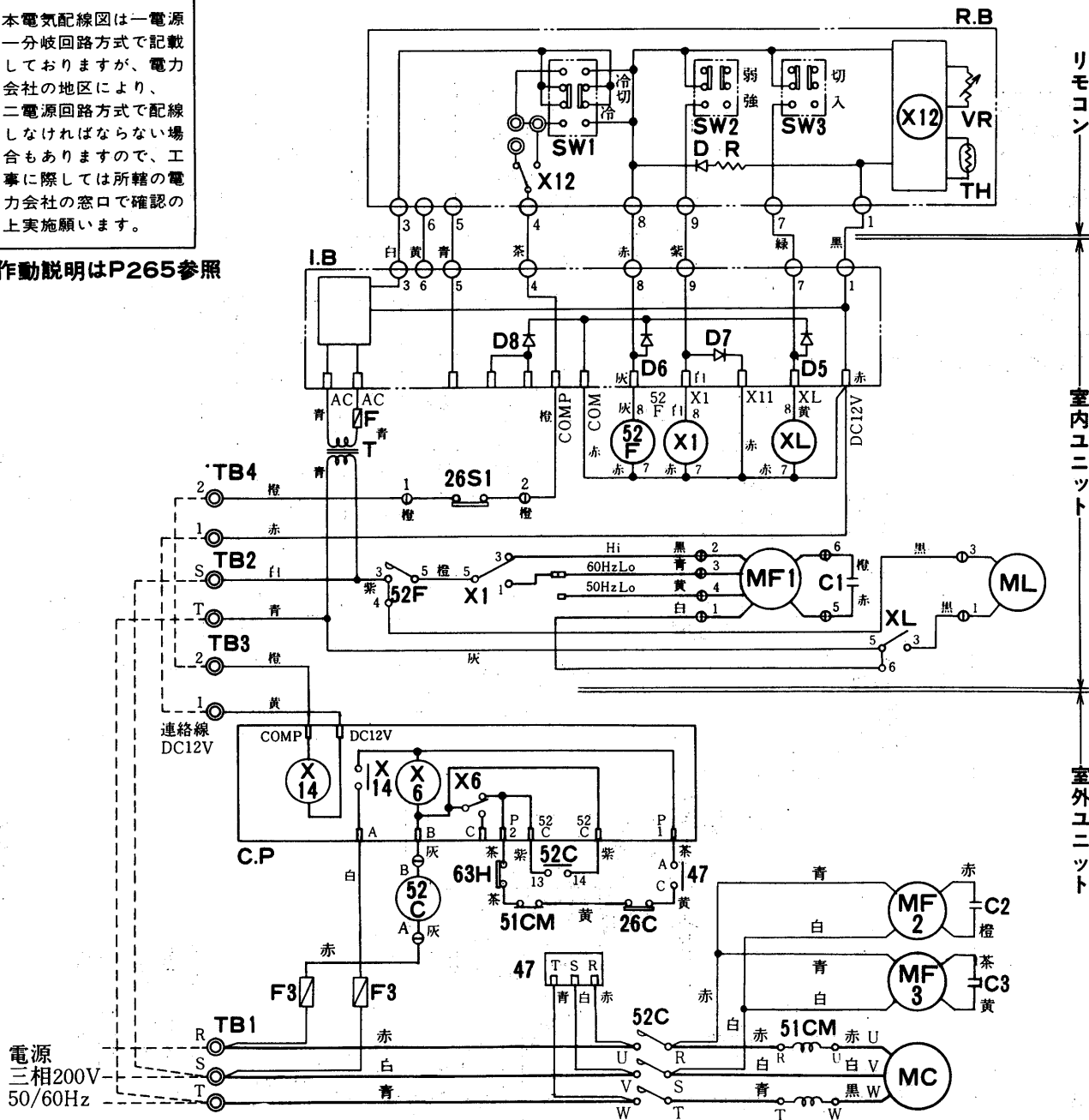
PK-100G形

⇒ 配線本数
 電源 室外ユニット 200V 3本
 室内ユニット 200V 2本
 室内外連絡配線 2本

⇒ 電気特性は<P670>に掲載。

本電気配線図は一電源一分岐回路方式で記載しておりますが、電力会社の地区により、二電源回路方式で配線しなければならない場合もありますので、工事の際は所轄の電力会社の窓口で確認の上実施願います。

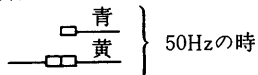
※作動説明はP265参照



記号説明

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MF1	送風機用電動機<室内><インナーサーモ付>	26S1	温度開閉器<凍結防止>	R.B	リモートコントローラボード
MF2・3	送風機用電動機<室外><インナーサーモ付>	X1	電磁接触器<強・弱切換>	D	発光ダイオード<運転表示>
MC	圧縮機用電動機	X12	補助継電器<圧縮機制御>	D5~8	発光ダイオード<サージ吸収>
51CM	過電流継電器<圧縮機>	X14	補助継電器<圧縮機>	VR	可変抵抗器<温度設定>
52C	電磁接触器<圧縮機>	SW1	スイッチ<運転冷・切・冷切換>	TH	サーミスタ<室温検知>
52F	電磁接触器<室内送風機>	SW2	スイッチ<送風強・弱切換>	R	抵抗
ML	シングルバ用電動機	SW3	スイッチ<シングルバ>	I.B	インダアボードコントローラ<直流電源>
XL	電磁接触器<シングルバ>	C1	コンデンサ<送風機>	C.P	コンプレッサプロテクター<保護装置自己保持>
63H	圧力開閉器<高圧>	C2・3	コンデンサ<送風機>	T	変圧器
47	逆相防止器	TB1・2	端子盤<電源>	F	ヒューズ<2A>
26C	温度開閉器<圧縮機>	TB3・4	端子盤<連絡線>	F3	ヒューズ<5A>
X6	補助継電器<保護>				

1. 連絡線は極性がありますので番号<1,2>に従い配線ください。
2. ◎は端子盤, ○はコネクター, □は基板さし込み用タブ, □-○は50Hz/60Hz切換用タブを示します。
3. 室内側送風機は、50Hz/60Hzの周波数切換が必要です。工場出荷時は電気品箱内の結線は60Hz用にセットしてありますので、50Hz地区でご使用の場合は50Hz用に結線願います。



(5)床置形<PS形>セパレート
PS-50G形

⇒ 配線本数

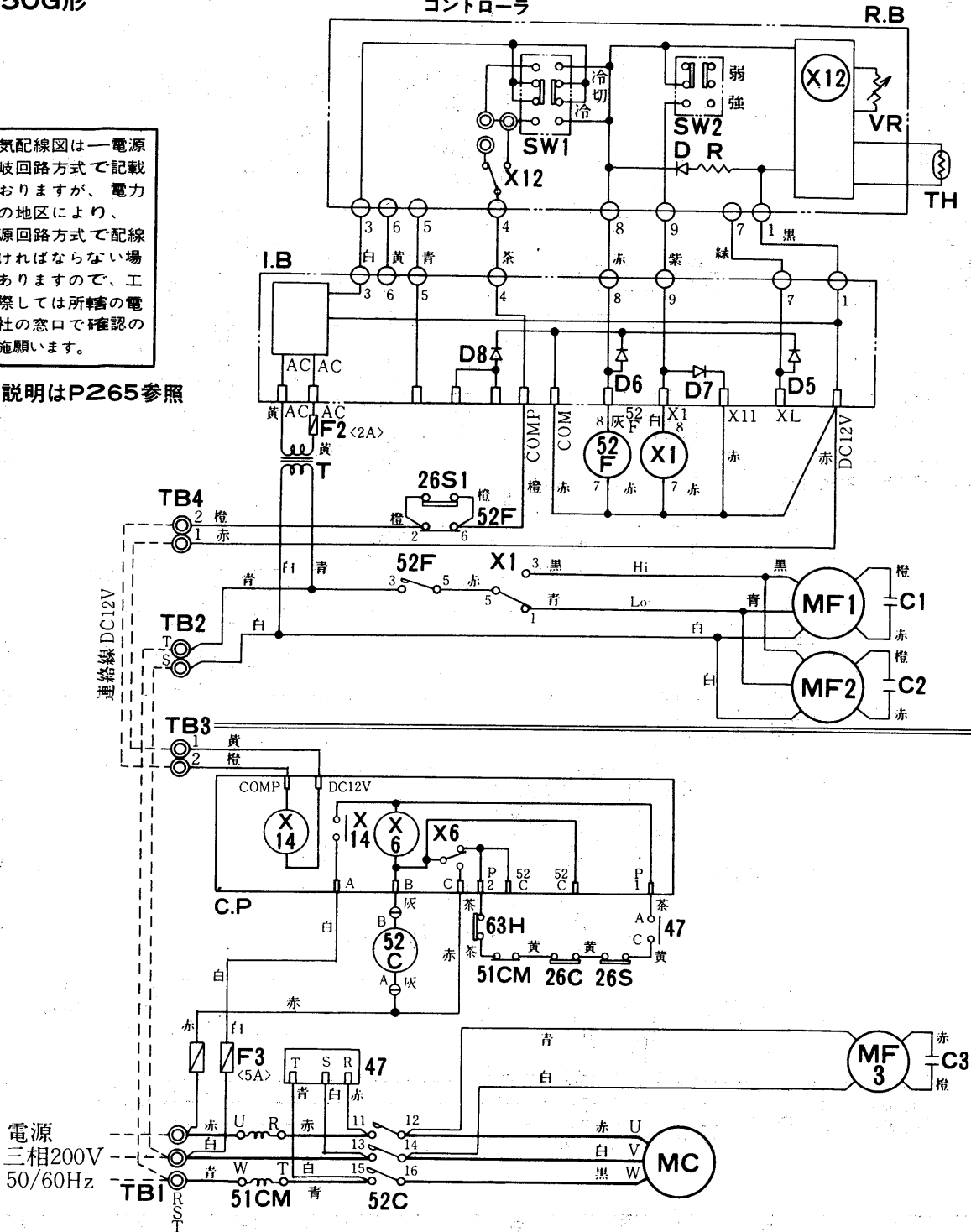
電源 室外ユニット 200V 3本
室内ユニット 200V 2本
コントローラ

⇒ 電気特性は<P671>に掲載。

室内外連絡配線 2本

本電気配線図は一電源一分岐回路方式で記載しておりますが、電力会社の地区により、二電源回路方式で配線しなければならない場合もありますので、工事には所轄の電力会社の窓口で確認の上実施願います。

※作動説明はP265参照



室内ユニット
室外ユニット

空
冷
式

電
気

記号説明

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MF1,2	送風機用電動機<室内>(インナーサーモ付)	X6	補助継電器<保護>	I.B	インダボードコントローラ<直流電源>
MF3	送風機用電動機<室外>(インナーサーモ付)	X12	補助継電器<圧縮機制御>	D5~8	ダイオード<サージ吸収>
MC	圧縮機用電動機	TH	サーミスタ<室温検知>	F2	ヒューズ<2A>
26S1	温度開閉器<凍結防止>	X14	補助継電器<圧縮機>	F3	ヒューズ<5A>
52F	電磁接触器<室内送風機>	SW1	スイッチ<運転冷・切・冷・切換>	T	変圧器
26C	温度開閉器<圧縮機>	SW2	スイッチ<送風強・弱・切換>	C1・2・3	コンデンサ<送風機>
26S	温度開閉器<吸込配管(冷房時凍結防止)>	R.B	コントローラボード	C.P	コンプレッサプロテクター<保護装置自己保持>
51CM	過電流継電器<圧縮機>	R	抵抗	TB1・2	端子盤<電源>
52C	電磁接触器<圧縮機>	D	発光ダイオード<運転表示>	TB3・4	端子盤<連絡線>
47	逆相防止器	VR	可変抵抗器<温度設定>	63H	圧力開閉器<高圧>
X1	補助継電器<強・弱切換>				

注1. 連絡線は極性がありますので番号<1,2>に従い配線ください。
2. ◎は端子盤, ○はコネクター, □は基板さし込み用タブを示します。

PS-63G形

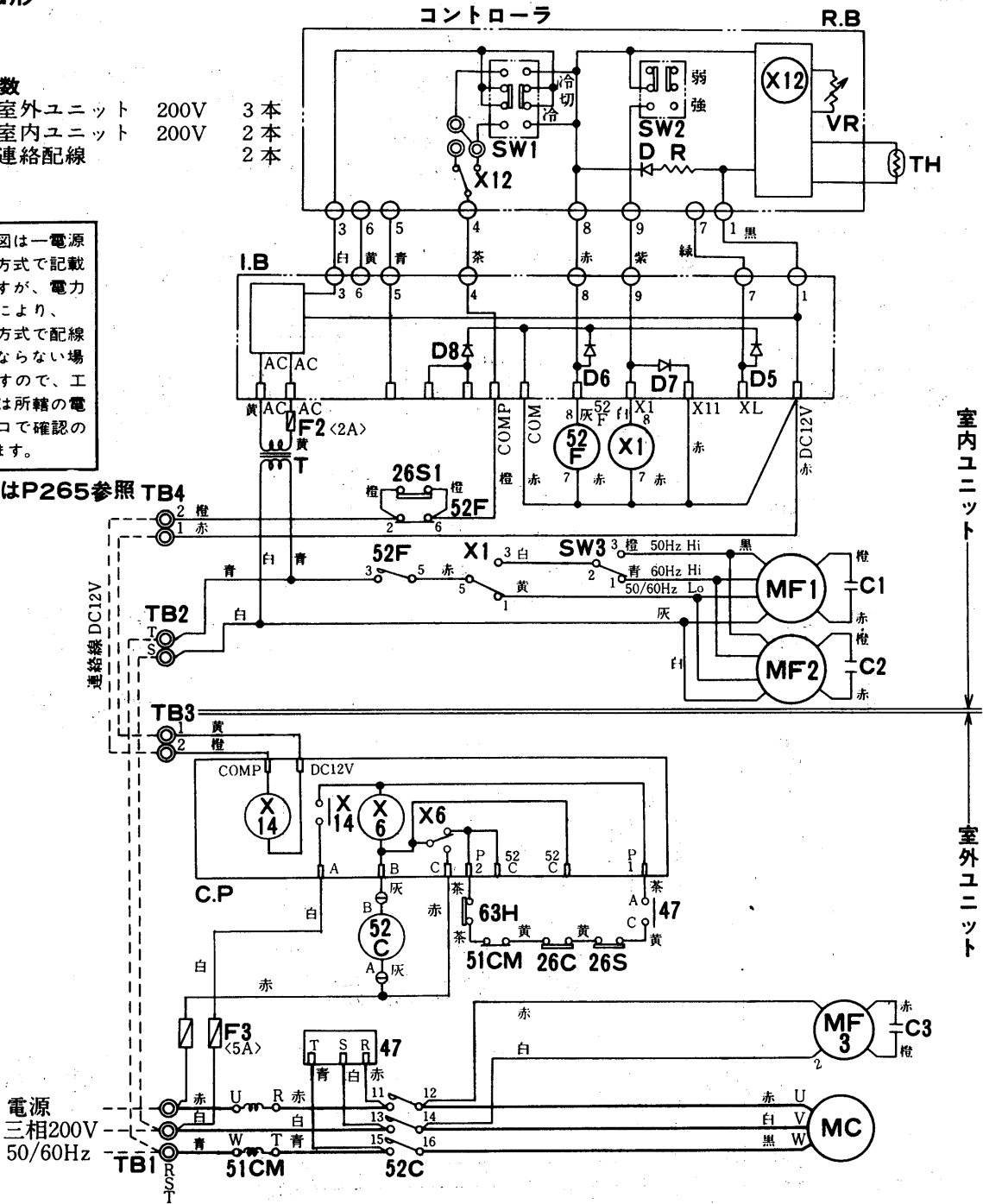
➡電気特性は<P671>に掲載。

⇒配線本数

電源	室外ユニット	200V	3本
	室内ユニット	200V	2本
	室内外連絡配線		2本

本電気配線図は一電源一分岐回路方式で記載しておりますが、電力会社の地区により、二電源回路方式で配線しなければならない場合もありますので、工事には所轄の電力会社の窓口で確認の上実施願います。

※作動説明はP265参照TB4



記号説明

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MF1・2	送風機用電動機<室内><インナーサーモ付>	X6	補助継電器<保護>	TH	サーミスタ<室温検知>
MF3	送風機用電動機<室外><インナーサーモ付>	X12	補助継電器<圧縮機制御>	I.B	インダクタボードコントローラ<直流電源>
MC	圧縮機用電動機	X14	補助継電器<圧縮機>	D5~8	ダイオード<サージ吸収>
52C	電磁接触器<圧縮機>	VR	可変抵抗器<温度設定>	T	変圧器
52F	電磁接触器<室内送風機>	SW1	スイッチ<運転冷・切・冷切換>	C1~3	コンデンサ<送風機>
51CM	過電流継電器<圧縮機>	SW2	スイッチ<送風強・弱切換>	CP	コンプレッサプロテクター<保護装置自己保持>
26C	温度開閉器<圧縮機>	SW3	スイッチ<50/60Hz>	TB1・2	端子盤<電源>
26S	温度調節器<吸込配管<冷房時凍結防止>>	R.B	コントローラボード	TB3・4	端子盤<連絡線>
26S1	温度開閉器<凍結防止>	R	抵抗	F2	ヒューズ<2A>
47	逆相防止器	D	発光ダイオード<運転表示>	F3	ヒューズ<5A>
X1	電磁接触器<強弱切換>	63H	圧力開閉器<高压>		

注1.連絡線は極性がありますので番号<1,2>に従い配線ください。

2.◎は端子盤,①はコネクター,□は基板さし込み用タブを示します。

3.室内側送風機は50Hz/60Hzの周波数切換が必要です。工場出荷時は電気品箱内のシーソスイッチ<SW3>は60Hz側にセットしてありますので50Hz地区でご使用の場合は50Hz側にセットしてください。

PS-71G形

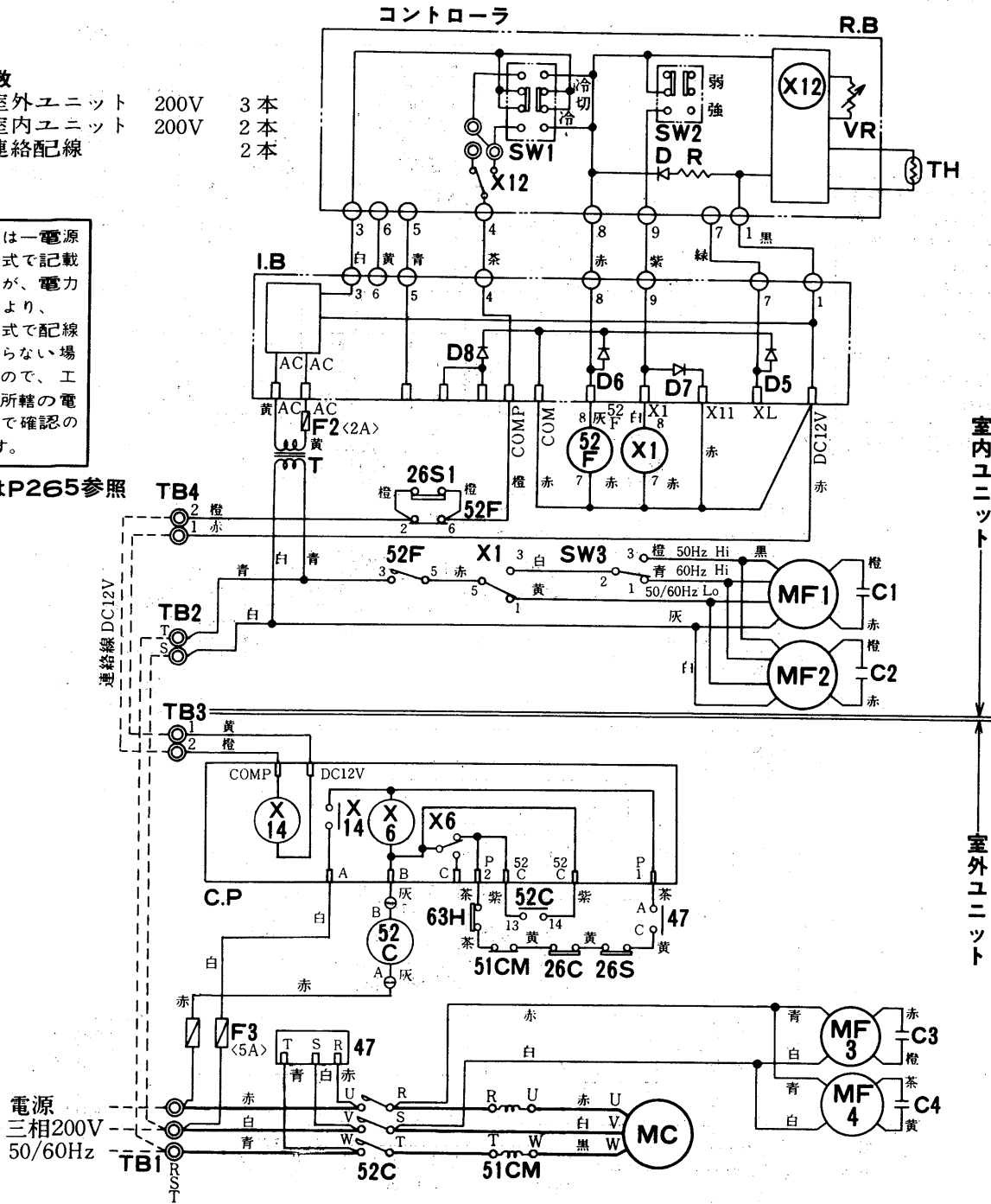
➔電気特性は<P671>に掲載。

➔配線本数

電源	室外ユニット	200V	3本
	室内ユニット	200V	2本
	室内外連絡配線		2本

本電気配線図は一電源一分岐回路方式で記載しておりますが、電力会社の地区により、二電源回路方式で配線しなければならない場合もありますので、工事に際しては所轄の電力会社の窓口で確認の上実施願います。

※作動説明はP265参照



記号説明

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MF1・2	送風機用電動機<室内><インナーサーモ付>	X6	補助継電器<保護>	TH	サミスタ<室温検知>
MF3・4	送風機用電動機<室外><インナーサーモ付>	X12	補助継電器<圧縮機制御>	I.B	インダボードコントローラ<直流電源>
MC	圧縮機用電動機	X14	補助継電器<圧縮機>	D5~8	ダイオード<サージ吸収>
52C	電磁接触器<圧縮機>	VR	可変抵抗器<温度設定>	T	変圧器
52F	電磁接触器<室内送風機>	SW1	スイッチ<運転冷・切・冷切換>	C1~4	コンデンサ<送風機>
51CM	過電流継電器<圧縮機>	SW2	スイッチ<送風強・弱切換>	CP	コンプレッサプロテクター<保護装置自己保持>
26C	温度開閉器<圧縮機>	SW3	スイッチ<50/60Hz>	TB1・2	端子盤<電源>
26S	温度開閉器<吸込配管<冷房時凍結防止>>	R.B	コントローラボード	TB3・4	端子盤<連絡線>
26S1	温度開閉器<凍結防止>	R	抵抗	F2	ヒューズ<2A>
47	逆相防止器	D	発光ダイオード<運転表示>	F3	ヒューズ<5A>
X1	電磁接触器<強弱切換>	63H	圧力開閉器<高圧>		

注1.連絡線は極性がありますので番号<1,2>に従い配線ください。

2.◎は端子盤, ⊙はコネクター, □は基板さし込み用タブを示します。

3.室内側送風機は50Hz/60Hzの周波数切換が必要です。工場出荷時は電気品箱内のシーソスイッチ<SW3>は60Hz側にセットしてありますので50Hz地区でご使用の場合は50Hz側にセットしてください。

空
冷
式

電
気

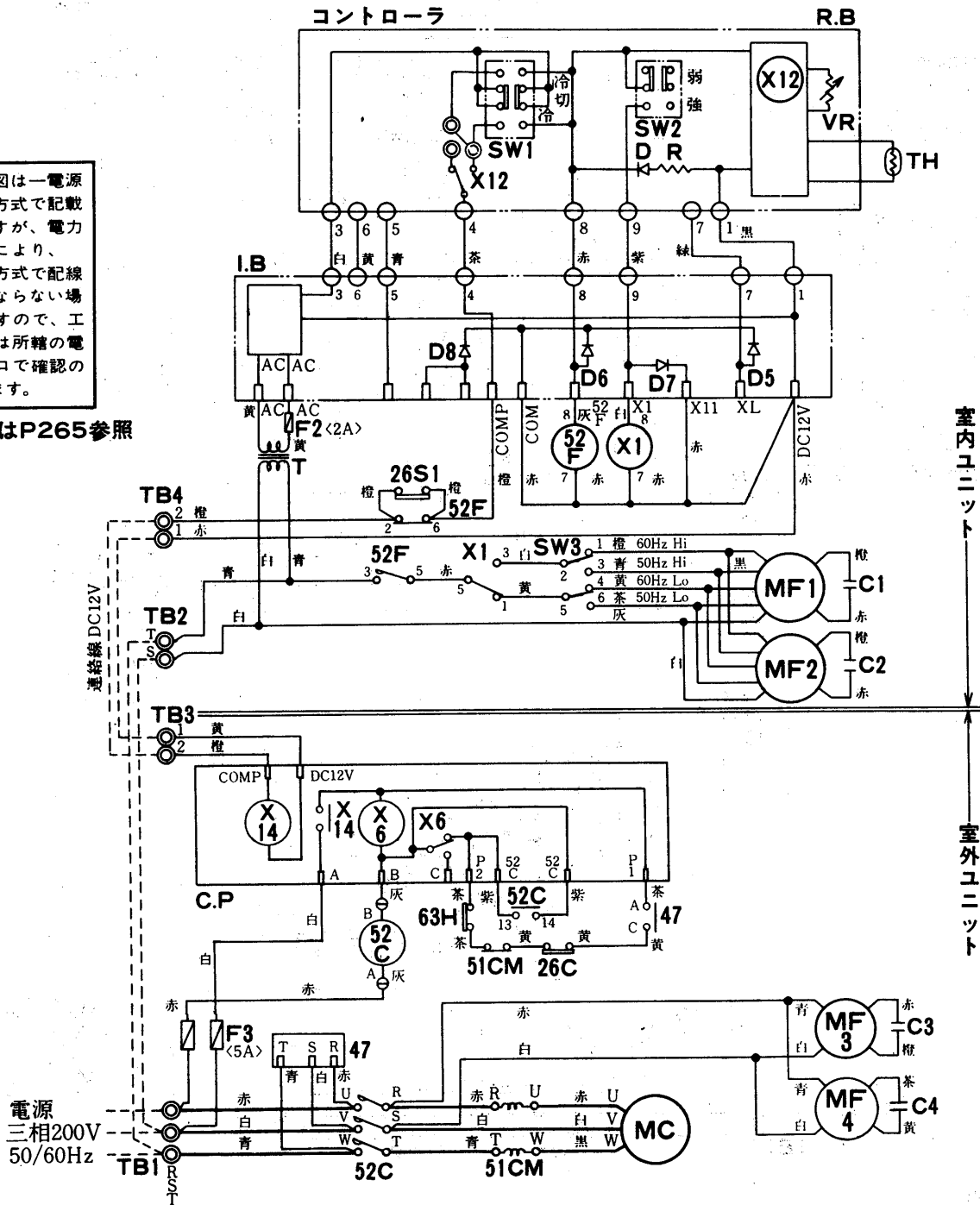
PS-100G形

➔電気特性は<P671>に掲載。

➔配線本数
 電源 室外ユニット 200V 3本
 室内ユニット 200V 2本
 室内外連絡配線 2本

本電気配線図は一電源一分岐回路方式で記載しておりますが、電力会社の地区により、二電源回路方式で配線しなければならない場合もありますので、工事の際は所轄の電力会社の窓口で確認の上実施願います。

※作動説明はP265参照



記号説明

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MF1・2	送風機用電動機<室内><インナーサーモ付>	X6	補助継電器<保護>	TH	サーミスタ<室温検知>
MF3・4	送風機用電動機<室外><インナーサーモ付>	X12	補助継電器<圧縮機制御>	I.B	インドアボードコントローラ<直流電源>
MC	圧縮機用電動機	X14	補助継電器<圧縮機>	D5~8	ダイオード<サージ吸収>
52C	電磁接触器<圧縮機>	VR	可変抵抗器<温度設定>	T	変圧器
52F	電磁接触器<室内送風機>	SW1	スイッチ<運転冷・切・冷切換>	C1~4	コンデンサ<送風機>
51CM	過電流継電器<圧縮機>	SW2	スイッチ<送風強・弱切換>	CP	コンプレッサプロテクター<保護装置自己保持>
26C	温度開閉器<圧縮機>	SW3	スイッチ<50/60Hz>	TB1・2	端子盤<電源>
26S1	温度開閉器<凍結防止>	R.B	コントローラボード	TB3・4	端子盤<連絡線>
47	逆相防止器	R	抵抗	F2	ヒューズ<2A>
63H	圧力開閉器<高圧>	D	発光ダイオード<運転表示>	F3	ヒューズ<5A>
X1	電磁接触器<強弱切換>				

注1. 連絡線は極性がありますので番号<1, 2>に従い配線ください。

注2. ◎は端子盤, ○はコネクター, □は基板さし込み用タブを示します。

注3. 室内側送風機は50Hz/60Hzの周波数切換が必要です。工場出荷時は電気品箱内のシーソスイッチ<SW3>は60Hz側にセットしてありますので50Hz地区でご使用の場合は50Hz側にセットしてください。

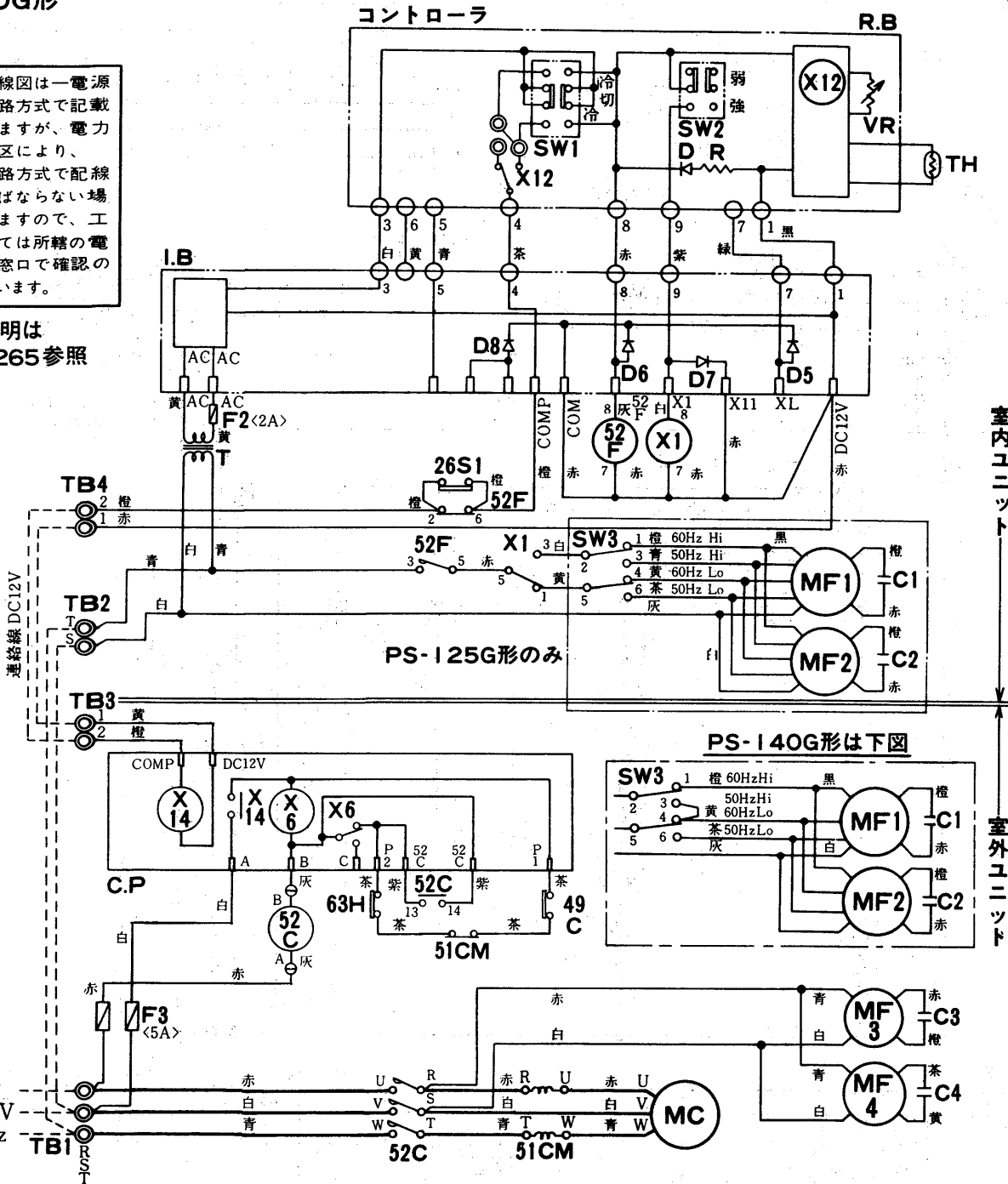
PS-I25G形
PS-I40G形

⇒電気特性は<P671>に掲載。

⇒配線本数
電源 室外ユニット 200V 3本
室内ユニット 200V 2本
室内外連絡配線 2本

本電気配線図は一電源一分岐回路方式で記載しておりますが、電力会社の地区により、二電源回路方式で配線しなければならない場合もありますので、工事に際しては所轄の電力会社の窓口で確認の上実施願います。

※作動説明は
P265参照



空
冷
式

室内ユニット
室外ユニット

記号説明

記号	名 称	記号	名 称	記号	名 称
MF1・2	送風機用電動機<室内><インナーサーモ付>	X14	補助継電器<圧縮機>	I.B	インダボードコントローラ<直流電源>
MF3・4	送風機用電動機<室外><インナーサーモ付>	TH	サーミスタ<室温検知>	D5~8	ダイオード<サージ吸収>
MC	圧縮機用電動機	SW1	スイッチ<運転冷・切・冷切換>	T	変圧器
52C	電磁接触器<圧縮機>	SW2	スイッチ<送風強・弱切換>	C1~4	コンデンサ<送風機>
52F	電磁接触器<室内送風機>	SW3	スイッチ<50/60Hz>	CP	コンプレッサプロテクター<保護装置自己保持>
51CM	過電流継電器<圧縮機>	R.B	コントローラボード	TB1・2	端子盤<電源>
26S1	温度開閉器<凍結防止>	R	抵抗	TB3・4	端子盤<連絡線>
63H	圧力開閉器<高圧>	D	発光ダイオード<運転表示>	F2	ヒューズ<2A>
X1	電磁接触器<強弱切換>	VR	可変抵抗器<温度設定>	F3	ヒューズ<5A>
X12	補助継電器<圧縮機制御>	X6	補助継電器<保護>	49C	温度開閉器<圧縮機>

注1. 連絡線は極性がありますので番号<1, 2>に従い配線ください。

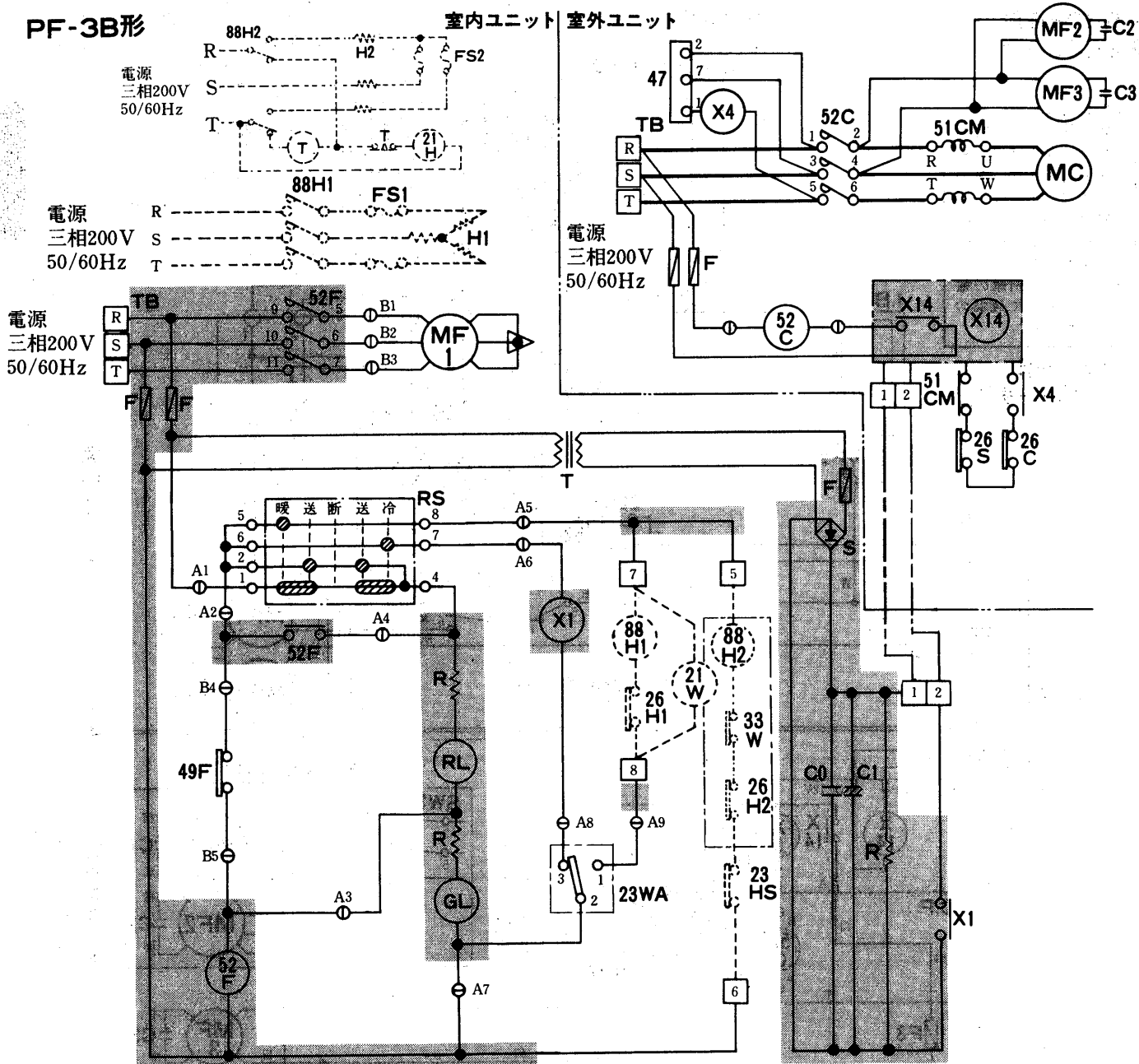
2. ◎は端子盤, ⊙はコネクター, □は基板さし込み用タブを示します。

3. 室内側送風機は50Hz/60Hzの周波数切換が必要です。工場出荷時は電気箱内のシーソスイッチ<SW3>は60Hz側にセットしてありますので50Hz地区でご使用の場合は50Hz側にセットしてください。

電
気

(6)床置形<PF形>セパレート

PF-3B形



記号説明

記号欄の<>は現地手配部品 <>は別売部品

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MF1	送風機用電動機<室内>	F	ヒューズ	<88H1>	電磁接触器<暖房>
MF2・3	送風機用電動機<室外>	49F	熱動温度開閉器<室内送風機>	<88H2>	電磁接触器<加湿器>
MC	圧縮機用電動機<室外>	X1~14	補助継電器	<21W>	電磁弁<暖房>
52C	電磁接触器<圧縮機>	T	変圧器	<21H>	電磁弁<加湿>
51CM	過電流継電器<圧縮機>	S	整流器	<26H1・2>	温度開閉器<過熱防止>
52F	電磁接触器<室内送風機>	C0	コンデンサ<サージ吸収>	<FS1・2>	温度ヒューズ
RS	ロータリースイッチ	C1	コンデンサ<平滑>	<23HS>	湿度調節器
23WA	温度調節器<自動発停>	C2・3	コンデンサ<室外送風機運転用>	<H1>	電熱器<暖房>
RL	表示灯<点検>	TB	端子盤<電源>	<H2>	電熱器<加湿>
GL	表示灯<運転>	26C	温度開閉器<吐出温度>	<33W>	フロートスイッチ<加湿>
R	抵抗	26S	温度開閉器<凍結防止>	<T>	タイマ<加湿>

- 注1. 連絡線は極性がありますので番号<1, 2>に従い配線ください。
 2. 配線図中⊙A1~A9, B1~B5はコネクタ, □1~7は端子盤を示します。
 3. 破線部分は別売部品を, 一点鎖線は現地配線を示します。
 4. グレー部分はプリント板を示します。

➡電気特性は<P671>に掲載。

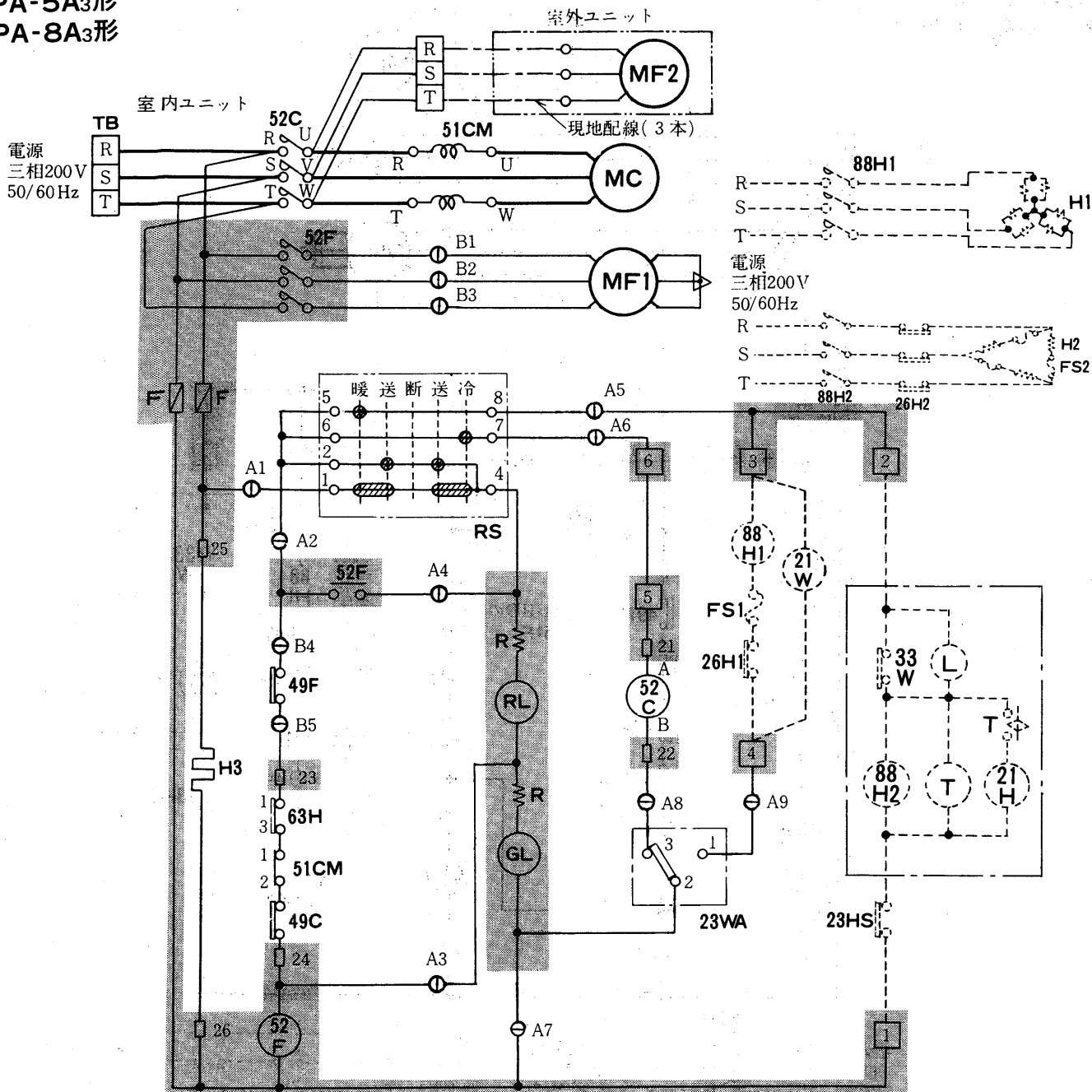
➡配線本数

電源	室外ユニット	200V	3本	室内外連絡配線	2本
	室内ユニット	200V	3本		

(7)床置形<PA形>リモート

PA-5A3形
PA-8A3形

※作動説明はP124を参照



記号説明

記号欄の<>は現地手配部品 <>は別売部品

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	GL	表示灯<運転>	<88H2>	電磁接触器<加湿>
MF1	送風機用電動機<室内>	RL	表示灯<点検>	<21W>	電磁弁<暖房><機外取付>
MF2	送風機用電動機<室外>	F	ヒューズ	<21H>	電磁弁<加湿制御>
52C	電磁接触器<圧縮機・室外送風機>	RS	ロータリスイッチ	<FS1・2>	温度ヒューズ
52F	電磁接触器<室内送風機>	TB	電源端子盤	<26H1・2>	温度開閉器<過熱防止>
51CM	過電流継電器<圧縮機>	R	抵抗	<23HS>	湿度調節器<機外取付>
49C	熱動温度開閉器<圧縮機>	H3	電熱器<クランクケース>	<33W>	断水スイッチ<加湿>
49F	熱動温度開閉器<室内送風機>	<H1>	電熱器<暖房>	<T>	タイマ<加湿>
63H	圧力開閉器<高压>	<H2>	電熱器<加湿>	<L>	断水ランプ<加湿>
23WA	温度調節器<自動発停>	<88H1>	電磁接触器<暖房><機外取付>		

注1. 配線図中⊙A1~A9, B1~B5はコネクタ, □1~6は端子盤, □21~26は差込端子タブを示します。

- 2. 破線部分は別売部品を示します。
- 3. グレー部分はプリント板を示します。
- 4. 一点鎖線は現地配線を示します。

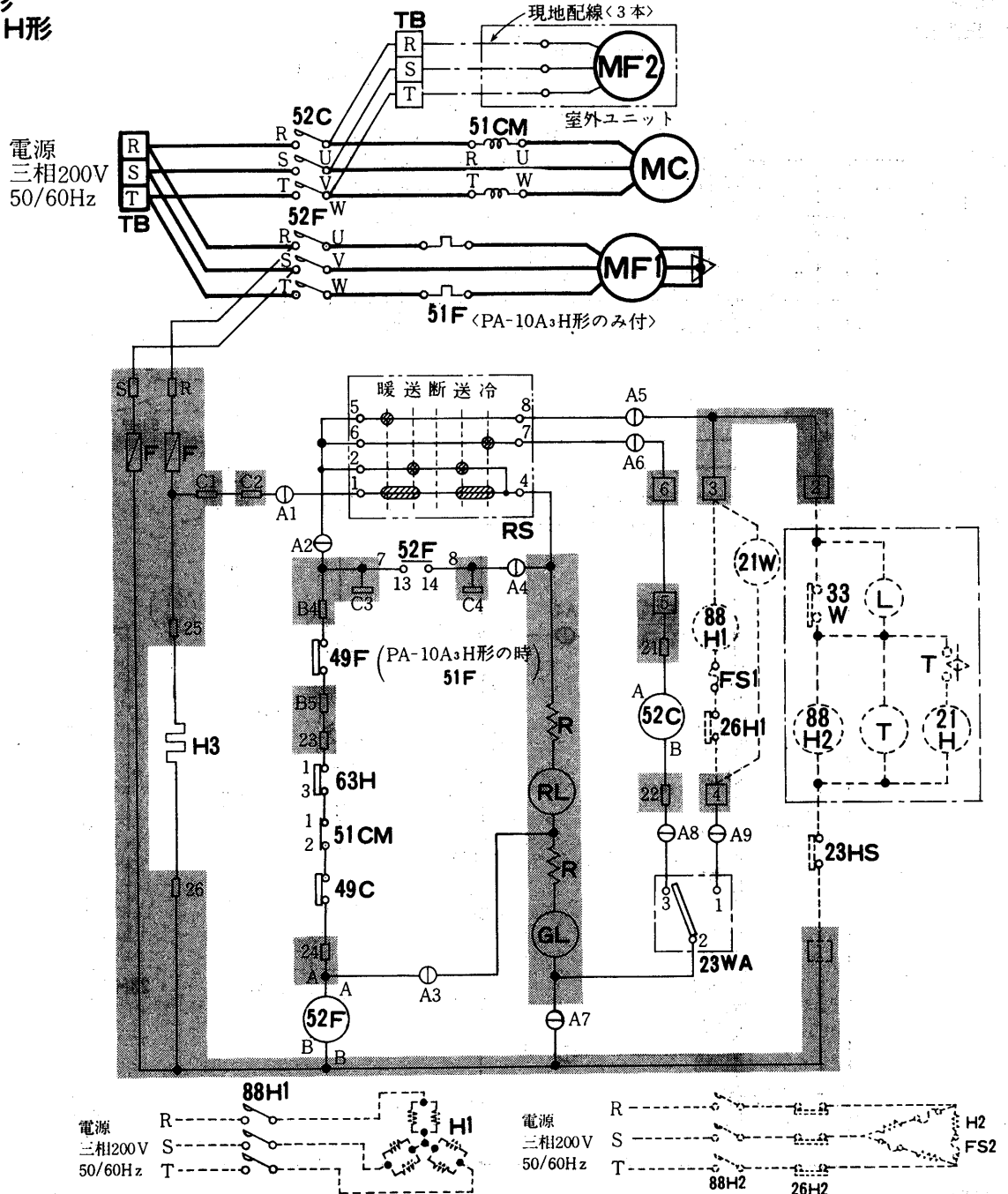
➡電気特性は<P672>に掲載。

➡配線本数

電源 室内ユニット 200V 3本
室外ユニット 200V 3本<室内ユニットより>

PA-10A₃形
PA-10A₃-H形

※作動説明はP124を参照



記号説明

記号欄の〈 〉は現地手配部品 〈 > は別売部品

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	GL	表示灯<運転>	<88H2>	電磁接触器<加湿>
MF1	送風機用電動機<室内側>	RL	表示灯<点検>	<21W>	電磁弁<暖房><機外取付>
MF2	送風機用電動機<室外側>	F	ヒューズ	<21H>	電磁弁<加湿制御>
52C	電磁接触器<圧縮機・室外送風機>	RS	ロータリスイッチ	<FS1・2>	温度ヒューズ
52F	電磁接触器<室内送風機>	TB	電源端子盤	<26H1・2>	温度開閉器<過熱防止>
51CM	過電流継電器<圧縮機>	R	抵抗	<23HS>	湿度調節器<機外取付>
49C	熱動温度開閉器<圧縮機>	51F	熱動過電流継電器<送風機>	<33W>	断水スイッチ<加湿>
49F	熱動温度開閉器<室内送風機>	<H1>	電熱器<暖房>	<T>	タイマ<加湿>
23WA	温度調節器<自動発停>	<H2>	電熱器<加湿>	H3	電熱器<クランクケース>
63H	圧力開閉器<高压>	<88H1>	電磁接触器<暖房><機外取付>	<L>	断水ランプ<加湿>

注1. 配線図中○A1～A9はコネクタ, □S・R, B4・B5, C1～C4, 21～26は差込端子・タブ, ①～⑥は端子盤を示します。

- 破線部分は別売部品を示します。
- グレー部分はプリント板を示します。
- 一点鎖線は現地配線を示します。

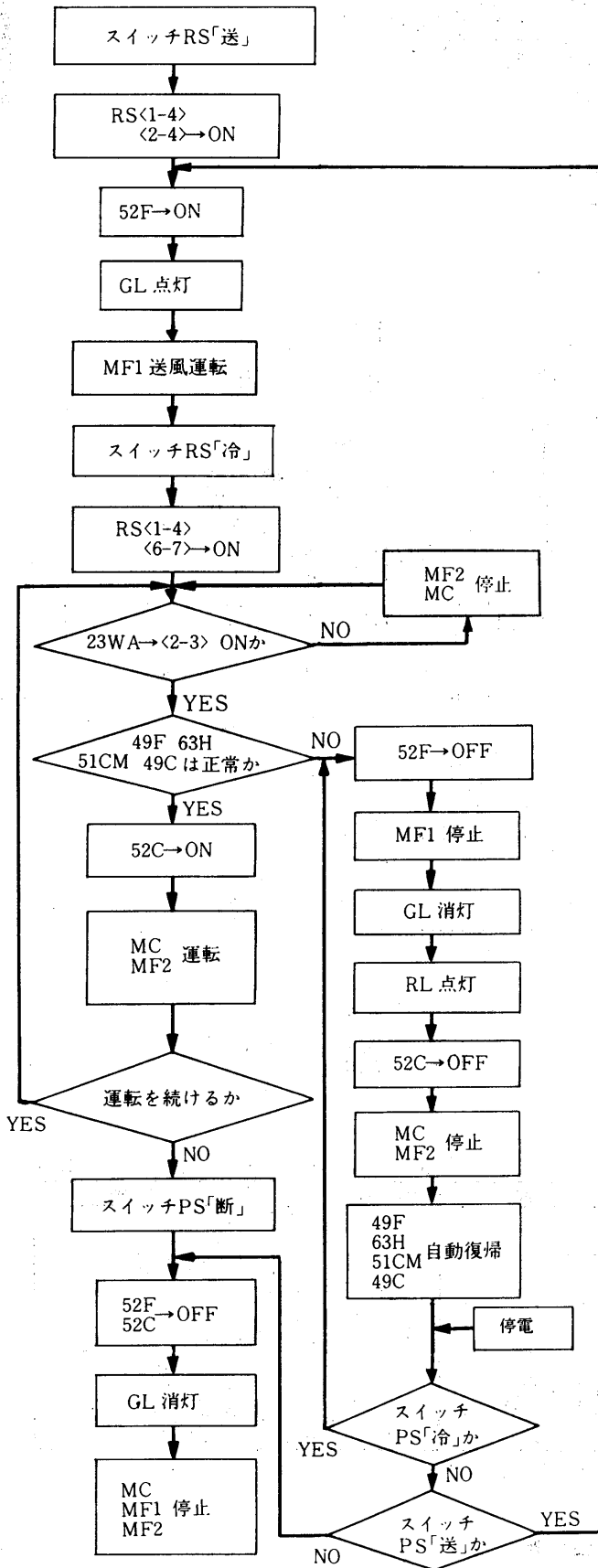
➡電気特性は<P672>に掲載。

➡配線本数

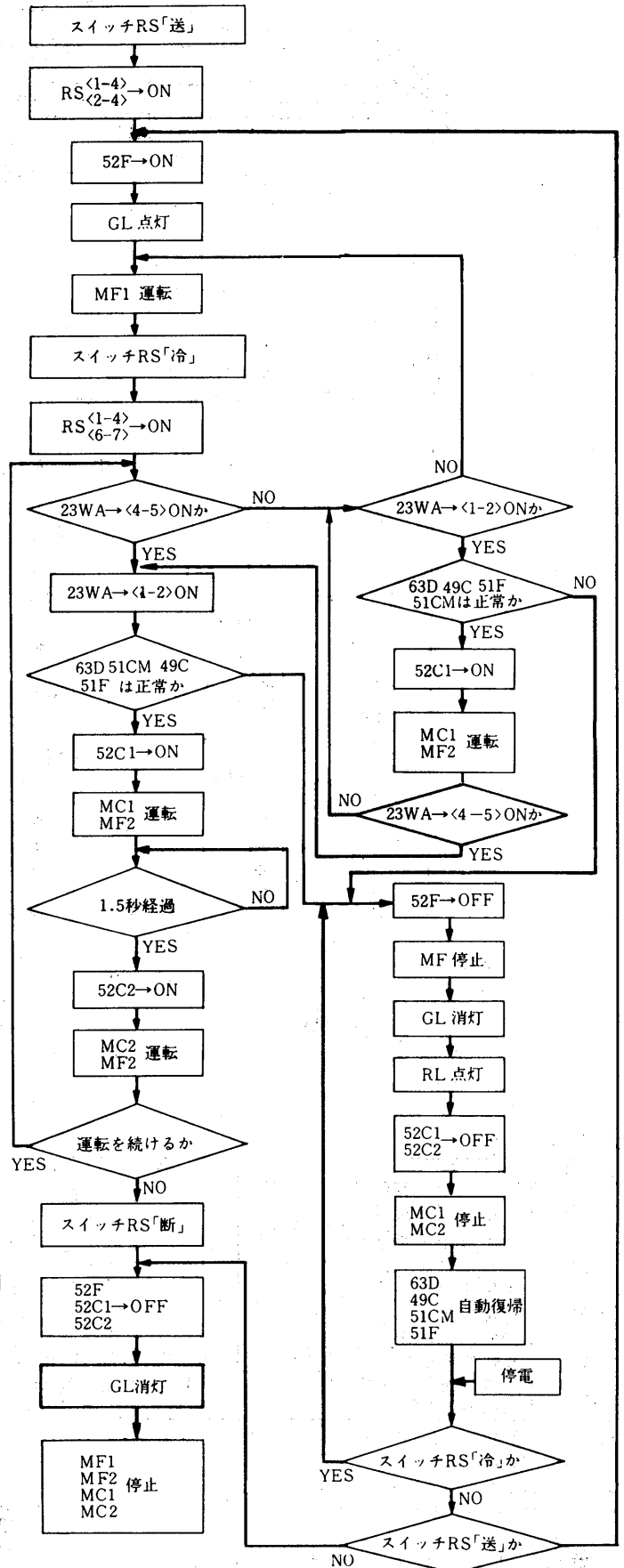
電源	室外ユニット	200V	3本
	室内ユニット	200V	3本

運転・停止フローチャート

PA-5A₃・8A₃・10A₃・10A₃-H形
 <冷房運転>



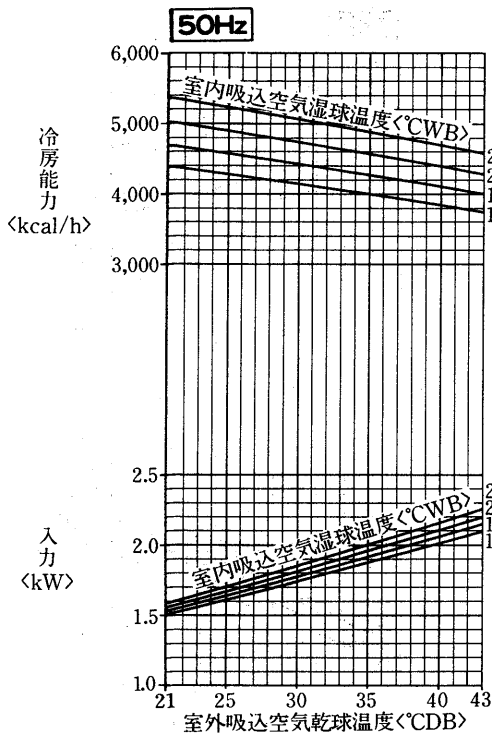
PA-15A₃・S20A₃形<冷房運転>



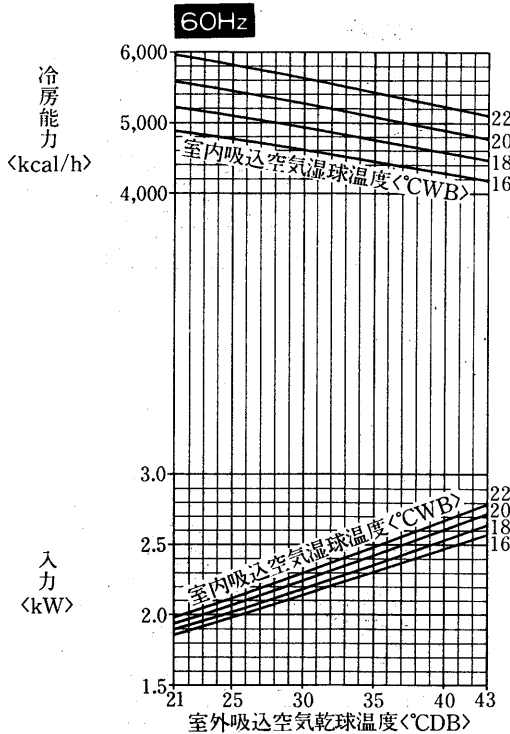
1.2.4能力線図

(1)天井吊形コーナータイプ<PC形>セパレート

PC-50SG形冷房能力線図



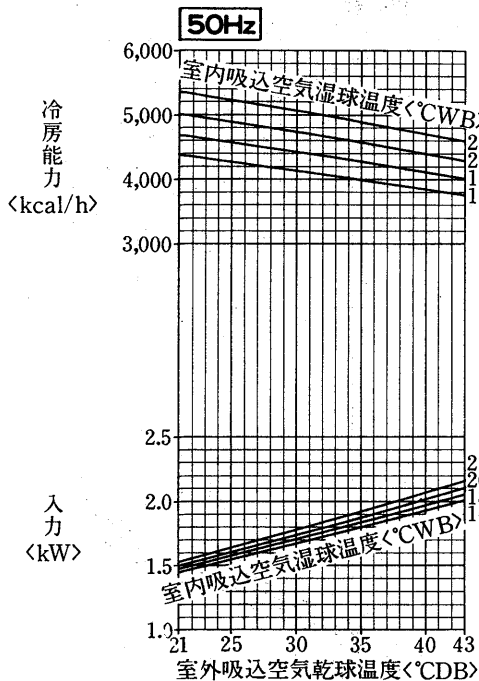
標準条件のときの
SHF=0.65



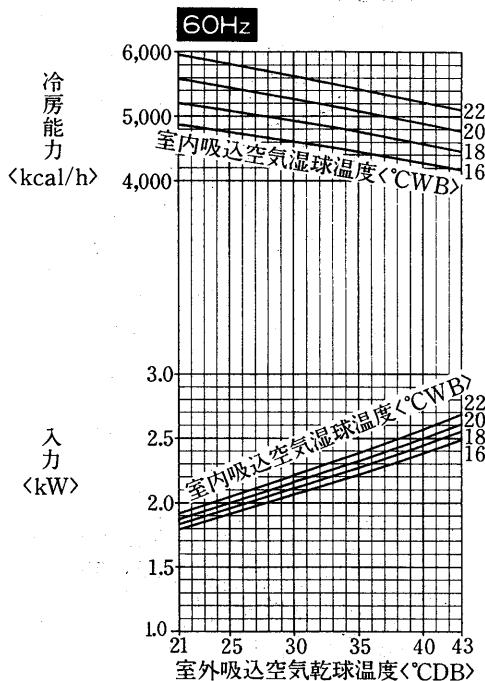
標準条件のときの
SHF=0.64

空
冷
式

PC-50G形冷房能力線図



標準条件のときの
SHF=0.65



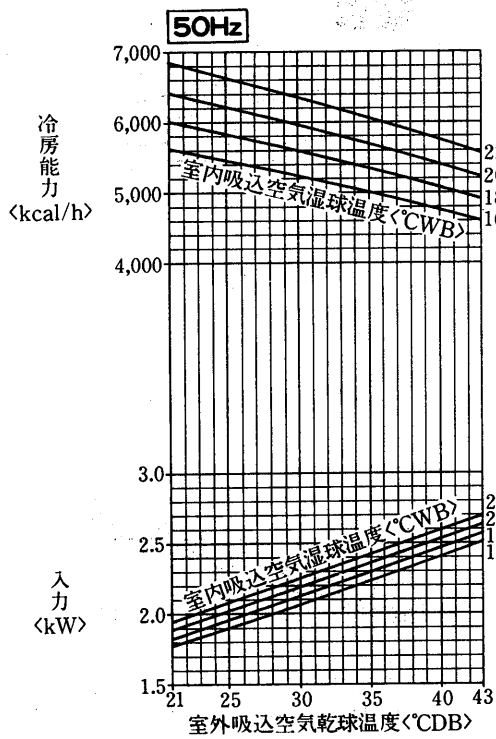
標準条件のときの
SHF=0.64

能
力

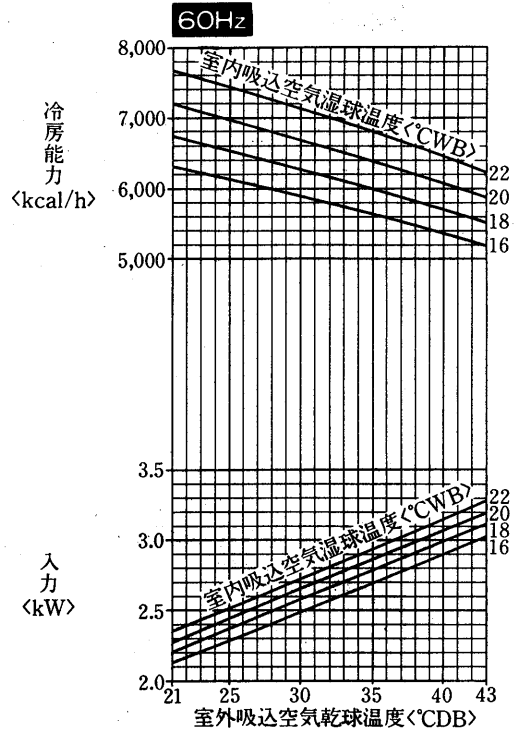
PC	PE	PL	PK	PS	PF	PA
----	----	----	----	----	----	----

PC	PE	PL	PK	PS	PF	PA
----	----	----	----	----	----	----

PC-63G形冷房能力線図

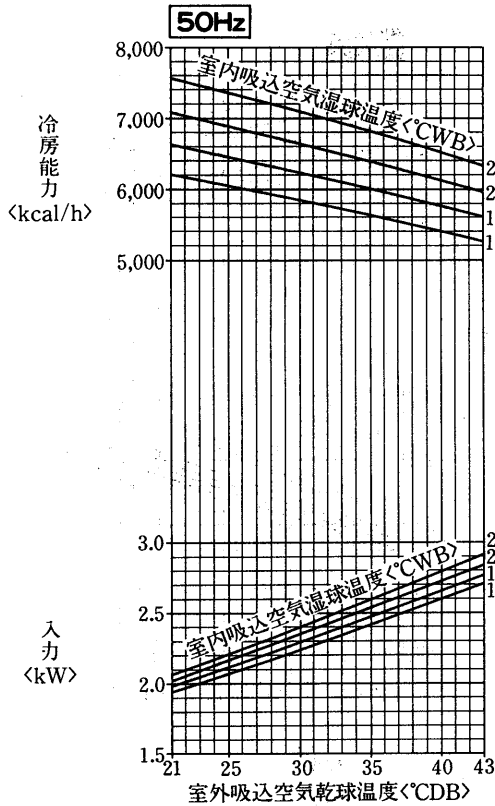


標準条件のときの
SHF=0.68

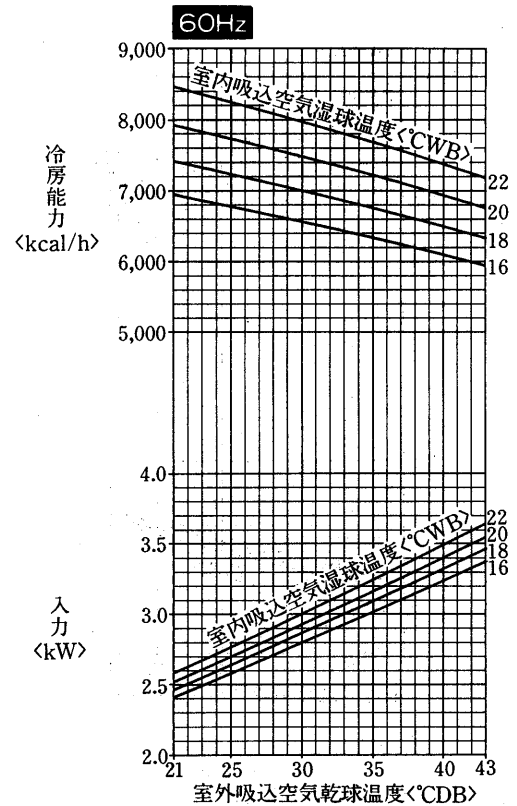


標準条件のときの
SHF=0.65

PC-71G形冷房能力線図

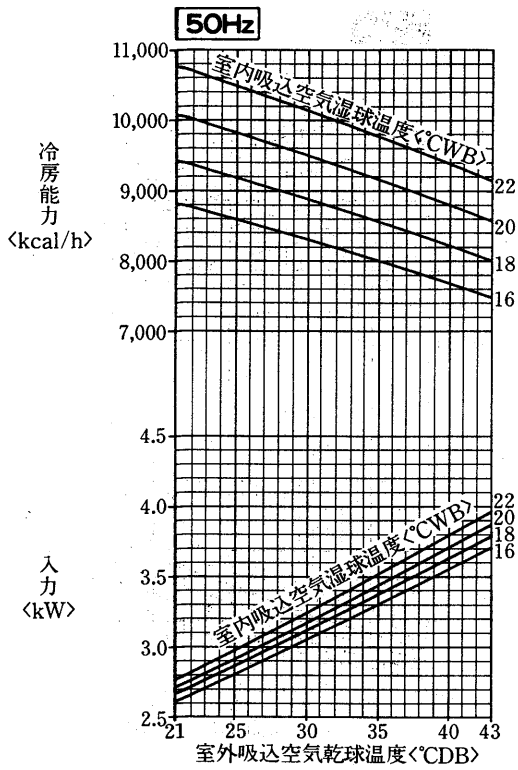


標準条件のときの
SHF=0.68

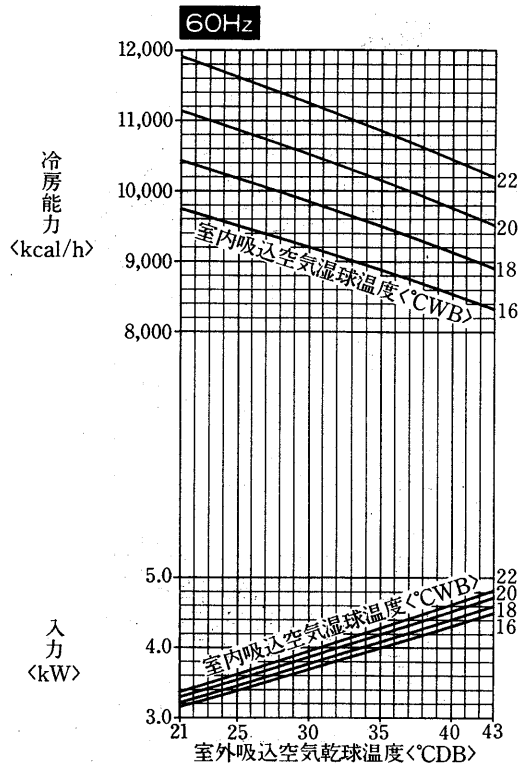


標準条件のときの
SHF=0.65

PC-100G形冷房能力線図



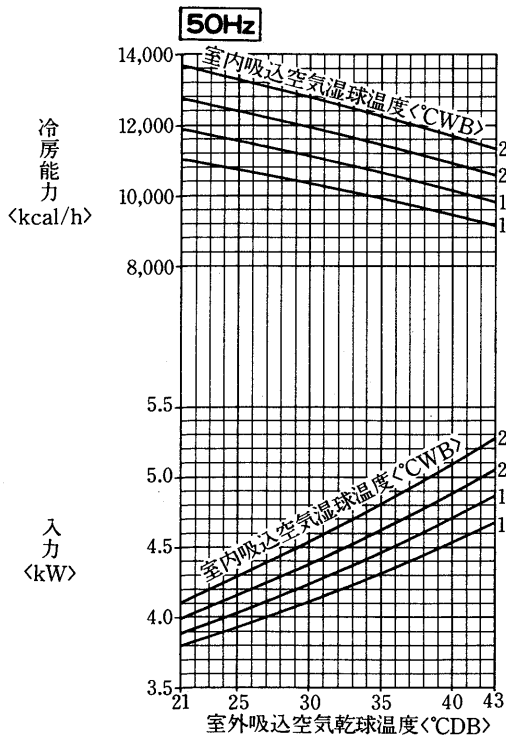
標準条件のときの
SHF=0.68



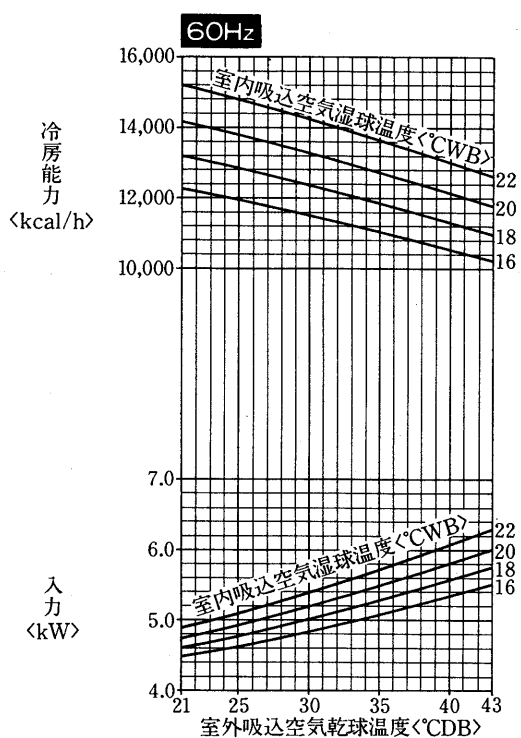
標準条件のときの
SHF=0.65

空
冷
式

PC-125G形冷房能力線図



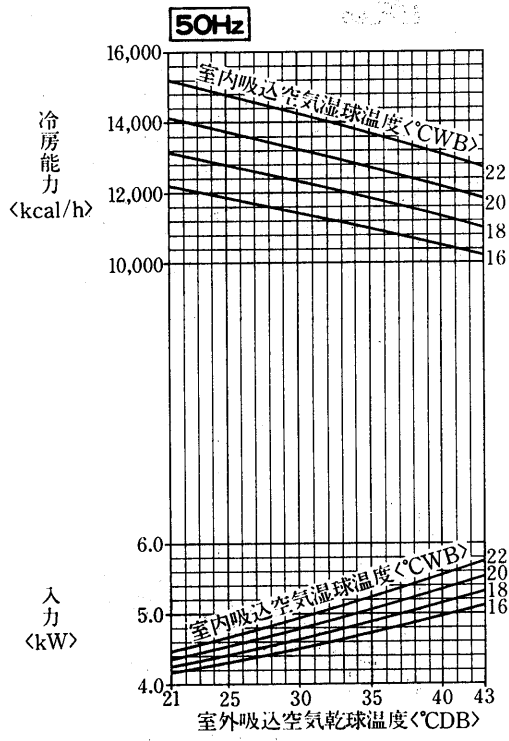
標準条件のときの
SHF=0.67



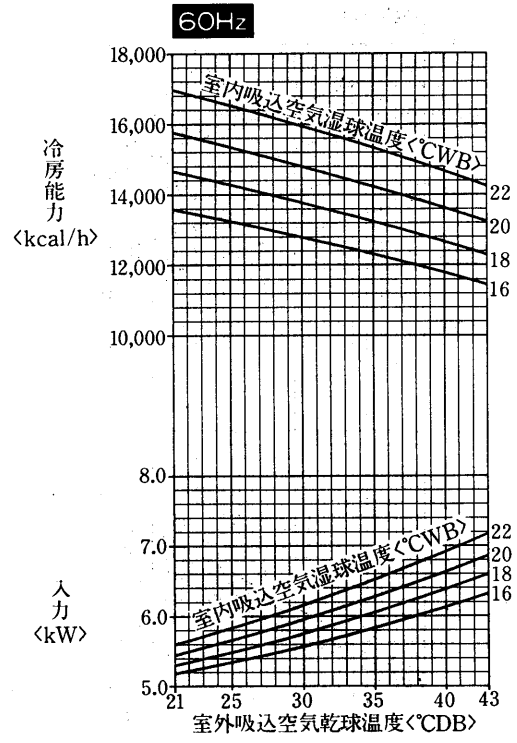
標準条件のときの
SHF=0.65

能
力

PC-140G形冷房能力線図



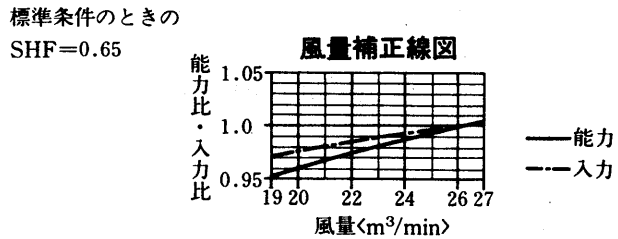
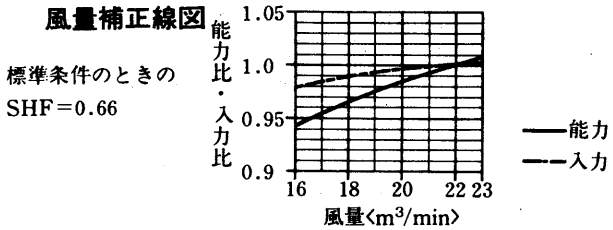
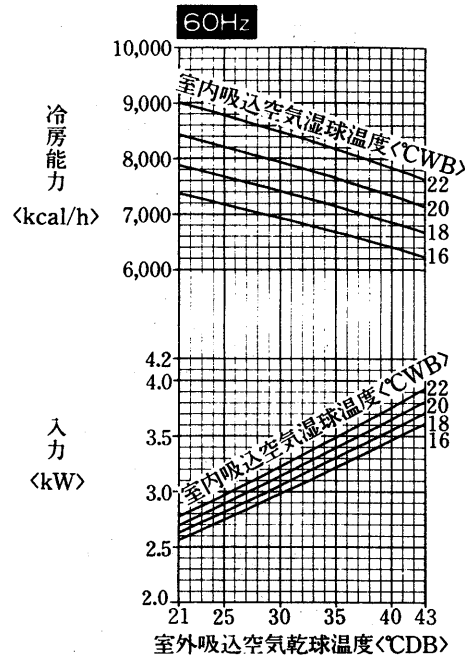
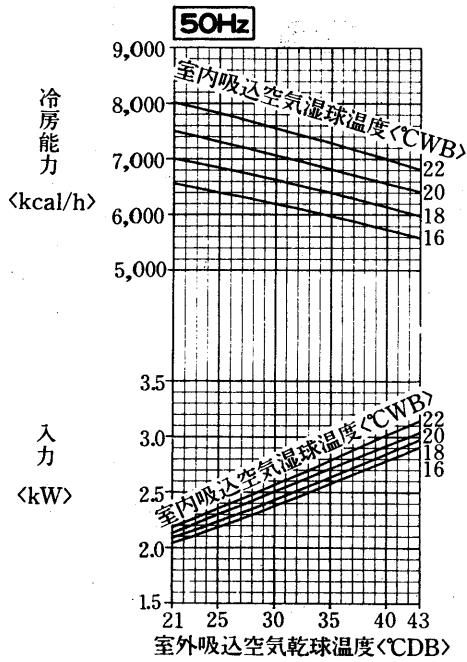
標準条件のときの
SHF=0.68



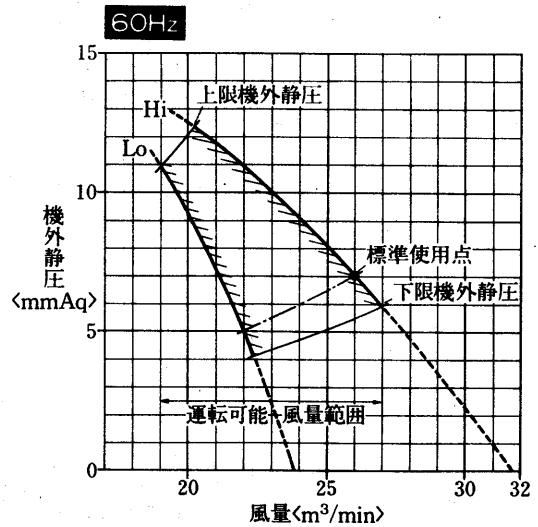
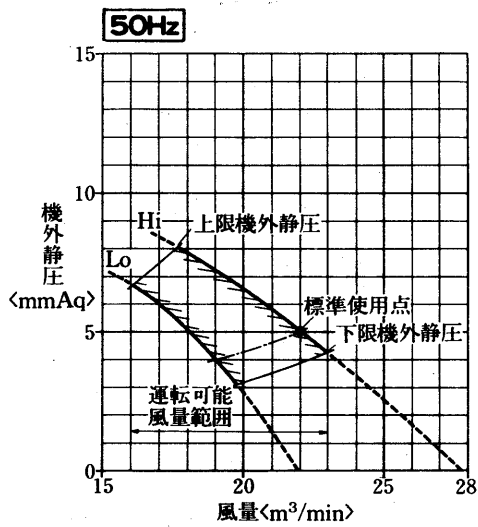
標準条件のときの
SHF=0.64

(2)天井埋込形<PE形>セパレート
PE-3G形冷房能力線図

空
冷
式



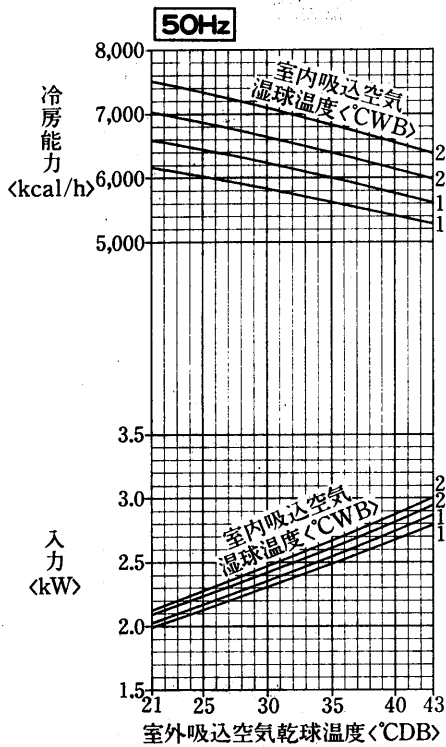
送風機性能線図



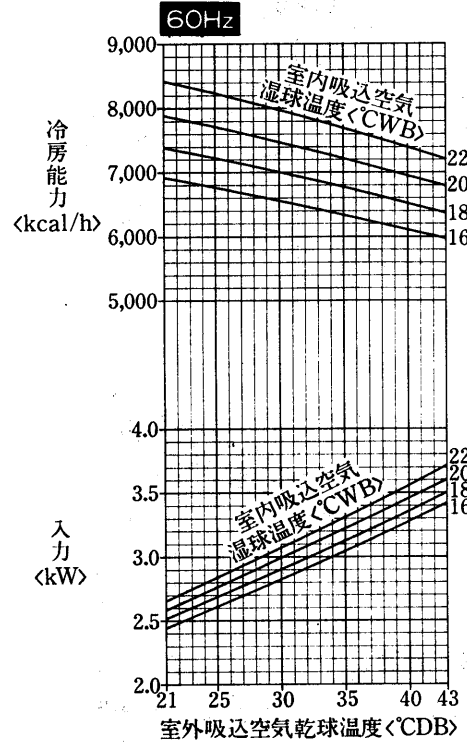
<注>運転可能風量範囲内で使用するように機外静圧を
下限~上限の範囲内に設定すること。

能
力

(3)天井吊形カセット式センタータイプ<PL形>セパレート
PL-71AG形冷房能力線図

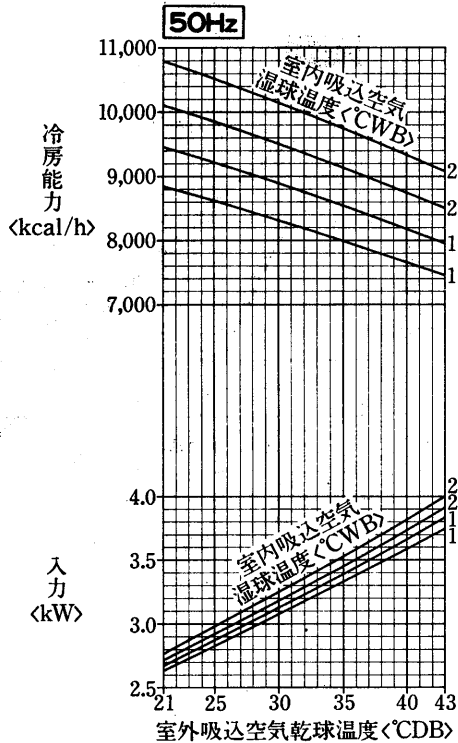


標準条件のときの
SHF=0.65

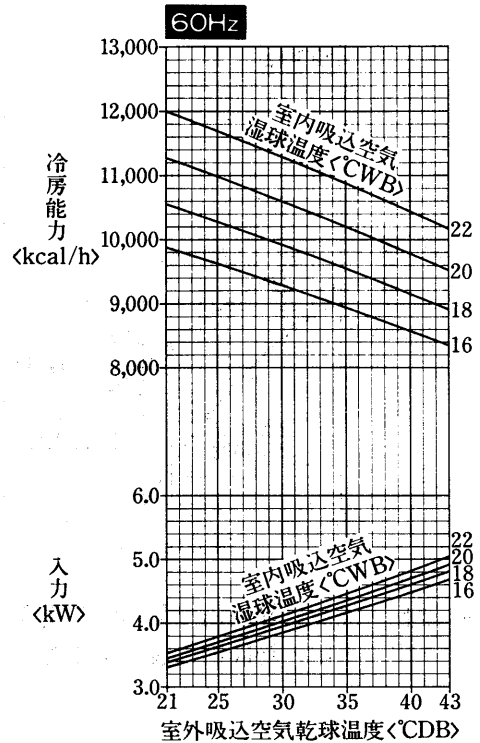


標準条件のときの
SHF=0.62

PL-100AG形冷房能力線図

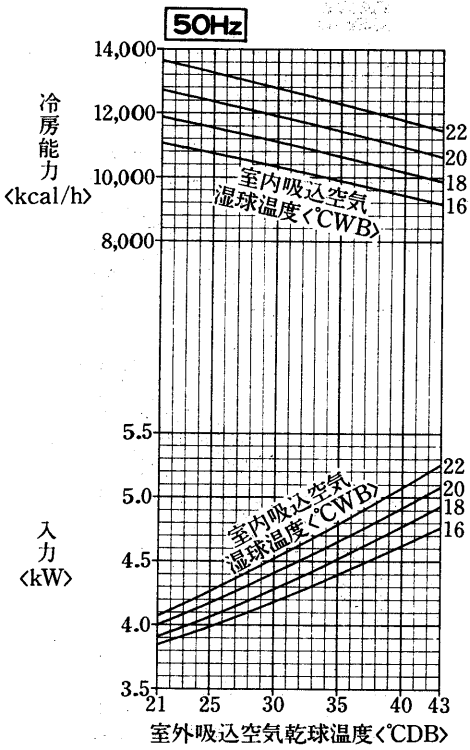


標準条件のときの
SHF=0.71

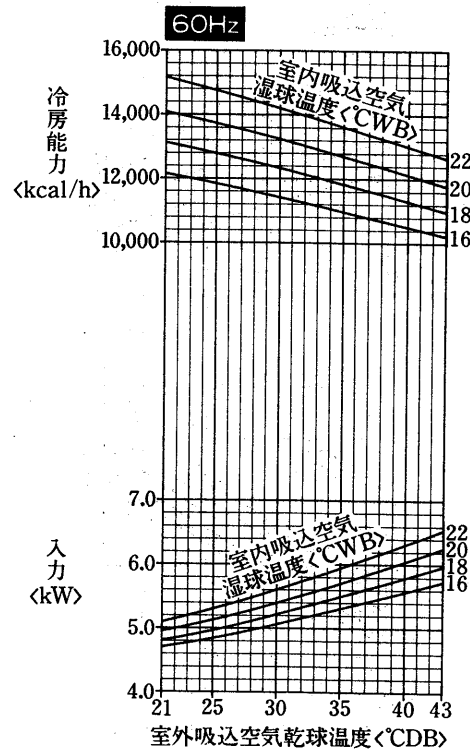


標準条件のときの
SHF=0.68

PL-125AG形冷房能力線図



標準条件のときの
SHF=0.65

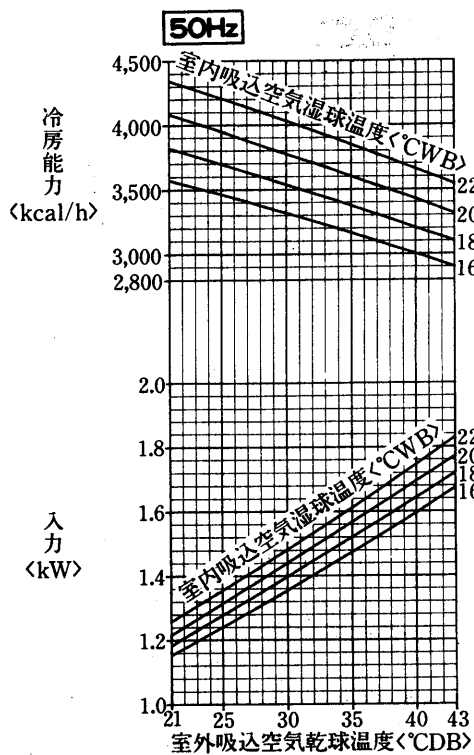


標準条件のときの
SHF=0.62

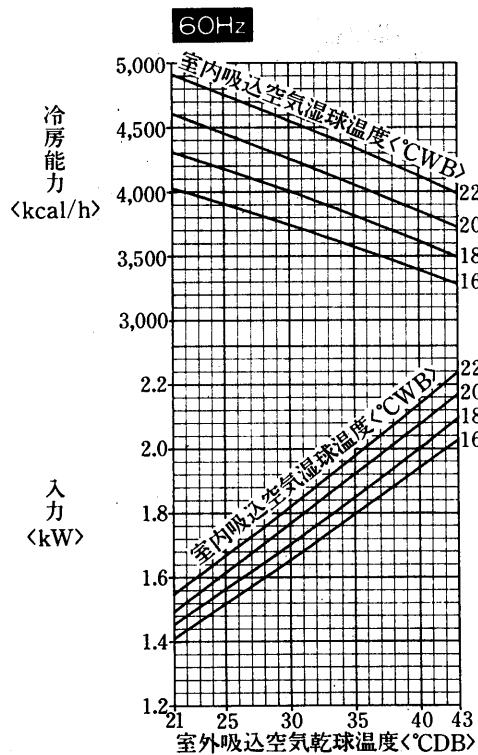
空
冷
式

能
力

(4)壁掛形<PK形>セパレート
PK-40SG形冷房能力線図

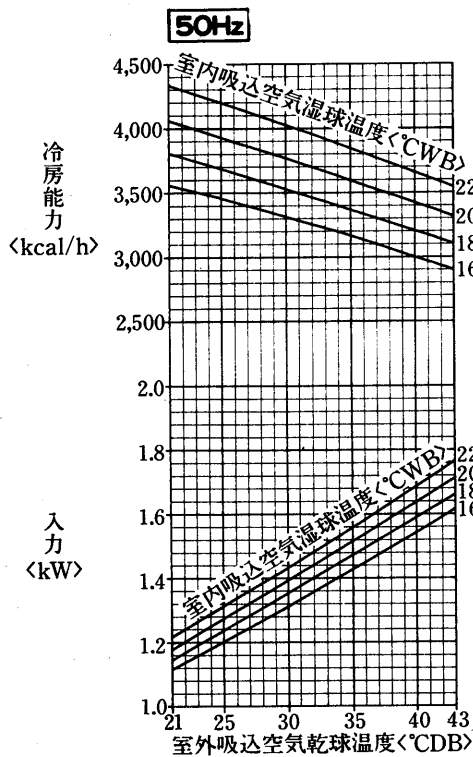


標準条件のときの
SHF=0.72

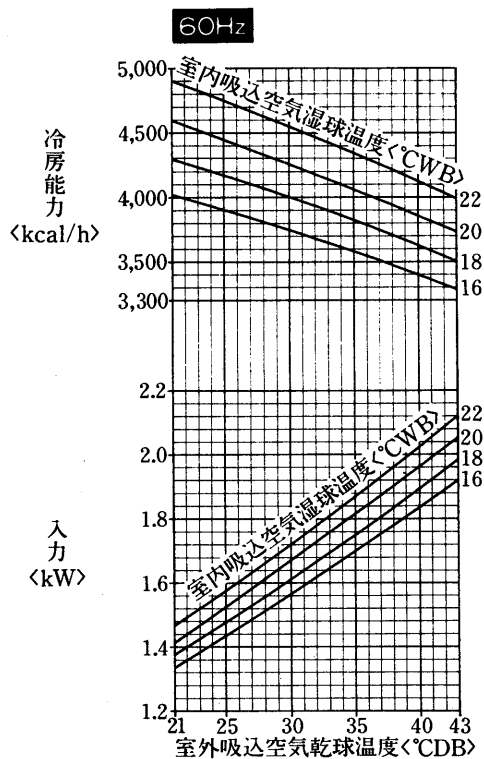


標準条件のときの
SHF=0.69

PK-40G形冷房能力線図

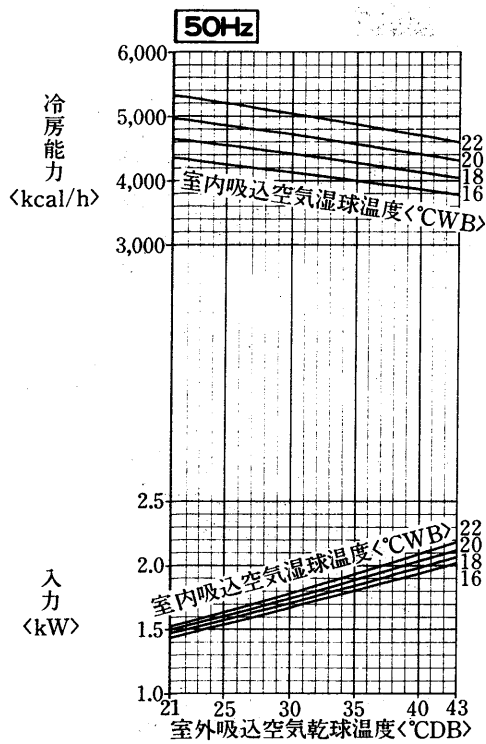


標準条件のときの
SHF=0.72

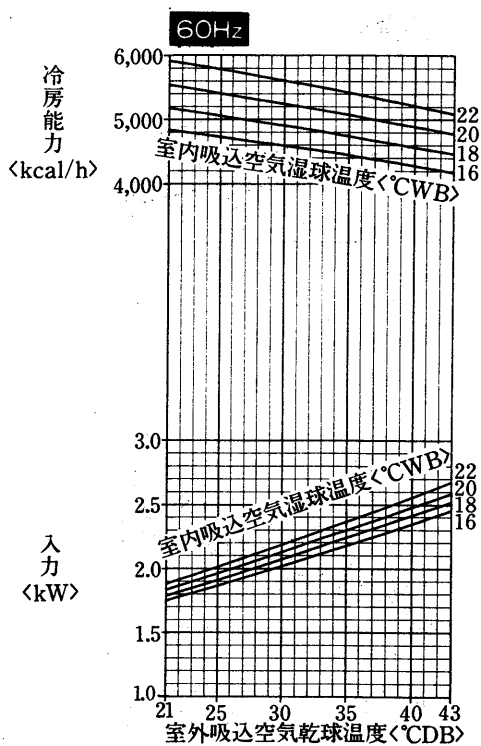


標準条件のときの
SHF=0.69

PK-50SG形冷房能力線図



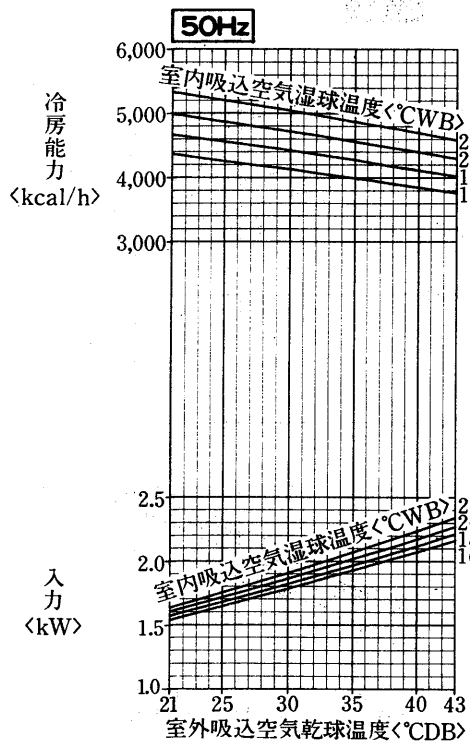
標準条件のときの
SHF=0.66



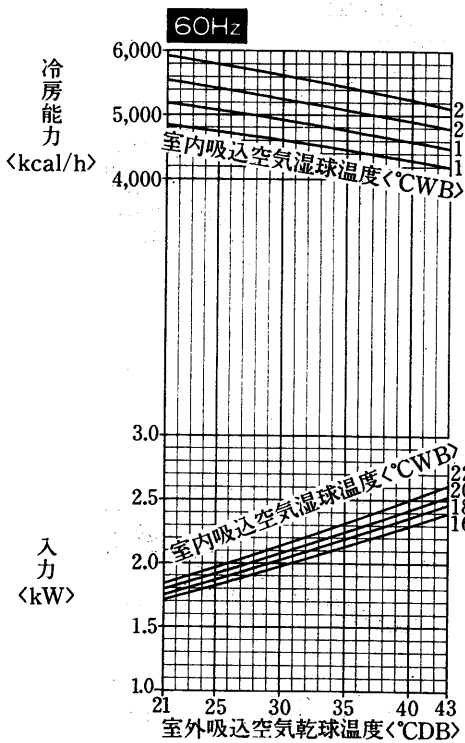
標準条件のときの
SHF=0.64

空
冷
式

PK-50G形冷房能力線図



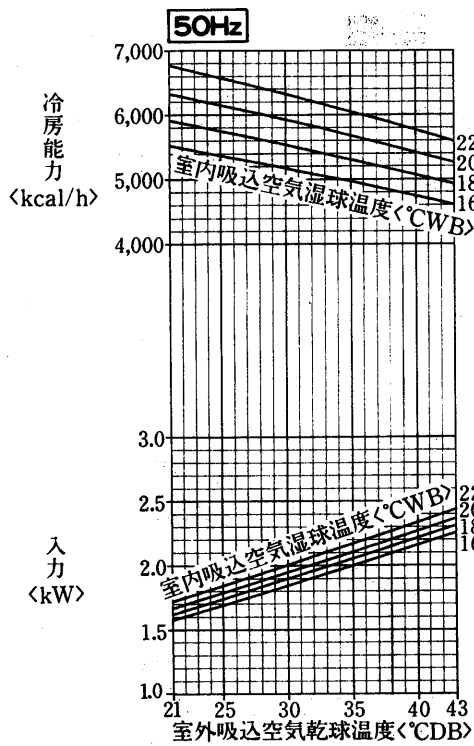
標準条件のときの
SHF=0.66



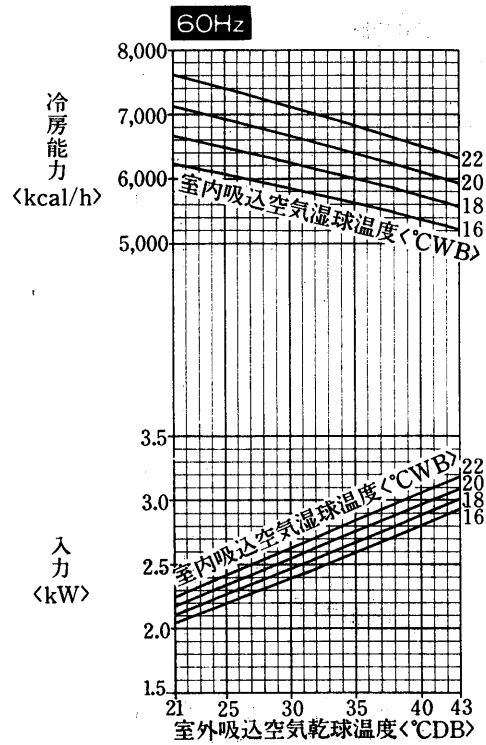
標準条件のときの
SHF=0.64

能
力

PK-63G形冷房能力線図

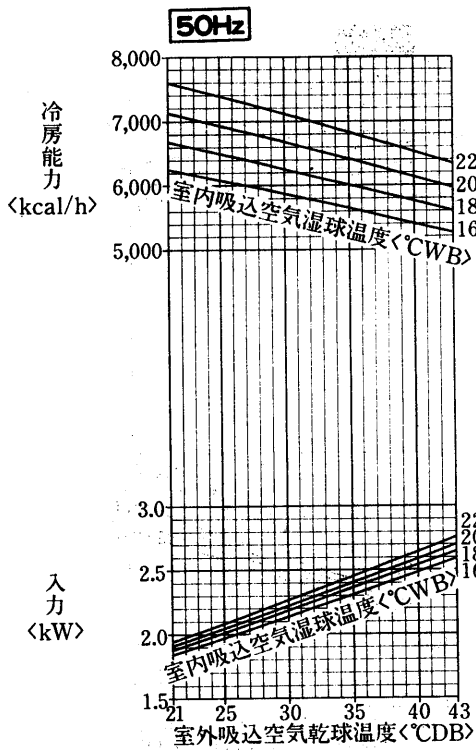


標準条件のときの
SHF=0.66

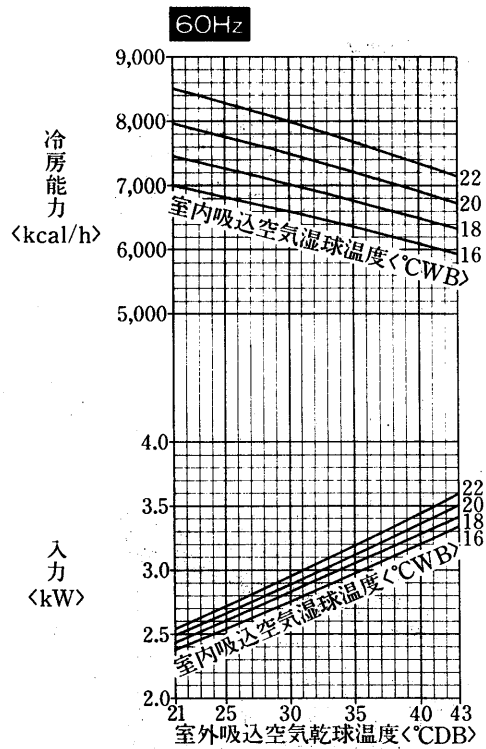


標準条件のときの
SHF=0.64

PK-71G形冷房能力線図

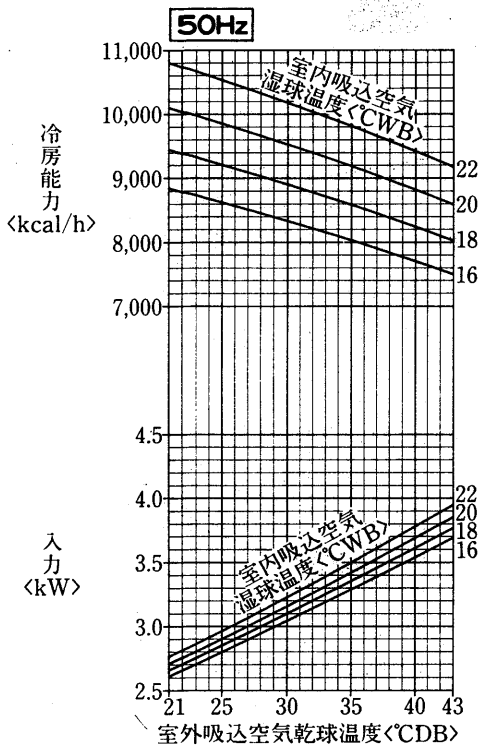


標準条件のときの
SHF=0.67

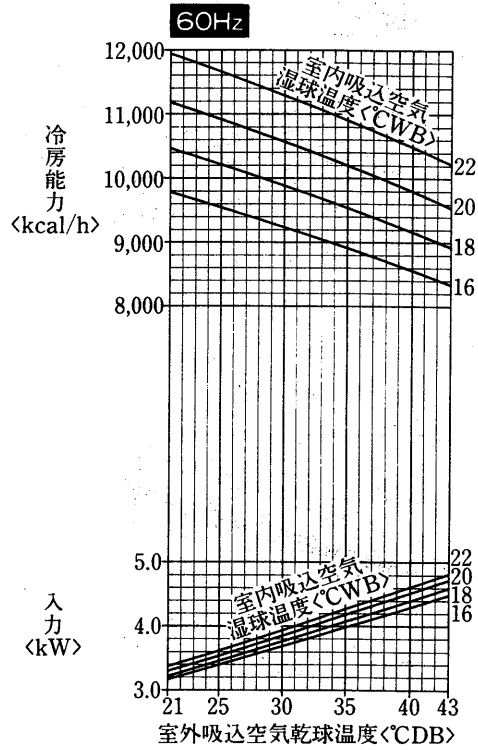


標準条件のときの
SHF=0.62

PK-100G形冷房能力線図



標準条件のときの
SHF=0.62



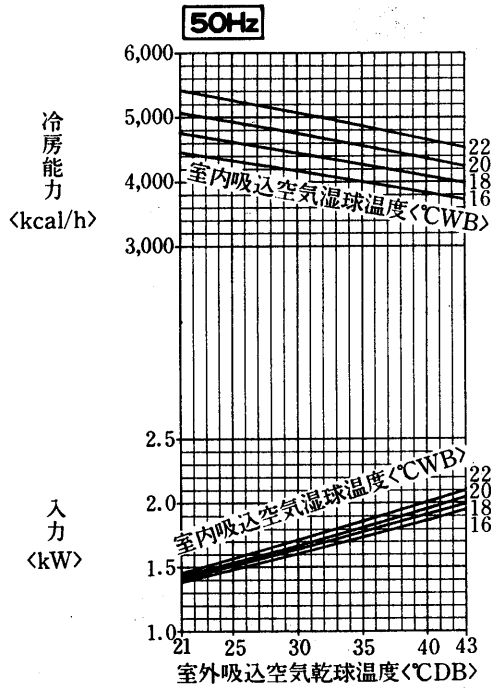
標準条件のときの
SHF=0.60

空
冷
式

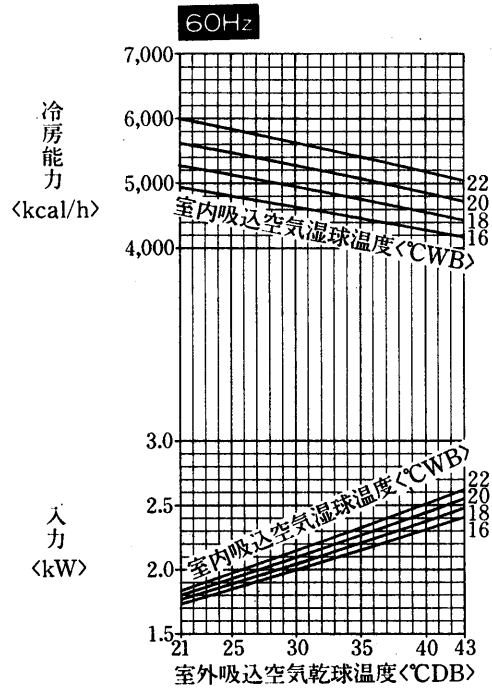
能
力

(5)床置形<PS形>セパレート

PS-50G形冷房能力線図

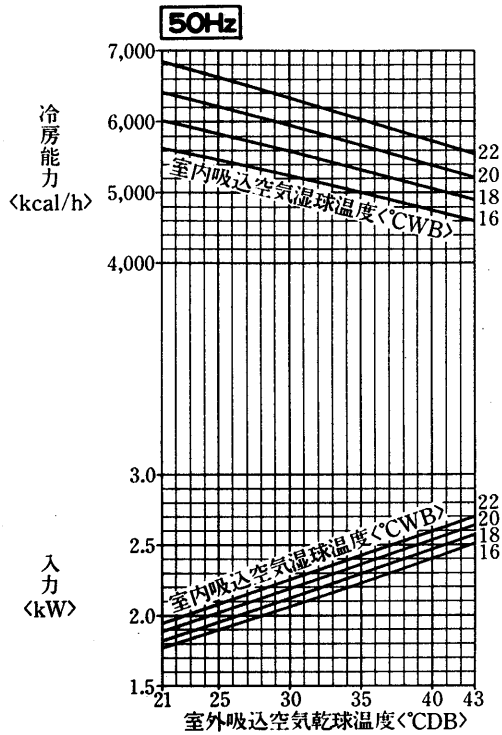


標準条件のときの
SHF=0.7

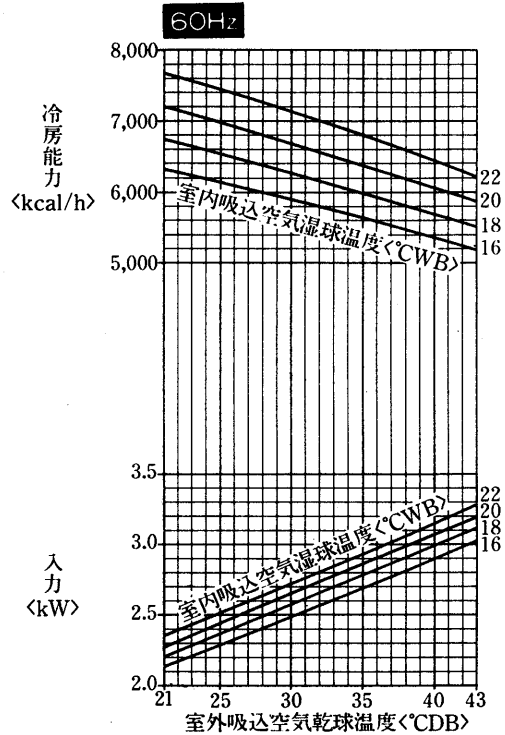


標準条件のときの
SHF=0.68

PS-63G形冷房能力線図

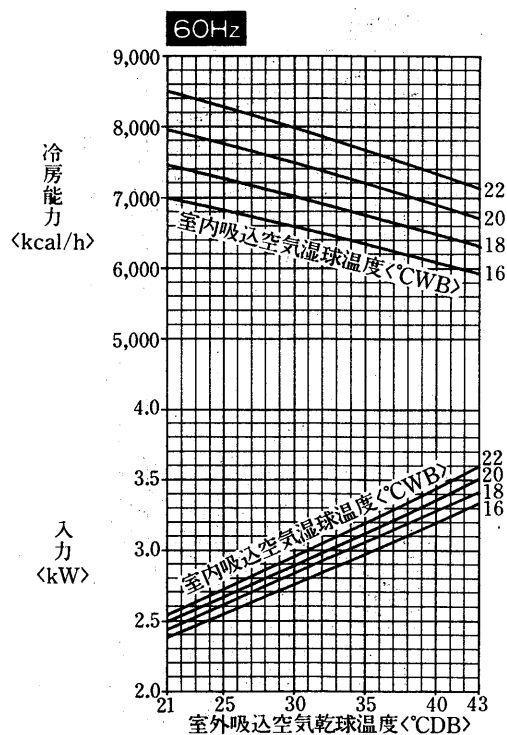
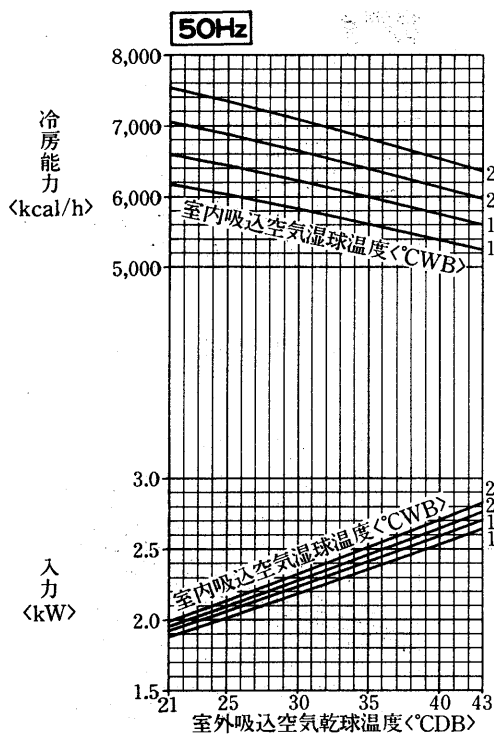


標準条件のときの
SHF=0.7



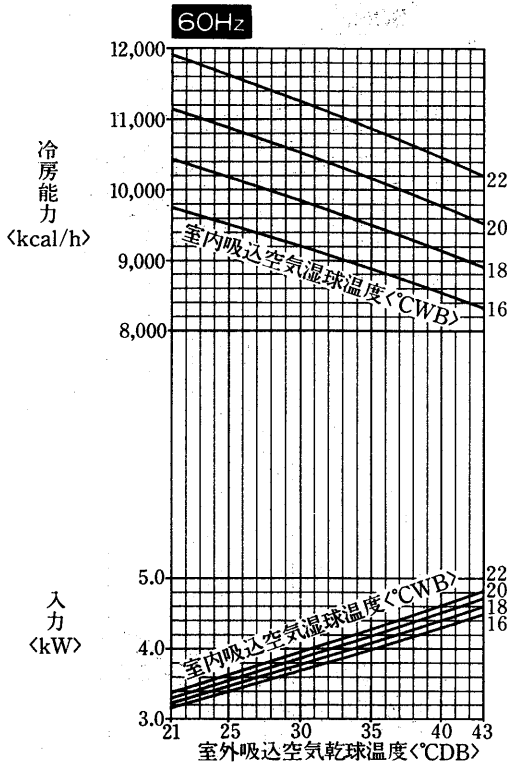
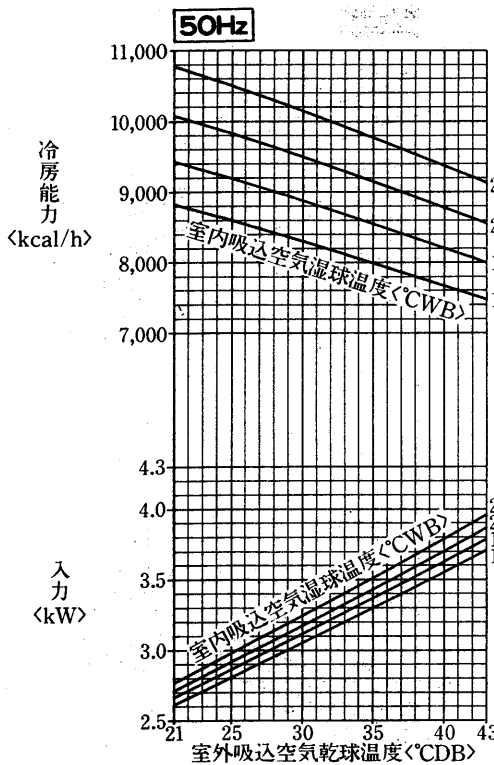
標準条件のときの
SHF=0.69

PS-71G形冷房能力線図



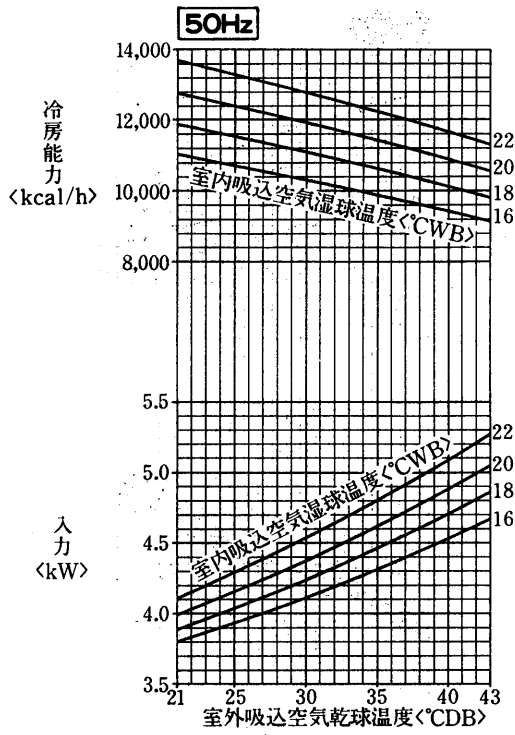
空
冷
式

PS-100G形冷房能力線図

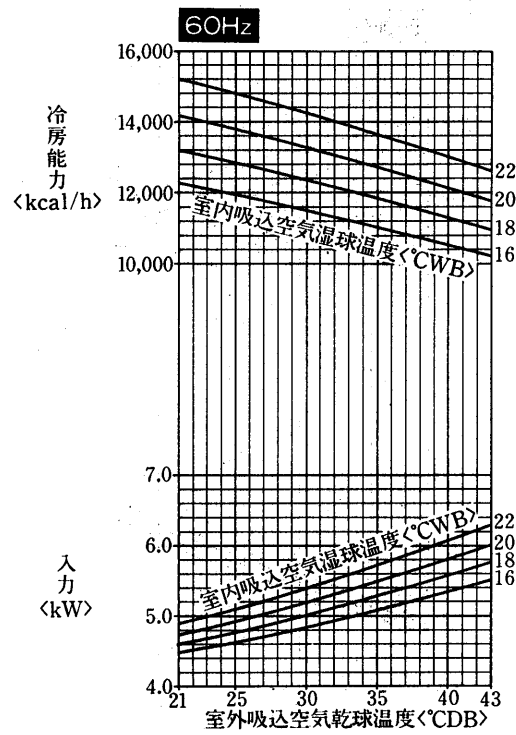


能
力

PS-125G形冷房能力線図

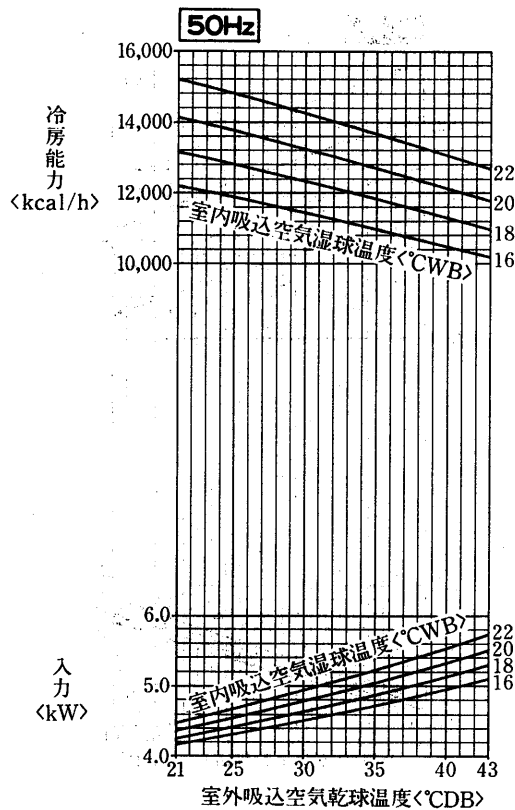


標準条件のときの
SHF=0.66

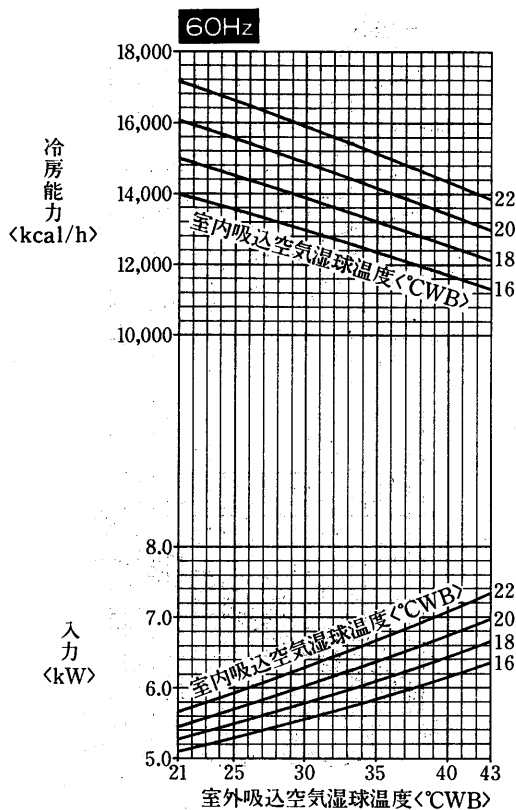


標準条件のときの
SHF=0.63

PS-140G形冷房能力線図



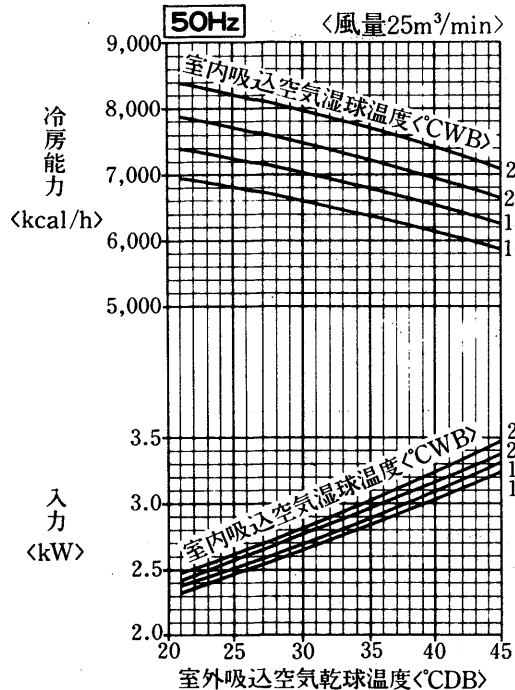
標準条件のときの
SHF=0.65



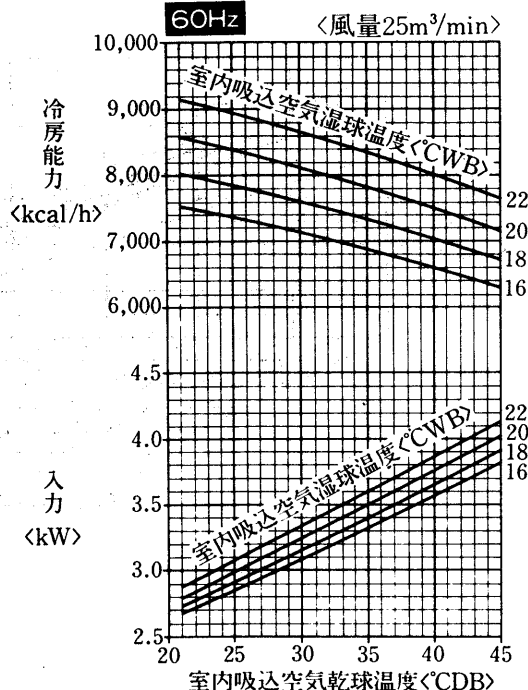
標準条件のときの
SHF=0.63

(6)床置形<PF形>セパレート

PF-3B形冷房能力線図



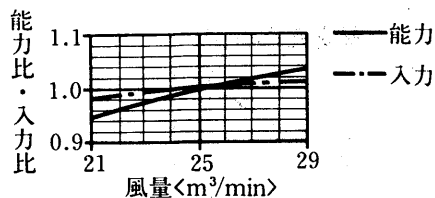
標準条件のとき SHF=0.70



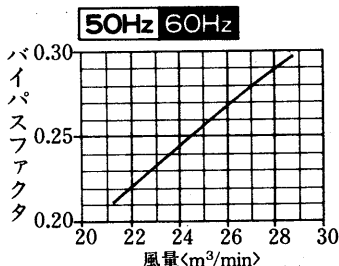
標準条件のとき SHF=0.68

空
冷
式

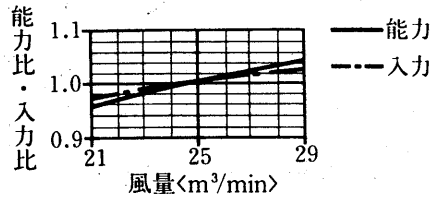
風量補正線図



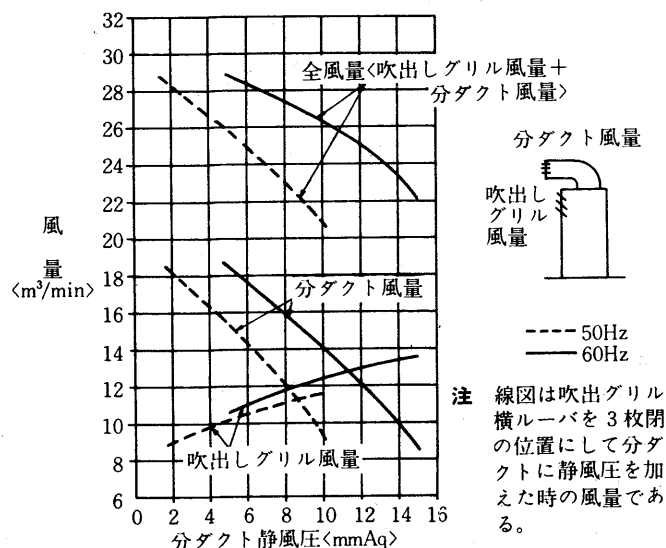
バイパスファクタ線図



風量補正線図

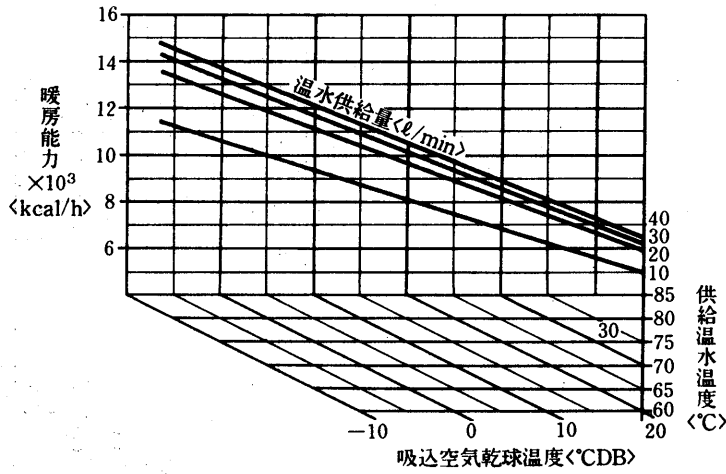


分ダクト静風圧-風量線図<△結線>

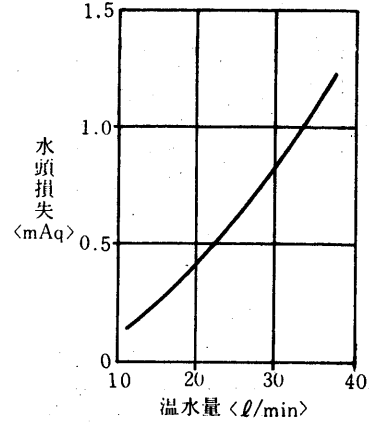


能
力

温水加熱器能力線図<2列×14段><別売部品>



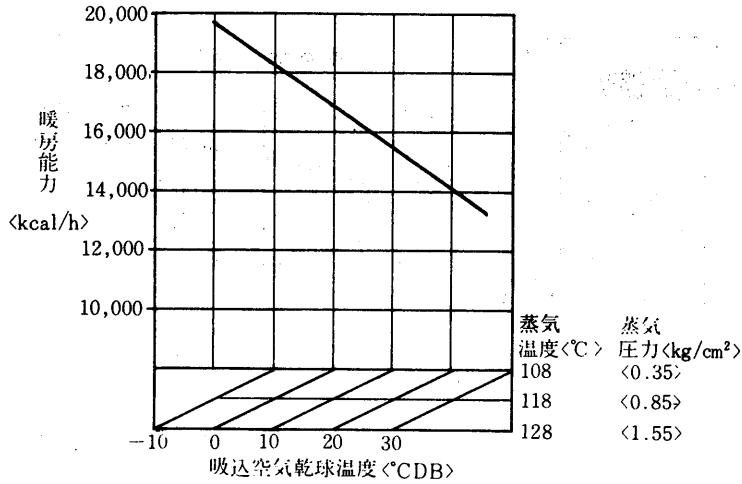
水頭損失線図



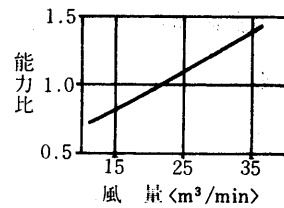
使用上の注意

1. 吸込空気が氷点下になる場合は、停止後は加熱器内の水を完全に抜いてください。長期保管時、冷房使用時も水を抜いてください。

蒸気加熱器能力線図<2列×14段><別売部品>



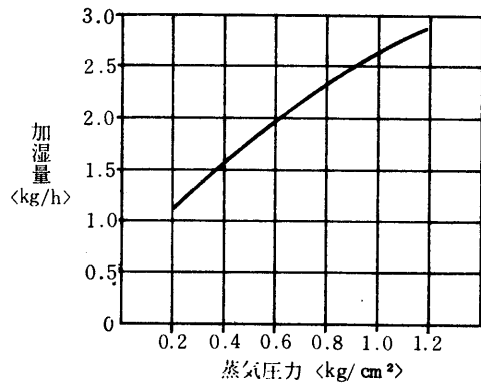
風量補正線図



使用上の注意

1. 吸込空気が氷点下になる場合は、停止後は加熱器内の水を完全に抜いてください。長期保管時、冷房使用時も水を抜いてください。

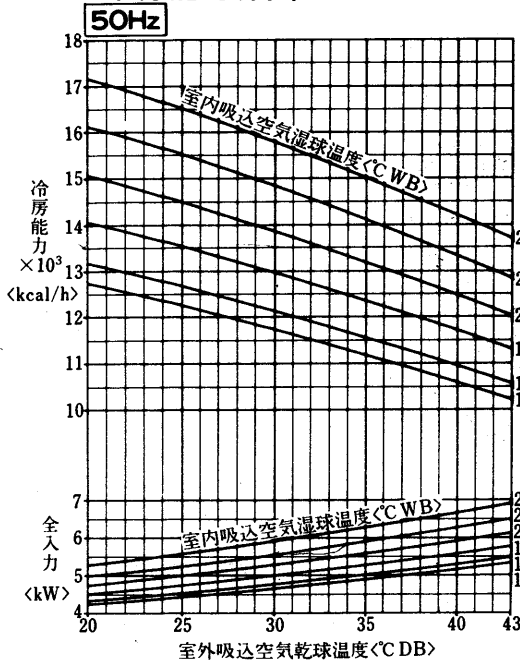
蒸気加湿器能力線図<別売部品>



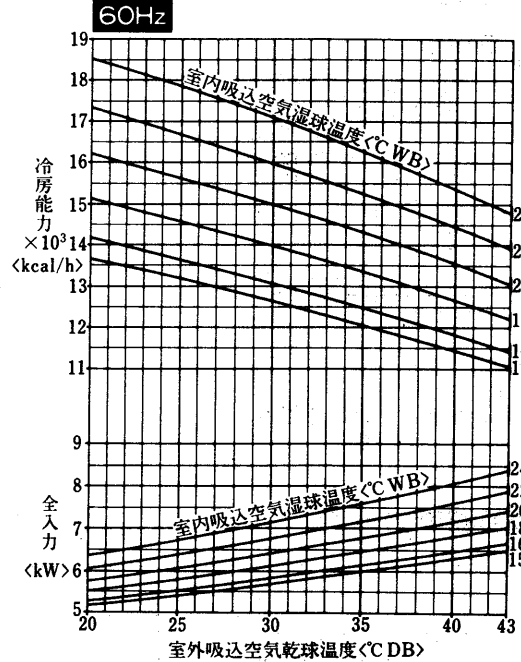
使用上の注意

1. 図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので適当に調節してください。<塞止弁にしてもよい> 組合せ電磁弁口径 φ3
2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁<または塞止弁>を使用してください。

(7)床置形<PA形>リモート
PA-5A3形冷房能力線図

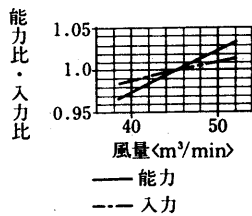


標準条件のときのSHF = 0.69

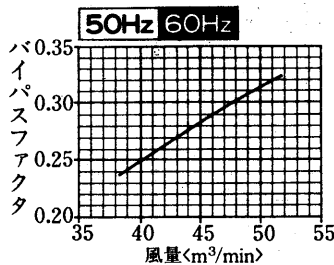


標準条件のときのSHF = 0.67

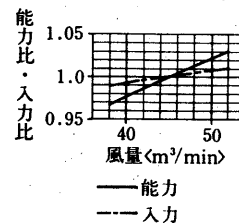
風量補正線図



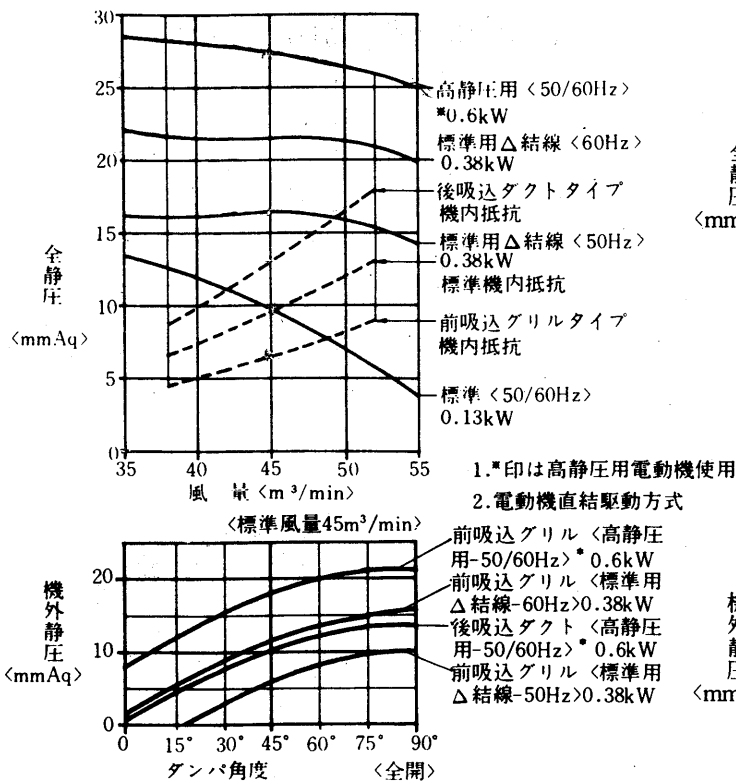
バイパスファクタ線図



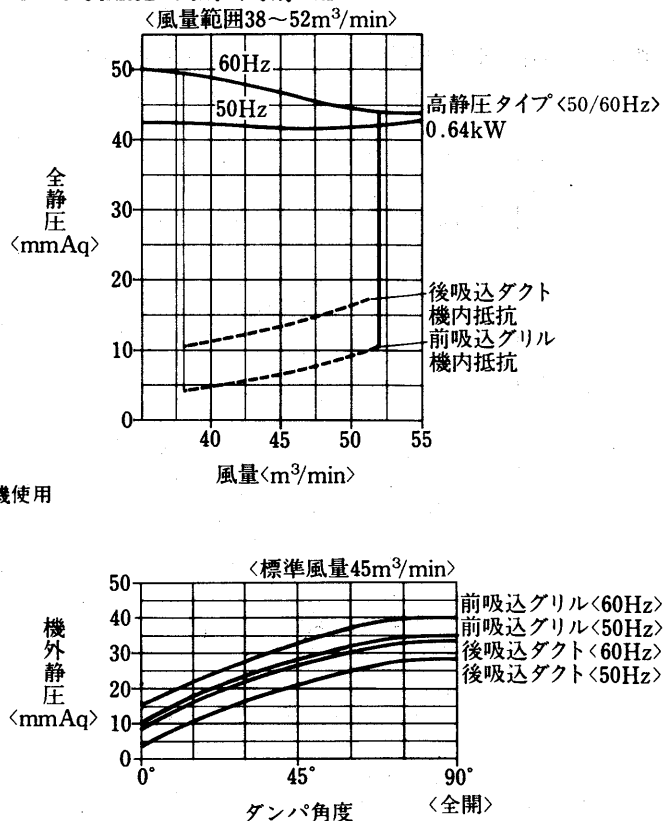
風量補正線図



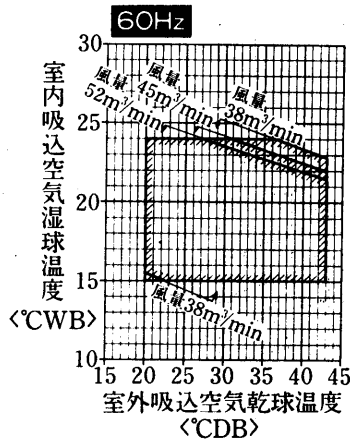
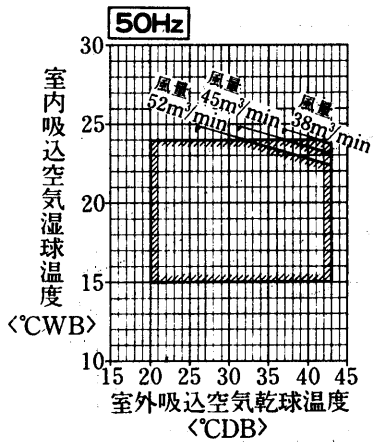
送風機性能線図



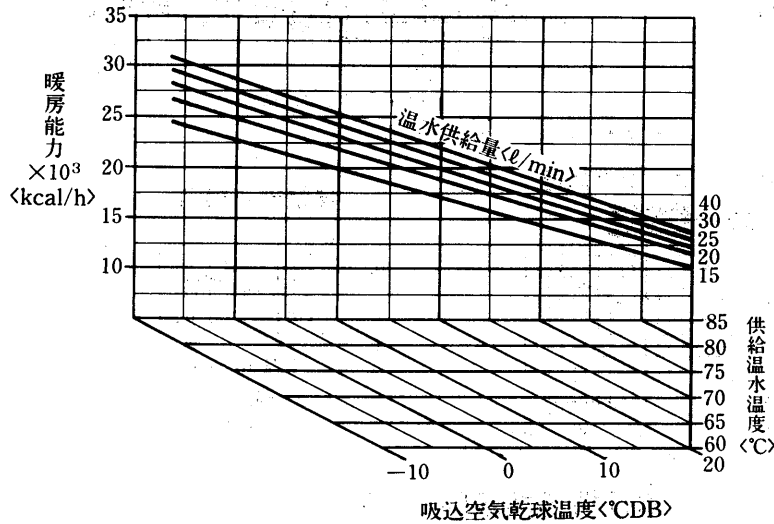
送風機性能線図<高静圧>



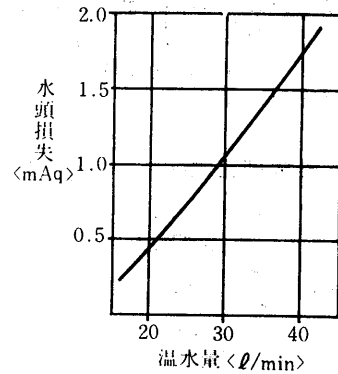
運転温度範囲



温水加熱器能力線図 <2列×18段> <別売部品>



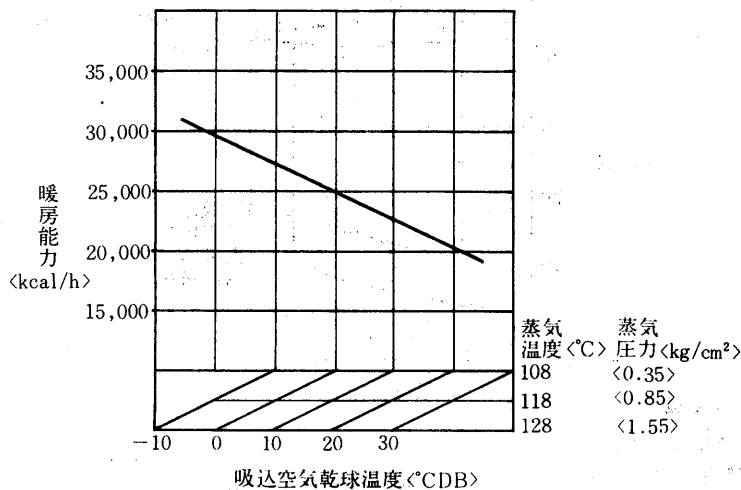
水頭損失線図



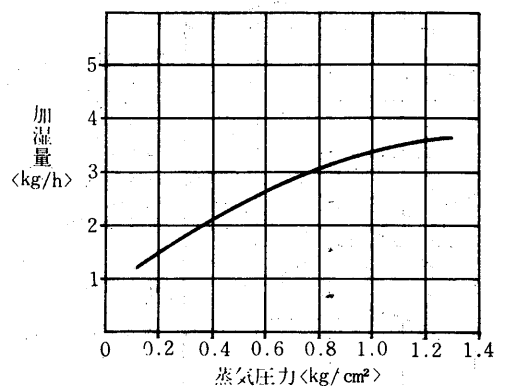
使用上の注意

1. 吸込空気が氷点下になる場合は、停止後は加熱器内の水を完全に抜いてください。長期保管時、冷房使用時も水を抜いてください。

蒸気加熱器能力線図 <2列×14段> <別売部品>



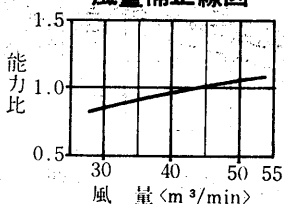
蒸気加湿器能力線図 <別売部品>



使用上の注意

1. 図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので適当に調節してください。<塞止弁にしてもよい> 組合せ電磁弁口径 φ3
2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁<または塞止弁>を使用してください。

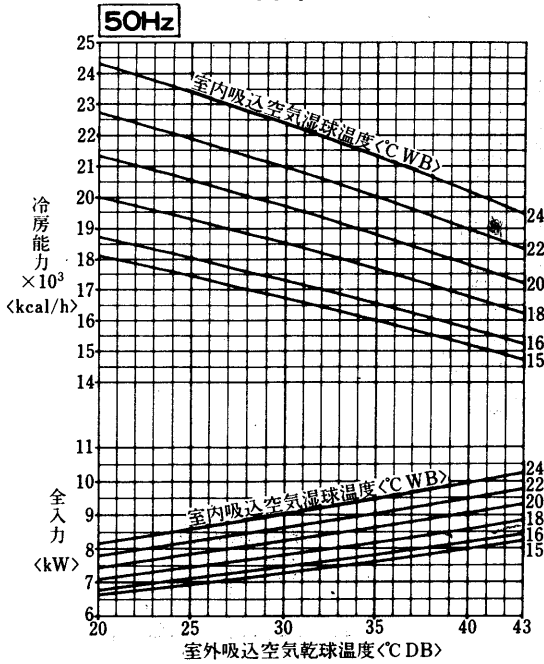
風量補正線図



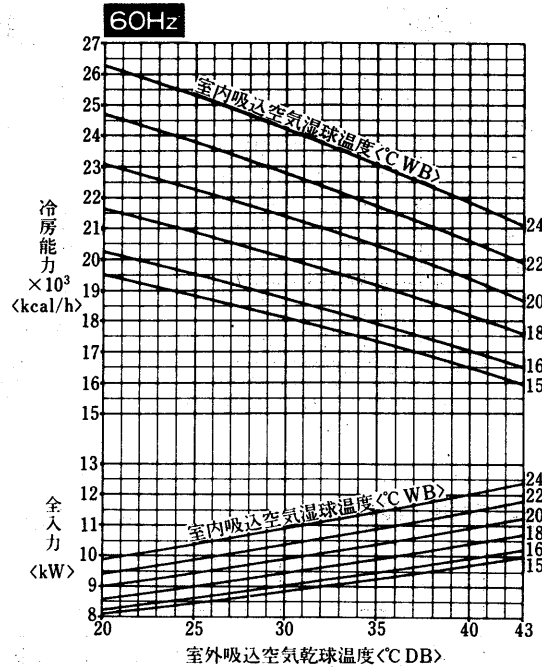
使用上の注意

1. 吸込空気が氷点下になる場合は、停止後は加熱器内の水を完全に抜いてください。長期保管時、冷房使用時も水を抜いてください。

PA-8A3形冷房能力線図

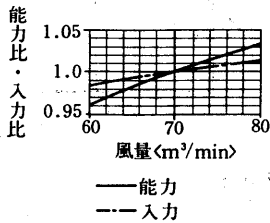


標準条件のときのSHF = 0.77

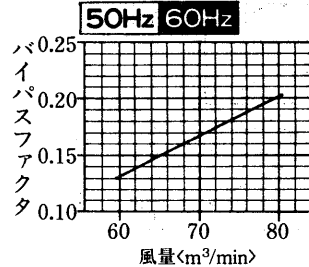


標準条件のときのSHF = 0.74

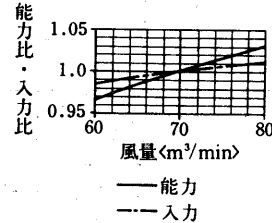
風量補正線図



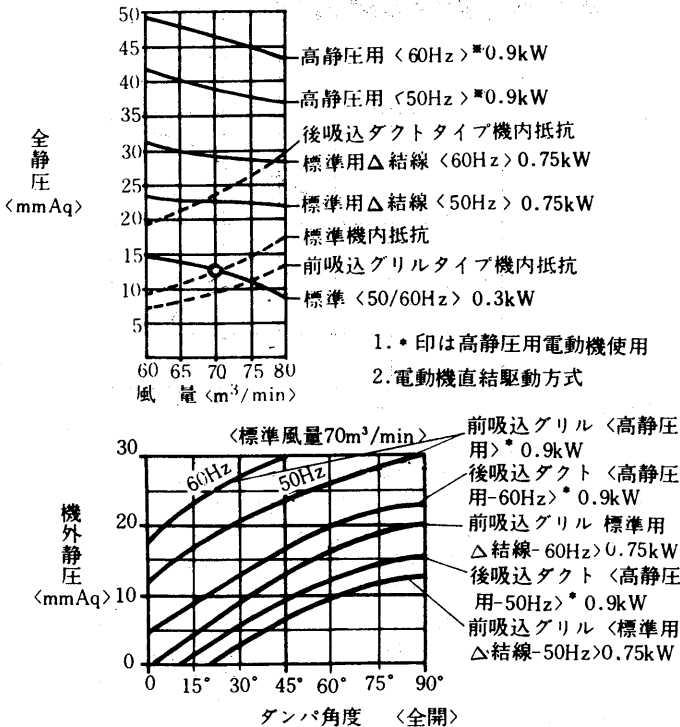
バイパスファクタ線図



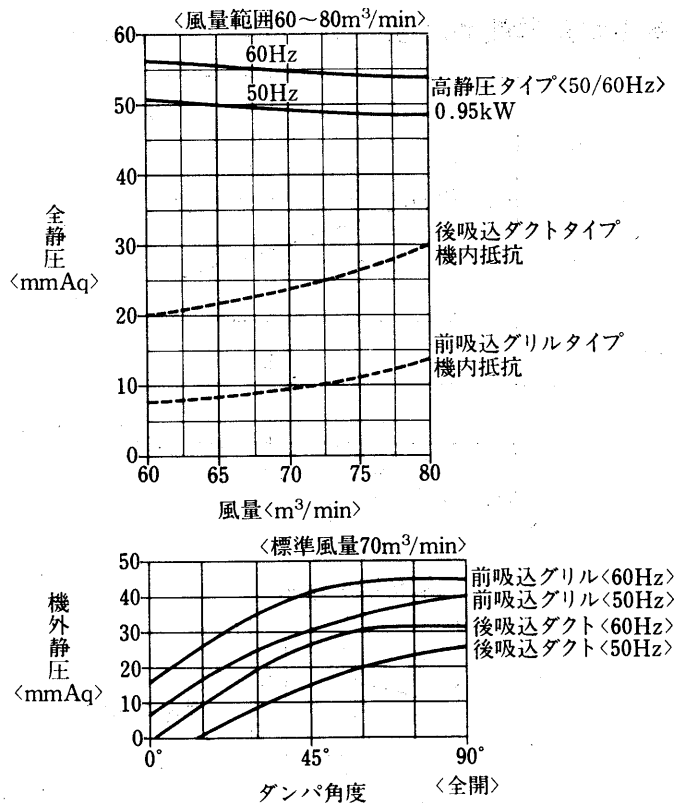
風量補正線図



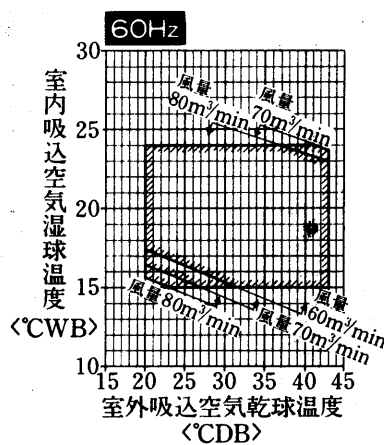
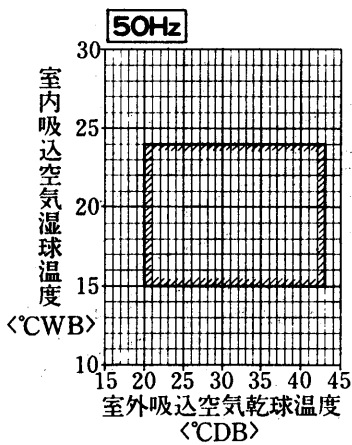
送風機性能線図



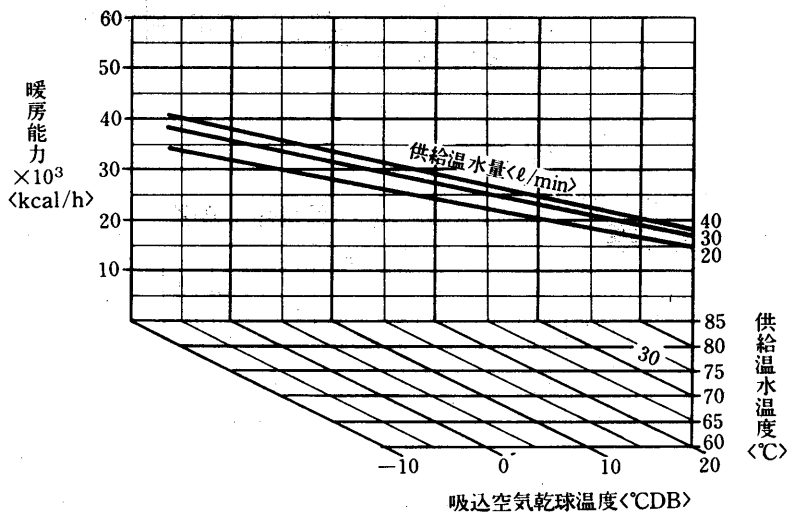
送風機性能線図<高静圧>



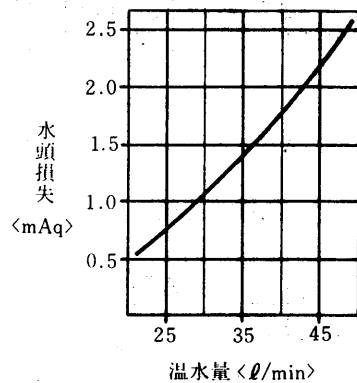
運転温度範囲



温水加熱器能力線図 <2列×18段> <別売部品>



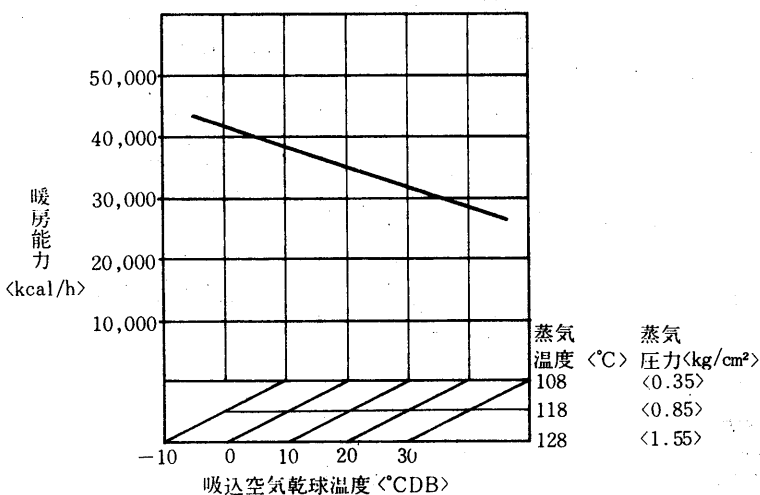
水頭損失線図



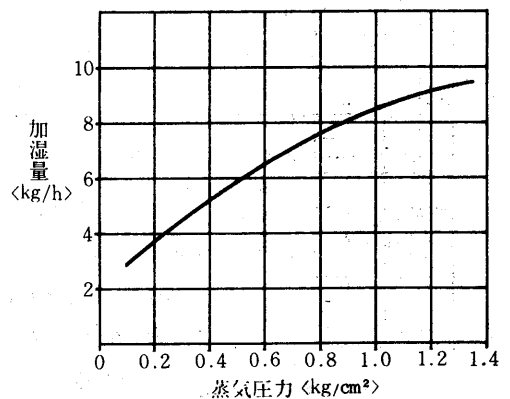
使用上の注意

- 吸込空気が氷点下になる場合は、停止後は加熱器内の水を完全に抜いてください。長期保管時、冷房使用時も水を抜いてください。

蒸気加熱器能力線図 <2列×16段> <別売部品>



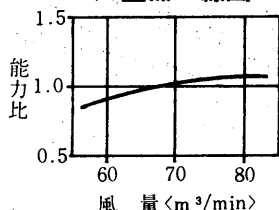
蒸気加湿器能力線図 <別売部品>



使用上の注意

- 図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので適宜に調節してください。<塞止弁にしてもよい>組合せ電磁弁口径 $\phi 7$
- 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁<または塞止弁>を使用してください。

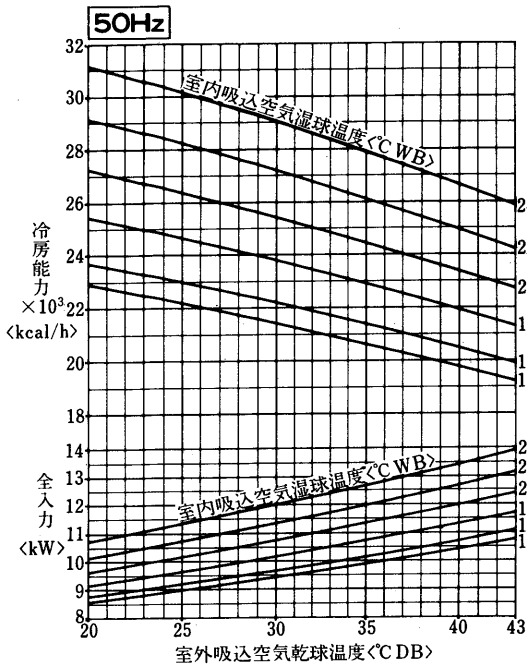
風量補正線図



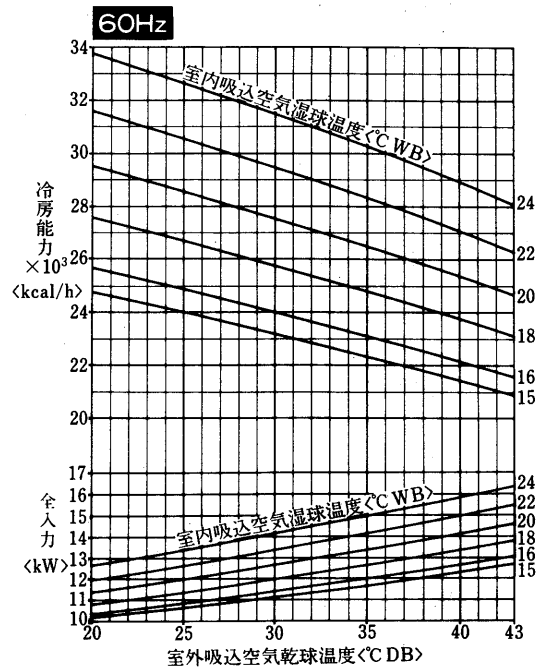
使用上の注意

- 吸込空気が氷点下になる場合は、停止後は加熱器内の水を完全に抜いてください。長期保管時、冷房使用時も水を抜いてください。

PA-10A₃形冷房能力線図
PA-10A₃-H形

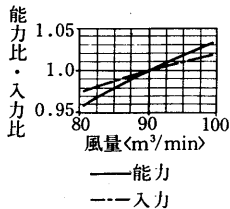


標準条件のときのSHF = 0.71

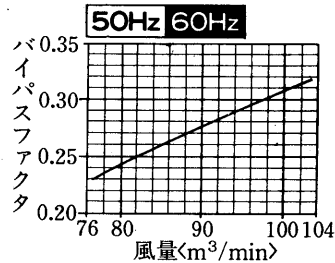


標準条件のときのSHF = 0.69

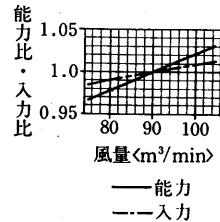
風量補正線図



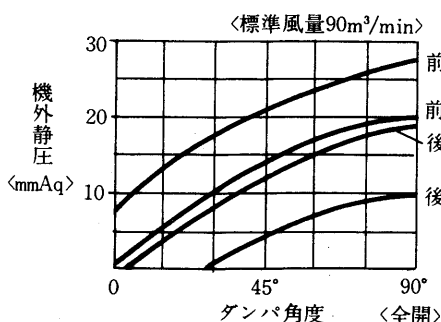
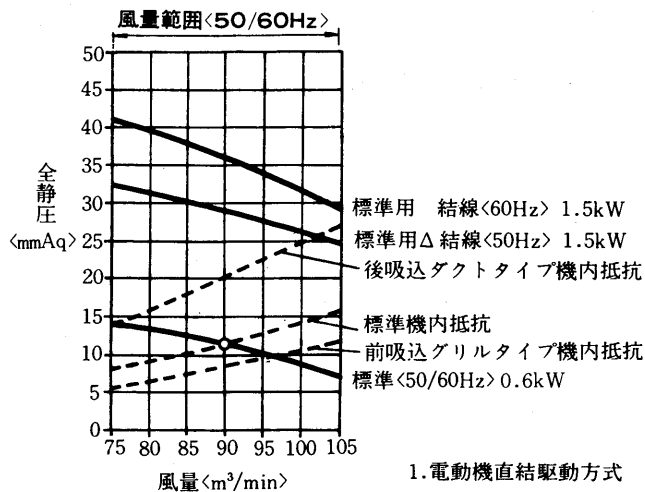
バイパスファクタ線図



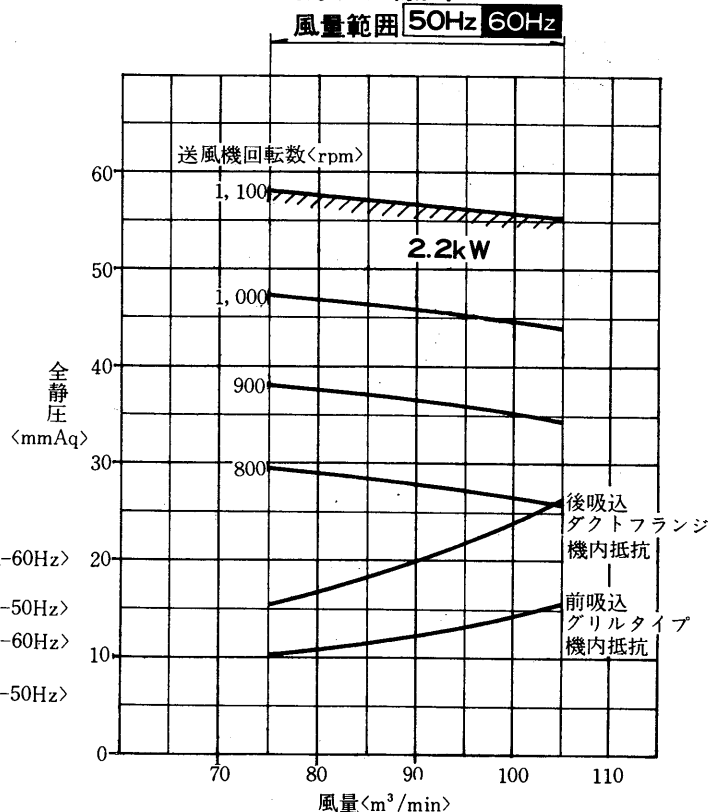
風量補正線図



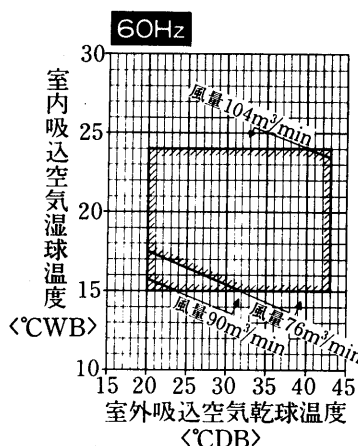
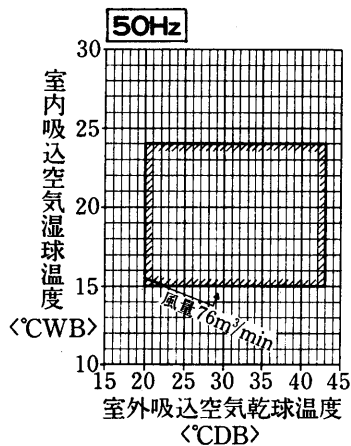
PA-10A₃形送風機性能線図



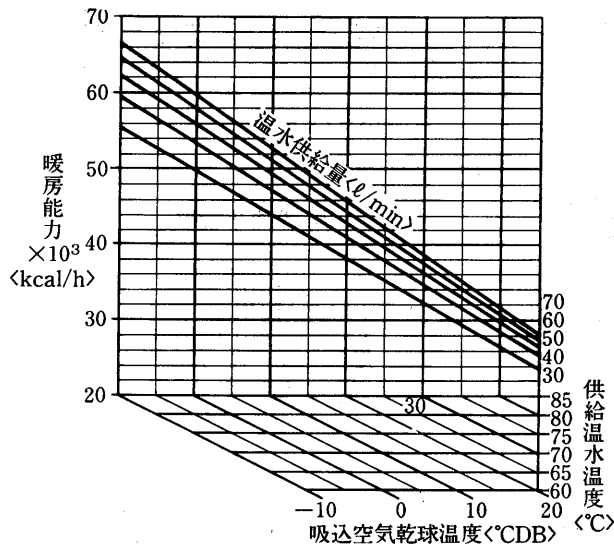
PA-10A₃-H形送風機性能線図



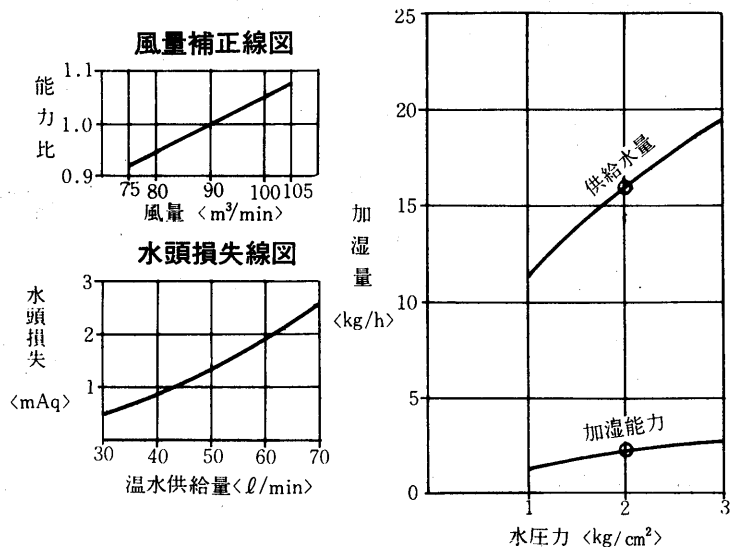
運転温度範囲



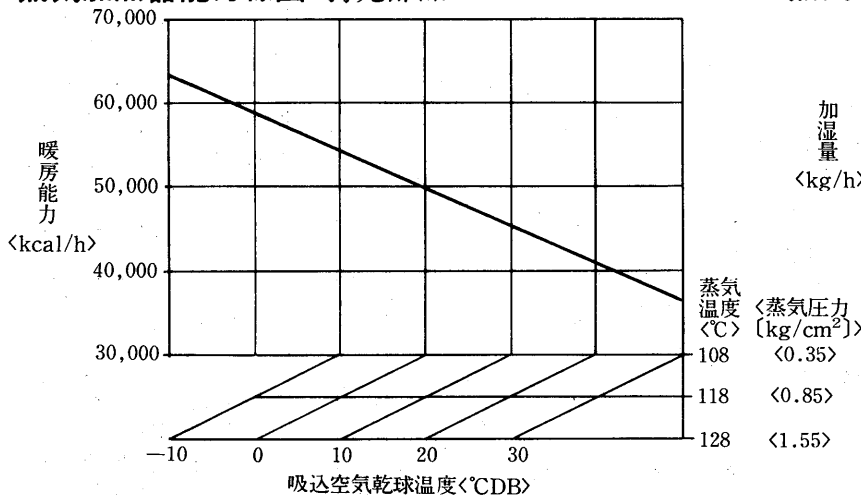
温水加熱器能力線図<別売部品>



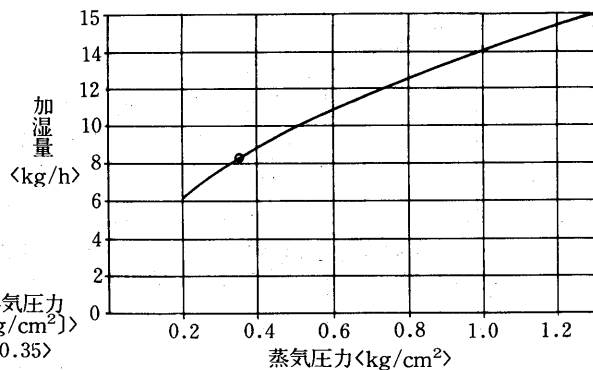
温水加熱器能力線図<別売部品>



蒸気加熱器能力線図<別売部品>



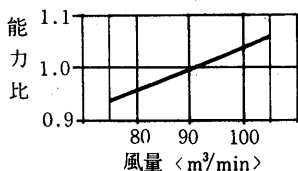
蒸気加湿器能力線図<別売部品>



使用上の注意

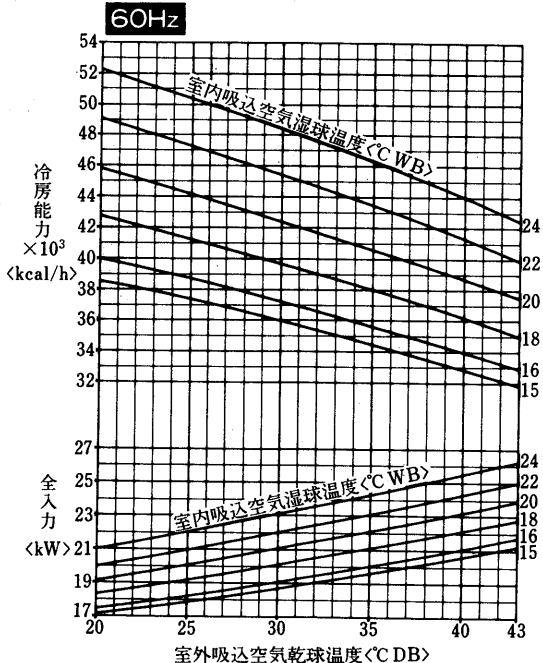
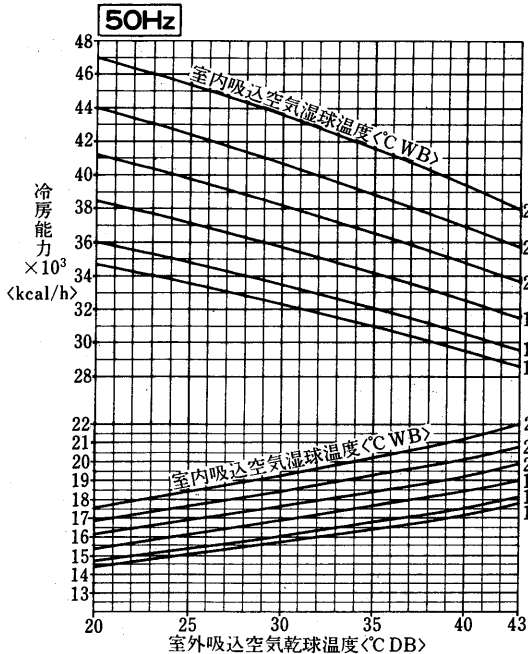
1. 図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので適当に調節してください。<塞止弁にしてもよい> 組合せ電磁弁口径φ10
2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁<または塞止弁>を使用してください。

風量補正線図



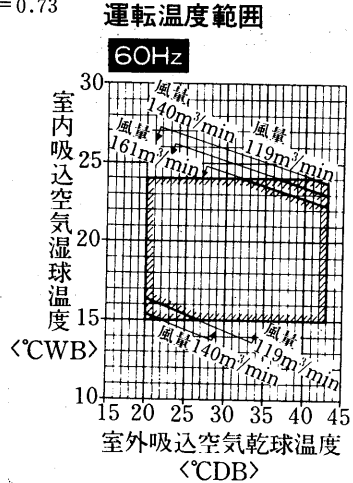
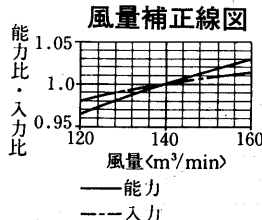
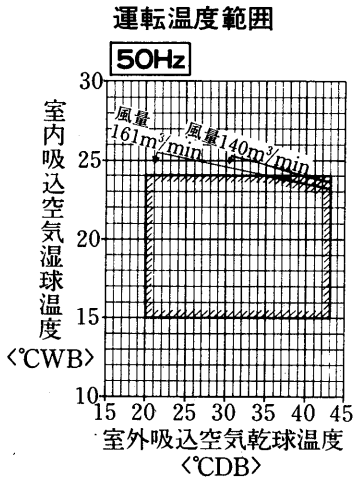
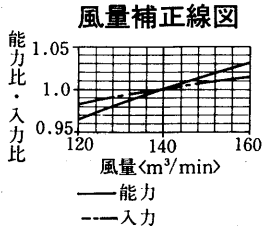
PA-15A3形冷房能力線図

空
冷
式

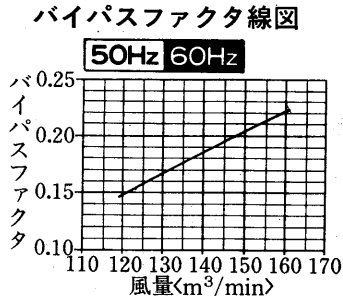
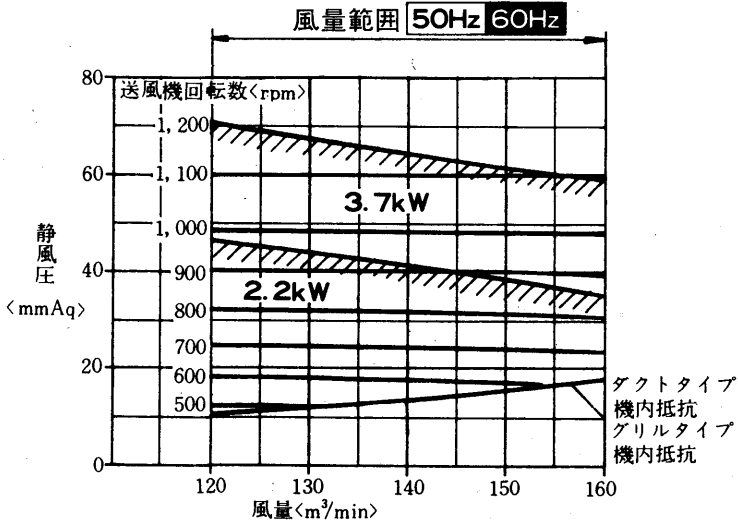


標準条件のときのSHF = 0.77

標準条件のときのSHF = 0.73

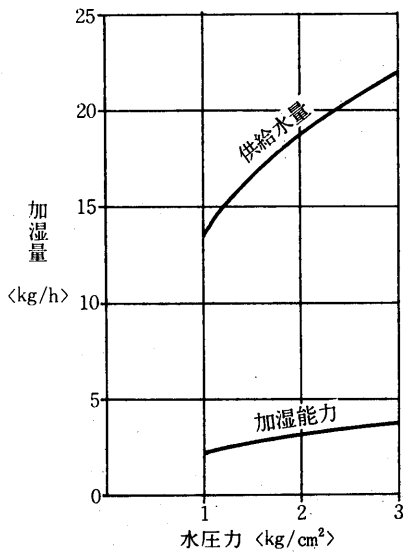


送風機性能線図



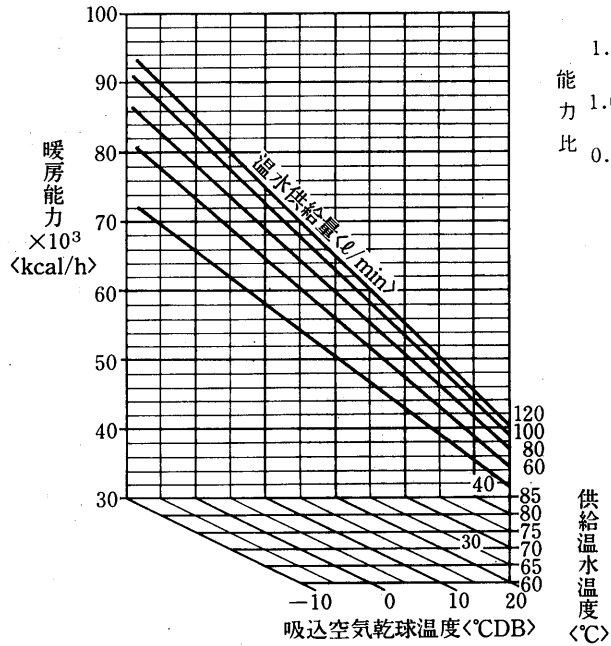
能
力

温水加湿器能力線図<別売部品>

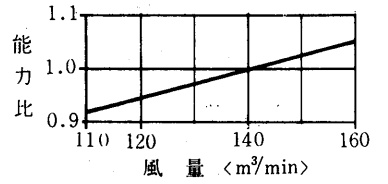


温水加熱器能力線図

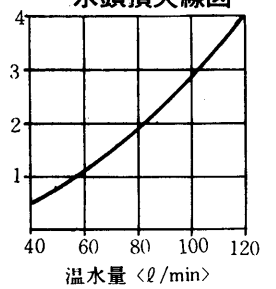
<別売部品>



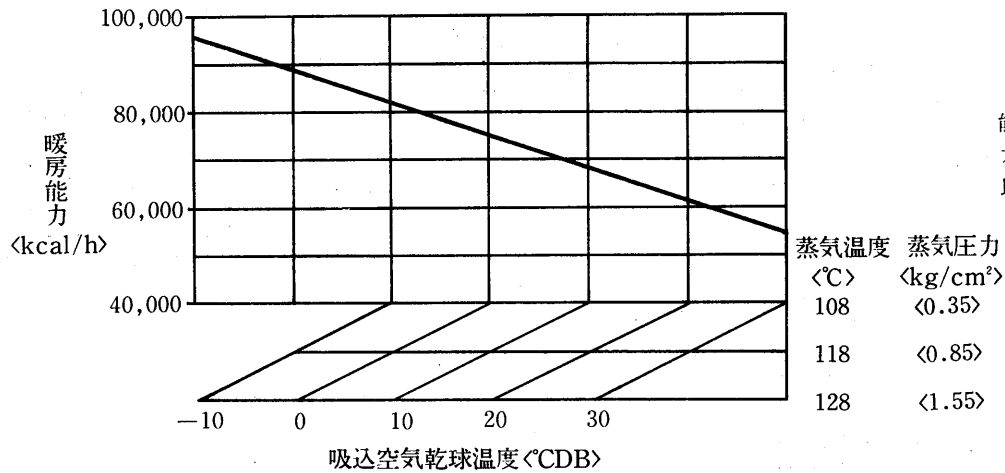
風量補正線図



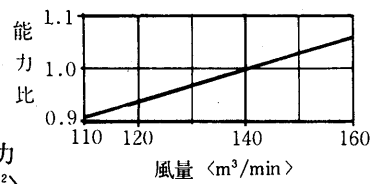
水頭損失線図



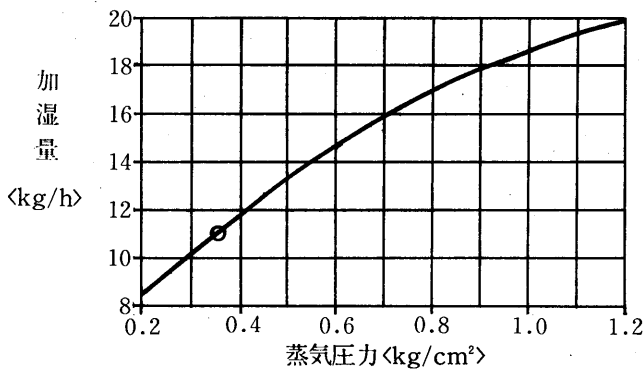
蒸気加熱器能力線図<別売部品>



風量補正線図



蒸気加湿器能力線図<別売部品>

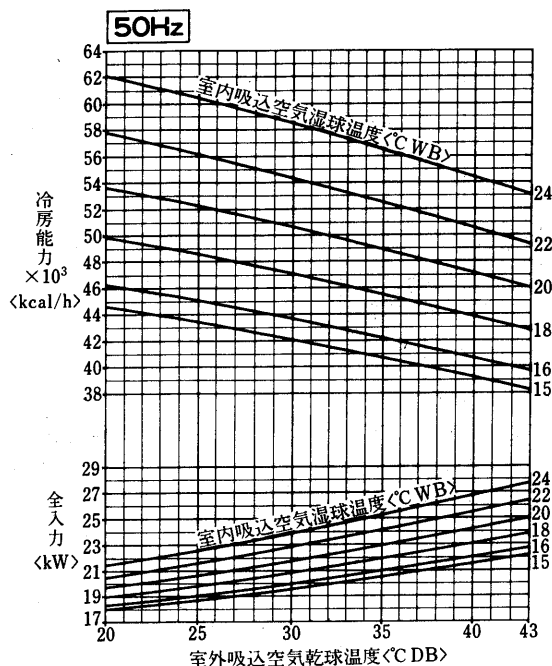


使用上の注意

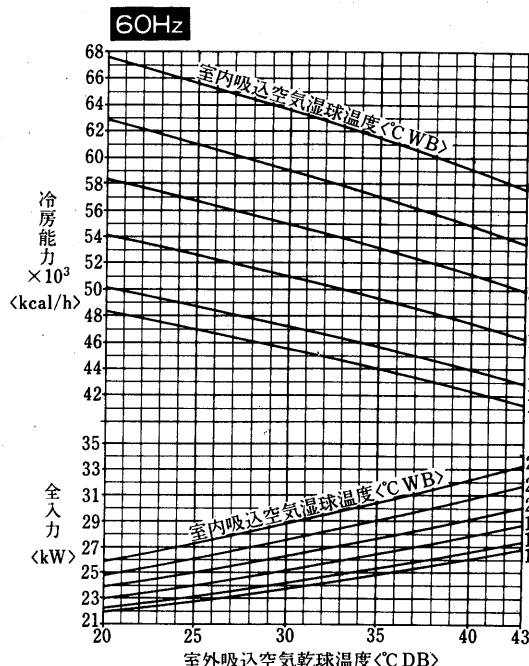
- 図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので適当に調節してください。<塞止弁にしてもよい> 組合せ電磁弁口径φ10
- 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁<または塞止弁>を使用してください。

空
冷
式

PA-S20A₃形冷房能力線図

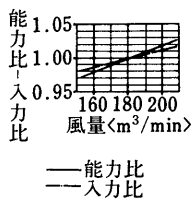


標準条件のときのSHF = 0.73

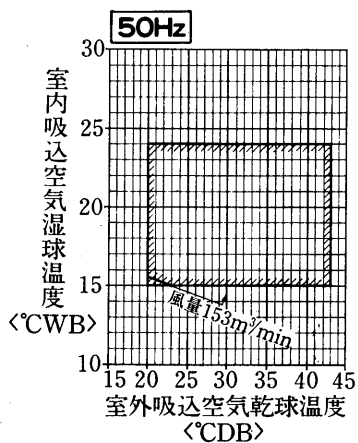


標準条件のときのSHF = 0.71

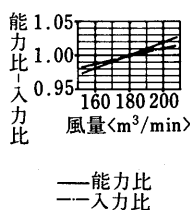
風量補正線図



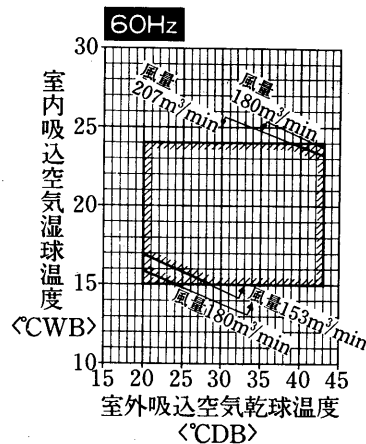
運転温度範囲



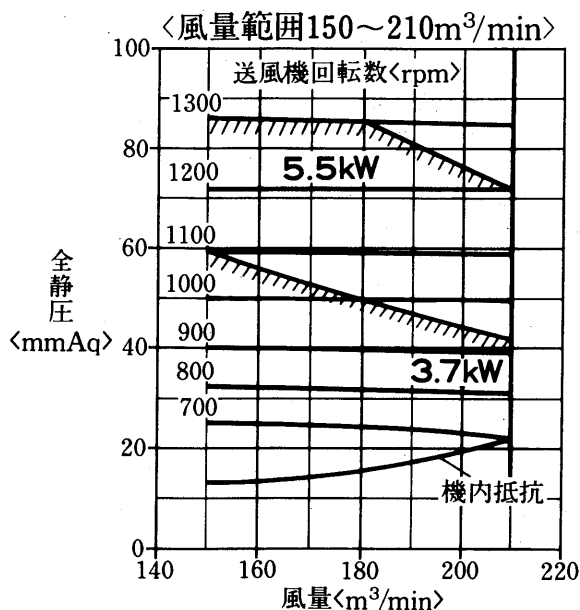
風量補正線図



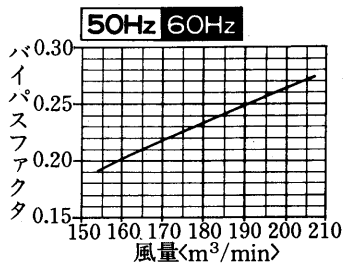
運転温度範囲



送風機性能線図

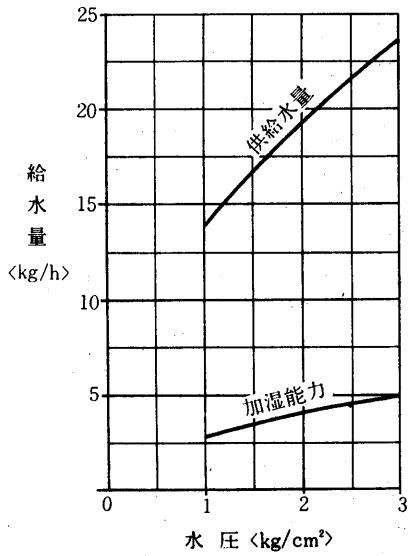


バイパスファクタ線図



能
力

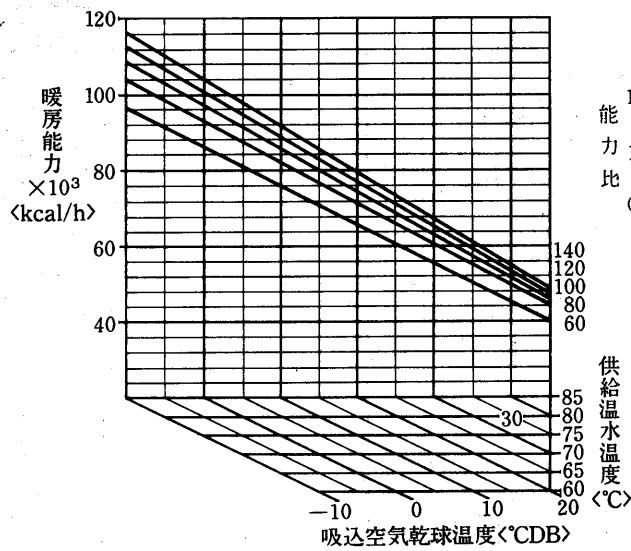
温水加湿器能力線図<別売部品>



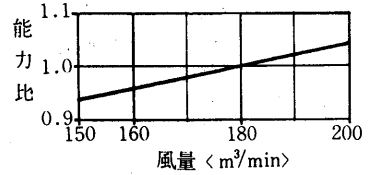
使用上の注意

1. 供給水としては60℃以上の温水を使用してください。
2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。

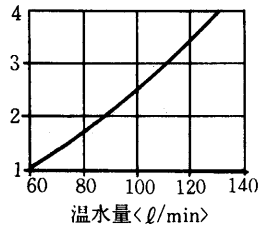
温水加熱器能力線図<別売部品>



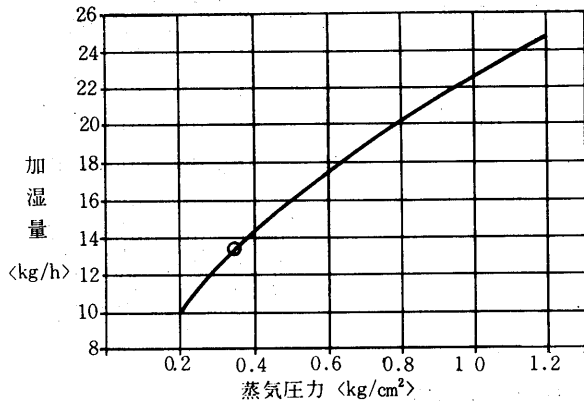
風量補正線図



水頭損失線図



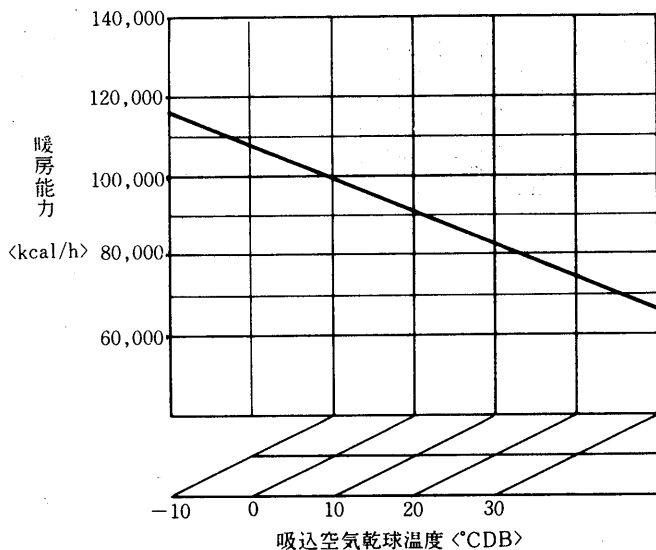
蒸気加湿器能力線図<別売部品>



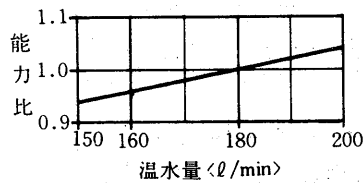
使用上の注意

1. 図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので適当に調節してください。<塞止弁にしてもよい> 組合せ電磁弁口径φ10
2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁<または塞止弁>を使用してください。

蒸気加熱器能力線図<別売部品>



風量補正線図



蒸気温度 <°C>	<蒸気圧力 <kg/cm²>>
108	<0.35>
118	<0.85>
128	<1.55>

